

市川市の図書館

2016



市川市立図書館

はじめに

市川市の図書館は昭和 25 年に市立市川小学校内に設置されたのを嚆矢とし、60 年を超える歴史を刻んでまいりました。昭和 32 年には葛飾八幡宮境内に初めて独立した図書館が設置され、読書会の育成や独自の件名配架、青少年を対象とした少年室など、先駆的かつ本格的な公立図書館サービスを開始しました。その後、自動車図書館による巡回サービスや、行徳、信篤、南行徳の各図書館、平田図書室の整備を経て、平成 6 年には市民の念願であった中央図書館が建設され、地域図書館の支援や、新時代に対応する図書館サービスを展開してまいりました。平成 21 年には指定管理者制度を導入し、J R 市川駅に直結する再開発ビル内に市川駅南口図書館を設置しました。

このほかにも小学校内に設置された市民図書室や公民館図書室、男女共同参画センターや情報プラザなどの市の機関との連携、市内の大学図書館との相互利用や相互貸借、また民間事業者にもご協力いただきながら返却ポストを市内 12 個所に設置するなど利便性の向上に努めてまいりました。

平成 27 年度は、地域や行政各部門と連携した企画展示やイベントを展開し、国立国会図書館デジタル化資料の公衆送信サービスの複製サービスや、スマートフォンの蔵書検索サイトを開設する等、新たなサービス展開による利便性向上に努めました。

また、市川駅南口図書館に続き、市内 2 番目の I C タグ導入館として行徳図書館の全蔵書への I C タグ貼付も完了しました。平成 28 年度には I C 機器導入による効果・成果の検証を着実にいき、今後の図書館運営にもつなげてまいります。

図書館をとりまく社会情勢や技術環境の変化がめまぐるしい現代にあって、情報通信技術を応用した業務の効率化や、利便性の向上、セルフ化等を引き続き推進するとともに、図書館による課題解決機能の強化や、各種アウトソーシング手法の活用などの検討も進め、常に変化に適応していくことを通じて時代や地域のニーズに合った、地域の知的基盤としての図書館となるよう努めてまいります。

本市図書館の課題を報告するとともに、今後のご理解とご支援をお願いいたします。

平成 28 年 6 月
市川市中央図書館
館長 大里 宗行

目 次

はじめに

| | | | |
|--------------------|-------|----------------------|--------|
| 1. 市川市の概要 | ・・・1 | (10) 市川市の図書館サービス指標 | ・・・45 |
| 2. 図書館の基本方針 | ・・・2 | (11) 千葉県の公共図書館サービス指標 | ・・・46 |
| 3. 図書館のあゆみ | ・・・3 | (12) 関連施設統計 | ・・・47 |
| 4. 図書館組織図・委員会等 | ・・・6 | 10. 平成27年度事業概要 | |
| 5. 図書館及び関連施設の配置図 | ・・・8 | 概況 | ・・・49 |
| 6. 施設概要 | | (1) 資料収集と利用状況 | ・・・49 |
| (1) 中央図書館 こどもとしゃかん | ・・・9 | (2) リクエストサービス | ・・・50 |
| ①中央図書館フロア案内図 | ・・・10 | (3) レファレンスサービス | ・・・51 |
| ②こどもとしゃかんフロア案内図 | ・・・11 | (4) 類縁機関との連携 | ・・・51 |
| ③生涯学習センター（メディアパーク | | (5) 対象別サービス | ・・・52 |
| 市川) フロア案内図 | ・・・12 | ①児童サービス | ・・・52 |
| (2) 自動車図書館「みどり号」 | ・・・13 | ②ヤングアダルトサービス | ・・・54 |
| (3) 平田図書室 | ・・・14 | ③障害者サービス（図書館利用に障 | ・・・55 |
| (4) 行徳図書館 | ・・・15 | 害のある利用者へのサービス) | |
| (5) 信篤図書館 | ・・・16 | ④外国人利用者へのサービス | ・・・55 |
| (6) 南行徳図書館 | ・・・17 | ⑤団体へのサービス | ・・・56 |
| (7) 市川駅南口図書館 | ・・・18 | (6) 資料別サービス | |
| (8) 関連施設 | ・・・22 | ①地域資料 | ・・・56 |
| (9) 提携機関 | ・・・23 | ②視聴覚資料 | ・・・57 |
| 7. 図書館コンピュータシステム | ・・・24 | (7) 主催事業 | ・・・57 |
| 8. 平成28年度予算 | ・・・29 | (8) 委員会等 | ・・・60 |
| 9. 平成27年度統計 | | (9) 図書館刊行物 | ・・・62 |
| (1) 蔵書冊数 | ・・・32 | (10) 視察・講師派遣等 | ・・・63 |
| (1-2) 分野別蔵書冊数内訳 | ・・・33 | (11) 市川市立図書館関係記事一覧 | ・・・64 |
| (1-3) 蔵書冊数の推移 | ・・・34 | (12) 市川市立図書館関係テレビ番組 | |
| (2) 分類別貸出冊数 | ・・・35 | 一覧 | ・・・67 |
| (2-2) 分野別貸出冊数内訳 | ・・・36 | 11. 市川図書館友の会 | ・・・68 |
| (2-3) 貸出点数の推移 | ・・・37 | 12. 新聞・雑誌一覧 | |
| (3) 蔵書回転率 | ・・・38 | (1) 購入雑誌一覧 | ・・・69 |
| (4) リクエスト統計 | ・・・39 | (2) 寄贈雑誌一覧 | ・・・77 |
| (5) 登録者集計表 | ・・・40 | (3) 中央図書館収集地域雑誌・定期刊 | ・・・79 |
| (6) 延べ利用者数の推移 | ・・・40 | 行物一覧 | |
| (7) 中央図書館月別利用者数・貸出 | | (4) 新聞ほか一覧 | ・・・82 |
| 点数の推移 | ・・・41 | 13. 条例・規則等 | ・・・83 |
| (8) 受入・除籍冊数 | ・・・42 | 14. 資料 | ・・・106 |
| (9) 自動車図書館ステーション別 | ・・・44 | | |
| 統計 | | | |

1. 市川市の概要

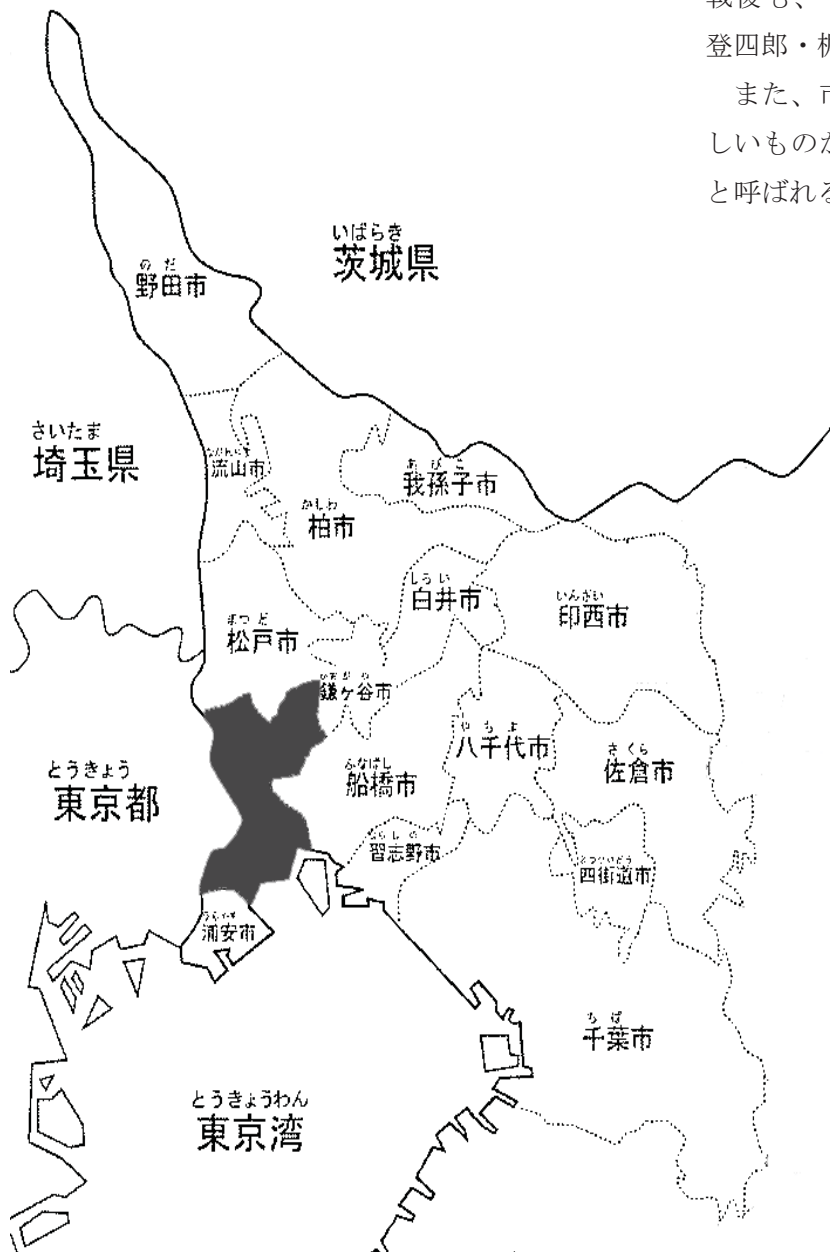
市川市は、千葉県の西部に位置し、北は松戸市、東は船橋市・鎌ヶ谷市、南は浦安市及び東京湾に各々面し、西は江戸川を隔てて東京都江戸川区・葛飾区と相對している。

市域は南北に細長く、北部の台地上には50ヶ所に上る縄文貝塚、国分寺などがあり、中央には市川砂州上に千葉街道が走り、黒松に囲まれて葛飾八幡宮や中山法華経寺などが建つ。南部の低地には、旧江戸川に沿って、成田街道の面影を残す街並みや、塩田の名残をとどめる地名も多い。昭和9年に市制を施行した。

江戸・東京に近い市川市域は、自然環境にも恵まれ古くから豊かな文化を育んできた。古代には国府が置かれ、万葉時代から「真間の手児奈」伝説や「真間の継橋」が歌い継がれてきた。中世に活躍した日蓮の『立正安国論』（国宝）をはじめとする遺筆は、今も法華経寺に伝わる。近世には、市川の事蹟は『南総里見八犬伝』や『江戸名所図会』などにも記されてきた。

近代以降も、伊藤左千夫・正岡子規・郭沫若らが市川を題材にした作品を遺し、永井荷風・幸田露伴・東山魁夷・水木洋子・宗左近の終焉の地となった。戦後も、中野孝次・五木寛之・井上ひさし・能村登四郎・梶山俊夫らが住まい、活動の拠点となる。

また、市民による読書活動や芸術活動にもめざましいものがある。良好な「郊外住宅都市」「文化都市」と呼ばれる所以である。



位置 東経 139° 55′ 52″
北緯 35° 43′ 19″
(市庁舎)

面積 56.39 k m²
東西延長 8.2 k m
南北延長 13.4 k m

人口 478,542人
男 243,365人
女 235,177人
233,877世帯

(住民基本台帳人口
H28.3.31現在)

2. 図書館の基本方針

公共図書館は、社会を取り巻く様々な課題や個人の生き方について、市民一人ひとりが興味と関心に従って自由に学び、必要な知識を得て考え、意見を作り上げるための資料・情報と学習の場を提供する生涯学習機関です。

公共図書館はまた、歴史・芸術・文学などの幅広い優れた著作を収集し提供することによって児童・青少年の人格形成や、心の豊かさを求める成人市民の教養と楽しみに資するためのレクリエーション機関でもあります。

市川市立図書館はこれらの設置趣旨を基本方針として市民のための図書館運営に努め、たゆまぬサービスの向上をとおして、市民がいつでも、どこでも、誰でもが情報を得て学ぶことができ、また学習成果を発揮できるような環境を整備し、住みよい地域社会の形成に、さらには地方自治の基盤である市民の自立を支えることにより、本市の基本目標の一つである「真の豊かさを感じるまち」の実現に貢献します。

平成28年度の目標

(1) 図書館運営基本計画による評価の実施

「市川市立図書館運営基本計画」の評価指標に基づき、図書館活動の評価を行うとともに、アンケートなどにより利用満足度を測定する。いずれも高い評価を目標として進捗管理を行う。

また図書館の運営形態についての検証を通じて、各事業（サービス）の最適な担い手について検討し、司書の採用補充も含め、将来の方向性を示す。

(2) 蔵書の収集と効率的な管理、保存について

より効果的な図書館サービスを展開するため、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき、図書館資料の収集と更新を計画的に進めると同時に、以下の蔵書管理効率化事業を推進する。

- ① 効率的な蔵書管理と自動貸出機設置による利便性の向上を図るため I C タグの導入を推進する。7月には行徳図書館に I C 機器を導入し、その導入効果を図る。
- ② 中央図書館書庫への可動式集密書架の増設を図る。
- ③ 収納スペース有効活用のため、地域行政資料を中心とした電子化を図る。

(3) 図書館サービスの向上について

より利便性と満足度の高い図書館サービスを提供するため以下の事業を実施する。

- ① さわやかな対応を心がけ、接遇能力を向上する。
- ② 利用者支援能力の向上とレファレンスサービスの充実に努める。
- ③ インターネット等を活用した情報発信機能の向上を図る。
- ④ 様々な機会を通して図書館の P R に努め利用を促進する。
- ⑤ あらゆる機会を捉えた研修を通して職員の資質向上を図る。
- ⑥ 図書館未設置地域への図書館サービスについて検討する。

3. 図書館のあゆみ

| | | |
|-------|-----|--|
| 昭和25年 | 9月 | 創立開館（1日） 市立市川小学校に併設（2教室） 小暮貞次館長 職員数3名 |
| 28年 | 11月 | 館外貸出開始 |
| 30年 | 9月 | 市川市立図書館だより「まつかぜ」創刊（昭和48年3月58号まで刊行） |
| 31年 | 4月 | 山岡寛章図書館長に就任 |
| 32年 | 4月 | 『市川市立図書館蔵書目録 昭和31年12月』発行 |
| | 5月 | 葛飾八幡宮境内に移転し独立館として開館（21日） 1階を使用、2階は教育委員会と市役所の一部が同居 職員数6名 |
| 33年 | 10月 | お母さんの本棚開設 |
| 34年 | 7月 | 教育委員会と市役所の一部が新庁舎完成に伴い移転 図書館独自の建物となる |
| 35年 | 6月 | 幼児用、児童用図書を件名配列 母と子の部屋、少年室を設置 全館使用開始 |
| | 11月 | 市川市読書会連絡協議会創立総会 |
| 36年 | 1月 | うずしお読書会創立 |
| 37年 | 5月 | 夜間開館実施（1日）19時30分まで 6名増員し職員数17名 |
| 38年 | 4月 | 書架室積層式書架に改造 |
| 39年 | 3月 | 市川市立図書館設置条例公布（31日） |
| | 6月 | 行徳分館開館（1日） 徳願寺境内 18時まで開館 職員数3名 |
| 42年 | 4月 | 貸出方式をブラウン方式に切替え 2冊2週間 村岡ゴム会長村岡信一氏より図書館建設のための指定寄付1,000万円 |
| 43年 | 5月 | 新館を境内本館隣の敷地に開館（11日） |
| 44年 | 8月 | 子ども会文庫に対し図書のセット貸出開始（青少年課と共同）（～平成9年度） |
| 47年 | 10月 | 田村三雄図書館長に就任 |
| 48年 | 8月 | 冷暖房設備設置 |
| 50年 | 9月 | 移動図書館みどり号開設 京成自動車工業製造 |
| 51年 | 11月 | 移動図書館第2みどり号運行 東京特殊車体製造 |
| 53年 | 4月 | 石橋賢一図書館長に就任 |
| 54年 | 2月 | 信篤図書館開館（1日） 行徳分館を行徳図書館に改称 |
| 55年 | 4月 | 行徳図書館、移動図書館を本行徳公民館図書室に移転 |
| 56年 | 10月 | 行徳図書館新館開館（1日） 行徳支所4、5階 職員数5名 |
| 57年 | 8月 | 弘田稔図書館長に就任 |
| 58年 | 10月 | 南行徳図書館開館（1日） 職員数4名 |
| 60年 | 11月 | 市内5館をオンラインで結び、コンピュータによる貸出方式に移行（19日） |
| 62年 | 4月 | 渡井章三図書館長に就任 |
| | 10月 | 平田図書室開室（11日） 職員数2名 |
| 63年 | 4月 | 断続的であった司書職の採用を毎年開始（～平成5年度） |
| | 7月 | 第1みどり号更新 林田製作所製造（28日登録） |
| | 10月 | 中央図書館等建設準備室仮設置 職員数4名 |
| 平成元年 | 1月 | 『市川市の図書館』刊行（以降年次報告書として毎年刊行） |
| | 4月 | 行徳図書館新館開館（15日） 行徳支所隣に単独館5階建て 職員数10名 八幡、行徳でCDの貸出開始 |
| | 7月 | 中央図書館等建設準備室設置（管理部所属） |
| | 9月 | 第2みどり号更新 京成自動車工業製造（29日登録） |
| | 10月 | 中央図書館等（仮称メディアパーク市川）のコンペ当選作決まる（山下設計） |
| 2年 | 7月 | 小川俊彦図書館長に就任 |
| 3年 | 10月 | 公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業の実験開始 |
| | 11月 | 女性センター開館 情報資料室と書誌情報を共有しオンライン貸出を実施 |
| 4年 | 11月 | 中央図書館開館準備プロジェクト（15部会）開始 |
| 5年 | 7月 | 小学生向けおすすめの本のリーフレット「本のぽけっと」創刊 |
| 6年 | 4月 | 『市川市図書館資料収集方針』まとめる |
| | 9月 | 市川図書館友の会創立（18日） |
| | 10月 | 八幡本館（葛飾八幡宮境内）休館（1日～） |

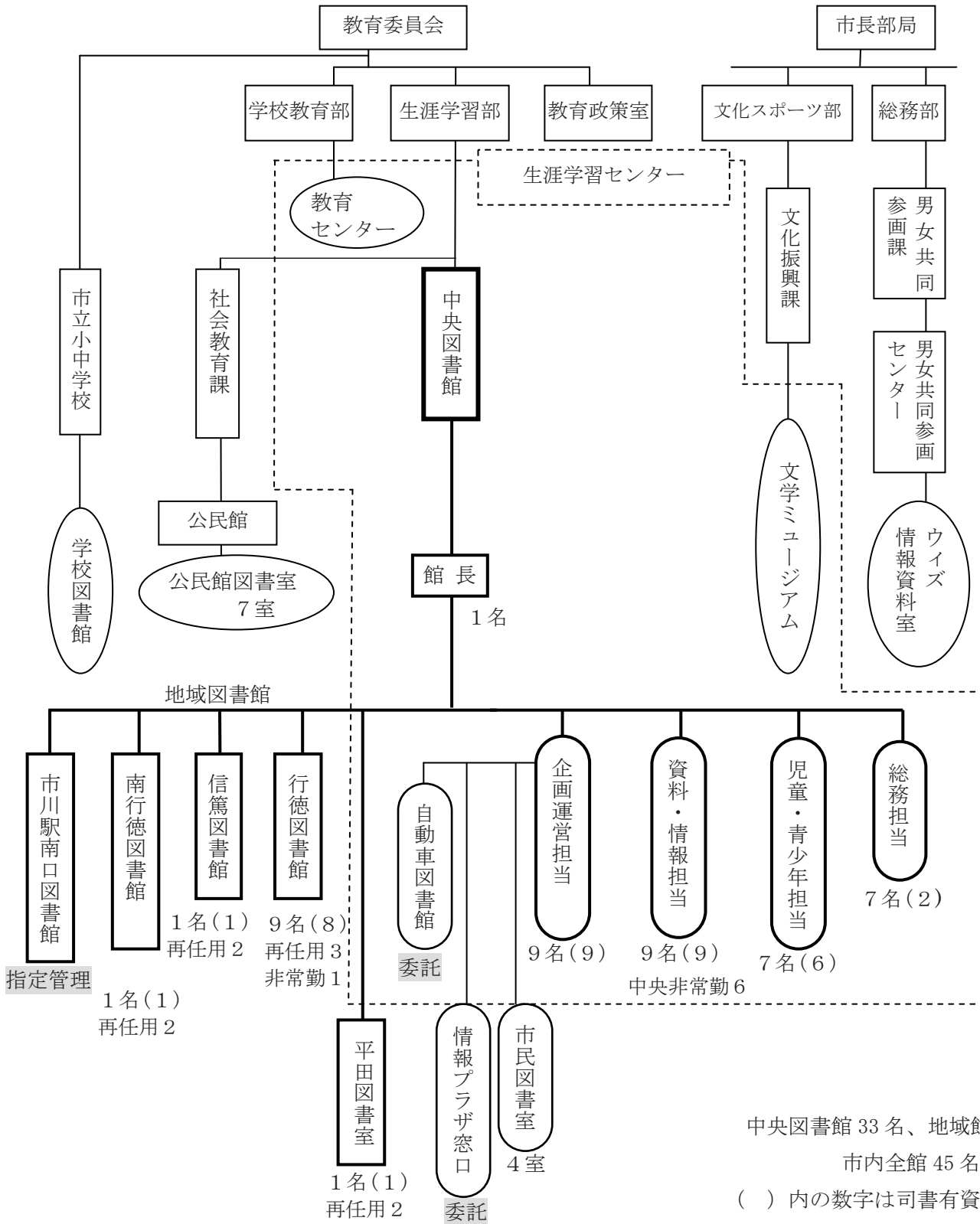
| | | |
|------|-----|---|
| 平成6年 | 10月 | コンピュータシステムを更新し、学校図書室とのパソコン通信を導入 |
| | 11月 | 市川市中央図書館、こどもとしょかん 複合施設である市川市生涯学習センター（メディアパーク市川）1階に開館（1日） 職員数39名 一般フロアに無断持ち出し防止ゲートシステム（BDS）を導入 「図書館だより」（40号～「市川図書館だより」）「Young Adult通信」創刊 |
| 7年 | 9月 | 中央図書館第1回リサイクルブック市開催（10日試行、第2回 同年10月29日） |
| | 10月 | 公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業を本格実施 |
| 8年 | 3月 | 市川市読書会連絡協議会解散 |
| | 4月 | 小倉勳図書館長に就任 |
| 9年 | 10月 | 中央図書館が日本図書館協会建築賞を受賞（第12回） |
| | 1月 | 館報『まつかぜ 市川市立図書館報』（合本復刻）を刊行 |
| | 4月 | 千葉商科大学付属図書館とのネットワーク事業開始 レファレンス事例集「参考業務月報」を刊行（平成10年度「参考業務季報」平成11年度～「新・参考業務月報」） |
| | 5月 | 学校、幼稚園への出張サービスを本格的に開始 |
| | 9月 | 市川市ホームページ開設 同時に図書館ホームページ開設（15日） |
| 10年 | 4月 | 太刀川寛図書館長に就任 |
| 11年 | 4月 | 市民図書室の所管を生涯学習課から図書館に移管 |
| | 6月 | 夜間開館の試行（中央図書館：土曜日19時30分まで拡大 行徳図書館：開館を朝10時にし、火曜日から金曜日19時30分まで拡大） |
| 12年 | 1月 | 『市川市立図書館利用者アンケート集計結果報告書』まとめる |
| | 8月 | 第1みどり号廃車 |
| | 10月 | コンピュータシステムを更新し、インターネットで蔵書公開を開始する 4市民図書室（福栄、塩焼、大柏、稲越）、2公民館図書室（大野、西部）に 図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始 |
| 13年 | 3月 | 市川市立図書館開館50周年「市川手児奈文学賞」創刊記念シンポジウムを開催 （22日） |
| | 4月 | 鈴木小夜子図書館長に就任 |
| | 10月 | 楽山市との友好都市締結20周年記念として「楽山市図書コーナー」設立 |
| 14年 | 3月 | 『市川の文芸風土と図書館の未来 シンポジウム記録集』刊行 |
| | 4月 | 漆原利一図書館長に就任 中央図書館特別コレクションに星野道夫コーナーを開設 |
| | 5月 | 携帯電話からの図書館資料検索サービスを開始 インターネットからのレファレンス受付開始 |
| | 9月 | うずしお読書会が1000回を迎え、11月には社団法人読書推進運動協議会より2002年度第35回全国優良読書グループとして表彰される |
| 15年 | 11月 | インターネットからの予約受付開始（図書、雑誌） |
| | 3月 | 第2みどり号廃車 自動車図書館車をCNG（圧縮天然ガス）車に更新 |
| | 4月 | 行徳図書館に責任者を配置 支援サービス担当を新設 職員数58名 |
| | 6月 | 曾谷公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始 |
| | 7月 | 情報プラザに図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始 C T I サーバを導入 中央図書館督促業務の自動化開始 |
| | 8月 | 中央図書館予約連絡業務の自動化開始 中央図書館の電話応答案内システム稼働開始 |
| 16年 | 4月 | 図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託 |
| | 6月 | 東部公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始 |
| 17年 | 4月 | 「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、こどもとしょかんが文部科学大臣表彰を受賞 |
| | 7月 | コンピュータシステムを更新し、所蔵する視聴覚資料のインターネット予約受付開始 曾谷公民館、東部公民館、情報プラザ以外の各図書館等の端末機器を入替え |
| | 10月 | 千葉商科大学と協定締結、予約図書の貸出を同大学付属図書館で開始 教育センター「まなびの広場」を改修し、「文学プラザ」として開館 |

| | | |
|-------|-----|--|
| 平成18年 | 4月 | 中央図書館の祝日開館試行開始 自動車図書館の貸出、返却業務を委託 |
| | 6月 | 中央図書館に韓国ソウル市特別区「江南区電子図書館閲覧コーナー」を設置 |
| | 7月 | 韓国原州市からの寄贈図書受入開始 「原州市図書コーナー」を設置 |
| 19年 | 10月 | 予約資料の宅配サービス開始 |
| | 3月 | 累積版冊子『本のぽけっと 1号～20号』刊行（20年3月カラー版刊行） |
| | 4月 | 行徳図書館の祝日開館試行 生涯学習センターの全館管理業務を図書館に移管 |
| | 9月 | インターネットからの貸出延長サービスを開始 |
| 20年 | 11月 | 住基カードに図書館利用券機能を追加 中央図書館でDVDの貸出開始 |
| | 4月 | 露木芳輝図書館長に就任 |
| | 6月 | 「青空文庫」作成電子テキストの書誌データをWebサーバで一括検索開始 |
| 21年 | 7月 | 和洋女子大学メディアセンターと相互協力に関する確認書を取り交わし、8月より和洋女子大学の資料を市立図書館で貸借可能とする |
| | 4月 | 中央・行徳図書館の祝日開館等の本実施（中央：土日祝日の閉館を18時に変更） 市川駅南口図書館開館（30日）、ICタグによる蔵書管理システムを導入 |
| 22年 | 6月 | 行徳図書館3階にパソコンルーム開設（23年11月～無線LAN接続環境を整備） |
| | 2月 | 国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの参加において、礼状受理 |
| 23年 | 7月 | 「24時間テレビ愛は地球を救う」から障害者サービス用機器の寄贈を受ける |
| | 2月 | 中央図書館利用者アンケート実施（以後、毎年満足度調査として実施） |
| 24年 | 3月 | 東日本大震災により書架一部破損（11日） 計画停電に伴う臨時休館（14～18日） 計画停電に伴う閉館時間変更 全館17時閉館（19日～4月17日） |
| | 4月 | 松本雅貴図書館長に就任、職員数55名 「市川市立図書館中期計画」（平成23～25年度）発行 |
| | 10月 | 地域図書館利用者アンケート実施 eモニターで貸出冊数のアンケート実施 |
| | 11月 | コンピュータシステムをWebアプリケーションである富士通iLisfieraに更新 システムサーバ14台で構成 クライアントパソコン105台を更新 中央図書館に外部データベース検索結果印刷のコインベンダープリンタを導入 |
| | 3月 | 図書館メールマガジンの配信を開始 |
| 25年 | 4月 | 中央図書館長に行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館の館長兼務辞令交付 条例改正により個人の図書貸出冊数を無制限から20冊へ |
| | 10月 | ブックディテクションシステムの更新 |
| | 2月 | 『市川市の図書館 昭和編』を編集、発行 中央図書館特別コレクションに渡邊二郎コーナーを開設 |
| | 4月 | 生涯学習センターの全館管理業務を社会教育課に移管、職員数48名 |
| 26年 | 7月 | 宅配サービスをシルバー人材センターを利用して再開（23年4月より休止） |
| | 10月 | 中央図書館書庫に可動式集密書架設置 |
| | 2月 | 市川駅南口図書館のパソコンを更新 |
| | 4月 | 生涯学習センターの全館管理業務を図書館へ再び移管、職員数45名 |
| | 6月 | 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス開始 |
| 27年 | 8月 | 市の刊行物販売を開始 DVDの貸出を2点とする試行を開始 |
| | 11月 | 開館20周年記念事業として、「市川市の図書館ポスター・標語」を募集、記念講演会を開催 図書館オリジナルデザイン商品（エコバッグ・クリアファイル）の販売開始 |
| | 1月 | 図書館マナーキャンペーン実施 |
| | 3月 | 「市川市立図書館運営基本計画」発行 |
| 28年 | 4月 | 大里宗行図書館長に就任、職員数46名 |
| | 11月 | 中央図書館に教科書コーナー設置 |
| | 12月 | 図書館マナーキャンペーン実施 |
| | 1月 | ケーブルテレビにて「おすすめライブラリー」放送開始 |
| | 3月 | スマートフォン対応Web-OPACサービス開始 |
| | 4月 | 乳幼児向け利用券発行開始 |

4. 図書館組織図・委員会等

(1) 図書館組織図

(平成 28 年 4 月現在)



中央図書館 33 名、地域館 12 名

市内全館 45 名 (37)

() 内の数字は司書有資格者数

再任用 9 名 (週 3 日 8 名・週 5 日 1 名)

非常勤 7 名 (週 35 時間)

スタッフ 73 名

※ ○ 内の施設は、図書館と連携して事業を行っている関連施設

⋯⋯⋯ 内は生涯学習センター内の施設

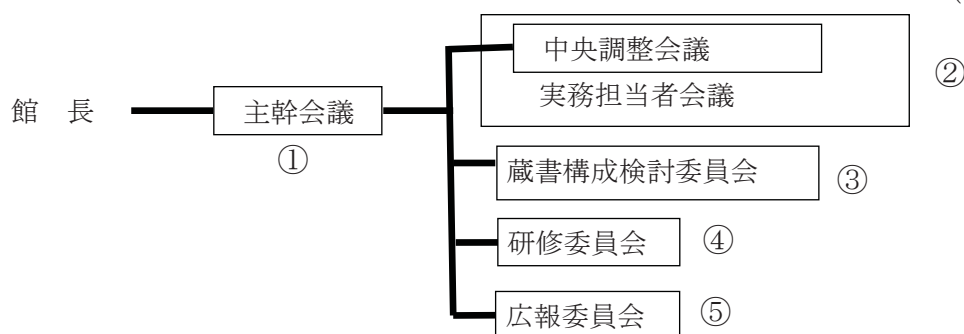
図書館正規職員数

| 館名 | 担当 | 人数 | うち司書 | |
|------------|----------|----|------|-------|
| 図書館長 | | 1 | 0 | |
| 中央 | 企画運営担当 | 9 | 9 | 100 % |
| | 資料・情報担当 | 9 | 9 | 100 % |
| | 児童・青少年担当 | 7 | 6 | 85.7% |
| | 総務担当 | 7 | 2 | 28.6% |
| | 合計 | 33 | 26 | 78.8% |
| 平田 | | 1 | 1 | 100 % |
| 行徳 | | 9 | 8 | 88.9% |
| 信篤 | | 1 | 1 | 100 % |
| 南行徳 | | 1 | 1 | 100 % |
| 全館 | | 45 | 37 | 82.2% |
| 【参考】市川駅南口※ | | 18 | 14 | 77.8% |

※市川駅南口図書館は指定管理者制度を導入

(2) 委員会・会議等

(平成 28 年 4 月現在)

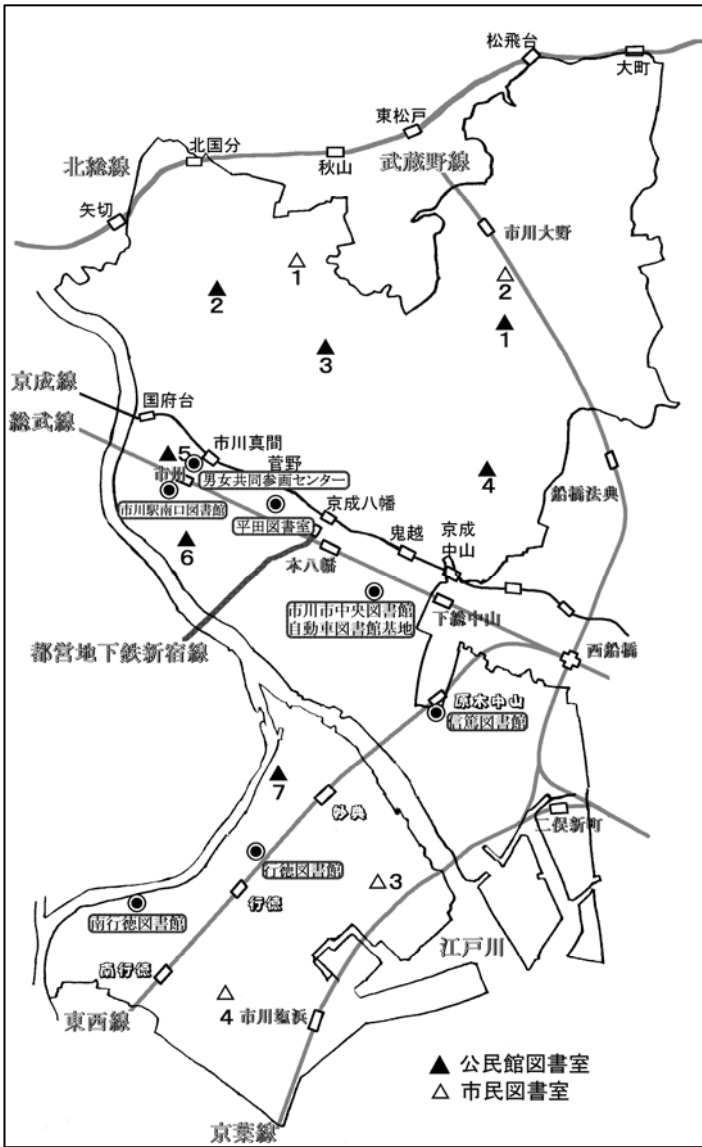


○各会議・委員会の役割

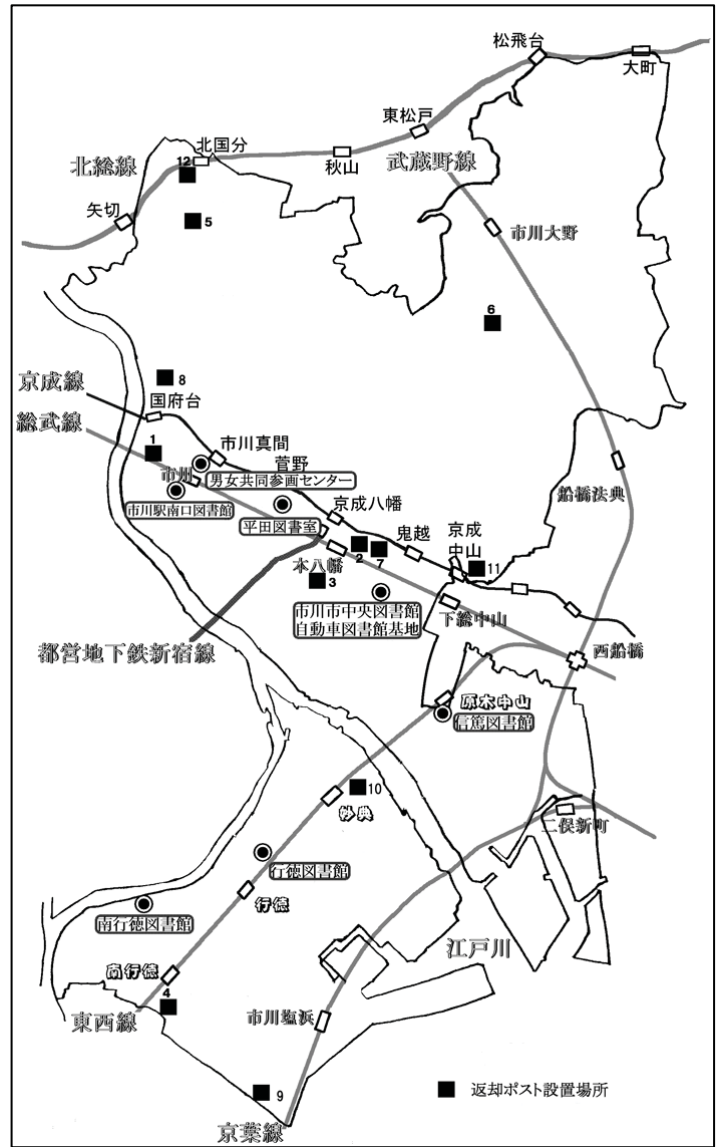
| | 会議名 | 討議内容 |
|--|-----------|---|
| ① | 主幹会議 | 中央図書館、及び全館に関わる運営全般について協議・決定を行う。館長と主幹で構成される。 |
| ② | 中央調整会議 | 中央図書館の実務的な事項について、担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。 |
| ② | 実務担当者会議 | 実務的な事項について、担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。 |
| ③ | 蔵書構成検討委員会 | 収集方針の検討、年度ごとの収集計画の立案、及び選書・蔵書構成や館内整理日の実施事項等について連絡・調整を行う。 |
| ④ | 研修委員会 | 全館の職員・非常勤職員・実習生等に対する研修のプログラムなどの企画・立案及びスタッフマニュアルの管理を行う。 |
| ⑤ | 広報委員会 | 「図書館だより」の編集や、「広報いちかわ」への情報提供等、図書館に共通の広報に関する企画・実務を行う。 |
| その他、課題解決及び政策提案等のための対応会議を、プロジェクトを組み随時行っている。 | | |

5. 図書館及び関連施設の配置図

図書館と関連施設の配置図



返却ポストの配置図



| No. | 公民館図書室 (▲) | 所在地 |
|-----|------------|--------|
| 1 | 大野公民館図書室 | 南大野2丁目 |
| 2 | 西部公民館図書室 | 中国分2丁目 |
| 3 | 曾谷公民館図書室 | 曾谷6丁目 |
| 4 | 東部公民館図書室 | 本北方3丁目 |
| 5 | 市川公民館図書室 | 市川2丁目 |
| 6 | 市川駅南公民館図書室 | 大洲4丁目 |
| 7 | 本行徳公民館図書室 | 本行徳12 |

| No. | 市民図書室 (△) | 所在地 |
|-----|-----------|--------|
| 1 | 稲越市民図書室 | 稲越町518 |
| 2 | 大柏市民図書室 | 大野町2丁目 |
| 3 | 塩焼市民図書室 | 塩焼5丁目 |
| 4 | 福栄市民図書室 | 南行徳2丁目 |

| No. | 返却ポスト (■) | 所在地 | 設置年 |
|-----|--------------|--------|----------------------------|
| 1 | 市川公民館 | 市川2丁目 | H14. 5 |
| 2 | 八幡市民談話室 | 八幡2丁目 | H14. 5 |
| 3 | 情報プラザ2階 | 南八幡4丁目 | H14. 5 |
| 4 | 南行徳市民センター | 南行徳1丁目 | H14. 8 |
| 5 | 歴史博物館 | 堀之内2丁目 | H15. 9 |
| 6 | 大柏出張所(大野公民館) | 南大野2丁目 | H16. 8 |
| 7 | 市川市役所 | 八幡1丁目 | H17. 6 |
| 8 | 千葉商科大学附属図書館 | 国府台1丁目 | H17. 10 |
| 9 | 塩浜市民体育館 | 塩浜4丁目 | H18. 7 |
| 10 | イオン市川妙典店 | 妙典5丁目 | H19. 7 H20. 4 H25. 6 |
| 11 | 中山窓口連絡所 | 中山4丁目 | H19. 7 |
| 12 | ベルクス市川堀之内店 | 堀之内3丁目 | H21. 4 |

6. 施設概要

平成28年4月現在

| 館名 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 |
|--------|----------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------------------|
| 敷地面積 | 11,012㎡ | ----- | 4,958㎡ | ----- | 410㎡ | ----- |
| 構造 | 鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上4階 ／地下1階 | 鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上2階 | 鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上5階 | 鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階 | 鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階 | 鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上45階 (3階部分) |
| 建築面積 | 6,164㎡ | ----- | 674㎡ | 304㎡ | 120㎡ | ----- |
| 延べ床面積 | 6,411㎡ | 256㎡ | 2,223㎡ | 912㎡ | 360㎡ | 573㎡ |
| 収容可能冊数 | 1,000,000冊 | 40,000冊 | 155,000冊 | 55,000冊 | 36,000冊 | 43,500冊 |
| うち開架 | 200,000冊 | 39,000冊 | 100,000冊 | 45,000冊 | 23,000冊 | 43,500冊 |
| うち書庫 | 800,000冊 | 1,000冊 | 55,000冊 | 10,000冊 | 13,000冊 | ----- |
| 開館年月日 | 平成6.11.1 | 昭和62.10.11 | 昭和56.10.1 | 昭和54.2.1 | 昭和58.10.1 | 平成21.4.30 |
| 独立・併設 | 併設 | 併設 | 併設 | 独立 | 独立 | 併設 |
| 閲覧席 | 358席 | 20席 | 166席 | 33席 | 16席 | 61席 |
| うち一般 | 200席 | 10席 | 79席 | 23席 | 10席 | 20席 |
| うち児童 | 60席 | 10席 | 50席 | 10席 | 6席 | 11席 |
| その他 | 98席 | ----- | 37席 | ----- | ----- | 30席 |
| 駐車場 | 共有 99台 | ----- | 共有 69台 | 共有 20台 | ----- | ----- |
| 利用者端末 | (※1) 32台 | 1台 | 6台 | 1台 | 1台 | (※2) 7台 |

※1：うちWeb-OPAC 3台、ITブース 9台、江南区電子図書閲覧パソコン1台、新聞社サイト閲覧パソコン1台、障害者専用1台含む
 ※2：うち外部データベース閲覧 3台含む

(1) 中央図書館 こどもとしゃかん

市川市鬼高1-1-4 TEL 047(320)3333 (機械音声応答)
 047(320)3346 (直通)
 FAX 047(320)3351

・交通 JR本八幡駅、JR下総中山駅より徒歩15分

京成線鬼越駅より徒歩13分
 (JR本八幡駅北口より
 コルトンプラザ行バス無料)

・地下駐車場 (99台)

・開館時間

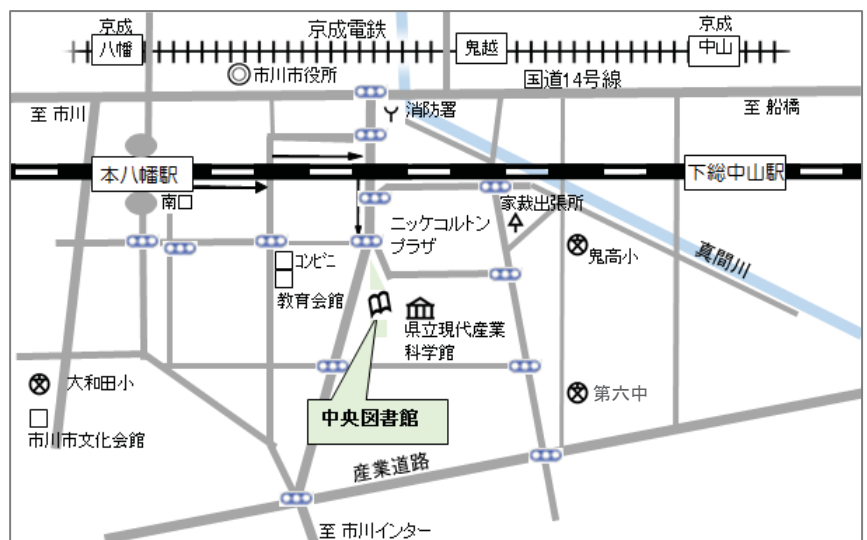
火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

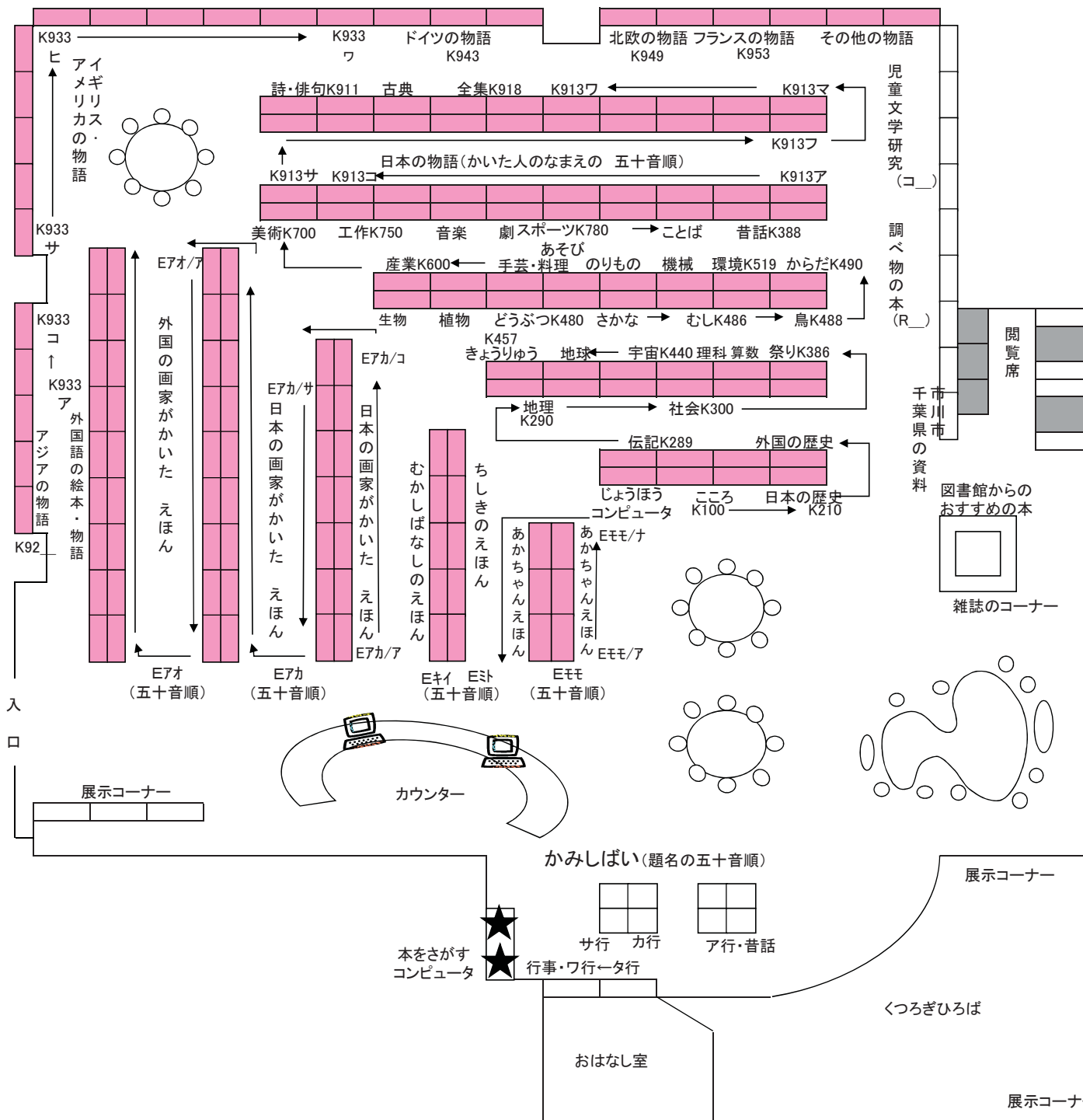
こどもとしゃかん

火曜～金曜 10:00～18:00

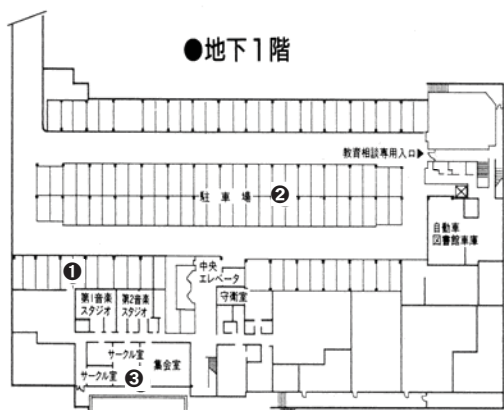
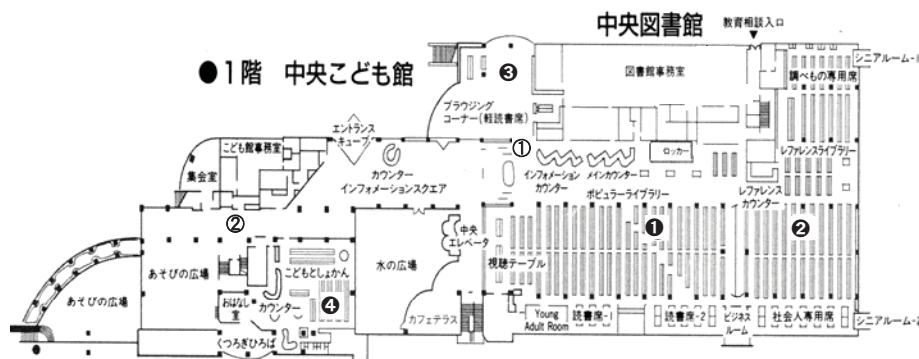
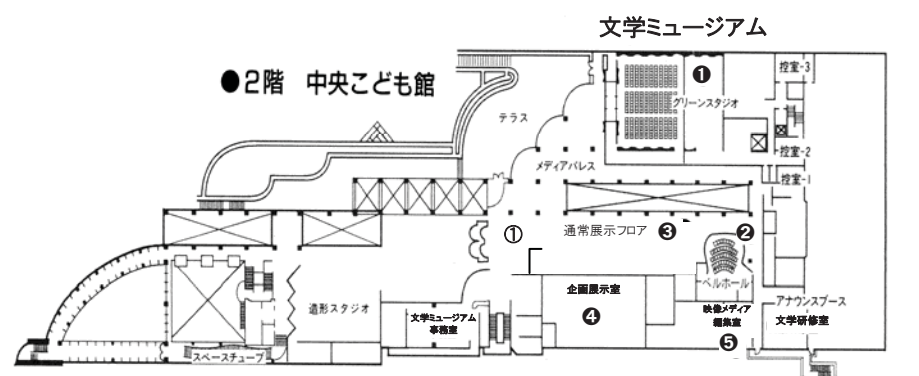
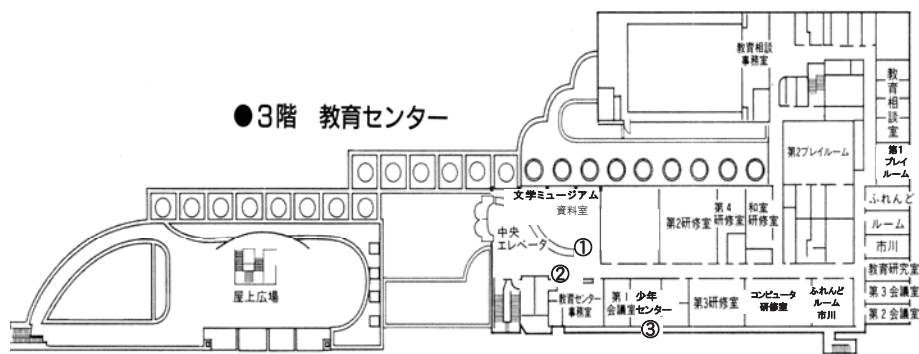
土・日・祝日 10:00～17:00



②こどもとしゃかんフロア案内図



③生涯学習センター(メディアパーク市川)フロア案内図



3階

- ①文学ミュージアム資料室：2階文学ミュージアムの資料室。
- ②教育センター：市内小・中・義務教育学校、特別支援学校の教職員の研修と、子どもや保護者からの教育相談を行う施設。
- ③少年センター：青少年の健全育成のための補導活動や少年相談業務を行う施設。

2階

- ①文学ミュージアム：①～⑤
- ①グリーンスタジオ：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。最大で260人を収容し、車イスへの対応も可能。
- ②ベルホール：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。定員46名。
- ③通常展示フロア：映画・演劇・小説・詩歌・文芸に区分し、文学の街いちかわの魅力を示す品・写真・映像を交え、紹介。
- ④企画展示室：市川ゆかりの文学や映像文化に関する企画展や展覧会などを行う。
- ⑤映像メディア編集室：映像編集機器があり、映像や画像の編集が行える。

1階

- ①中央図書館：①～④
- ①ポピュラーライブラリー：小説・趣味・ビジネス書など、生活に役立つ資料を備えている。中高生のためのコーナーや、CD・ビデオ・DVDのコーナーも設けている。
- ②レファレンスライブラリー：調べものに役立つ、専門書・辞典・郷土資料などを集めたコーナー。調べものの相談にも対応。
- ③ブラウジングコーナー(軽読書席)：各種新聞や雑誌をくつろいだ雰囲気の中で読める、軽読書コーナー。
- ④こどもとしゃかん：紙芝居・絵本を含め、児童書3万点を揃え、定期的に「らっこの会・えほんの会・おはなし会」を開催。
- ②中央こども館：赤ちゃんから高校生まで、市川市に住む18歳未満の子どもたちのための遊び場。

地下1階

- ①音楽スタジオ：少人数の音楽練習に。(担当課：2階①文学ミュージアム)
- ②地下駐車場：99台収容。(担当課：1階①中央図書館)
- ③集会室・サークル室：読書会・図書館ボランティア活動等に使用。(担当課：1階①中央図書館)

(2) 自動車図書館「みどり号」

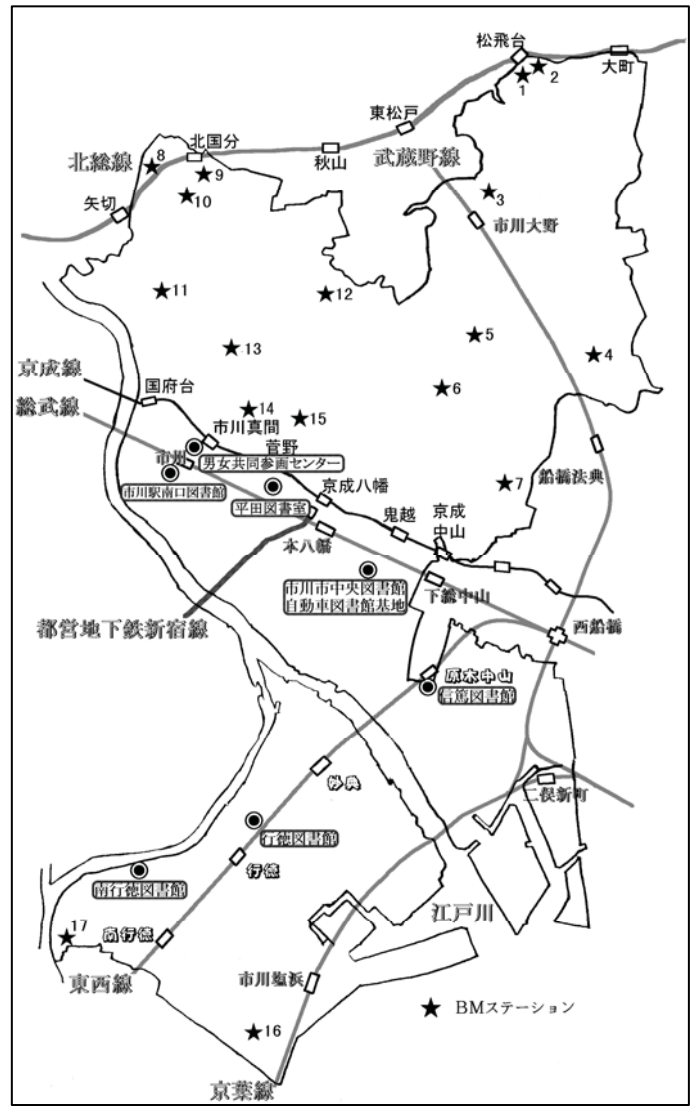
固定館だけでは補いきれない地域の方々のための図書館サービス。身体に障害のある方、ご高齢の方、または乳幼児のいる家庭、地理的障害のために固定館を利用できない方等のために、北部地域を中心に運行している。中央図書館地階を基地とし、駐車場と自動車図書館用書庫を有する。

ステーション数は全17箇所、1ステーション当たり30分から50分滞在し、主に図書の貸出、返却を行う。雨などの悪天候のときには巡回を中止する。

平成18年4月より、運転業務に加え、図書の貸出・返却業務も委託している。(3年間の長期継続契約)

車両仕様

| | |
|-------|----------------|
| 名称 | みどり号 |
| 登録番号 | 習志野 800 さ 7405 |
| 車名 | 日野 |
| 型式 | KK-XZU412M |
| 定員 | 5人 |
| 長さ | 608cm |
| 幅 | 206cm |
| 高さ | 271cm |
| 燃料 | CNG(圧縮天然ガス) |
| 総排気量 | 4.10kw |
| 登録年月日 | 平成15年3月27日 |
| 製作 | 京成自動車工業 |
| 積載冊数 | 3,000冊 |



みどり号巡回表 (平成28年度)

| | 曜日 | 午前 | | 午後 | |
|-------|----|---|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| | | | | | |
| 第1・3週 | 水 | ★16 塩浜体育館 塩浜4-9-1 10:20~10:50 | | ★4 柏井小学校 柏井1-1149-1 2:00~2:40 | ★7 若宮児童公園 若宮3-20 3:10~3:50 |
| | 木 | | | ★3 養護老人ホームいこい荘 大町521 2:00~2:40 | ★12 山王公園 曾谷5-16 3:00~3:50 |
| | 金 | ★15 (株)クボタ菅野ハイツ 菅野5-3-6 10:20~11:00 | ★9 堀之内公園 堀之内3-2 2:00~2:40 | ★14 菅野小学校 菅野6-14-1 3:00~3:40 | |
| 第2・4週 | 火 | ★9 堀之内公園 堀之内3-2 10:20~10:50 | | ★16 塩浜体育館 塩浜4-9-1 1:30~2:20 | ★17 島尻西公園 島尻1 3:00~3:40 |
| | 水 | | | ★2 市営大町第2団地 大町124 2:00~2:40 | ★6 宮久保小学校 宮久保5-7-1 3:10~3:50 |
| | 木 | ★13 石橋下公園 国分2-9 10:20~11:00 | ★10 歴史博物館 堀之内2-27-1 2:00~2:40 | ★8 北国分2丁目公園 北国分2-27 3:00~3:40 | |
| | 金 | ★11 国府台児童公園 国府台5-8 10:20~11:00 | ★1 市営大町第1団地 大町95 2:00~2:40 | ★5 大野小学校 南大野1-42-1 3:00~3:40 | |

(3) 平田図書室

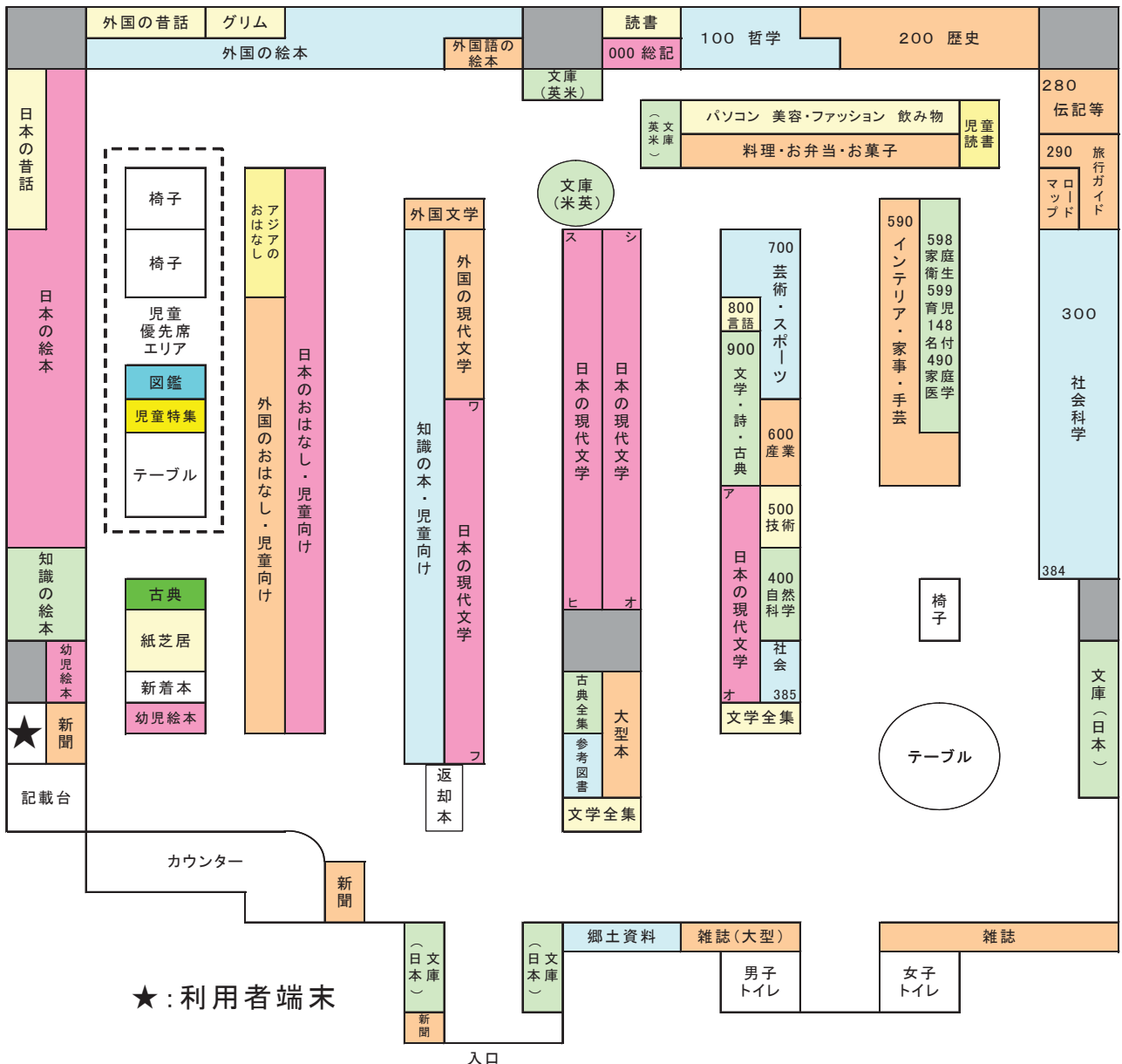
市川市平田 1-20-16

TEL 047 (321) 2243

FAX 047 (321) 2243



- ・交通 京成菅野駅より徒歩8分
JR本八幡駅より徒歩10分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



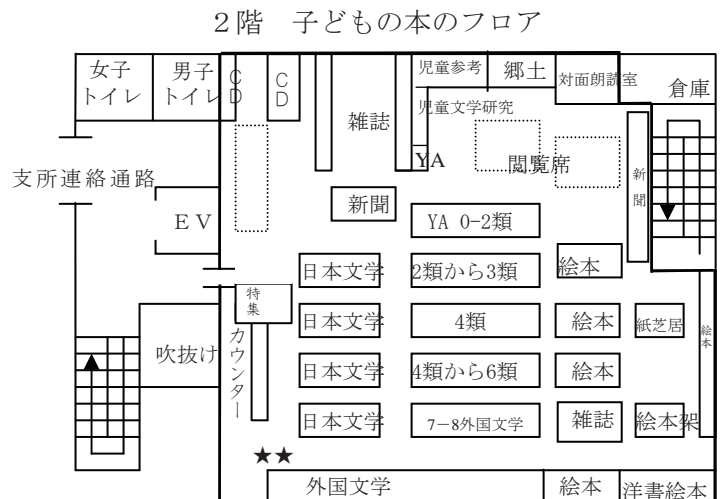
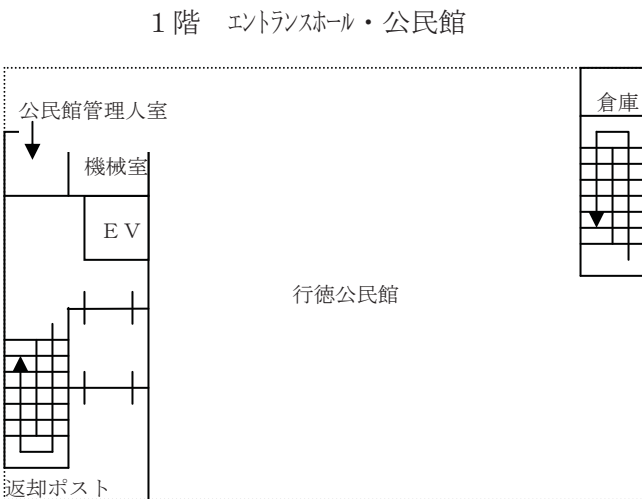
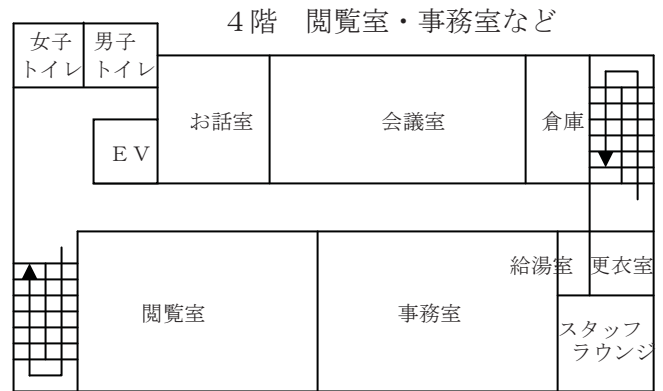
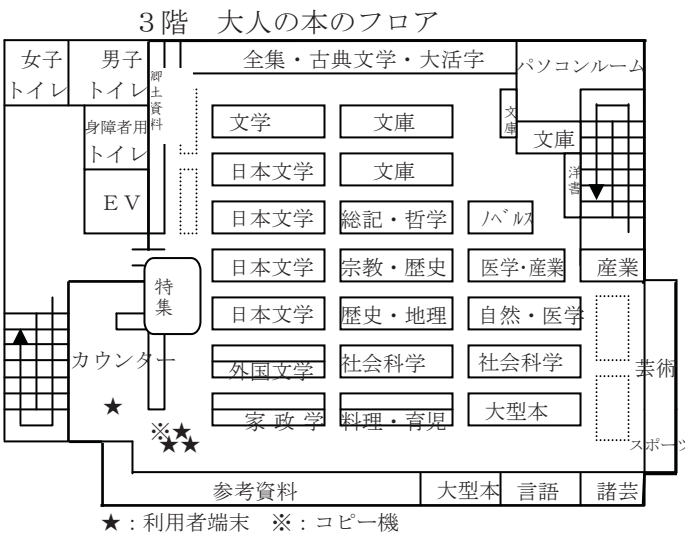
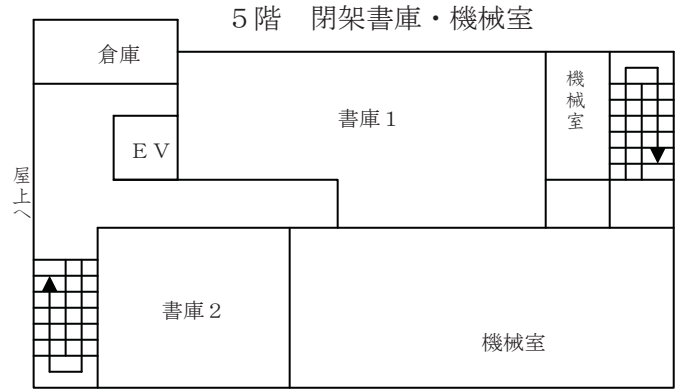
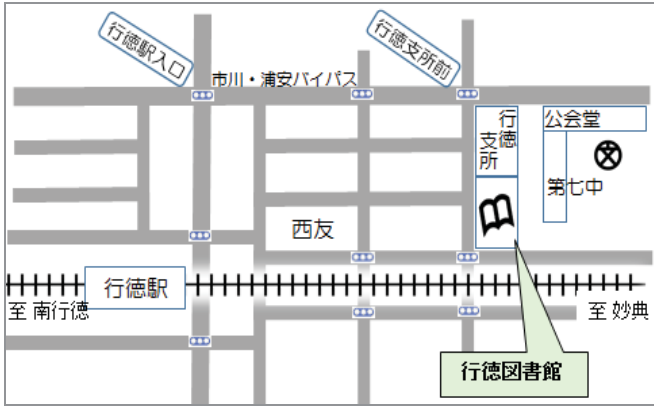
(4) 行徳図書館

市川市末広 1-1-31

TEL 047 (358) 9011

FAX 047 (358) 9012

- ・交通 東西線行徳駅より徒歩5分
- ・開館時間 火曜～金曜 10:00～19:30
土・日・祝日 10:00～17:00



(平成28年4月現在)

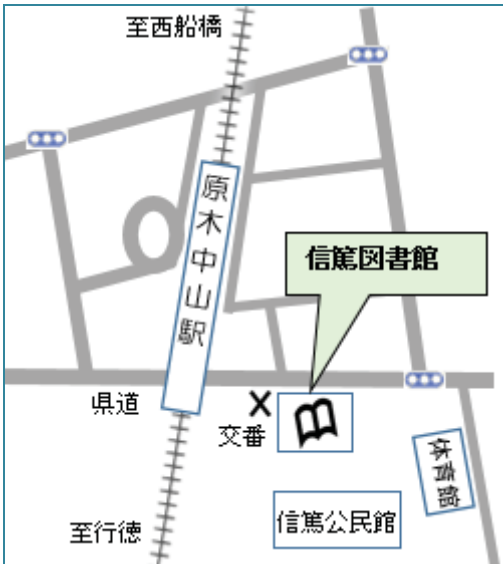
(5) 信篤図書館

市川市高谷 1-8-1

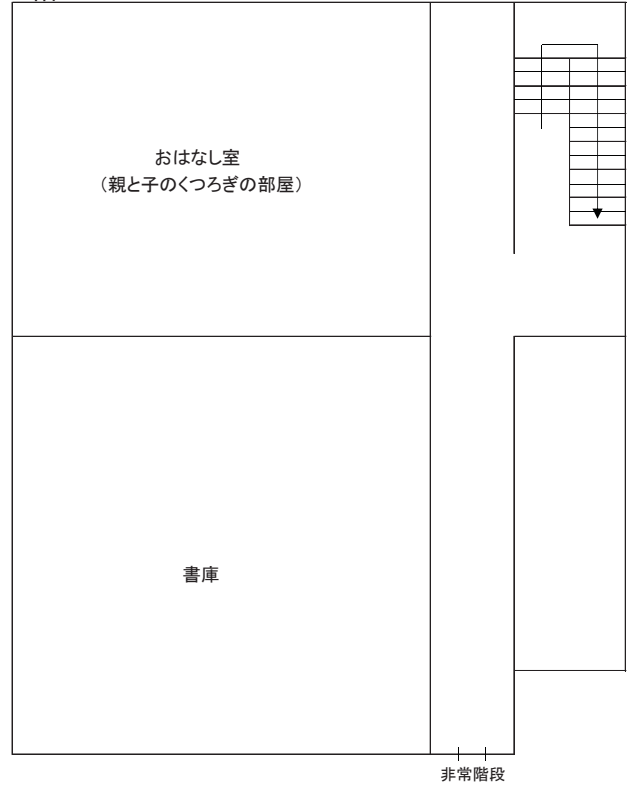
TEL 047 (328) 8831

FAX 047 (328) 8831

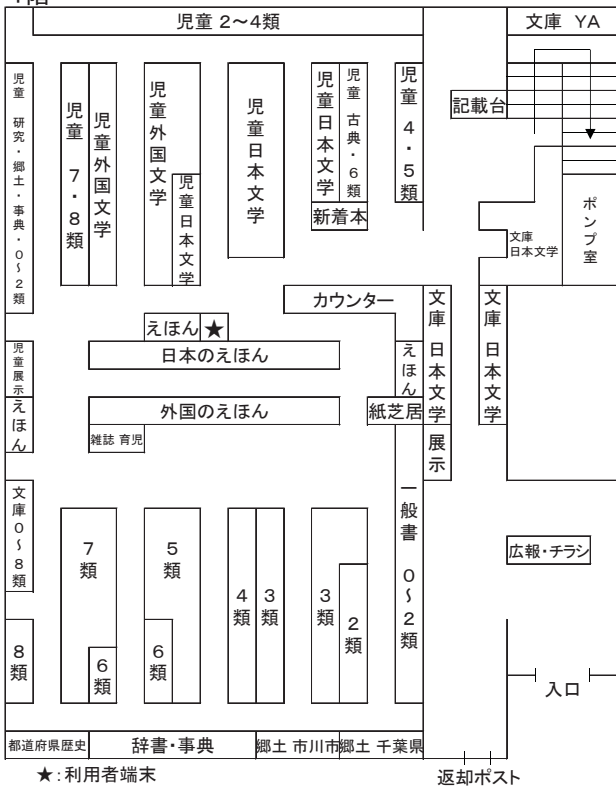
- ・交通 東西線原木中山駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



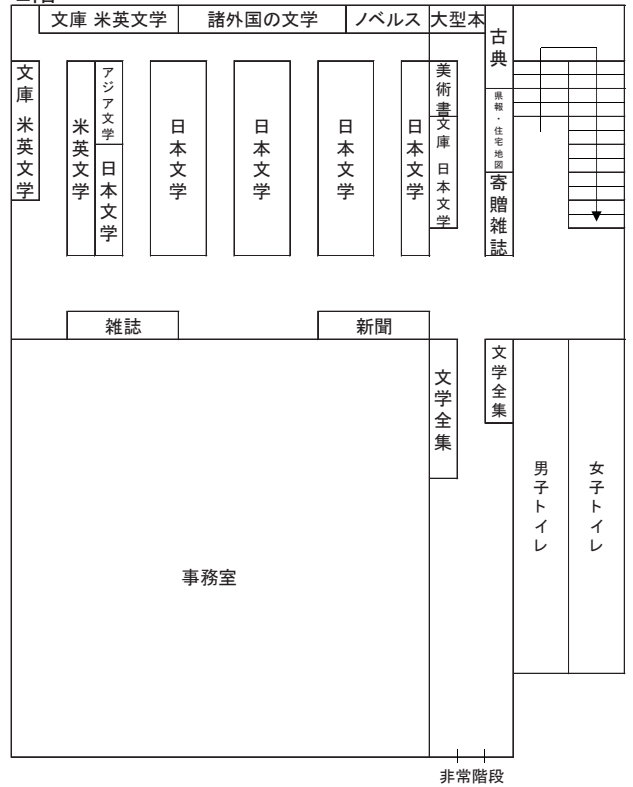
3階



1階



2階



(6) 南行徳図書館

市川市相之川 1-2-4

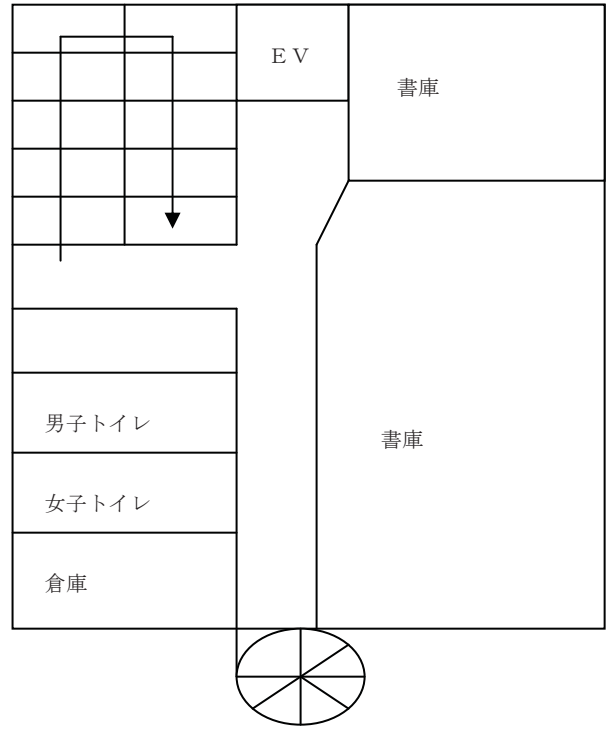
TEL 047 (357) 4188

FAX 047 (357) 4188

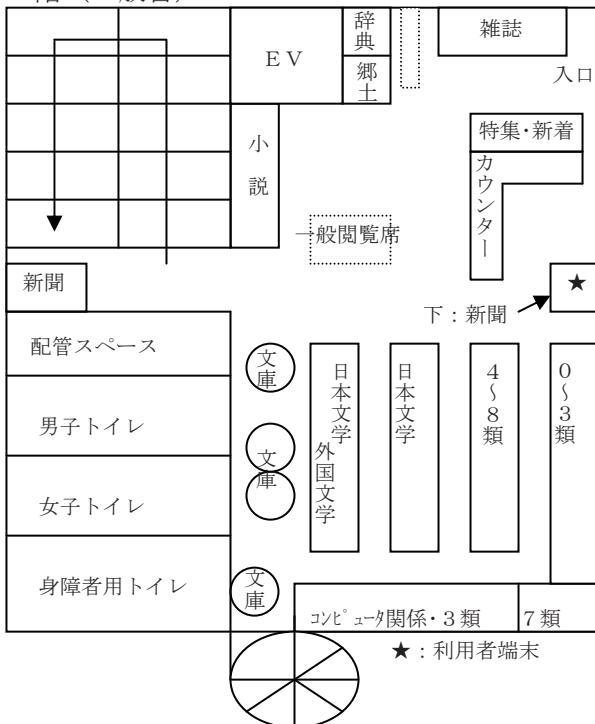
- ・交通 東西線南行徳駅より徒歩15分
JR本八幡駅より浦安駅行きバス「欠真間」下車徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



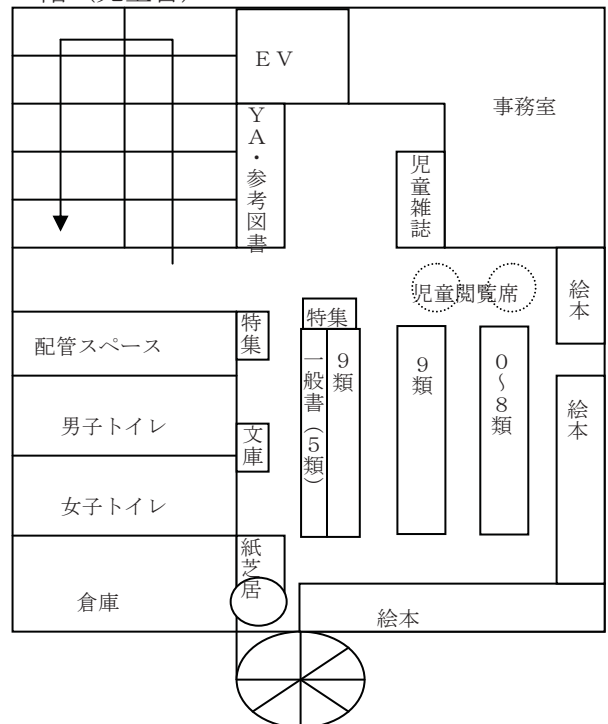
3階 (書庫)



1階 (一般書)



2階 (児童書)



① 指定管理者制度導入の経過

| | | |
|-------|-----|---|
| 平成19年 | 4月 | 南口図書館運営計画策定作業開始 |
| | 10月 | 行政経営会議（3日）において、A棟3階（図書館・保育園）のレイアウト及び図書館運営形態（直営＋一部委託）の報告を行う |
| 20年 | 9月 | 行政経営会議（17日）、指定管理者制度導入に関する会議（25日）において、市川駅南口図書館への指定管理者制度導入が正式に決定 |
| | 11月 | 12月議会開催（28日）、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についての議案〔市川駅南口図書館での設置及び指定管理者に管理を行わせること、行徳図書館の祝日開館他（第31号）〕、市川市立図書館設置条例の全部改正についての議案〔中央図書館と生涯学習センターの祝日開館（第32号）〕提出 |
| | 12月 | 環境文教委員会（2日）、議案第31号否決、第32号可決 委員長報告・本会議議決（5日）、議案第31号及び第32号可決 |
| 21年 | 1月 | 指定管理者公募受付（16～23日）に4社応募。選定審査会による1次審査（26・27日） |
| | 2月 | 選定審査会による2次審査（2日） 定例教育委員会（5日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取 2月議会開会（16日）指定管理者の指定の議案（第84号）提出 |
| | 3月 | 議案第84号継続審議可決（3日） 委員長報告・動議（11日）環境文教委員会審査期限付動議可決 環境文教委員会（12・16・18・19日）選定評価表の見直し、適正なモニタリングの実施、3年後の制度継続を含めた見直し等、条件付きで議案第84号可決（19日） 委員長報告・本会議議決（23日）議案第84号可決 指定管理者の指定及び告示（27日）株式会社ヴィアックス |
| | 4月 | 指定管理期間の開始（3年間：21/4/1～24/3/31）年度協定書締結（1日） 開館準備及び指定管理者研修（1～29日） オープニングセレモニー（30日） |

② モニタリング

| | | |
|-------|-----|--|
| 平成22年 | 11月 | 21年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（8日） 評価項目は、大項目全18項目、評価視点（評価事項）全46項目138点を設定 |
| 23年 | 8月 | 22年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（22日） 評価項目を整理し、図書館サービスに直接関連する評価視点を3項目増 |
| 24年 | 8月 | 23年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（7日） |
| 25年 | 2月 | 評価委員会による評価項目検討審査会（15日）評価項目は、大項目全16項目、評価視点（中項目）全38項目102点とし、図書館サービス部分を重視する傾斜配分に改める |
| | 3月 | 新評価項目での中央図書館モニタリング担当者による24年度上半期第1次評価（8日） |
| | 6月 | 中央図書館モニタリング担当者による24年度全期第1次評価（14日） |
| | 7月 | 評価委員会による24年度全期第2次評価（2日） 選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（31日） |
| | 11月 | 中央図書館モニタリング担当者による25年度上半期第1次評価（21日） |
| 26年 | 6月 | 中央図書館モニタリング担当者による25年度全期第1次評価（13日） 評価委員会による25年度全期第2次評価（30日） |
| | 7月 | 「市川市指定管理者のモニタリングに関する実施要領」一部改正により第2次評価を選定審査会会長へ報告 |
| | 8月 | 平成25年度モニタリング評価の決定 |
| | 12月 | 中央図書館モニタリング担当者による26年度上半期第1次評価（5日） |
| 27年 | 6月 | 中央図書館モニタリング担当者による26年度全期第1次評価（19日） |
| | 7月 | 評価委員会による26年度全期第2次評価（16日） |
| | 8月 | 平成26年度モニタリング評価の決定 |
| | 12月 | 新評価項目での中央図書館モニタリング担当者による27年度上半期第1次評価（18日） |
| 28年 | 6月 | 中央図書館モニタリング担当者による27年度全期第1次評価（17日） |
| | 7月 | 評価委員会による27年度全期第2次評価（14日） |
| | 8月 | 平成27年度モニタリング評価の決定 |

③ 更新

- 平成23年 5月 公の施設の指定管理者候補者選定審査会（18日）
8月 指定管理者公募受付（7/31～8/11）に3社応募
10月 選考委員会による1次審査（7日）選定審査会による2次審査（19日）
11月 定例教育委員会（10日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取
12月議会開会（25日）指定管理者の指定の議案（第39号）提出
12月 委員長報告・本会議議決（2日）、議案第39号可決
指定管理者の指定及び告示（9日）株式会社ヴィアックス
- 24年 4月 2回目の指定管理期間の開始（5年間:24/4/1～29/3/31）年度協定書締結（1日）
- 28年 5月 公の施設の指定管理者候補者選定審査会（24日）
7月 指定管理者公募受付（7/7～7/14）に2社応募
8月 選考委員会による1次審査（9日）
10月 選定審査会による2次審査（12日）
12月 定例教育委員会報告（1日）（第21号）
12月議会開会（2日）指定管理者の指定の議案（第61号）提出
委員長報告・本会議議決（9日）、議案第61号可決
指定管理者の指定及び告示（21日）株式会社ヴィアックス

| No. | 大項目 | 評価視点 | 1か年度 | | 上半期 | |
|------|---------------------|--|---------------------------|-----|-----|-----|
| | | | 評価 | 評価点 | 評価 | 評価点 |
| 1 | 職員の配置・補充体制に関すること | 業務遂行に必要な要員配置及び司書有資格者は確保されているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 2※ | | 労働関連法令を順守した雇用を行っているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 3☆ | | 組織の指揮命令系統・チェック機能が確保されているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 4 | 個人情報の保護に関すること | 利用者の個人情報は、市川市個人情報保護条例に従って適正に管理されているか。 | A | 3 | A | 3 |
| 5☆ | 指定管理者の経理に関すること | 会計区分は適正に管理され、決算は適正に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 6☆ | 文書管理に関すること | 文書の管理及び保管は適切に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 7☆ | 提出書類に関すること | 提出書類は適正なものを期日までに提出しているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 8※ | 施設賠償責任保険の付保に関すること | 施設賠償責任保険の加入は適切に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 9※ | 第三者への一括委託に関すること | 一括委任、一括委託は行われていないか。 | B | 2 | B | 2 |
| 10※ | 施設の目的外使用に関すること | 市川駅南口図書館の目的外使用は行われていないか。または、適正な目的外利用を行っているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 11☆ | 市の財産の管理に関すること | 市の財産の形状、形質等の変更はないか。 | B | 2 | B | 2 |
| 12☆ | 施設・備品の維持管理・修繕に関すること | 仕様書の範囲内で適切に修繕が行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 13 | | 備品は適正に管理しているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 14 | 施設の状況に関すること | 委託業務の適正な履行の確認・管理が行われているか。(清掃・警備・各種保守点検) | A | 3 | A | 3 |
| 15 | 事故・緊急事態の対応に関すること | 事故防止、安全対策がされているか。 | A | 3 | A | 3 |
| 16 | | 事故等の緊急時、災害発生時の対応は確保されているか。 | A | 3 | B | 2 |
| 17※ | | 防火管理者は適正に配置されているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 18 | 公共性の尊重に関すること | 公の施設及び公共図書館であることを認識した管理運営が従事者まで徹底されているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 19※ | 法令等の遵守に関すること | 市川駅南口図書館の設置管理条例及び施行規則に定める事項を遵守しているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 20 | 情報の公開に関すること | 情報の公開に努めているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 21☆ | 指定管理者の経営状況に関すること | 指定管理者の財務状況は安定しているか。 | B | 2 | - | - |
| 22 | 図書館サービス業務に関すること | 現場従事者等に対する研修は適切に行われているか。(含. 配置前研修) | A | 3 | A | 3 |
| 23 | | 短時間滞在型の駅前情報拠点としての特色を生かしたサービスを展開しているか。(外部データベース・ICタグ) | A | 3 | B | 2 |
| 24 | | ビジネス支援サービスを積極的に展開しているか。 | A | 3 | A | 3 |
| 25 | | 健康・医療情報提供の充実を図るための工夫がなされているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 26 | | 地域との連携を図ることにより機能的な図書館サービスを展開しているか。 | A | 3 | A | 3 |
| 27 | | 行事は適切に行われているか。 | A | 3 | A | 3 |
| 28 | | PR活動等の努力が行われているか。 | A | 3 | A | 3 |
| 29☆ | | 利用者登録業務は適切に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 30 | | 貸出返却業務は適切に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 31 | | 予約業務は適切に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 32 | | レファレンス業務は適切に行われているか。(対応・内容について) | B | 2 | B | 2 |
| 33 | | レファレンス業務は適切に行われているか。(記録・報告について) | B | 2 | B | 2 |
| 34 | | 資料管理業務は適切に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 35 | | 書架管理業務は適切に行われているか。(含. 月末館内整理・蔵書点検) | B | 2 | B | 2 |
| 36 | | 利用者アンケートの実施等に関すること | 利用者アンケート調査を実施し、改善に努めているか。 | B | 2 | - |
| 37 | 利用者の要望及び苦情に関すること | 利用者の苦情等のトラブル対応は適切に行われているか。 | B | 2 | B | 2 |
| 38 | | 電話での対応を含む職員の接客態度は適切か。 | B | 2 | B | 2 |
| 合計点 | | | 86 | | 80 | |
| 総合評価 | | | 良 | | 良 | |

【注】評価方法について

①評価視点ごとの評価点

| 評価 | 評価点 |
|----|-----|
| A | 3 |
| B | 2 |
| C | 1 |
| D | 0 |

☆:B・C・Dの3段階で評価→3.5~7.11.12.21.29

※:B・Dの2段階で評価→2.8~10.17.19

その他の項目は、A・B・C・Dの4段階で評価

②総合評価の方法

全383項目(平成27年度全期)

| 総合評価 | 合計評価点 |
|------|----------|
| 優 | 100点~90点 |
| 良 | 89点~60点 |
| 可 | 59点~ 点 |
| 改善 | D評価あり |

全36項目(平成27年度上半期)

| 総合評価 | 合計評価点 |
|------|---------|
| 優 | 95点~85点 |
| 良 | 84点~57点 |
| 可 | 56点~ 点 |
| 改善 | D評価あり |

(8) 関連施設

① 市民図書室

市民図書室は、コミュニティスクールの一環として市内小学校4校に設置された。

平成11年度より生涯学習部生涯学習課から図書館へ所管変更され、現在は中央図書館所管の非常勤職員が市民ボランティアの協力を得て本の貸出・返却・整理などを行っている。

また、ボランティアが主体となって、おはなし会、絵本の読み聞かせ会、人形劇、古本市を行うなどそれぞれ地域に密着したサービスを展開し、地域住民の活動の場ともなっている。併設されている学校との連携も重視している。

・利用(貸出)には、市立図書館とは別に、それぞれの図書室で登録が必要。借りた資料は、借りた図書室にのみ返却可能。

・図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書が検索でき、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取りができる。

(市立図書館の蔵書検索、返却、予約の貸出の手続きは非常勤職員が行っている。)

・市立図書館の物流便は毎週水・土曜日に巡回

・開室日 水・土・日曜

・開室時間 10:00～16:00

② 男女共同参画センター情報資料室

・市川市市川1-24-2 市川西消防署4階

・TEL 047(322)6700

・交通 JR市川駅 京成市川真間駅より徒歩5分

・貸出日 火曜～日曜 9:30～17:00

(祝日・毎月最終火曜日は除く)

・月曜日等、情報資料室開館日で市立図書館が休館日の場合は、閲覧のみ可能

・市立図書館の物流便は、毎週水・金・日曜日に巡回する。

・床面積 93㎡

男女共同参画についての資料の収集と提供を行っている。図書館とオンライン化されており、市立図書館と共通の利用券で利用できる。また、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。

(所管・総務部男女共同参画課)

③ 情報プラザ2階

・市川市南八幡4-2-5

・TEL 047(314)0811

・交通 JR本八幡駅南口より徒歩1分

・利用時間 火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

(第4日曜日は除く)

図書館とオンライン化されており、図書館の予約図書・雑誌の受取ができる。また、図書館資料返却用のポストが設置されている。

(平成23年度より情報政策部情報政策担当から図書館へ所管変更)

市民図書室一覧

| 図書室名 | 住所・電話番号 | 床面積 | 開設年月日 |
|-----------------------|-----------------------------|--------|------------|
| 塩焼市民図書室 (塩焼読書センター) | 市川市塩焼5-9-8 047(397)6823 | 135.0㎡ | 昭和56年10月8日 |
| 稲越市民図書室 (ひばり図書室) | 市川市稲越町518-2 047(373)6013 | 135.0㎡ | 昭和56年10月8日 |
| 福栄市民図書室 | 市川市南行徳2-2-1 047(395)5020 | 112.5㎡ | 昭和60年10月5日 |
| 大柏市民図書室 | 大野町2-1877 047(338)7897 | 315.0㎡ | 平成3年4月1日 |

(9) 提携機関

④ 公民館図書室

7つの公民館（西部・東部・本行徳・市川駅南・大野・曾谷・市川）に公民館図書室が設置されている。図書購入の費用及び図書室業務用消耗品は図書館の費目となっているが、実際の運営は、社会教育課所管の社会教育指導員（図書室担当非常勤職員・週3日）が行っている。なお、平成26年度より大野公民館図書室のみ中央図書館所管の非常勤職員が運営にあっている。

市立図書館とは別にそれぞれの図書室で利用登録が必要で、借りた資料は借りた図書室にのみ返却可能。

西部・東部・大野・曾谷公民館図書室には図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書検索及び、図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。また、上記4室には市立図書館の物流便が週2回（大野は週3回）巡回している。また、大野公民館図書室では、図書館利用券の更新、図書館で貸し出したCDの返却を受付している。大野公民館・市川公民館には市立図書館資料返却用のポストが設置されている。

① 千葉商科大学付属図書館

- ・所在地：市川市国府台1-3-1
- ・TEL 047 (373) 9798
- ・交通 JR市川駅より京成バス松戸方面行で約10分「和洋女子大前」下車徒歩2分、または京成国府台駅より徒歩10分。
- ・経済関係を中心とした約61万冊（平成28年3月末現在）の蔵書を有する。

② 和洋女子大学メディアセンター

- ・所在地：市川市国府台2-3-1
- ・TEL 047 (371) 1111 (代表)
047 (371) 1126 (メディアセンター)
- ・交通 JR市川駅より京成バス北口1番「松戸営業所行」で約8分「真間山下」下車、または、京成国府台駅より徒歩10分。
- ・服飾関係を中心とした23万2千冊（平成28年3月末現在）の蔵書を有する。

（上記機関との詳しい提携内容については、p.52「10. 平成27年度事業概要（4）②大学図書館及び他機関とのネットワーク事業」を参照）

公民館図書室一覧（* はオンライン端末設置室）

| 公民館名 | 住所・電話番号 | 開室日 | 貸出日・時間 | 床面積 |
|------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|--------|
| 西部公民館図書室* | 市川市中国分2-13-8 047 (371) 2777 | 火曜～日曜 9:00～17:00 | 水曜～日曜 10:00～12:00 13:00～16:30 | 112.0㎡ |
| 東部公民館図書室* | 市川市本北方3-19-16 047 (337) 8886 | 火曜～日曜 9:00～17:00 | 水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30 | 81.0㎡ |
| 本行徳公民館図書室 | 市川市本行徳12-8 047 (359) 1351 | 水曜・日曜 9:00～17:00 | 水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30 | 170.0㎡ |
| 市川駅南公民館図書室 | 市川市大洲4-18-3 047 (370) 3564 | 火曜～日曜 9:00～17:00 | 水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30 | 105.2㎡ |
| 大野公民館図書室* | 市川市南大野2-3-19 047 (339) 3400 | 火曜～日曜 9:00～17:00 | 火曜～日曜 9:30～12:00 12:45～16:30 | 127.0㎡ |
| 曾谷公民館図書室* | 市川市曾谷6-25-5 047 (372) 2871 | 月曜～日曜 9:00～17:00 (最終月曜休室) | 水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30 | 144.0㎡ |
| 市川公民館図書室 | 市川市市川2-33-2 047 (321) 1171 | 火曜～日曜 9:00～17:00 | 水曜・土曜 9:30～12:00 13:00～16:30 | 98.7㎡ |

7. 図書館コンピュータシステム

(1) 図書館コンピュータシステムの概要

市川市立図書館では昭和 60 年にコンピュータシステムを導入。平成 6 年に中央図書館開館に際して 2 回目の更新を行い、可変長 MARC の採用、学校図書館とのパソコン通信連携を実施した。

平成 12 年 10 月に富士通社の iLiswing Ver2.0 に 3 回目の更新、また平成 17 年 7 月に同社の iLiswing21/UX+ に 4 回目の更新を行い、市内全域へのネットワーク拡大とインターネットでのサービス充実を行った。平成 23 年 11 月に 5 回目の更新を行い、現在は富士通社の iLisfiera を採用している。

平成 21 年 4 月に開館した市川駅南口図書館では、I C タグによる蔵書管理システム iLiscomp を導入し、セキュリティゲートや自動貸出機等を設置。窓口業務や蔵書点検業務の効率化を図った。

(2) インターネットでのサービス

平成

- 12 年 10 月 インターネットでの蔵書情報の公開利用者自ら I D とパスワードにより、貸出状況・予約状況の照会が可能
- 14 年 5 月 携帯端末での蔵書検索を実施
メールでのレファレンス受付開始
- 10 月 図書館ホームページが財団法人高度映像情報センター (AVCC) の主催する公共ホームページ Goodsite 賞に選出
- 11 月 インターネットで図書・雑誌の予約受付を開始
- 15 年 7 月 C T I サーバを導入し、段階的に e メール及び電話による督促通知、予約通知の自動連絡を開始する
- 17 年 7 月 C D ・ビデオのネット予約受付開始
図書館ホームページのリニューアル
TRC-MARC を U から T タイプに変更
蔵書検索で内容紹介、著者紹介等の項目が検索対象となる

- 18 年 3 月 S S L 暗号化通信を導入
市川市が韓国ソウル市江南区電子図書館の閲覧 I D を配布開始
- 10 月 予約資料の宅配サービスを開始
- 20 年 6 月 「青空文庫」作成電子テキストの書誌データを W e b サーバで一括検索開始
- 21 年 6 月 TRC-MARC を全件 T タイプに塗替え
TRC 雑誌 MARC を導入
- 26 年 10 月 Q R コードを利用した目録検索結果等の読み取りサービス「スマート簡単検索 (ALPACA)」運用開始
- 28 年 3 月 スマートフォン対応 Web-OPAC サービス開始

(3) ネットワークの拡充

平成 12 年からの市内ケーブル回線網の敷設及び全庁的なイントラネット構築に伴い、図書館未設置地区へネットワーク拠点を増設。

平成

- 12 年 10 月 市立小学校に併設の市民図書室 4 室 (塩焼・稲越・福栄・大柏) 及び大野公民館図書室にオンライン端末を設置し、図書館の予約本を取り寄せて、貸出・返却を可能とする
- 12 月 西部公民館図書室にオンライン端末を設置
- 14 年 5 月 情報システム課が情報プラザに移転
本庁-情報プラザ-生涯学習センター間が 100Mbps の回線で接続される
- 15 年 2 月 情報プラザ 2 階電子市役所での予約資料受渡しを実施
- 6 月 曾谷公民館図書室に端末を設置
- 7 月 情報プラザに端末を設置
- 16 年 6 月 東部公民館図書室に端末を設置
- 17 年 10 月 行徳支所まで 100Mbps の回線となり、図書館も支所より分岐して接続
千葉商科大学付属図書館に端末を設置
- 20 年 全庁的にネットワーク再構築が実施される

- 21年 4月 市川駅南口図書館開館に伴い、100 Mbps の光回線を接続し、業務端末 9 台、OPAC 4 台、自動貸出機 3 台、セキュリティゲート 2 基を設置
- 26年 4月 大野公民館図書室でCD返却受付の試行開始

- 10月 〔中央図書館〕毎日Newsパック、ヨミダス文書館、聞蔵Ⅱブリタニカのオンラインデータベースを館内 Web-OPAC で利用者に開放
- 12月 〔中央図書館〕障害者専用パソコンを入替え、インターネット接続で、点訳及びDAISY等の音声資料対応
- 23年 11月 〔中央図書館〕コインベンダー式プリンタ導入
ビジネスルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする
〔行徳図書館〕3階パソコンルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする
- 26年 4月 〔中央図書館・市川駅南口図書館〕DI-Law.com を導入
- 6月 〔中央図書館〕国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」「歴史的音源」利用開始
- 8月 〔中央図書館〕障害者専用パソコンを入替え
- 27年 2月 〔中央図書館〕新聞閲覧パソコンに日経ヴェリタス電子版を導入
- 6月 〔中央図書館〕国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」の複写サービスを開始
- 8月 〔中央図書館〕新聞閲覧パソコンに主要新聞社等のWebサイト閲覧のための環境を整備

(4) 図書館内インターネット接続サービス等

平成

- 12年 10月 館内利用者端末（タッチパネル式）を増設（全館 26 台、レシートプリンタ付）
〔中央図書館〕Web-OPAC（キーボード式）3 台を新設
朝日新聞記事全文検索データベースを導入
ビジネスルームに持ち込みパソコンのインターネット接続環境を設置、有線LAN接続で4席
業務端末は全館全端末が本庁イントラ経由でインターネット常時接続が可能とし、相互協力やレファレンス業務等でインターネット上の情報源を利用できるようになる
- 14年 5月 〔中央図書館〕「ITブース」として、視聴覚ブースにインターネット用パソコンを6台設置、無線LANカード貸出により利用提供
ビジネスルームのインターネット接続を7席対応に変更
朝日新聞記事全文検索データベースを館内 Web-OPAC で利用者に開放
- 17年 7月 〔中央図書館〕日経テレコン 21 を導入
ビジネスルームのインターネット接続を12席対応に変更
「ITブース」をUSBキー貸出に変更
- 18年 6月 〔中央図書館〕江南区電子図書館閲覧端末を韓国語資料の書架横に設置
- 21年 4月 〔市川駅南口図書館〕閲覧席 20 席に情報コンセント（電源、LAN）を設置、フリースポットでの無線接続も可能とする
外部データベース閲覧端末3台を設置、プリントアウトサービスを可能とする

〈参考〉

① オンライン・データベース導入一覧

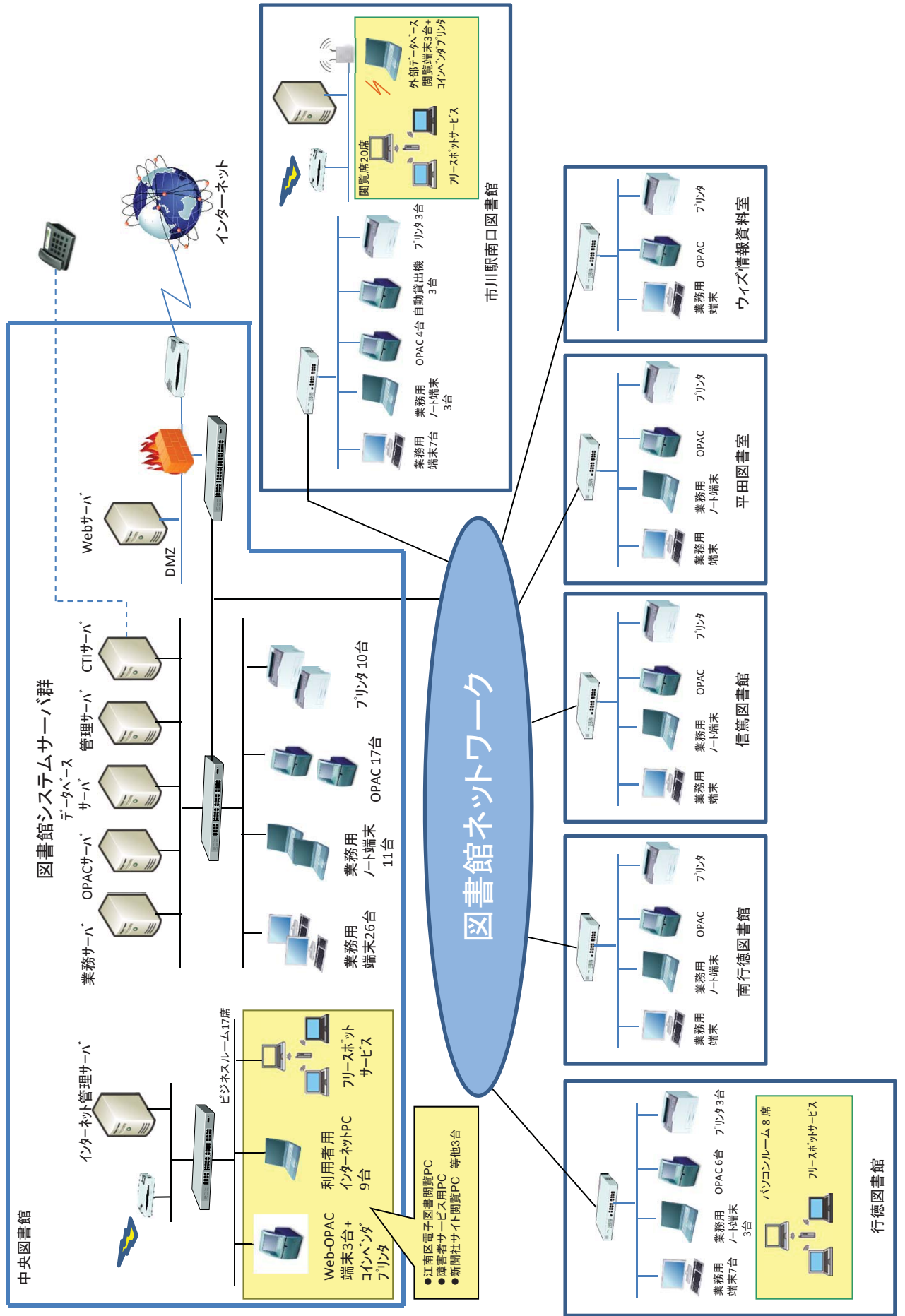
[平成 28 年 4 月 1 日現在]

| | データベースタイトル | 中央 | | 駅南 | |
|---|-----------------------------|----|----|----|----|
| | | 業務 | 閲覧 | 業務 | 閲覧 |
| ① | 聞蔵Ⅱ：朝日新聞社オンライン記事データベース | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ② | ヨミダス文書館：読売新聞記事データベース | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ③ | 毎日Newsパック：毎日新聞記事データベース | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ④ | 日経テレコン 21〔図書館向け〕 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑤ | LexisNexisJP：判例法令検索データベース | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑥ | D1-Law.com：第一法規 法情報総合データベース | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑦ | 医学中央雑誌Web版 | | | ○ | |
| ⑧ | 官報情報検索サービス | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑨ | ブリタニカオンラインジャパン | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑩ | MAGAZINEPLUS（日外アソシエーツ） | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑪ | BOOKPLUS（日外アソシエーツ） | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑫ | 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」 | ○ | ○ | | |
| ⑬ | 国立国会図書館「歴史的音源」 | ○ | ○ | | |
| ⑭ | 日経ヴェリタス電子版 | | ○ | | |

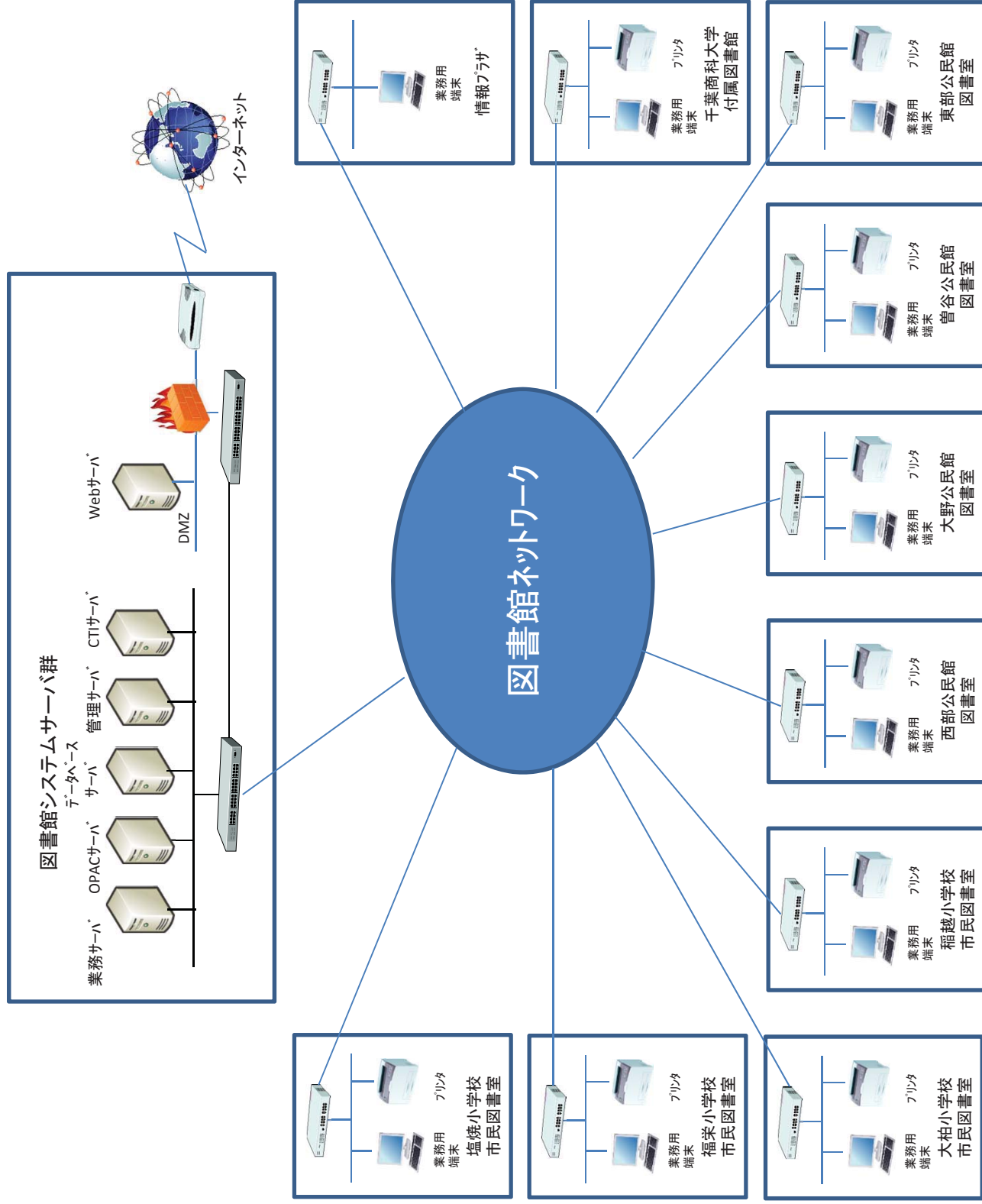
② データベース・プリント枚数(平成 27 年度)

| 館 | 枚数 | <うち、デジタル化資料送信サービス分> |
|----|---------|---------------------|
| 中央 | 2,227 枚 | <356 枚> |
| 駅南 | 514 枚 | — |

(5) 市川市立図書館システム構成図 (中央図書館及び地域館)



(6) 市川市立図書館システム構成図 (関連施設)



8. 平成28年度予算

(1) 市の予算

(単位：千円)

| 項 目 | 平成28年度当初予算額 | 平成27年度当初予算額 | 対 前 年 度 比 |
|--------|-------------|-------------|-----------|
| 総 額 | 238,788,000 | 231,700,000 | 7,088,000 |
| 一般会計 | 140,800,000 | 134,000,000 | 6,800,000 |
| 特別会計 | 96,044,000 | 95,810,000 | 234,000 |
| 公営企業会計 | 1,944,000 | 1,890,000 | 54,000 |

(2) 教育費

(単位：千円)

| 科 目 | 平成28年度当初予算額 | 平成27年度当初予算額 | 対 前 年 度 比 |
|---------------------------|-------------|-------------|------------|
| 一般会計のうち教育費 (一般会計の8.8%) | 12,447,000 | 13,455,000 | △1,008,000 |
| 教育費のうち図書館費 (教育費の2.8%) | 349,787 | 358,940 | △9,153 |

(3) 図書館費

(単位：千円)

| | 平成28年度当初予算額 | 細 節 | 平成27年度当初予算額 |
|--------------------|-------------|--|-------------|
| 総 計 | 349,787 | | 358,940 |
| 7. 賃 金 | 77,562 | ◎非常勤職員等雇上料 77,562 | 77,983 |
| 8. 報 償 費 | 117 | ◎報償金 101 ◎講師謝礼金 16 | 47 |
| 9. 旅 費 | 14 | ◎職員旅費 14 | 10 |
| 11. 需 用 費 | 100,157 | ◎消耗品費 78,539 ◎定期刊行物費 10,645 ◎印刷製本費 1,270 ◎光熱水費 3,248 ◎物品修繕料 499 ◎自動車修繕料 1,498 ◎施設修繕料 4,454 ◎医薬材料費 4 | 112,074 |
| 12. 役 務 費 | 25,492 | ◎通信運搬費 3,981 ◎手数料 21,511 | 23,538 |
| 13. 委 託 料 | 101,810 | ◎委託料 101,810 | 98,243 |
| 14. 使用料及び 賃借料 | 29,272 | ◎使用料 3,221 ◎賃借料 26,051 | 31,696 |
| 18. 備品購入費 | 7,652 | ◎事業用機械器具費 4,234 ◎図書費 3,418 | 7,718 |
| 19. 負担金補助 及び交付金 | 7,631 | ◎負担金 7,631 | 7,631 |
| 27. 公 課 費 | 80 | ◎自動車重量税 80 | 0 |

(4) 館別資料費

○ 図書館

(単位：千円)

| 館名 | 図書費 | | | 視聴覚資料費 | 定期刊行物費 | 合計 |
|-------------|--------------------|------------------|--------------------|------------------|--------------------|--------------------|
| | 消耗品図書 | 備品図書 | 計 | | | |
| 中央 | 34,015 (34,543) | 3,014 (3,164) | 37,029 (37,707) | 825 (899) | 6,454 (6,474) | 44,308 (45,080) |
| 行徳 | 8,788 (21,912) | 404 (404) | 9,192 (22,316) | 1,213 (294) | 1,680 (1,680) | 12,085 (24,290) |
| 信篤 | 2,127 (2,157) | 0 (0) | 2,127 (2,157) | 0 (0) | 540 (530) | 2,667 (2,687) |
| 南行徳 | 2,127 (2,157) | 0 (0) | 2,127 (2,157) | 0 (0) | 560 (550) | 2,687 (2,707) |
| 平田 | 2,130 (2,130) | 0 (0) | 2,130 (2,130) | 0 (0) | 520 (520) | 2,650 (2,650) |
| 市川駅南口 | 6,475 (7,073) | 0 (0) | 6,475 (7,073) | 873 (928) | 735 (735) | 8,083 (8,736) |
| 全館 リクエスト | 12,370 (12,600) | 0 (0) | 12,370 (12,600) | 0 (0) | 0 (0) | 12,370 (12,600) |
| 合計 | 68,032 (82,572) | 3,418 (3,568) | 71,450 (86,140) | 2,911 (2,121) | 10,489 (10,489) | 84,850 (98,750) |

○ 図書館類似施設

(単位：千円)

| | 図書費 | | | 視聴覚資料費 | 定期刊行物費 | 合計 |
|----------------|--------------|----------|--------------|----------|------------|--------------|
| | 消耗品図書 | 備品図書 | 計 | | | |
| 男女共同 参画センター | 280 (280) | 0 (0) | 280 (280) | 0 (0) | 14 (14) | 294 (294) |

○ 公民館図書室（西部・東部・大野・本行徳・市川駅南・曾谷・市川の7図書室）

(単位：千円)

| | 図書費 | | | 視聴覚資料費 | 定期刊行物費 | 合計 |
|------------|------------------|----------|------------------|----------|----------|------------------|
| | 消耗品図書 | 備品図書 | 計 | | | |
| 公民館 図書室 | 3,300 (3,300) | 0 (0) | 3,300 (3,300) | 0 (0) | 0 (0) | 3,300 (3,300) |

○ 市民図書室（塩焼・ひばり・福栄・大柏の4図書室）

(単位：千円)

| | 図書費 | | | 視聴覚資料費 | 定期刊行物費 | 合計 |
|-----------|------------------|----------|------------------|----------|--------------|------------------|
| | 消耗品図書 | 備品図書 | 計 | | | |
| 市民 図書室 | 1,368 (1,368) | 0 (0) | 1,368 (1,368) | 0 (0) | 142 (142) | 1,510 (1,510) |

○ 資料費総計

(単位：千円)

| | 図書費 | | | 視聴覚資料費 | 定期刊行物費 | 合計 |
|----|--------------------|------------------|--------------------|------------------|--------------------|---------------------|
| | 消耗品図書 | 備品図書 | 計 | | | |
| 総計 | 72,980 (87,520) | 3,418 (3,568) | 76,398 (91,088) | 2,911 (2,121) | 10,645 (10,645) | 89,954 (103,854) |

※ () 内は平成27年度当初予算額

※ 定期刊行物費は、新聞、雑誌及び加除式図書追録代の合計額

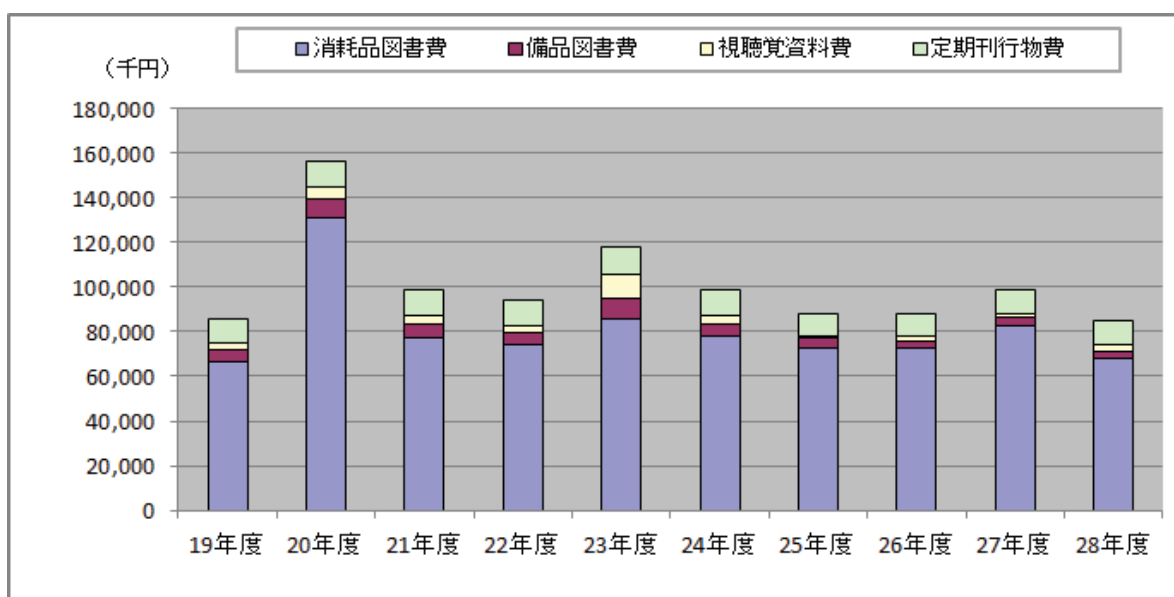
※ 資料費のより一層の有効活用を図るため、各館のリクエスト図書購入費を一本化し、「全館リクエスト」として計上

※ 歳出(予算)は切り上げ

○市川市図書館資料費当初予算額推移表

(単位：千円)

| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 図書費 | 72,253 | 139,453 | 83,385 | 79,274 | 95,357 | 83,377 | 77,044 | 75,927 | 86,140 | 71,450 |
| 消耗品図書費 | 66,361 | 131,307 | 77,457 | 73,889 | 85,797 | 78,377 | 72,544 | 72,362 | 82,572 | 68,032 |
| 備品図書費 | 5,892 | 8,146 | 5,928 | 5,385 | 9,560 | 5,000 | 4,500 | 3,565 | 3,568 | 3,418 |
| 視聴覚資料費 | 2,500 | 5,488 | 3,566 | 3,731 | 10,655 | 3,714 | 835 | 1,924 | 2,121 | 2,911 |
| 消耗品費 | 2,500 | 5,488 | 3,101 | 3,263 | 3,246 | 3,245 | 835 | 1,451 | 1,651 | 2,157 |
| 備品購入費 | 0 | 0 | 465 | 468 | 7,409 | 469 | 0 | 473 | 470 | 754 |
| 定期刊行物費 | 11,005 | 11,189 | 12,015 | 11,423 | 11,669 | 11,597 | 10,437 | 10,437 | 10,489 | 10,489 |
| 合計 | 85,758 | 156,130 | 98,966 | 94,428 | 117,681 | 98,688 | 88,316 | 88,288 | 98,750 | 84,850 |



9. 平成27年度統計

(1) 蔵書冊数 (平成27年度)

(単位：冊)

| 一般書 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|---------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 0総記 | 11,059 | 78 | 393 | 2,069 | 605 | 377 | 341 | 14,922 |
| 1哲学 | 21,650 | 207 | 735 | 3,087 | 1,320 | 716 | 735 | 28,450 |
| 2歴史 | 29,592 | 355 | 1,641 | 8,009 | 2,490 | 1,829 | 3,007 | 46,923 |
| 3社会科学 | 54,406 | 415 | 2,457 | 13,761 | 3,238 | 2,352 | 1,699 | 78,328 |
| 4自然科学 | 24,861 | 340 | 1,428 | 6,052 | 1,888 | 1,345 | 1,074 | 36,988 |
| 5技術 | 18,983 | 1,500 | 3,129 | 7,530 | 3,658 | 2,678 | 6,029 | 43,507 |
| 6産業 | 8,642 | 187 | 763 | 2,333 | 749 | 600 | 917 | 14,191 |
| 7芸術 | 33,331 | 416 | 2,176 | 8,646 | 3,173 | 1,610 | 2,907 | 52,259 |
| 8言語 | 9,519 | 50 | 431 | 1,768 | 519 | 359 | 570 | 13,216 |
| 9文学 | 50,715 | 6,673 | 9,420 | 26,123 | 16,890 | 8,968 | 7,517 | 126,306 |
| 郷土行政 | 47,986 | 0 | 530 | 3,666 | 842 | 643 | 359 | 54,026 |
| 参考資料 | 24,650 | 0 | 149 | 1,961 | 563 | 251 | 399 | 27,973 |
| 外国語資料 | 13,103 | 0 | 0 | 720 | 0 | 0 | 0 | 13,823 |
| 障害者資料 | 10,329 | 248 | 0 | 566 | 0 | 0 | 0 | 11,143 |
| コーナー別資料 | 251,152 | 0 | 4,269 | 21,304 | 11,338 | 5,502 | 46,021 | 339,586 |
| 一般計 | 609,978 | 10,469 | 27,521 | 107,595 | 47,273 | 27,230 | 71,575 | 901,641 |

(単位：冊)

| 児童書 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|-------|---------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 0総記 | 437 | 44 | 104 | 296 | 223 | 72 | 95 | 1,271 |
| 1哲学 | 509 | 21 | 88 | 213 | 97 | 64 | 66 | 1,058 |
| 2歴史 | 4,458 | 97 | 499 | 1,604 | 691 | 597 | 445 | 8,391 |
| 3社会科学 | 4,088 | 93 | 473 | 1,384 | 512 | 548 | 462 | 7,560 |
| 4自然科学 | 8,845 | 596 | 1,318 | 2,549 | 1,714 | 1,379 | 1,159 | 17,560 |
| 5技術 | 3,024 | 263 | 446 | 1,064 | 538 | 457 | 570 | 6,362 |
| 6産業 | 1,625 | 69 | 253 | 481 | 241 | 273 | 210 | 3,152 |
| 7芸術 | 3,963 | 380 | 597 | 1,292 | 768 | 624 | 782 | 8,406 |
| 8言語 | 848 | 23 | 144 | 278 | 139 | 162 | 136 | 1,730 |
| 9文学 | 28,344 | 2,231 | 3,978 | 10,147 | 5,572 | 4,913 | 3,292 | 58,477 |
| E絵本 | 41,306 | 3,532 | 6,396 | 14,738 | 5,056 | 6,302 | 6,495 | 83,825 |
| P紙芝居 | 1,009 | 148 | 247 | 425 | 145 | 257 | 296 | 2,527 |
| 児童郷土 | 1,396 | 0 | 7 | 271 | 108 | 10 | 0 | 1,792 |
| 児童参考 | 747 | 0 | 18 | 281 | 85 | 46 | 85 | 1,262 |
| 児童研究 | 2,749 | 0 | 0 | 681 | 156 | 133 | 0 | 3,719 |
| 児童計 | 103,348 | 7,497 | 14,568 | 35,704 | 16,045 | 15,837 | 14,093 | 207,092 |

| | | | | | | | | |
|-----|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|
| 図書計 | 713,326 | 17,966 | 42,089 | 143,299 | 63,318 | 43,067 | 85,668 | 1,108,733 |
|-----|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|

(単位：点)

| 図書以外 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|--------|-----|-------|--------|-------|-------|-------|--------|
| 雑誌 | 38,618 | 0 | 1,390 | 5,182 | 1,790 | 1,681 | 1,342 | 50,003 |
| ビデオ | 4,362 | 0 | 0 | 49 | 0 | 0 | 0 | 4,411 |
| DVD | 1,763 | 0 | 0 | 87 | 0 | 0 | 1,013 | 2,863 |
| CD | 18,204 | 0 | 0 | 7,502 | 0 | 0 | 0 | 25,706 |
| その他付録等 | 3,825 | 0 | 43 | 473 | 14 | 21 | 135 | 4,511 |
| 図書以外計 | 66,772 | 0 | 1,433 | 13,293 | 1,804 | 1,702 | 2,490 | 87,494 |

| | | | | | | | | |
|----|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|
| 総計 | 780,098 | 17,966 | 43,522 | 156,592 | 65,122 | 44,769 | 88,158 | 1,196,227 |
|----|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|

(1-2) 分野別蔵書冊数内訳 (平成27年度)

(単位:冊)

| 郷土行政 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|----------|--------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|--------|
| 市川市 | 16,079 | 0 | 382 | 2,202 | 491 | 426 | 272 | 19,852 |
| 千葉県 | 20,934 | 0 | 148 | 1,464 | 351 | 217 | 87 | 23,201 |
| 市民文庫 | 5,467 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,467 |
| 特別コレクション | 5,506 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,506 |
| 合計 | 47,986 | 0 | 530 | 3,666 | 842 | 643 | 359 | 54,026 |

(単位:冊)

| 外国語資料 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|--------|-----|----|-----|----|-----|-------|--------|
| 英語 | 6,178 | 0 | 0 | 689 | 0 | 0 | 0 | 6,867 |
| 中国語 | 3,713 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 3,721 |
| 韓国語 | 1,606 | 0 | 0 | 20 | 0 | 0 | 0 | 1,626 |
| ドイツ語 | 113 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 113 |
| フランス語 | 332 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 333 |
| スペイン語 | 307 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 308 |
| ポルトガル語 | 124 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 125 |
| イタリア語 | 220 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 220 |
| 西洋の諸言語 | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 49 |
| 東洋の諸言語 | 461 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 461 |
| 合計 | 13,103 | 0 | 0 | 720 | 0 | 0 | 0 | 13,823 |

(単位:冊)

| 障害者資料 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|---------|--------|-----|----|-----|----|-----|-------|--------|
| 点字図書 | 2,901 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,901 |
| 音訳図書 | 2,699 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,699 |
| DAISY図書 | 440 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 440 |
| 大活字本 | 2,771 | 248 | 0 | 566 | 0 | 0 | 0 | 3,585 |
| CDブック | 1,016 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,016 |
| 文芸カセット | 341 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 341 |
| 布の絵本 | 121 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 121 |
| その他 | 40 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| 合計 | 10,329 | 248 | 0 | 566 | 0 | 0 | 0 | 11,143 |

(単位:冊)

| コーナー別資料 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|---------|---------|-----|-------|--------|--------|-------|---------|---------|
| Aヤング | 19,929 | 0 | 0 | 1,399 | 1,146 | 1,596 | 0 | 24,070 |
| B文庫 | 47,611 | 0 | 4,102 | 18,376 | 10,191 | 3,907 | 13,894 | 98,081 |
| V新書 | 13,145 | 0 | 167 | 1,529 | 0 | 0 | 11,697 | 26,538 |
| M外国文学 | 16,888 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,888 |
| N環境 | 4,527 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,527 |
| Jビジネス | 30,571 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11,970 | 42,541 |
| X日本文学 | 49,148 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 49,148 |
| W平和 | 8,841 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,841 |
| H暮らし | 26,960 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ※ 8,458 | 35,418 |
| D趣味 | 17,651 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17,651 |
| Sスポーツ | 5,022 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,022 |
| G旅行 | 10,859 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 10,861 |
| 合計 | 251,152 | 0 | 4,269 | 21,304 | 11,337 | 5,503 | 46,021 | 339,586 |

※市川駅南口のHは「健康医療」

(1-3) 蔵書冊数の推移

a) 一般書の推移

(単位：冊)

| | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 平成22年度 | 564,119 | 12,420 | 26,918 | 111,347 | 47,813 | 27,520 | 50,339 | 840,476 |
| 平成23年度 | 575,311 | 12,776 | 26,504 | 112,584 | 47,249 | 28,208 | 56,399 | 859,031 |
| 平成24年度 | 579,323 | 8,494 | 26,843 | 107,088 | 48,163 | 28,752 | 61,709 | 860,372 |
| 平成25年度 | 584,972 | 9,231 | 27,144 | 109,418 | 48,586 | 29,334 | 66,363 | 875,048 |
| 平成26年度 | 598,006 | 9,920 | 27,463 | 109,920 | 47,685 | 27,579 | 69,097 | 889,670 |
| 平成27年度 | 609,978 | 10,469 | 27,521 | 107,595 | 47,273 | 27,230 | 71,575 | 901,641 |

b) 児童書の推移

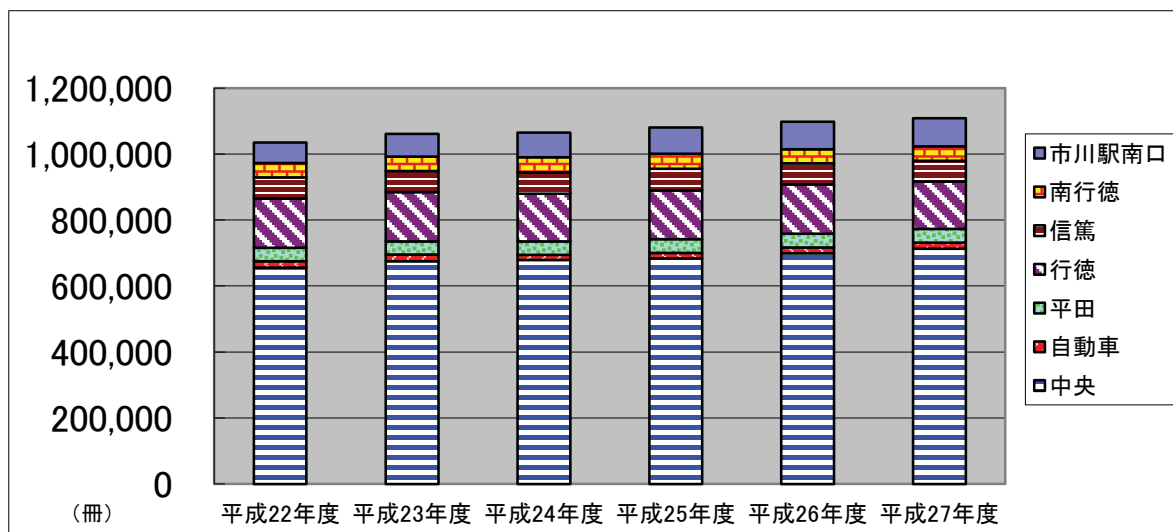
(単位：冊)

| | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|---------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 平成22年度 | 92,179 | 6,923 | 13,984 | 37,157 | 16,370 | 16,229 | 11,894 | 194,736 |
| 平成23年度 | 99,957 | 7,250 | 13,915 | 36,237 | 16,836 | 16,065 | 12,449 | 202,709 |
| 平成24年度 | 99,794 | 7,069 | 14,019 | 37,393 | 17,184 | 15,990 | 13,041 | 204,490 |
| 平成25年度 | 99,621 | 7,046 | 14,375 | 38,115 | 16,826 | 16,221 | 13,615 | 205,819 |
| 平成26年度 | 101,774 | 7,338 | 14,534 | 38,832 | 16,383 | 15,682 | 13,865 | 208,408 |
| 平成27年度 | 103,348 | 7,497 | 14,568 | 35,704 | 16,045 | 15,837 | 14,093 | 207,092 |

c) 全体(図書)の推移

(単位：冊)

| | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|
| 平成22年度 | 656,298 | 19,343 | 40,902 | 148,504 | 64,183 | 43,749 | 62,233 | 1,035,212 |
| 平成23年度 | 675,268 | 20,026 | 40,419 | 148,821 | 64,085 | 44,273 | 68,848 | 1,061,740 |
| 平成24年度 | 679,117 | 15,563 | 40,862 | 144,481 | 65,347 | 44,742 | 74,750 | 1,064,862 |
| 平成25年度 | 684,593 | 16,277 | 41,519 | 147,533 | 65,412 | 45,555 | 79,978 | 1,080,867 |
| 平成26年度 | 699,780 | 17,258 | 41,997 | 148,752 | 64,068 | 43,261 | 82,962 | 1,098,078 |
| 平成27年度 | 713,326 | 17,966 | 42,089 | 143,299 | 63,318 | 43,067 | 85,668 | 1,108,733 |



(2) 分類別貸出冊数 (平成27年度)

(単位:冊)

| 一般書 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|---------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|-----------|
| 0総記 | 5,499 | 58 | 550 | 4,260 | 595 | 558 | 1,827 | 13,347 |
| 1哲学 | 27,427 | 307 | 1,721 | 13,842 | 2,160 | 1,975 | 8,400 | 55,832 |
| 2歴史 | 23,291 | 499 | 3,326 | 26,237 | 4,309 | 4,696 | 25,244 | 87,602 |
| 3社会科学 | 42,387 | 596 | 3,213 | 31,117 | 3,469 | 3,564 | 12,536 | 96,882 |
| 4自然科学 | 20,925 | 505 | 1,636 | 14,711 | 2,174 | 1,673 | 5,446 | 47,070 |
| 5技術 | 21,115 | 1,873 | 5,798 | 44,185 | 7,181 | 7,906 | 38,555 | 126,613 |
| 6産業 | 6,331 | 198 | 880 | 7,459 | 995 | 1,062 | 4,357 | 21,282 |
| 7芸術 | 24,411 | 335 | 1,735 | 14,322 | 3,507 | 2,033 | 12,710 | 59,053 |
| 8言語 | 15,613 | 75 | 558 | 5,890 | 1,079 | 618 | 4,265 | 28,098 |
| 9文学 | 26,909 | 5,205 | 13,108 | 76,105 | 15,987 | 14,457 | 49,553 | 201,324 |
| 郷土行政 | 3,886 | 5 | 78 | 872 | 184 | 153 | 690 | 5,868 |
| 参考資料 | 883 | 0 | 3 | 27 | 6 | 14 | 15 | 948 |
| 外国語資料 | 4,348 | 28 | 56 | 888 | 18 | 22 | 323 | 5,683 |
| 障害者資料 | 6,951 | 51 | 113 | 687 | 37 | 43 | 422 | 8,304 |
| コーナー別資料 | 666,084 | 1,540 | 19,389 | 148,145 | 35,062 | 24,208 | 232,420 | 1,126,848 |
| 一般計 | 896,060 | 11,275 | 52,164 | 388,747 | 76,763 | 62,982 | 396,763 | 1,884,754 |

(単位:冊)

| 児童書 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|-------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|---------|
| 0総記 | 628 | 44 | 131 | 479 | 82 | 65 | 364 | 1,793 |
| 1哲学 | 1,329 | 16 | 103 | 619 | 95 | 100 | 516 | 2,778 |
| 2歴史 | 5,714 | 69 | 413 | 2,958 | 316 | 383 | 1,560 | 11,413 |
| 3社会科学 | 6,592 | 169 | 331 | 3,977 | 238 | 524 | 1,711 | 13,542 |
| 4自然科学 | 15,107 | 827 | 1,078 | 9,586 | 984 | 1,256 | 3,991 | 32,829 |
| 5技術 | 7,570 | 655 | 812 | 7,199 | 1,300 | 1,424 | 3,359 | 22,319 |
| 6産業 | 1,900 | 149 | 275 | 1,218 | 247 | 415 | 634 | 4,838 |
| 7芸術 | 11,785 | 848 | 1,142 | 7,465 | 1,601 | 1,461 | 5,049 | 29,351 |
| 8言語 | 1,572 | 50 | 107 | 1,168 | 113 | 213 | 532 | 3,755 |
| 9文学 | 71,850 | 3,222 | 7,984 | 46,032 | 6,826 | 8,830 | 23,990 | 168,734 |
| E絵本 | 190,752 | 7,108 | 14,107 | 105,422 | 17,947 | 18,532 | 56,830 | 410,698 |
| P紙芝居 | 6,977 | 278 | 542 | 3,496 | 217 | 529 | 1,907 | 13,946 |
| 児童郷土 | 850 | 0 | 2 | 81 | 14 | 8 | 4 | 959 |
| 児童参考 | 85 | 0 | 2 | 12 | 5 | 0 | 12 | 116 |
| 児童研究 | 1,269 | 2 | 24 | 492 | 26 | 14 | 94 | 1,921 |
| 児童計 | 323,980 | 13,437 | 27,053 | 190,204 | 30,011 | 33,754 | 100,553 | 718,992 |

| | | | | | | | | |
|-----|-----------|--------|--------|---------|---------|--------|---------|-----------|
| 図書計 | 1,220,040 | 24,712 | 79,217 | 578,951 | 106,774 | 96,736 | 497,316 | 2,603,746 |
|-----|-----------|--------|--------|---------|---------|--------|---------|-----------|

(単位:点)

| 図書以外 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|---------|-----|-------|--------|-------|-------|--------|---------|
| 雑誌 | 51,299 | 149 | 4,079 | 27,136 | 4,751 | 5,663 | 12,410 | 105,487 |
| ビデオ | 3,258 | 0 | 4 | 165 | 18 | 17 | 36 | 3,498 |
| DVD | 21,949 | 0 | 202 | 1,555 | 165 | 223 | 6,508 | 30,602 |
| CD | 70,583 | 0 | 796 | 23,491 | 1,169 | 829 | 5,102 | 101,970 |
| その他付録等 | 24,595 | 51 | 428 | 6,117 | 443 | 268 | 30,793 | 62,695 |
| 図書以外計 | 171,684 | 200 | 5,509 | 58,464 | 6,546 | 7,000 | 54,849 | 304,252 |

| | | | | | | | | |
|----|-----------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 総計 | 1,391,724 | 24,912 | 84,726 | 637,415 | 113,320 | 103,736 | 552,165 | 2,907,998 |
|----|-----------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|-----------|

| | | | | | | | |
|---------|--------|----------|--------|------------|--------|--------|--------|
| 塩焼市民図書室 | 3,706 | 西部公民館図書室 | 11,528 | 男女共同参画センター | 8,320 | 図書館以外 | 91,606 |
| 稲越市民図書室 | 2,000 | 東部公民館図書室 | 3,667 | 情報プラザ | 29,423 | 市民図書室 | |
| 福栄市民図書室 | 5,091 | 大野公民館図書室 | 19,774 | 千葉商科大学図書館 | 942 | 公民館図書室 | |
| 大柏市民図書室 | 2,018 | 曾谷公民館図書室 | 5,117 | 宅配 | 20 | その他 | |
| 市民図書室計 | 12,815 | 公民館図書室計 | 40,086 | その他計 | 38,705 | 合計 | |

他施設含む総計 **2,999,604**

(2-2) 分野別貸出冊数内訳 (平成27年度)

(単位：冊)

| 郷土行政 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|----------|-------|-----|----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 市川市 | 1,540 | 1 | 48 | 585 | 98 | 124 | 464 | 2,860 |
| 千葉県 | 728 | 0 | 13 | 208 | 59 | 16 | 89 | 1,113 |
| 市民文庫 | 934 | 4 | 13 | 56 | 17 | 11 | 95 | 1,130 |
| 特別コレクション | 684 | 0 | 4 | 23 | 10 | 2 | 42 | 765 |
| 合計 | 3,886 | 5 | 78 | 872 | 184 | 153 | 690 | 5,868 |

(単位：冊)

| 外国語資料 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|-------|-----|----|-----|----|-----|-------|-------|
| 英語 | 3,133 | 26 | 45 | 842 | 17 | 21 | 241 | 4,325 |
| 中国語 | 915 | 0 | 2 | 5 | 1 | 0 | 25 | 948 |
| 韓国語 | 128 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 52 | 186 |
| ドイツ語 | 11 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| フランス語 | 66 | 2 | 9 | 2 | 0 | 0 | 3 | 82 |
| スペイン語 | 73 | 0 | 0 | 27 | 0 | 0 | 1 | 101 |
| ポルトガル語 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| イタリア語 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 13 |
| 西洋の諸言語 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 東洋の諸言語 | 8 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 12 |
| 合計 | 4,348 | 28 | 56 | 888 | 18 | 22 | 323 | 5,683 |

(単位：冊)

| 障害者資料 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|-----------|-------|-----|-----|-----|----|-----|-------|-------|
| 点字図書 | 228 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 232 |
| 点字図書郵送 | 220 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 220 |
| 音訳図書 | 38 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 |
| DAISY図書 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| DAISY図書郵送 | 102 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 |
| 大活字本 | 3,691 | 50 | 57 | 541 | 17 | 41 | 143 | 4,540 |
| CDブック | 2,682 | 0 | 56 | 138 | 20 | 1 | 220 | 3,117 |
| CDブック郵送 | 202 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 202 |
| 文芸カセット | 208 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 57 | 272 |
| 布の絵本等 | 87 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 88 |
| 合計 | 7,475 | 51 | 113 | 687 | 37 | 43 | 422 | 8,828 |

※窓口は郵送のうち、電算による貸出手続きをしたものも含む。

※郵送は相互協力による借用資料を含む。

※大活字図書・CDブック・文芸カセットの貸出は、健常者への貸出を含む。

(単位：冊)

| コーナー別資料 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|---------|---------|-------|--------|---------|--------|--------|---------|-----------|
| Aヤング | 40,870 | 68 | 576 | 4,666 | 995 | 1,627 | 2,994 | 51,796 |
| B文庫 | 187,997 | 623 | 13,607 | 114,725 | 28,312 | 17,085 | 127,420 | 489,769 |
| V新書 | 13,082 | 41 | 745 | 5,363 | 348 | 469 | 25,096 | 45,144 |
| M外国文学 | 10,769 | 8 | 116 | 755 | 139 | 148 | 1,091 | 13,026 |
| N環境 | 1,344 | 2 | 9 | 83 | 13 | 15 | 78 | 1,544 |
| Jビジネス | 46,045 | 134 | 1,195 | 5,421 | 1,069 | 1,050 | 32,708 | 87,622 |
| X日本文学 | 133,153 | 245 | 1,198 | 6,309 | 0 | 1,608 | 6,976 | 149,489 |
| W平和 | 3,624 | 9 | 31 | 264 | 58 | 49 | 230 | 4,265 |
| H暮らし | 117,024 | 311 | 1,077 | 6,251 | 1,639 | 1,378 | 30,099 | 157,779 |
| D趣味 | 41,634 | 52 | 438 | 1,537 | 368 | 310 | 2,058 | 46,397 |
| Sスポーツ | 14,603 | 10 | 142 | 576 | 167 | 100 | 644 | 16,242 |
| G旅行 | 55,939 | 37 | 255 | 2,195 | 488 | 369 | 3,026 | 62,309 |
| 合計 | 666,084 | 1,540 | 19,389 | 148,145 | 33,596 | 24,208 | 232,420 | 1,125,382 |

(2-3) 貸出点数の推移 (平成27年度)

a) 一般書の推移

(単位：冊)

| | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|-----------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|-----------|
| 平成22年度 | 1,119,800 | 15,707 | 62,321 | 423,279 | 86,316 | 85,281 | 395,176 | 2,187,880 |
| 平成23年度 | 1,077,994 | 12,778 | 58,177 | 411,149 | 85,495 | 81,496 | 400,585 | 2,127,674 |
| 平成24年度 | 1,006,087 | 13,652 | 57,919 | 392,445 | 79,288 | 71,860 | 409,068 | 2,030,319 |
| 平成25年度 | 944,774 | 12,276 | 54,179 | 383,142 | 76,582 | 66,684 | 398,745 | 1,936,382 |
| 平成26年度 | 919,675 | 12,207 | 53,973 | 382,740 | 77,251 | 63,643 | 399,362 | 1,908,851 |
| 平成27年度 | 896,060 | 11,275 | 52,164 | 388,747 | 75,297 | 62,982 | 396,763 | 1,883,288 |

b) 児童書の推移

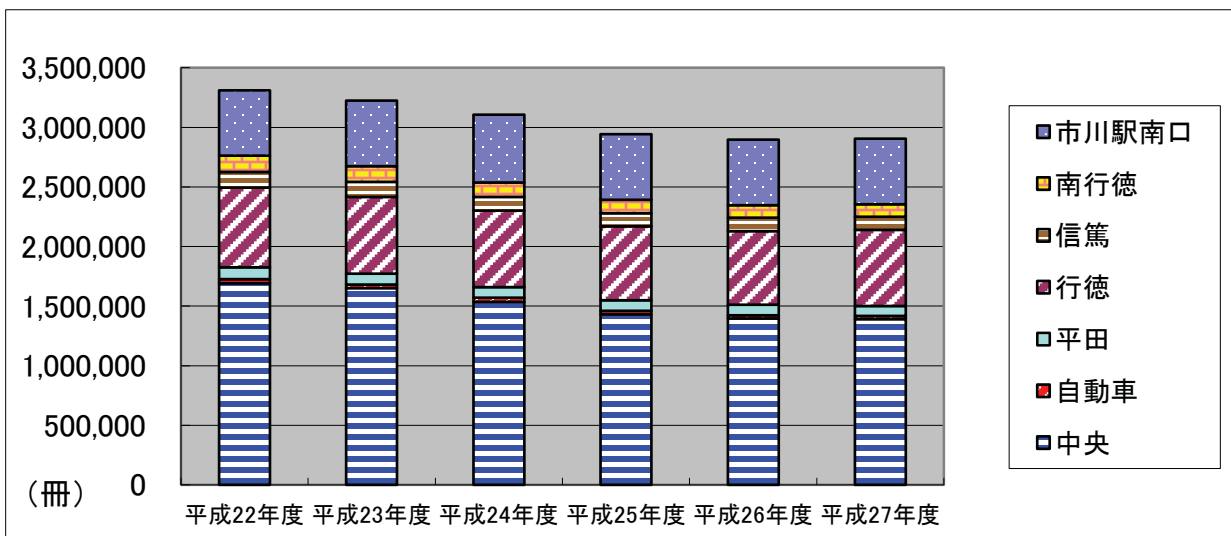
(単位：冊)

| | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|---------|
| 平成22年度 | 326,869 | 18,543 | 29,515 | 175,437 | 36,475 | 42,677 | 101,287 | 730,803 |
| 平成23年度 | 330,760 | 16,263 | 25,936 | 167,976 | 33,850 | 39,026 | 98,533 | 712,344 |
| 平成24年度 | 308,505 | 19,622 | 25,672 | 186,205 | 32,316 | 38,366 | 105,116 | 715,802 |
| 平成25年度 | 296,879 | 16,764 | 26,132 | 179,971 | 28,278 | 36,975 | 96,798 | 681,797 |
| 平成26年度 | 294,853 | 13,985 | 28,383 | 176,847 | 28,404 | 34,765 | 98,229 | 675,466 |
| 平成27年度 | 323,980 | 13,437 | 27,053 | 190,204 | 30,011 | 33,754 | 100,553 | 718,992 |

c) 一般、児童書、視聴覚、雑誌等合計の推移

(単位：点)

| | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|-----------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 平成22年度 | 1,691,867 | 34,738 | 98,348 | 669,592 | 130,101 | 138,044 | 547,670 | 3,310,360 |
| 平成23年度 | 1,651,839 | 29,395 | 91,330 | 644,132 | 126,612 | 130,685 | 549,940 | 3,223,933 |
| 平成24年度 | 1,535,588 | 33,747 | 90,536 | 639,863 | 117,613 | 119,334 | 568,646 | 3,105,327 |
| 平成25年度 | 1,432,031 | 29,291 | 86,983 | 621,029 | 111,152 | 111,906 | 548,863 | 2,941,255 |
| 平成26年度 | 1,395,619 | 26,386 | 88,626 | 618,130 | 112,051 | 105,765 | 550,598 | 2,897,175 |
| 平成27年度 | 1,391,724 | 24,912 | 84,726 | 637,415 | 111,411 | 103,736 | 552,165 | 2,906,089 |



(3) 蔵書回転率＝貸出冊数÷蔵書冊数（平成27年度）

(単位：回)

| 一般書 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 0総記 | 0.50 | 0.74 | 1.40 | 2.06 | 0.98 | 1.48 | 5.36 | 0.89 |
| 1哲学 | 1.27 | 1.48 | 2.34 | 4.48 | 1.64 | 2.76 | 11.43 | 1.96 |
| 2歴史 | 0.79 | 1.41 | 2.03 | 3.28 | 1.73 | 2.57 | 8.40 | 1.87 |
| 3社会科学 | 0.78 | 1.44 | 1.31 | 2.26 | 1.07 | 1.52 | 7.38 | 1.24 |
| 4自然科学 | 0.84 | 1.49 | 1.15 | 2.43 | 1.15 | 1.24 | 5.07 | 1.27 |
| 5技術 | 1.11 | 1.25 | 1.85 | 5.87 | 1.96 | 2.95 | 6.39 | 2.91 |
| 6産業 | 0.73 | 1.06 | 1.15 | 3.20 | 1.33 | 1.77 | 4.75 | 1.50 |
| 7芸術 | 0.73 | 0.81 | 0.80 | 1.66 | 1.11 | 1.26 | 4.37 | 1.13 |
| 8言語 | 1.64 | 1.50 | 1.29 | 3.33 | 2.08 | 1.72 | 7.48 | 2.13 |
| 9文学 | 0.53 | 0.78 | 1.39 | 2.91 | 0.95 | 1.61 | 6.59 | 1.59 |
| 郷土行政 | 0.08 | --- | 0.15 | 0.24 | 0.22 | 0.24 | 1.92 | 0.11 |
| 参考資料 | 0.04 | --- | 0.02 | 0.01 | 0.01 | 0.06 | 0.04 | 0.03 |
| 外国語資料 | 0.33 | --- | --- | 1.23 | --- | --- | --- | 0.41 |
| 障害者資料 | 0.67 | 0.21 | --- | 1.21 | --- | --- | --- | 0.75 |
| ポピュラー | 2.65 | --- | 4.54 | 6.95 | 2.96 | 4.40 | 5.05 | 3.31 |
| 一般計 | 1.47 | 1.08 | 1.90 | 3.61 | 1.59 | 2.31 | 5.54 | 2.09 |

| | | | | | | |
|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|
| 中央 | Aヤング | B文庫 | V新書 | M外国文学 | N環境 | Jビジネス |
| ポピュラー | 2.05 | 3.95 | 1.00 | 0.64 | 0.30 | 1.51 |
| 総数 | X日本文学 | W平和 | H暮らし | D趣味 | Sスポーツ | G旅行 |
| 2.65 | 2.71 | 0.41 | 4.34 | 2.36 | 2.91 | 5.15 |

| | | | | |
|---------|-------|--------|------|------|
| 市川駅南口 | Jビジネス | H健康・医療 | B文庫 | V新書 |
| コーナー別資料 | 2.73 | 3.56 | 9.17 | 2.15 |

| 児童書 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 0総記 | 1.44 | 1.00 | 1.26 | 1.62 | 0.37 | 0.90 | 3.83 | 1.41 |
| 1哲学 | 2.61 | 0.76 | 1.17 | 2.91 | 0.98 | 1.56 | 7.82 | 2.63 |
| 2歴史 | 1.28 | 0.71 | 0.83 | 1.84 | 0.46 | 0.64 | 3.51 | 1.36 |
| 3社会科学 | 1.61 | 1.82 | 0.70 | 2.87 | 0.46 | 0.96 | 3.70 | 1.79 |
| 4自然科学 | 1.71 | 1.39 | 0.82 | 3.76 | 0.57 | 0.91 | 3.44 | 1.87 |
| 5技術 | 2.50 | 2.49 | 1.82 | 6.77 | 2.42 | 3.12 | 5.89 | 3.51 |
| 6産業 | 1.17 | 2.16 | 1.09 | 2.53 | 1.02 | 1.52 | 3.02 | 1.53 |
| 7芸術 | 2.97 | 2.23 | 1.91 | 5.78 | 2.08 | 2.34 | 6.46 | 3.49 |
| 8言語 | 1.85 | 2.17 | 0.74 | 4.20 | 0.81 | 1.31 | 3.91 | 2.17 |
| 9文学 | 2.53 | 1.44 | 2.01 | 4.54 | 1.23 | 1.80 | 7.29 | 2.89 |
| E絵本 | 4.62 | 2.01 | 2.21 | 7.15 | 3.55 | 2.94 | 8.75 | 4.90 |
| P紙芝居 | 6.91 | 1.88 | 2.19 | 8.23 | 1.50 | 2.06 | 6.44 | 5.52 |
| 児童郷土 | 0.61 | --- | 0.29 | 0.30 | 0.13 | 0.80 | --- | 0.54 |
| 児童参考 | 0.11 | --- | 0.11 | 0.04 | 0.06 | 0.00 | 0.14 | 0.09 |
| 児童研究 | 0.46 | --- | --- | 0.72 | 0.17 | 0.11 | --- | 0.52 |
| 児童計 | 3.13 | 1.79 | 1.86 | 5.33 | 1.87 | 2.13 | 7.13 | 3.47 |

| | | | | | | | | |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 図書計 | 1.71 | 1.38 | 1.88 | 4.04 | 1.66 | 2.25 | 5.81 | 2.35 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|

| 図書以外 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|------|-------|-----|------|-------|------|------|-------|-------|
| 雑誌 | 1.33 | --- | 2.93 | 5.24 | 2.65 | 3.37 | 9.25 | 2.11 |
| ビデオ | 0.75 | --- | --- | 3.37 | --- | --- | --- | 0.79 |
| DVD | 12.45 | --- | --- | 17.87 | --- | --- | 6.42 | 10.69 |
| CD | 3.88 | --- | --- | 3.13 | --- | --- | --- | 3.97 |

| | | | | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 総計 | 1.78 | 1.39 | 1.95 | 4.07 | 1.71 | 2.32 | 6.26 | 2.43 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|

市民図書室・公民館図書室・情報プラザへの市立図書館所蔵資料の貸出数含む総計⇒⇒

2.51

(4) リクエスト統計

平成27年度リクエスト受付施設別件数
(図書・雑誌 Web上での受付を含む)

| 受付館 | 受付件数 | 構成比 | 前年比 |
|--------|---------|---------|--------|
| 中央 | 126,520 | 25.64% | 99.6% |
| 自動車 | 3,040 | 0.62% | 107.5% |
| 平田 | 16,495 | 3.34% | 95.9% |
| 行徳 | 108,667 | 22.02% | 100.9% |
| 信篤 | 20,968 | 4.25% | 98.6% |
| 南行徳 | 23,340 | 4.73% | 104.7% |
| 市川駅南口 | 114,203 | 23.14% | 99.8% |
| 図書館合計 | 413,233 | 83.75% | 100.1% |
| ウイズ | 5,213 | 1.06% | 89.5% |
| 情報プラザ | 28,007 | 5.68% | 106.3% |
| 塩焼市民 | 3,443 | 0.70% | 122.9% |
| 稲越市民 | 959 | 0.19% | 90.0% |
| 福栄市民 | 3,965 | 0.80% | 123.6% |
| 大柏市民 | 1,861 | 0.38% | 102.1% |
| 西部公民 | 10,183 | 2.06% | 103.3% |
| 東部公民 | 2,880 | 0.58% | 98.5% |
| 大野公民 | 17,730 | 3.59% | 114.5% |
| 曾谷公民 | 4,939 | 1.00% | 115.9% |
| 千葉商大 | 979 | 0.20% | 108.9% |
| 宅配 | 37 | 0.01% | 29.1% |
| 関連施設合計 | 80,196 | 16.25% | 107.5% |
| 総計 | 493,429 | 100.00% | 101.2% |

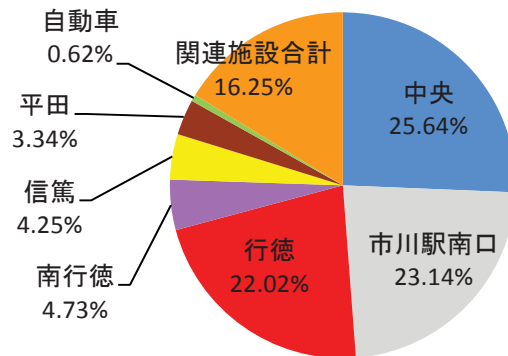
リクエスト処理別件数(図書・雑誌)

| | 市内所蔵 | 購入 | 市外借用 | 提供不能 | 合計 |
|------|---------|--------|-------|------|---------|
| 22年度 | 437,677 | 9,954 | 5,611 | 623 | 453,865 |
| 23年度 | 450,300 | 10,020 | 5,886 | 522 | 466,728 |
| 24年度 | 480,337 | 10,278 | 6,196 | 509 | 497,320 |
| 25年度 | 469,375 | 9,224 | 5,723 | 598 | 484,920 |
| 26年度 | 472,359 | 9,049 | 5,392 | 560 | 487,360 |
| 27年度 | 478,388 | 9,003 | 5,528 | 510 | 493,429 |

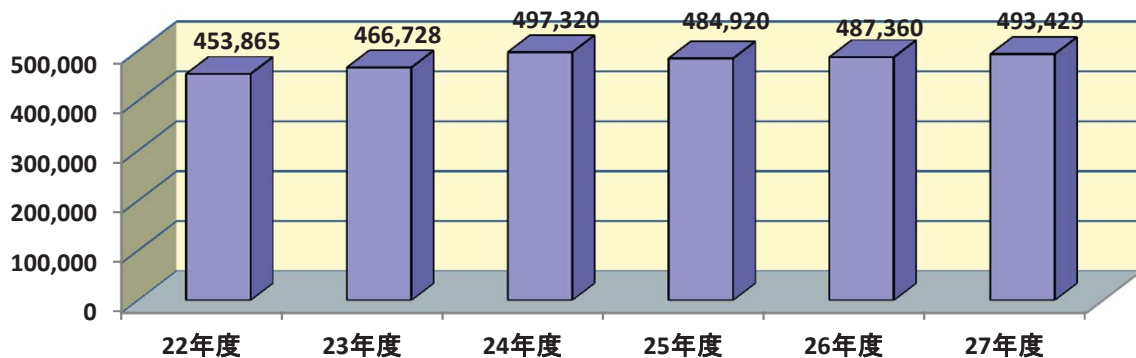
リクエスト資料別件数(視聴覚資料)

| | CD | ビデオ | DVD | 合計 |
|------|--------|-------|-------|--------|
| 22年度 | 20,717 | 1,597 | 2,692 | 25,006 |
| 23年度 | 20,369 | 1,169 | 3,949 | 25,487 |
| 24年度 | 21,722 | 699 | 4,942 | 27,363 |
| 25年度 | 19,470 | 425 | 3,871 | 23,766 |
| 26年度 | 18,551 | 240 | 4,498 | 23,289 |
| 27年度 | 17,820 | 190 | 4,078 | 22,088 |

リクエスト受付施設別件数構成比



リクエスト件数の推移(図書・雑誌)



(5) 登録者集計表

(単位：人)

| | 年度 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | ウイズ | 全館 |
|--------|--------|--------|-----|-------|--------|-------|-------|--------|-----|---------|
| 新規登録者数 | 平成24年度 | 12,961 | 228 | 197 | 3,403 | 434 | 520 | 3,099 | 14 | 20,856 |
| | 平成25年度 | 10,800 | 161 | 173 | 3,220 | 370 | 520 | 2,812 | 14 | 18,070 |
| | 平成26年度 | 9,216 | 125 | 145 | 2,939 | 384 | 456 | 2,722 | 11 | 15,998 |
| | 平成27年度 | 5,801 | 116 | 118 | 2,542 | 338 | 410 | 2,248 | 8 | 11,581 |
| | (計) | 38,778 | 630 | 633 | 12,104 | 1,526 | 1,906 | 10,881 | 47 | 66,505 |
| 有効登録者数 | | 70,011 | 683 | 1,674 | 22,297 | 3,180 | 3,687 | 22,750 | 71 | 124,353 |
| 内12歳以下 | | 5,858 | 357 | 226 | 2,426 | 389 | 618 | 1,300 | 11 | 11,185 |
| 実利用者数 | | 38,365 | 404 | 1,338 | 14,498 | 2,185 | 2,403 | 15,487 | 57 | 74,737 |
| 累積登録者数 | | | | | | | | | | 558,621 |
| 更新者数 | | | | | | | | | | 21,115 |

※新規登録者数：一年間に新しい利用券番号の付与を受けた登録者数。

※有効登録者数：有効期限内の登録者数。(有効期限は3年)

※実利用者数：一年間に資料の貸出をした利用者数。

※累積登録者数：電算導入の昭和60年度より登録者の累積件数。二重登録なども含む。(長期未利用者のデータは平成19年度削除)

※更新者数：平成27年度に更新した登録者数

※数値には団体登録等も含む

パスワード申請数 (単位：人)

| | |
|-------------|--------|
| 平成13年度 ～ | 47,418 |
| 平成21年度 | 7,604 |
| 平成22年度 | 6,057 |
| 平成23年度 | 5,791 |
| 平成24年度 | 5,138 |
| 平成25年度 | 5,113 |
| 平成26年度 | 5,466 |
| 平成27年度 | 82,587 |
| 累計 | |

※平成13年度11月より受付(累計)

有効期限内隣接地域登録者

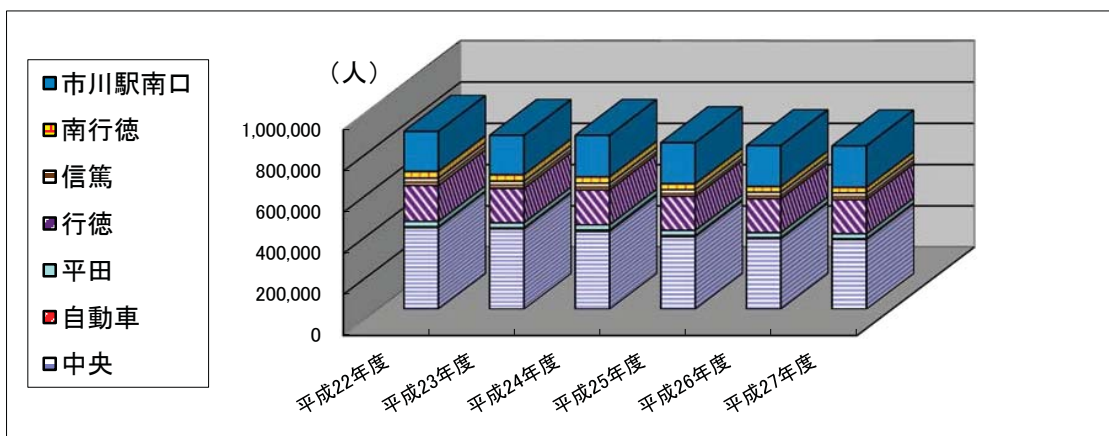
(単位：人)

| | 隣接 | 在勤 | 在学 | 障害 | 計 |
|------|-------|-----|-----|----|-------|
| 船橋市 | 6,534 | 508 | 221 | 5 | 7,268 |
| 松戸市 | 1,054 | 163 | 90 | 5 | 1,312 |
| 鎌ヶ谷市 | 169 | 49 | 18 | 2 | 238 |
| 浦安市 | 134 | 39 | 13 | 0 | 186 |
| 江戸川区 | 247 | 1 | 0 | 0 | 248 |
| 計 | 8,138 | 760 | 342 | 12 | 9,252 |

(6) 延べ利用者数の推移

(単位：人)

| 年度 | 中央 | 自動車 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行徳 | 市川駅南口 | 全館 |
|--------|---------|-------|--------|---------|--------|--------|---------|---------|
| 平成22年度 | 396,277 | 5,262 | 25,277 | 173,953 | 35,681 | 32,959 | 193,906 | 863,315 |
| 平成23年度 | 390,507 | 5,459 | 24,409 | 166,914 | 34,609 | 31,853 | 190,177 | 843,928 |
| 平成24年度 | 378,081 | 7,434 | 25,040 | 168,605 | 33,299 | 30,566 | 200,824 | 843,849 |
| 平成25年度 | 352,590 | 6,565 | 24,326 | 164,681 | 32,705 | 28,984 | 198,485 | 808,336 |
| 平成26年度 | 342,579 | 5,898 | 24,390 | 163,570 | 32,779 | 27,363 | 197,889 | 794,468 |
| 平成27年度 | 338,107 | 5,421 | 23,666 | 165,257 | 33,164 | 26,957 | 200,357 | 792,929 |



(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移

※地域館では年間の開館日数が違うため、中央図書館のみの統計とした。
 ※震災による臨時休館あり

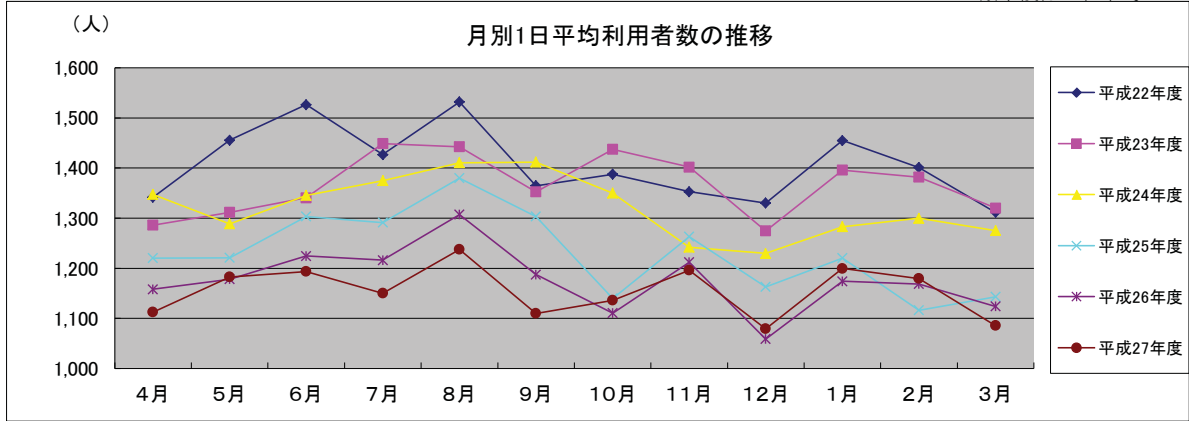
(単位:日) 蔵書点検

| 開館日数 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|
| 平成22年度 | 25 | 25 | 16 | 26 | 26 | 25 | 26 | 24 | 23 | 22 | 23 | * | 21 | 282 |
| 平成23年度 | 25 | 25 | 25 | 26 | 26 | 25 | 26 | 13 | 23 | 22 | 24 | 26 | 286 | |
| 平成24年度 | 25 | 25 | 25 | 25 | 27 | 25 | 15 | 25 | 23 | 22 | 23 | 26 | 286 | |
| 平成25年度 | 24 | 26 | 25 | 25 | 27 | 24 | 26 | 21 | 18 | 22 | 23 | 25 | 286 | |
| 平成26年度 | 25 | 26 | 21 | 26 | 27 | 24 | 26 | 23 | 23 | 22 | 23 | 25 | 291 | |
| 平成27年度 | 25 | 26 | 21 | 26 | 26 | 25 | 26 | 22 | 24 | 23 | 23 | 26 | 293 | |

(単位:人)

| 利用者数 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 前年比 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|-------|
| 平成22年度 | 33,539 | 36,386 | 24,421 | 37,094 | 39,830 | 34,108 | 36,080 | 32,463 | 30,589 | 32,006 | 32,222 | 27,539 | 396,277 | |
| 平成23年度 | 1,342 | 1,455 | 1,526 | 1,427 | 1,532 | 1,364 | 1,388 | 1,353 | 1,330 | 1,455 | 1,401 | 1,311 | 1,386 | 97.7% |
| 平成24年度 | 32,149 | 32,788 | 33,513 | 37,660 | 37,500 | 33,806 | 37,364 | 18,224 | 29,317 | 30,706 | 33,157 | 34,323 | 390,507 | 98.5% |
| 平成25年度 | 1,286 | 1,312 | 1,341 | 1,448 | 1,442 | 1,352 | 1,437 | 1,402 | 1,275 | 1,396 | 1,382 | 1,320 | 1,365 | 98.5% |
| 平成26年度 | 33,677 | 32,209 | 33,627 | 34,363 | 38,076 | 35,290 | 20,245 | 31,045 | 28,279 | 28,221 | 29,893 | 33,156 | 378,081 | 96.8% |
| 平成27年度 | 1,347 | 1,288 | 1,345 | 1,375 | 1,410 | 1,412 | 1,350 | 1,242 | 1,230 | 1,283 | 1,300 | 1,275 | 1,322 | 96.8% |
| 平成22年度 | 29,287 | 31,746 | 32,578 | 32,267 | 37,250 | 31,269 | 29,628 | 26,533 | 20,939 | 26,849 | 25,658 | 28,586 | 352,590 | |
| 平成23年度 | 1,220 | 1,221 | 1,303 | 1,291 | 1,380 | 1,303 | 1,140 | 1,263 | 1,163 | 1,220 | 1,116 | 1,143 | 1,212 | 93.3% |
| 平成24年度 | 28,949 | 30,625 | 25,711 | 31,619 | 35,290 | 28,495 | 28,877 | 27,873 | 24,347 | 25,826 | 26,870 | 28,097 | 342,579 | |
| 平成25年度 | 1,158 | 1,178 | 1,224 | 1,216 | 1,307 | 1,187 | 1,111 | 1,212 | 1,059 | 1,174 | 1,168 | 1,124 | 1,177 | 97.2% |
| 平成26年度 | 27,809 | 30,750 | 25,062 | 29,897 | 32,170 | 27,748 | 29,529 | 26,307 | 25,897 | 27,587 | 27,126 | 28,225 | 338,107 | |
| 平成27年度 | 1,112 | 1,183 | 1,193 | 1,150 | 1,237 | 1,110 | 1,136 | 1,196 | 1,079 | 1,199 | 1,179 | 1,086 | 1,154 | 98.7% |

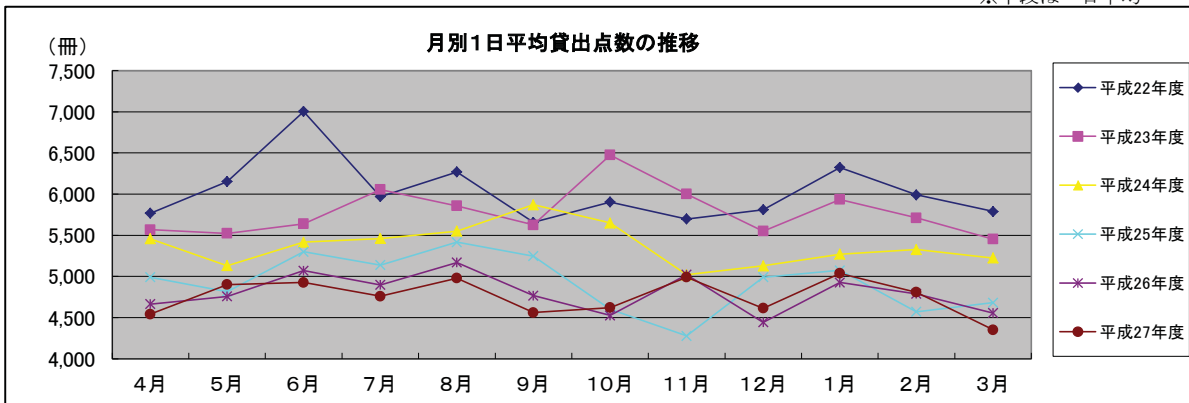
※下段は一日平均



(単位:点)

| 貸出点数 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 前年比 |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-------|
| 平成22年度 | 144,192 | 153,785 | 112,054 | 155,205 | 162,989 | 141,411 | 153,474 | 136,723 | 133,630 | 139,082 | 137,760 | 121,562 | 1,691,867 | |
| 平成23年度 | 5,768 | 6,151 | 7,003 | 5,969 | 6,269 | 5,656 | 5,903 | 5,697 | 5,810 | 6,322 | 5,990 | 5,789 | 5,916 | 97.6% |
| 平成24年度 | 139,160 | 138,034 | 140,986 | 157,440 | 152,274 | 140,637 | 168,349 | 77,996 | 127,623 | 130,544 | 137,064 | 141,732 | 1,651,839 | 97.6% |
| 平成25年度 | 5,566 | 5,521 | 5,639 | 6,055 | 5,857 | 5,625 | 6,475 | 6,000 | 5,549 | 5,934 | 5,711 | 5,451 | 5,776 | 97.6% |
| 平成26年度 | 136,386 | 128,240 | 135,398 | 136,516 | 149,864 | 146,746 | 84,736 | 125,490 | 117,952 | 115,950 | 122,484 | 135,826 | 1,535,588 | 93.0% |
| 平成27年度 | 5,455 | 5,130 | 5,416 | 5,461 | 5,551 | 5,870 | 5,649 | 5,020 | 5,128 | 5,270 | 5,325 | 5,224 | 5,369 | 93.0% |
| 平成22年度 | 119,777 | 125,219 | 132,474 | 128,436 | 146,224 | 125,891 | 119,620 | 110,817 | 89,816 | 111,623 | 105,111 | 117,023 | 1,432,031 | |
| 平成23年度 | 4,991 | 4,816 | 5,299 | 5,137 | 5,416 | 5,246 | 4,601 | 4,277 | 4,990 | 5,074 | 4,570 | 4,681 | 4,921 | 93.3% |
| 平成24年度 | 116,592 | 123,659 | 106,468 | 127,292 | 139,561 | 114,386 | 117,668 | 115,496 | 102,147 | 108,374 | 110,138 | 113,852 | 1,395,633 | |
| 平成25年度 | 4,664 | 4,756 | 5,070 | 4,896 | 5,169 | 4,766 | 4,526 | 5,022 | 4,441 | 4,926 | 4,789 | 4,554 | 4,796 | 97.5% |
| 平成26年度 | 113,510 | 127,413 | 103,456 | 123,745 | 129,458 | 114,015 | 120,151 | 109,763 | 110,726 | 115,836 | 110,551 | 113,100 | 1,391,724 | |
| 平成27年度 | 4,540 | 4,901 | 4,926 | 4,759 | 4,979 | 4,561 | 4,621 | 4,989 | 4,614 | 5,036 | 4,807 | 4,350 | 4,750 | 99.7% |

※下段は一日平均



(単位:冊)

| 信箋 | | | | | 南行徳 | | | | | 市川駅南口 | | | | | 全館 | | | | |
|-------|-----|-------|-----|------|-------|-----|-------|-----|------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|--------|------|--------|
| 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 |
| 27 | 1 | 18 | -1 | 9 | 25 | 3 | 25 | 0 | 3 | 25 | 0 | 1 | -1 | 23 | 514 | 26 | 292 | -15 | 233 |
| 49 | 14 | 44 | -1 | 18 | 38 | 8 | 28 | 0 | 18 | 51 | 2 | 4 | 0 | 49 | 1,041 | 62 | 313 | -4 | 786 |
| 104 | 9 | 46 | -4 | 63 | 133 | 11 | 254 | -2 | -112 | 254 | 0 | 139 | -16 | 99 | 1,921 | 57 | 1,223 | 6 | 761 |
| 132 | 30 | 202 | 1 | -39 | 154 | 32 | 137 | 0 | 49 | 145 | 2 | 41 | -25 | 81 | 2,873 | 153 | 2,209 | -38 | 779 |
| 114 | 17 | 126 | -5 | 0 | 94 | 14 | 75 | 1 | 34 | 75 | 0 | 11 | -23 | 41 | 1,545 | 63 | 618 | 18 | 1,008 |
| 167 | 10 | 239 | -1 | -63 | 155 | 11 | 175 | -1 | -10 | 412 | 0 | 208 | -141 | 63 | 2,231 | 66 | 2,035 | -9 | 253 |
| 29 | 4 | 54 | 0 | -21 | 51 | 2 | 21 | 0 | 32 | 60 | 0 | 10 | -4 | 46 | 715 | 20 | 583 | -31 | 121 |
| 70 | 16 | 143 | -6 | -63 | 64 | 8 | 52 | 0 | 20 | 118 | 3 | 68 | -42 | 11 | 1,323 | 133 | 728 | -2 | 726 |
| 16 | 0 | 6 | 0 | 10 | 16 | 0 | 18 | 0 | -2 | 40 | 0 | 39 | -13 | -12 | 436 | 8 | 269 | -6 | 169 |
| 497 | 62 | 1,007 | -19 | -467 | 486 | 46 | 558 | -5 | -31 | 573 | 5 | 271 | -404 | -97 | 3,704 | 556 | 5,200 | -120 | -1,060 |
| 4 | 12 | 2 | 0 | 14 | 6 | 36 | 8 | -9 | 25 | 9 | 49 | 4 | -2 | 52 | 342 | 1,300 | 84 | 85 | 1,643 |
| 7 | 0 | 4 | -6 | -3 | 12 | 1 | 7 | -2 | 4 | 15 | 1 | 1 | -13 | 2 | 617 | 33 | 160 | 0 | 490 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 305 | 54 | 880 | 5 | -516 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 245 | 119 | 232 | 0 | 132 |
| 319 | 305 | 498 | 4 | 130 | 179 | 210 | 789 | 21 | -379 | 3,186 | 15 | 861 | -220 | 2,120 | 17,231 | 1,831 | 12,672 | 57 | 6,447 |
| 1,535 | 480 | 2,389 | -38 | -412 | 1,413 | 382 | 2,147 | 3 | -349 | 4,963 | 77 | 1,658 | -904 | 2,478 | 35,043 | 4,481 | 27,498 | -54 | 11,972 |

| M外国文学 | | | | | N環境 | | | | | Jビジネス | | | | |
|-------|----|-----|----|-----|-----|---|-----|---|-----|-------|----|-----|-----|-----|
| 470 | 24 | 255 | 47 | 286 | 50 | 0 | 11 | 2 | 41 | 1,172 | 29 | 578 | 101 | 724 |
| Sスポーツ | | | | | G旅行 | | | | | W行政 | | | | |
| 265 | 2 | 15 | -2 | 250 | 923 | 8 | 775 | 3 | 159 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

(単位:冊)

| 信箋 | | | | | 南行徳 | | | | | 市川駅南口 | | | | | 全館 | | | | |
|-------|-----|-------|-----|------|-------|-----|-------|-----|------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|--------|-----|--------|
| 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 |
| 2 | 1 | 20 | 5 | -12 | 2 | 1 | 1 | 0 | 2 | 5 | 0 | 1 | 0 | 4 | 36 | 8 | 40 | 2 | 6 |
| 3 | 0 | 7 | 1 | -3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 36 | 9 | 29 | 0 | 16 |
| 1 | 0 | 42 | 4 | -37 | 12 | 1 | 0 | 0 | 13 | 9 | 0 | 2 | 0 | 7 | 125 | 38 | 321 | -8 | -166 |
| 1 | 4 | 7 | 0 | -2 | 8 | 3 | 3 | 0 | 8 | 9 | 0 | 1 | 1 | 9 | 201 | 38 | 340 | 34 | -67 |
| 24 | 4 | 64 | 4 | -32 | 21 | 2 | 9 | 0 | 14 | 41 | 0 | 14 | 8 | 35 | 389 | 45 | 786 | 27 | -325 |
| 10 | 10 | 56 | -1 | -37 | 9 | 9 | 21 | 0 | -3 | 33 | 0 | 33 | -10 | -10 | 245 | 53 | 438 | 4 | -136 |
| 7 | 0 | 7 | 1 | 1 | 9 | 0 | 1 | 0 | 8 | 5 | 0 | 2 | 1 | 4 | 82 | 0 | 117 | 4 | -31 |
| 19 | 2 | 75 | 7 | -47 | 16 | 1 | 6 | 0 | 11 | 46 | 0 | 20 | -3 | 23 | 287 | 26 | 590 | 18 | -259 |
| 3 | 1 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 54 | 3 | 63 | 1 | -5 |
| 87 | 10 | 165 | -6 | -74 | 133 | 7 | 88 | -2 | 50 | 119 | 1 | 63 | -2 | 55 | 2,104 | 178 | 3,323 | 37 | -1,004 |
| 265 | 21 | 372 | -6 | -92 | 205 | 16 | 174 | 1 | 48 | 342 | 1 | 208 | -34 | 101 | 5,539 | 311 | 5,115 | -27 | 708 |
| 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 | 68 | 1 | 142 | 0 | -73 |
| 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 24 | 6 | -2 | 21 |
| 0 | 1 | 3 | 1 | -1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 1 | -16 | -14 | 11 | 1 | 32 | -14 | -34 |
| 0 | 0 | 14 | 7 | -7 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | 9 | 42 | 27 | 32 |
| 423 | 55 | 833 | 17 | -338 | 418 | 43 | 305 | -1 | 155 | 627 | 2 | 346 | -55 | 228 | 9,220 | 744 | 11,384 | 103 | -1,317 |
| 1,958 | 535 | 3,222 | -21 | -750 | 1,831 | 425 | 2,452 | 2 | -194 | 5,590 | 79 | 2,004 | -959 | 2,706 | 44,263 | 5,225 | 38,882 | 49 | 10,655 |

(単位:点)

| 信箋 | | | | | 南行徳 | | | | | 市川駅南口 | | | | | 全館 | | | | |
|-------|-----|-------|-----|------|-------|-----|-------|-----|------|-------|-----|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-----|--------|
| 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 | 購入 | 寄贈他 | 除籍 | 保転等 | 増減 |
| 569 | 0 | 386 | 1 | 184 | 614 | 2 | 623 | -24 | -31 | 718 | 0 | 547 | -178 | -7 | 8,557 | 329 | 10,097 | -48 | -1,259 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66 | 1 | -65 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 71 | 1 | 1 | -59 | 12 | 157 | 13 | 53 | 0 | 117 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 217 | 6 | 617 | -37 | -431 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | -1 | 2 | 10 | 2 | 0 | 10 | 159 | 18 | 111 | 7 | 73 |
| 569 | 0 | 386 | 1 | 184 | 614 | 2 | 624 | -24 | -32 | 791 | 11 | 550 | -237 | 15 | 9,090 | 366 | 10,944 | -77 | -1,565 |
| 2,527 | 535 | 3,608 | -20 | -566 | 2,445 | 427 | 3,076 | -22 | -226 | 6,381 | 90 | 2,554 | -1,196 | 2,721 | 53,353 | 5,591 | 49,826 | -28 | 9,090 |

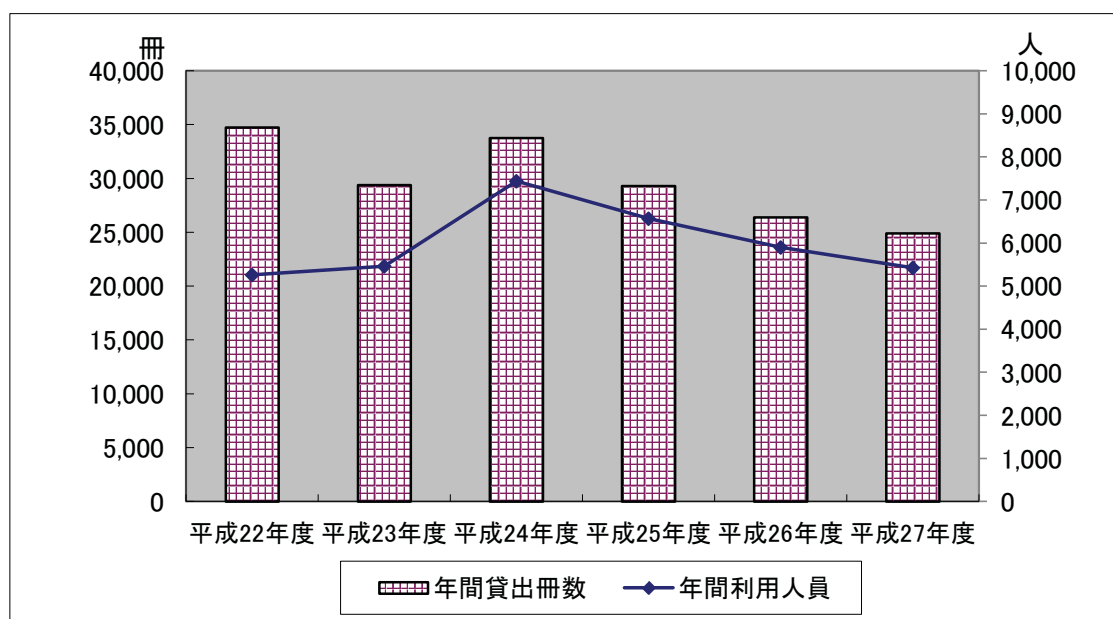
(9) 自動車図書館ステーション別統計 (平成27年度)

| | ステーション名 | 巡回数 | 貸出冊数 | | 利用人員 | | | |
|----|--------------|-----|--------|---------|-------|---------|------|-------|
| | | | 一日平均 | 前年度比(%) | 一日平均 | 前年度比(%) | | |
| 1 | 市営大町第1団地 | 24 | 993 | 41.4 | 82.4 | 214 | 8.9 | 91.5 |
| 2 | 市営大町第2団地 | 19 | 763 | 40.2 | 66.9 | 184 | 9.7 | 78.0 |
| 3 | 養護老人ホームいこい荘 | 22 | 610 | 27.7 | 174.8 | 159 | 7.2 | 165.6 |
| 4 | 柏井小学校 | 22 | 1,756 | 79.8 | 74.5 | 684 | 31.1 | 72.8 |
| 5 | 大野小学校 | 23 | 730 | 31.7 | 66.2 | 198 | 8.6 | 69.7 |
| 6 | 宮久保小学校 | 17 | 1,413 | 83.1 | 90.8 | 232 | 13.6 | 131.1 |
| 7 | 若宮児童公園 | 22 | 526 | 23.9 | 105.6 | 129 | 5.9 | 105.7 |
| 8 | 北国分2丁目公園 | 21 | 1,613 | 76.8 | 99.4 | 315 | 15.0 | 109.4 |
| 9 | 堀之内公園 | 42 | 6,122 | 145.8 | 102.6 | 1,301 | 31.0 | 103.7 |
| 10 | 歴史博物館 | 22 | 1,164 | 52.9 | 187.4 | 150 | 6.8 | 117.2 |
| 11 | 国府台児童公園 | 21 | 907 | 43.2 | 81.5 | 178 | 8.5 | 71.2 |
| 12 | 山王公園 | 21 | 797 | 38.0 | 202.3 | 144 | 6.9 | 148.5 |
| 13 | 石橋下公園 | 21 | 1,252 | 59.6 | 109.2 | 225 | 10.7 | 99.6 |
| 14 | 菅野小学校 | 22 | 1,160 | 52.7 | 67.6 | 241 | 11.0 | 69.9 |
| 15 | ㈱クボタ菅野ハイツ | 22 | 1,681 | 76.4 | 84.7 | 306 | 13.9 | 84.3 |
| 16 | 二俣公務員宿舎 ※1 | 7 | 15 | 2.1 | 3.7 | 3 | 0.4 | 3.9 |
| 17 | 塩浜体育館 | 39 | 2,234 | 57.3 | 112.2 | 476 | 12.2 | 98.6 |
| 18 | 島尻西公園 | 22 | 919 | 41.8 | 77.7 | 187 | 8.5 | 68.2 |
| | ステーション外利用 ※2 | - | 257 | - | 694.6 | 95 | - | 380.0 |
| | 合計 | 409 | 24,912 | 60.9 | 94.4 | 5,421 | 13.3 | 91.9 |

※1 二俣公務員宿舎は平成27年9月末で巡回終了

※2 さんしゃまつり「自動車図書館参上!!!」等での利用

| | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年間巡回日数 | 152 | 150 | 156 | 155 | 155 | 155 |
| 年間巡回ステーション数 | 391 | 366 | 429 | 420 | 426 | 409 |
| 年間貸出冊数 | 34,738 | 29,395 | 33,747 | 29,291 | 26,386 | 24,912 |
| 一日平均 | 228.5 | 196.0 | 216.3 | 189.0 | 170.2 | 160.7 |
| 一ステーション平均 | 88.8 | 80.3 | 78.7 | 69.7 | 61.9 | 60.9 |
| 年間利用人員 | 5,262 | 5,459 | 7,434 | 6,565 | 5,898 | 5,421 |
| 一日平均 | 34.6 | 36.4 | 47.7 | 42.4 | 38.1 | 35.0 |
| 一ステーション平均 | 13.5 | 14.9 | 17.3 | 15.6 | 13.8 | 13.3 |



(10) 市川市の図書館サービス指標

| | | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|-------------------|---------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 人口1人当たりの貸出点数(点) | 貸出点数 | <u>3,394,889</u> | <u>3,308,891</u> | <u>3,190,633</u> | <u>3,024,572</u> | <u>2,978,271</u> | <u>2,997,695</u> |
| | 人口 | 474,443 | 469,603 | 468,318 | 470,236 | 474,291 | 483,749 |
| | | 7.13 | 7.05 | 6.81 | 6.43 | 6.28 | 6.20 |
| 登録率(単位:%) | 登録者数 | <u>163,971</u> | <u>159,635</u> | <u>150,463</u> | <u>136,569</u> | <u>130,171</u> | <u>124,353</u> |
| | 人口 | 474,443 | 469,603 | 468,318 | 470,236 | 474,291 | 483,749 |
| | | 34.6 | 34.0 | 32.1 | 32.1 | 30.0 | 25.7 |
| 実質貸出密度(点) | 貸出点数 | <u>3,394,889</u> | <u>3,308,891</u> | <u>3,190,633</u> | <u>3,024,572</u> | <u>2,978,271</u> | <u>2,997,695</u> |
| | 登録者数 | 163,971 | 159,635 | 150,463 | 136,569 | 130,171 | 124,353 |
| | | 20.7 | 20.7 | 21.2 | 22.2 | 22.9 | 24.1 |
| 蔵書回転率(単位:回) | 貸出点数 | <u>3,394,889</u> | <u>3,308,891</u> | <u>3,190,633</u> | <u>3,024,572</u> | <u>2,978,271</u> | <u>2,997,695</u> |
| | 資料点数 | 1,129,444 | 1,148,219 | 1,152,412 | 1,169,458 | 1,187,137 | 1,196,227 |
| | | 3.0 | 2.9 | 2.8 | 2.6 | 2.5 | 2.5 |
| 人口1人当たりの年間購入点数(点) | 年間購入点数 | <u>57,724</u> | <u>64,239</u> | <u>58,285</u> | <u>55,061</u> | <u>54,608</u> | <u>53,353</u> |
| | 人口 | 474,443 | 469,603 | 468,318 | 470,236 | 474,291 | 483,749 |
| | | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| 人口1人当たりの資料点数(点) | 資料点数 | <u>1,129,444</u> | <u>1,148,219</u> | <u>1,152,412</u> | <u>1,169,458</u> | <u>1,187,137</u> | <u>1,196,227</u> |
| | 人口 | 474,443 | 469,603 | 468,318 | 470,236 | 474,291 | 483,749 |
| | | 2.4 | 2.4 | 2.5 | 2.5 | 2.5 | 2.5 |
| 人口1人当たりの資料費(円) | 資料購入費:A | <u>102,363,376</u> | <u>121,377,871</u> | <u>102,657,936</u> | <u>91,387,452</u> | <u>81,710,143</u> | <u>80,189,311</u> |
| | 人口 | 474,443 | 469,603 | 468,318 | 470,236 | 474,291 | 483,749 |
| | | 216 | 259 | 219 | 194 | 172 | 166 |
| 行政効果(単位:円) | 資料購入費:B | <u>99,382,403</u> | <u>118,352,704</u> | <u>99,671,548</u> | <u>88,425,661</u> | <u>78,772,647</u> | <u>77,234,797</u> |
| | ÷購入点数 | 57,724 | 64,239 | 58,285 | 55,061 | 54,608 | 53,353 |
| | ×貸出点数 | 3,394,889 | 3,308,891 | 3,190,633 | 3,024,572 | 2,978,271 | 2,997,695 |
| | -総経費 | 1,030,425,232 | 1,155,147,819 | 1,034,271,710 | 763,320,301 | 755,932,691 | 756,707,560 |
| | | 4,814,495,888 | 4,941,089,624 | 4,421,940,527 | 4,094,015,714 | 3,540,256,332 | 3,582,811,582 |
| 貸出コスト(単位:円) | 総経費 | <u>1,030,425,232</u> | <u>1,155,147,819</u> | <u>1,034,271,710</u> | <u>763,320,301</u> | <u>755,932,691</u> | <u>756,707,560</u> |
| | 貸出点数 | 3,394,889 | 3,308,891 | 3,190,633 | 3,024,572 | 2,978,271 | 2,997,695 |
| | | 303.5 | 349.1 | 324.2 | 252.4 | 253.8 | 252.4 |

※資料購入費:Bは、資料購入費:Aより新聞費・マイクロフィルム費を除いたもの。

※資料点数・貸出点数・購入点数はAV・雑誌を含む。

※総経費は、図書館費と人件費(職員)を足したもの。

※登録者数は、有効登録者数(有効期限3年内の登録者)とした。

(11) 千葉県の公共図書館サービス指標 (平成27年度)

| | | | | 横 芝 光 | 15.65 | | | | | |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------|------------------------|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | 匝 瑛 | 67.7 | | 袖 ケ 浦 | 10.96 | | | | | |
| | 佐 倉 | 64.0 | 浦 安 | 12.41 | 白 井 | 8.81 | | 横 芝 光 | 424.9 | |
| | 木 更 津 | 56.8 | 横 芝 光 | 11.79 | 匝 瑛 | 7.74 | 成 田 | 621 | 成 田 | 377.2 |
| | 市 原 | 47.5 | 成 田 | 10.03 | 成 田 | 7.20 | 横 芝 光 | 612 | 浦 安 | 326.8 |
| | 山 武 | 46.7 | 君 津 | 9.56 | 浦 安 | 7.18 | 浦 安 | 516 | 匝 瑛 | 249.7 |
| | 我 孫 子 | 46.5 | 袖 ケ 浦 | 9.55 | 君 津 | 6.12 | 袖 ケ 浦 | 423 | 袖 ケ 浦 | 239.5 |
| | 袖 ケ 浦 | 45.9 | 印 西 | 8.94 | 印 西 | 5.90 | 匝 瑛 | 395 | 山 武 | 216.7 |
| | 横 芝 光 | 44.9 | 我 孫 子 | 8.82 | 山 武 | 5.53 | 白 井 | 364 | 白 井 | 209.6 |
| | 君 津 | 43.1 | 佐 倉 | 8.41 | 大 多 喜 | 5.40 | 山 武 | 302 | 富 里 | 189.6 |
| | 松 戸 | 39.3 | 白 井 | 8.26 | 八 街 | 4.44 | 富 里 | 289 | 野 田 | 164.7 |
| | 八 街 | 39.1 | 匝 瑛 | 7.59 | 佐 倉 | 4.32 | 佐 倉 | 230 | 佐 倉 | 160.9 |
| | 八 千 代 | 38.4 | 野 田 | 6.77 | 市 原 | 3.98 | 四 街 道 | 218 | 印 西 | 157.4 |
| | 鎌 ケ 谷 | 36.9 | 流 山 | 6.43 | 富 里 | 3.92 | 酒 々 井 | 215 | 酒 々 井 | 138.6 |
| | 大 多 喜 | 36.8 | 八 千 代 | 6.15 | 野 田 | 3.85 | 印 西 | 206 | 船 橋 | 131.9 |
| | 香 取 | 36.4 | 習 志 野 | 6.13 | 酒 々 井 | 3.76 | 君 津 | 202 | 四 街 道 | 129.6 |
| | 白 井 | 35.8 | 市 川 | 5.75 | 南 房 総 | 3.28 | 野 田 | 196 | 君 津 | 128.1 |
| | 習 志 野 | 34.7 | 山 武 | 5.64 | 館 山 | 3.23 | 船 橋 | 194 | 多 古 | 115.8 |
| | 四 街 道 | 34.4 | 市 原 | 5.54 | 我 孫 子 | 3.18 | 鴨 川 | 190 | 習 志 野 | 115.7 |
| 項目 | 個 人 貸 出 登 録 率 | 人 口 1 人 あ た り | | | | 人 口 1,000 人 あ た り 年 間 受 入 冊 数 | | | | |
| | | 個 人 貸 出 冊 数 | 蔵 書 冊 数 | 図 書 費 (26 年 度 決 算) | | | | | | |
| 県平均 (6, 229, 358人) | 33. 2% (1, 984, 565冊) | 5. 35冊 (31, 968, 829冊) | 3. 14冊 (18, 748, 519冊) | 167円 (997, 144千円) | 114. 8冊 (685, 734冊) | | | | | |
| | 銚 子 | 32.3 | 柏 | 5.14 | 四 街 道 | 2.94 | 習 志 野 | 160 | 我 孫 子 | 113.5 |
| | 印 西 | 32.1 | 富 里 | 5.11 | 鎌 ケ 谷 | 2.78 | 我 孫 子 | 155 | 八 街 | 112.2 |
| | 酒 々 井 | 32.0 | 酒 々 井 | 4.82 | 鴨 川 | 2.74 | 南 房 総 | 155 | 鴨 川 | 110.7 |
| | 成 田 | 31.5 | 東 金 | 4.71 | 八 千 代 | 2.71 | 八 街 | 146 | 市 川 | 102.3 |
| | 野 田 | 31.1 | 松 戸 | 4.56 | 流 山 | 2.70 | 流 山 | 143 | 茂 原 | 101.5 |
| | 富 里 | 31.1 | 八 街 | 4.22 | 木 更 津 | 2.62 | 市 川 | 143 | 流 山 | 100.1 |
| | 船 橋 | 31.0 | 四 街 道 | 4.08 | 船 橋 | 2.46 | 八 千 代 | 136 | 館 山 | 96.7 |
| | 流 山 | 28.6 | 千 葉 | 3.93 | 東 金 | 2.46 | 松 戸 | 132 | 南 房 総 | 95.9 |
| | 旭 | 27.4 | 船 橋 | 3.54 | 茂 原 | 2.46 | 東 金 | 130 | 八 千 代 | 91.3 |
| | 千 葉 | 26.9 | 鎌 ケ 谷 | 3.50 | 千 葉 | 2.30 | 館 山 | 129 | 東 金 | 90.6 |
| | 浦 安 | 26.7 | 茂 原 | 3.41 | 市 川 | 2.29 | 鎌 ケ 谷 | 129 | 松 戸 | 89.9 |
| | 東 金 | 26.6 | 木 更 津 | 3.20 | 銚 子 | 2.29 | 多 古 | 122 | 木 更 津 | 85.7 |
| | 鴨 川 | 25.9 | 鴨 川 | 3.15 | 習 志 野 | 2.23 | 柏 | 120 | 大 多 喜 | 85.4 |
| | 市 川 | 25.7 | 館 山 | 3.11 | 柏 | 2.22 | 銚 子 | 114 | 鎌 ケ 谷 | 84.3 |
| | 勝 浦 | 25.3 | 香 取 | 2.81 | 勝 浦 | 2.11 | 市 原 | 106 | 柏 | 80.9 |
| | 多 古 | 23.2 | 南 房 総 | 2.48 | 多 古 | 1.84 | 旭 | 104 | 市 原 | 78.6 |
| | 東 庄 | 22.4 | 大 多 喜 | 2.24 | 香 取 | 1.77 | 勝 浦 | 98 | 香 取 | 75.0 |
| | 南 房 総 | 21.0 | 銚 子 | 2.00 | 東 庄 | 1.57 | 木 更 津 | 97 | 銚 子 | 72.7 |
| | 柏 | 19.8 | 旭 | 1.66 | 旭 | 1.56 | 香 取 | 86 | 勝 浦 | 69.1 |
| | 茂 原 | 19.7 | 勝 浦 | 1.46 | 松 戸 | 1.20 | 東 庄 | 85 | 東 庄 | 68.8 |
| | 館 山 | 16.8 | 多 古 | 1.39 | | | 茂 原 | 84 | 旭 | 62.8 |
| | | | 東 庄 | 1.11 | | | 大 多 喜 | 74 | 千 葉 | 55.6 |
| | | | | | | | 千 葉 | 65 | | |

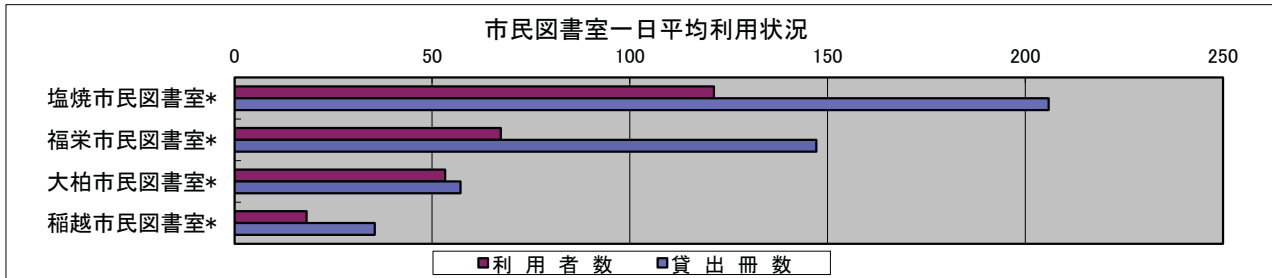
- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
 2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より(平成28年4月1日現在)
 3 市町村平均・市町村合計欄の数値は、38市町村の平均・合計である
 4 図書費には臨時的経費のうち図書費を含む
 5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による
 6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

(12) 関連施設統計 (平成27年度)

①市民図書館

| | 開室 日数 | 利用者数 | | 貸出 日数 | 貸出冊数 | | 受入 冊数 | 除籍 冊数 | 蔵書冊数 |
|---------|----------|--------|-------|----------|--------|-------|----------|----------|--------|
| | | 一日平均 | | | 一日平均 | | | | |
| 塩焼市民図書館 | 149 | 18,066 | 121.2 | 149 | 34,386 | 230.8 | 859 | 653 | 21,883 |
| 稲越市民図書館 | 146 | 2,660 | 18.2 | 146 | 7,184 | 49.2 | 441 | 388 | 15,902 |
| 福栄市民図書館 | 148 | 9,975 | 67.4 | 148 | 26,867 | 181.5 | 1,097 | 438 | 18,410 |
| 大柏市民図書館 | 145 | 7,723 | 53.3 | 145 | 10,311 | 71.1 | 355 | 376 | 18,314 |
| 計 | 588 | 38,424 | 65.3 | 588 | 78,748 | 133.9 | 2,752 | 1,855 | 74,509 |

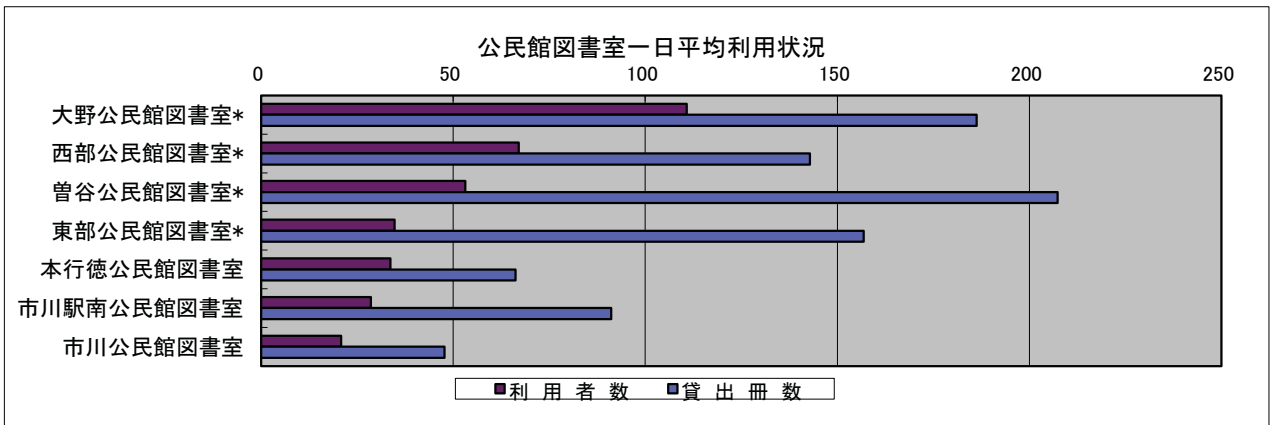
※貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



②公民館図書館

| | 開室 日数 | 利用者数 | | 貸出 日数 | 貸出冊数 | | 受入 冊数 | 除籍 冊数 | 蔵書冊数 |
|------------|----------|--------|-------|----------|---------|-------|----------|----------|---------|
| | | 一日平均 | | | 一日平均 | | | | |
| 西部公民館図書館* | 299 | 20,045 | 67.0 | 251 | 35,851 | 142.8 | 377 | 444 | 16,062 |
| 東部公民館図書館* | 296 | 10,286 | 34.8 | 98 | 15,371 | 156.8 | 412 | 435 | 14,909 |
| 本行徳公民館図書館 | 99 | 3,333 | 33.7 | 98 | 6,492 | 66.2 | 321 | 0 | 17,111 |
| 市川駅南公民館図書館 | 296 | 8,469 | 28.6 | 98 | 8,933 | 91.2 | 336 | 323 | 14,484 |
| 大野公民館図書館* | 297 | 32,896 | 110.8 | 290 | 54,021 | 186.3 | 689 | 0 | 12,151 |
| 曾谷公民館図書館* | 330 | 17,542 | 53.2 | 99 | 20,524 | 207.3 | 441 | 272 | 16,906 |
| 市川公民館図書館 | 266 | 5,536 | 20.8 | 87 | 4,157 | 47.8 | 379 | 301 | 17,315 |
| 計 | 1,883 | 98,107 | 52.1 | 1,021 | 145,349 | 142.4 | 2,955 | 1,775 | 108,938 |

※ *印の施設の貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



③返却ポスト

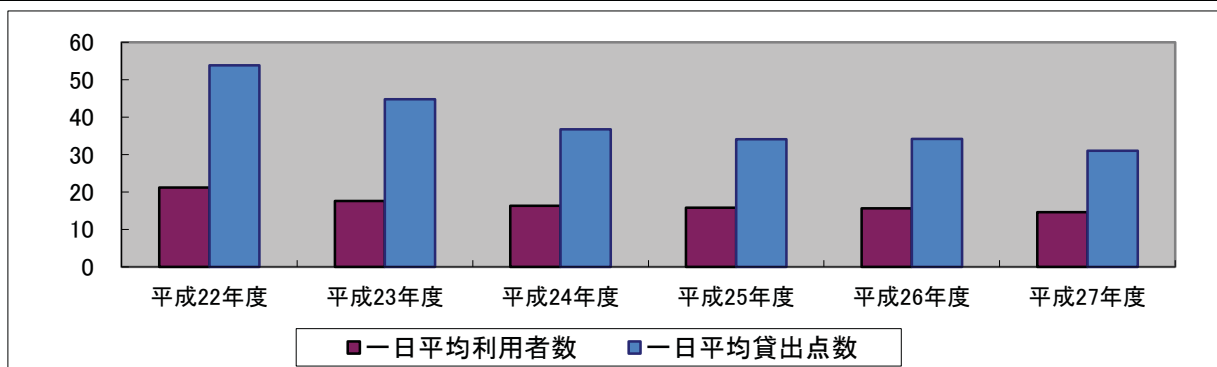
(上記のうち、市民図書館・公民館図書館での図書館資料の利用統計)

| | 利用者数 | 貸出 | 返却 | 予約 |
|----------|--------|--------|--------|--------|
| 塩焼市民図書館 | 1,622 | 3,706 | 4,173 | 3,443 |
| 稲越市民図書館 | 479 | 2,000 | 2,484 | 959 |
| 福栄市民図書館 | 1,965 | 5,091 | 6,270 | 3,965 |
| 大柏市民図書館 | 861 | 2,018 | 2,841 | 1,861 |
| 市民図書館小計 | 4,927 | 12,815 | 15,768 | 10,228 |
| 西部公民館図書館 | 4,716 | 11,528 | 15,440 | 10,183 |
| 東部公民館図書館 | 1,537 | 3,667 | 9,337 | 2,880 |
| 大野公民館図書館 | 8,929 | 19,774 | 34,531 | 17,730 |
| 曾谷公民館図書館 | 2,174 | 5,117 | 8,792 | 4,939 |
| 公民館図書館小計 | 17,356 | 40,086 | 68,100 | 35,732 |
| 合計 | 22,283 | 52,901 | 83,868 | 45,960 |

| 設置場所 | 受付件数 | 構成比 |
|-----------|---------|---------|
| 情報プラザ | 36,734 | 16.25% |
| 八幡市民談話室 | 29,279 | 12.95% |
| 市川公民館 | 12,791 | 5.66% |
| 千葉商大 | 1,888 | 0.83% |
| 歴史博物館 | 1,813 | 0.80% |
| ベルクス堀ノ内 | 14,440 | 6.39% |
| 中山連絡所 | 3,938 | 1.74% |
| 大柏出張所 | 9,346 | 4.13% |
| 市役所 | 8,205 | 3.63% |
| イオン妙典 | 68,578 | 30.33% |
| 南行徳市民センター | 35,345 | 15.63% |
| 塩浜体育館 | 3,763 | 1.66% |
| 合計 | 226,120 | 100.00% |

④男女共同参画センター情報資料室

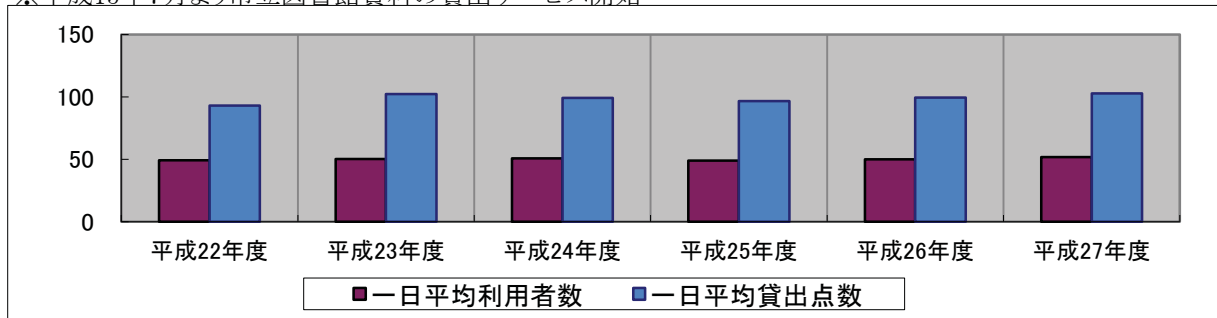
| | 開館日数 | 利用者数 | | 貸出点数 | | 受入冊数 | 除籍冊数 | 蔵書冊数 |
|--------|------|-------|------|--------|------|------|------|--------|
| | | 一日平均 | 一日平均 | | | | | |
| 平成22年度 | 265 | 5,621 | 21.2 | 14,280 | 53.9 | 433 | 108 | 16,043 |
| 平成23年度 | 263 | 4,634 | 17.6 | 11,779 | 44.8 | 243 | 5 | 16,281 |
| 平成24年度 | 265 | 4,316 | 16.3 | 9,748 | 36.8 | 291 | 488 | 16,084 |
| 平成25年度 | 268 | 4,228 | 15.8 | 9,135 | 34.1 | 290 | 577 | 15,797 |
| 平成26年度 | 271 | 4,236 | 15.6 | 9,269 | 34.2 | 244 | 85 | 15,956 |
| 平成27年度 | 268 | 3,917 | 14.6 | 8,320 | 31.0 | 282 | 92 | 16,146 |



⑤情報プラザ

| | 開館日数 | 利用者数 | | 貸出点数 | |
|--------|------|--------|------|--------|-------|
| | | 一日平均 | 一日平均 | | |
| 平成22年度 | 288 | 14,166 | 49.2 | 26,819 | 93.1 |
| 平成23年度 | 274 | 13,800 | 50.4 | 28,016 | 102.2 |
| 平成24年度 | 284 | 14,428 | 50.8 | 28,190 | 99.3 |
| 平成25年度 | 283 | 13,853 | 49.0 | 27,355 | 96.7 |
| 平成26年度 | 285 | 14,224 | 49.9 | 28,319 | 99.4 |
| 平成27年度 | 286 | 14,814 | 51.8 | 29,423 | 102.9 |

※平成15年7月より市立図書館資料の貸出サービス開始



⑥千葉商科大学付属図書館(市立図書館所蔵資料の貸出数)

| | 開館日数 | 利用者数 | | 貸出点数 | |
|--------|------|------|------|-------|-----|
| | | 一日平均 | 一日平均 | | |
| 平成23年度 | 253 | 387 | 1.5 | 1,090 | 4.3 |
| 平成24年度 | 253 | 367 | 1.5 | 1,015 | 4.0 |
| 平成25年度 | 251 | 328 | 1.3 | 862 | 3.4 |
| 平成26年度 | 255 | 350 | 1.4 | 860 | 3.4 |
| 平成27年度 | 254 | 362 | 1.4 | 942 | 3.7 |

※平成17年10月より市立図書館資料の貸出サービス開始

⑦宅配

| | 利用者数 | 貸出点数 |
|--------|------|------|
| 平成23年度 | 休止 | |
| 平成24年度 | 休止 | |
| 平成25年度 | 17 | 106 |
| 平成26年度 | 15 | 130 |
| 平成27年度 | 4 | 20 |

※平成18年10月より宅配サービス開始
※一時休止後、平成25年7月より再開

10. 平成27年度事業概要

概況

・イベントや連携企画等の拡充と情報発信

「本の福袋」や「ぬいぐるみたんけんおとまり会」などの好評を得ているイベントを充実・発展させるとともに、「戦争と平和」関連イベント（行徳図書館）など、地域や行政各部門と連携した企画展示・イベント、オンライン・データベース講習会の開催等を行い、合わせて各種PR活動も展開した。

・行徳図書館蔵書へのICタグの貼付

行徳図書館において平成26年度当初から開始している新規購入図書へのICタグ貼付に加え、27年度には既存の蔵書を対象にICタグの貼付作業を実施し、年度内に作業を完了した。平成28年7月に行徳図書館にIC機器を導入し、ICタグによる蔵書管理を開始する予定。

・集密書架の設置

中央図書館中3階書庫の可動式集密書架は、平成25年度の12本、平成26年度の9本に続き、平成27年度は4本（約10,000冊分の収容数増）設置した。書庫資料の配置換えを行い、保存や利用に向けた効果的な蔵書管理を進めた。

・国会図書館デジタル化資料の複製サービス開始

平成26年度より開始した国立国会図書館デジタル化資料の公衆送信サービスのうち、平成27年6月に新たに複製サービスを開始した。

・行徳図書館でのDVD資料の所蔵開始

中央図書館と市川駅南口図書館での所蔵に加え、新たに行徳図書館でもDVD資料の所蔵を平成27年7月より開始し、多様な資料の整備を進めた。

・市川駅南口図書館におけるIC機器更新

市川駅南口図書館開館時から使用していた自動貸出機や入館ゲート等のIC機器を11月に更新した。

・教科書コーナーの設置

指導課所蔵の検定済み小・中学校教科書の寄託により、11月に中央図書館内にコーナーを新設した。

・図書館スマートフォンサイトの開設

図書館Webサイトと携帯電話向けサイトに加え、新たにスマートフォン向けサイトを平成28年3月に

開設し、スマートフォン利用者の利便性向上を図った。

（1）資料収集と利用状況

①図書館の利用状況

平成27年度の図書館及び図書館関連施設（市民図書室・公民館図書室・情報プラザ・ウィズ・千葉商科大学附属図書館・宅配）の貸出点数は、2,999,604点、延べ利用者数は834,309人となった。

図書館及び図書館関連施設の図書・雑誌・視聴覚資料のリクエスト総数は515,517件で、平成26年度より増加した。

②資料収集

平成27年度は行徳図書館の所蔵資料にICタグを貼付するための予算が加わったため、全館の図書費は、9,108万円となり、平成26年度予算8,089万円より増加した。（平成28年度予算はp.29に掲載）

行徳図書館では、平成28年度からのICタグでの運用に向けて所蔵資料約15万冊にICタグを貼付し、同時に、より適正な蔵書を構築するため書庫資料の見直しを行った。

中央図書館では蔵書構成検討委員会を設置し、年度ごとの収集計画の立案、選定会議の運営、逐次刊行物の選定等を協議している。資料の収集については、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき「市川市図書館分野別資料収集基準」、年度ごとの「資料収集計画」という体系のもとで行っている。また、書架の棚揃えを管理する書架担当制度を設け、各担当で積極的に既刊本の買い替えや不足分野の補充などを行った。

選定会議はリクエスト選定会議と新刊図書の選書会議をそれぞれ毎週開催し、未所蔵のリクエスト資料の選定と、中央図書館、市川駅南口図書館の購入資料の選定及び全館分の最終的な選書確認を行っている。

(2) リクエストサービス

① リクエストサービス

平成27年度リクエスト件数は、平成26年度より0.1%増加し、関連施設を含めた総計では1.2%増加した。ただ、個別に見てみると、増加傾向にあるのは図書館では、自動車図書館・行徳図書館・南行徳図書館のみで、中央図書館を含めその他の館は減少している。

関連施設では、ウィズ・稲越市民図書室・東部公民館を除く施設が全て増加傾向になっていて、予約資料の受付・受取場所としての利便性が昨年度以上に市民に浸透したものと考えられる。

また、窓口やインターネットでのリクエスト受付件数が増加しており、反対に館内OPACや携帯電話でのリクエストが減少している。

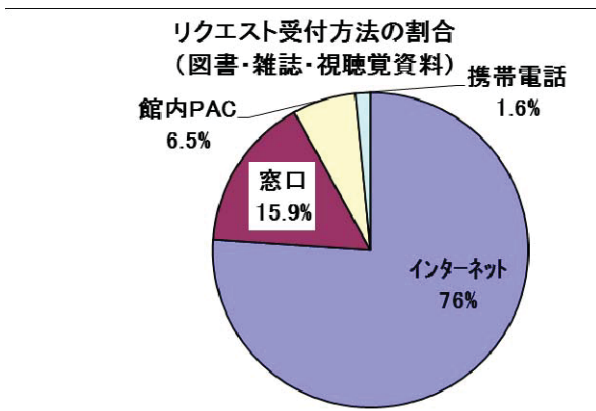
(リクエストに関する統計は、p.39「9. 平成27年度統計(4)リクエスト統計」を参照)

リクエスト資料別総数

| | 図書・雑誌 | 視聴覚資料 | 合計 |
|--------|---------|--------|---------|
| 平成26年度 | 487,360 | 23,289 | 510,649 |
| 平成27年度 | 493,429 | 22,088 | 515,517 |

平成27年度リクエスト受付方法別総数
(図書・雑誌・視聴覚資料)

| 受付方法 | 件数 |
|---------|---------|
| 窓口 | 81,728 |
| 館内OPAC | 33,508 |
| 携帯電話 | 8,034 |
| インターネット | 392,247 |
| 合計 | 515,517 |



② 国・県・市町村図書館との相互協力

平成27年度の、市川市から県内各図書館への貸出冊数は3,619冊で、前年度より減少した。県外の図書館への貸出冊数は19冊であった。県内各図書館からの借用冊数は5,476冊で、県外図書館からの借用冊数も含めて、昨年度より増加した。これは市内の図書館で所蔵していない資料のリクエストが、平成26年度より1%増加した事が影響していると考えられる。また、国立国会図書館からの借用が減少し続けているのは、平成26年6月に開始した国立国会図書館デジタル化資料の公衆送信サービス及び複製サービスの利用の拡大により、資料の現物を取り寄せる必要性が減っているためと考えられる。

借用提供冊数館別内訳

| | 平成26年度 | 平成27年度 |
|-------|--------|--------|
| 中央 | 2,042 | 2,130 |
| 自動車 | 45 | 36 |
| 平田 | 435 | 300 |
| 行徳 | 1,094 | 1,102 |
| 信篤 | 310 | 290 |
| 南行徳 | 180 | 161 |
| 市川駅南口 | 1,297 | 1,509 |
| 合計 | 5,403 | 5,528 |

借受先別借用提供冊数

| | 平成26年度 | 平成27年度 |
|---------|--------|--------|
| 国立国会 | 10 | 6 |
| 千葉県立 | 1,210 | 1,217 |
| 千葉県市町村立 | 4,158 | 4,259 |
| その他 | 25 | 46 |
| 合計 | 5,403 | 5,528 |

(3) レファレンスサービス

平成27年度は、74,934件の質問が寄せられた。

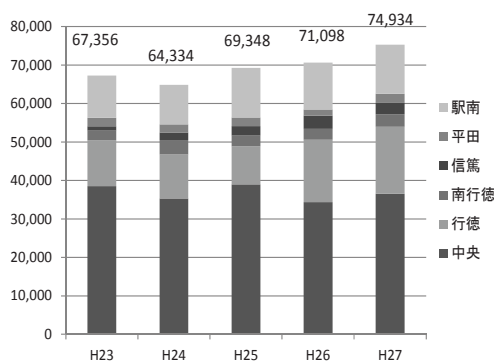
カウンターだけでなく電話やメールも含めて、利用者から受けた質問及びその調査課程・回答は「レファレンス記録票」に記録している。この記録票を基にして、参考業務のPRと館内研修、情報共有化のため、レファレンスの統計と、実際のレファレンス回答の情報は「新・参考業務月報」として記録・発行し、その後、1年分をまとめて『新・参考業務年報』として関係部署へ配布している。

また、「新・参考業務月報」は「レファレンス事例集」としてホームページ上に掲載するとともに、同じ事例データを、国立国会図書館のレファレンス協同データベースにも提供している。レファレンス協同データベースは一般公開されており、レファレンス事例提供数が多かったことから、国立国会図書館より7度目の礼状が贈られた。

中央図書館と市川駅南口図書館では、レファレンスの用に供するため、11種類のデータベースを導入している。(p.26参照)また、地域館のレファレンスを中央図書館がバックアップするなどし、小規模館においても、様々な市民の資料相談に応えられる体制を整えている。

レファレンス受付館別件数

| | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 中央図書館 | 36,511 | 信篤図書館 | 2,938 |
| 行徳図書館 | 17,441 | 平田図書室 | 1,988 |
| 南行徳図書館 | 3,253 | 市川駅南口図書館 | 12,803 |
| | | 合計 | 74,934 |



(4) 類縁機関との連携

①「学校図書館支援センター事業」に参加

公共図書館と学校図書館、また学校図書館相互が連携し図書資料や情報を流通させることにより、各図書館の所蔵資料を広く有効に活用し、学校での「調べ学習」、読書等の諸活動を活発に展開させ、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける児童・生徒の育成をめざす。

ア.参加校

小学校39 中学校16 幼稚園7 特別支援学校1

イ.ネットワーク用資料の整備

複数の学校からの要望にも対応するため、中央図書館や各図書館所蔵の資料を提供するほかにネットワーク専用資料11,255冊(平成28年3月末現在)を中央図書館で管理している。平成27年度は専用図書費として中央図書館に20万円を配分し、121冊を購入した。

ウ.資料提供

参加校(園)の教職員からの請求により、各校の学校司書(常勤)・学校図書館員(非常勤)が取りまとめ、公共図書館及び参加校(園)に対してeメールで貸出依頼を行う。依頼を受けた側は、自校(館)の資料の中から依頼内容に沿った資料を選び、物流便で配送する。物流は、業者委託による週2回・各2台の運搬車が学校図書館支援センターと公共図書館と全校を結んでいる。

エ.指導研究・調整事務

教育センター・指導課共催の公共図書館・学校図書館双方の実務担当者によるネットワーク会議及び研修会を3回実施した。

| | |
|------|---|
| 物流回数 | 70回 |
| 貸出冊数 | 5,713冊 |
| 依頼件数 | 656件 (小学校512件) (中学校137件) (幼稚園5件) (特別支援学校2件) |

②大学図書館及び他機関

とのネットワーク事業

ア. 千葉商科大学附属図書館

18歳以上の市内在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、市立図書館窓口で紹介状の発行を申し込むことで千葉商科大学附属図書館の利用（閲覧、貸出、複写）が可能となり、現年度有効の図書館利用券が発行される。

また、市立図書館所蔵の図書、雑誌の受取、及び大学附属図書館内に設置されている返却ポストへの返却が可能である。

平成27年度新規紹介状申込みは159件。更新手続きを行った利用者は220人。

イ. 和洋女子大学メディアセンター

市川市在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、和洋女子大学メディアセンター（図書館）所蔵の図書を市立図書館（中央・平田・行徳・信篤・南行徳・市川駅南口）の館内で閲覧することができる。市立図書館に所蔵がない図書が対象で、市立図書館のカウンターで申し込む。閲覧期間は2週間以内である。なお、雑誌・視聴覚資料・貴重書・館内閲覧資料は除く。相互間の物流は、毎週金曜日に中央図書館との間で行っている。

| | 件数 | 冊数 |
|---------|----|----|
| 和洋への貸出 | 6 | 6 |
| 和洋からの借受 | 2 | 2 |

ウ. その他

上記以外の大学図書館は1回（1日）の閲覧ごとに紹介状が必要である。学生の場合は基本的に所属する大学の図書館からの紹介状による。平成27年度に紹介状を発行した大学は以下の通り（4大学4件）。

実践女子大学・実践女子大学短期大学部図書館
聖徳大学川並弘昭記念図書館
明治大学中央図書館
早稲田大学中央図書館

（５）対象別サービス

①児童サービス

子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような児童書の選定・収集に努め、ブックリストの作成や読み聞かせの会などを実施している。さらに、教育センターや学校、こども館などと連携し、サービスの拡大を図っている。

ア. ブックリスト

子どもの発達段階に応じたブックリストを作成し、配布している。

「本のぼけっと」基本版1号及び28号

（小学生用ブックリスト）

「本のぼけっと」号外（夏休み）

「本のぼけっと」付録（読み聞かせリスト）

「新一年生の保護者の皆様へ」

「よんであげたいえほん」

（0～2才）（3・4才）（5・6才）

イ. 館内特集展示

こどもとしょかんや、地域館の児童コーナーに展示スペースを設け、季節やテーマに沿った本の展示を行っている。

特集展示（こどもとしょかん）

| 展示月 | 特集タイトル | 展示月 | 特集タイトル |
|-----------|------------|------------|---------|
| 3月 4月 | とぶ | 11月 12月 | クリスマス |
| 5月 6月 | 本のぼけっと | 1月 2月 | からだのひみつ |
| 7月 8月 | へいわってどんなこと | 3月 4月 | ともだち |
| 9月 10月 | まほう | | |

ウ. 読み聞かせ等

中央・行徳・信篤・南行徳の各図書館で、絵本の読み聞かせ会などを定例化して行っている。

平田図書室では、平田保育園に出向いて読み聞かせを行っている。

エ. 館内行事

中央図書館

定例で行っているおはなし室での読み聞かせ等のほかに、くつろぎひろばにおいて親子で参加できる

イベントを季節ごとに実施している。

6月には「お父さんのためのえほんの会」、9月には「生きている虫がとしょかんにやってくる！」（自然博物館と共催）を新企画として開催した。11月には子ども向け「としょかんツアー」、12月には「ぬいぐるみたんけんおとまり会」、1月には「本の福袋（ワクワクいっぱいふくぶくろ）」の貸出を行った。2月には大人を対象とした「読み聞かせ講座（初心者向き）」を開催した。3月には防災をテーマにした「もしものとき、きみならどうする」（地域防災課と共催）を開催した。

| 行事名 | 参加人数 |
|------------------------|------|
| はるかぜえほんの会 | 40 |
| お父さんのためのえほんの会 | 13 |
| 夏のおたのしみ会 | 40 |
| 小学生のための怖いおはなし会 (3回) | 142 |
| 生きている虫が図書館にやってくる！ | 84 |
| 秋空えほんの会 | 78 |
| としょかんツアー | 26 |
| ぬいぐるみたんけんおとまり会 | 30 |
| なぞなぞ冬のおたのしみ会 | 50 |
| 読み聞かせ講座（初心者向き） | 18 |
| もしものとき、きみならどうする | 41 |

行徳図書館

| 行事名 | 参加人数 |
|--------------|------|
| 夏のおたのしみ会（2回） | 15 |
| 冬のおたのしみ会（2回） | 17 |

信篤図書館

| 行事名 | 参加人数 |
|--------------|------|
| 冬のおたのしみ会 | 15 |
| 小学生のためのおはなし会 | 2 |

読み聞かせ統計

| | 中央図書館 | | | 行徳図書館 | | | 信篤図書館 | | | 南行徳図書館 | | |
|-------|--------|----|-------|--------|----|------|-------|----|------|--------|----|------|
| | 対象年齢 | 回数 | 参加人数 | 対象年齢 | 回数 | 参加人数 | 対象年齢 | 回数 | 参加人数 | 対象年齢 | 回数 | 参加人数 |
| おはなし会 | 4歳～小学生 | 12 | 66 | 5歳～小学生 | 10 | 43 | | | | | | |
| えほんの会 | 4歳～小学生 | 79 | 876 | 4歳～小学生 | 31 | 168 | 3歳～親子 | 7 | 23 | 3歳～親子 | 9 | 59 |
| らっこの会 | 0～3歳親子 | 90 | 1,221 | | | | | | | | | |

南行徳図書館

| 行事名 | 参加人数 |
|------------------|------|
| 夏のおたのしみ会 | 15 |
| 冬のおたのしみ会 | 17 |
| 小学生のための夏休みブックトーク | 11 |
| ぬいぐるみおとまり会 | 6 |

オ. 出張サービス

市内の公立小学校・公立保育園・幼稚園を対象に「出張おはなし会」を行っている。

中央図書館 10校 21回 1,458人

カ. 学級招待

クラスや学年単位で図書館に来館した子ども達に対して読み聞かせなどを行っている。

中央図書館 4校 5回 124人

信篤図書館 1校 2回 102人

キ. まちたんけん

市内の小学生が授業の一環として行う「まちたんけん」として来館。

中央図書館 1校 13人

行徳図書館 1校 30人

信篤図書館 1校 15人

南行徳図書館 1校 7人

ク. 学級文庫

市内公立小中学校に、対象年齢に応じたセット貸出を行った。（学校ネットワーク物流便利用）

平成27年度貸出 小学校 4,820冊

（内特別支援 260冊）

中学校 260冊

（内特別支援 60冊）

ケ. 乳幼児サービス

市川市版のブックスタート事業である、こども館事業の「たのしく絵本！はじめの一步」に選書面などで協力している。

②ヤングアダルトサービス

ア. 中央図書館

中学生以上19歳までの世代を、児童サービスの対象としてではなく、Young Adult（若い大人）としてとらえサービスを行っている。児童書、一般書の枠にとらわれず対象資料を集めたYoung Adultコーナーを、一般書のコーナー（ポピュラーライブラリー）の中に設けている。

また、グループで調べ学習等の活動ができるYoung Adult Roomに掲示板を設置し、図書館の行事で参加者が作成した作品等を掲示、展示している。

・「Young Adult通信」

Young Adult世代向けのブックリストとして年3回作成。各号、市内公立中学校のいずれかの学年の全生徒に学校ネットワーク物流便を通じて配布。同内容を図書館のホームページ上にも掲載している。

また、「Young Adult通信」に1年を通じて掲載する年間キャラクターを市内の中学生から募集している（平成27年度応募数 92件）。

館内では、Young Adultコーナーにおいて「Young Adult通信」とタイアップした形で本の展示を行っている。展示ポスターは市内の中学生から募集している。

| 展示月 | 特集タイトル |
|---------|-------------|
| 4月～6月 | Anniversary |
| 7月～9月 | お休み |
| 10月～12月 | 転がる |
| 1月～3月 | イチオシ本 |

・「Young Adult通信 入門編」

Young Adult世代向けの利用案内として図書館内で配布するほかに、夏休み前に市内公立中学校1年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

・「Young Adult通信 号外」

春休み前に、市内公立中学校3年生全員に、学校ネットワーク物流便でお薦めの本のリストを配布している。

・Young Adult世代向け館内行事

平成26年度より、「本を愛するティーン！BLT (Book Loving Teens)による活動」という参加型の行事を新設した。BLTサンドイッチ(bacon lettuce tomato sandwich)とかけた名称を考案、使用している。

YA POP Club

YA書棚のおすすめ本にポップを書いてもらい、本とポップを館内に掲示した。本はポップ効果でよく貸し出された。

YA手づくり絵本Club

市販の「ホワイトアートブック」を使ってオリジナルの本を作った。出来上がった本は館内に展示した。

YAルームデコClub

Young Adult Roomの飾り付け（デコレーション）を行った。

| 実施日 | 行事名 | 人数 |
|--------|--------------|----|
| 7月24日 | YA POP Club | 3 |
| 12月25日 | YA手づくり絵本Club | 7 |
| 3月30日 | YAルームデコClub | 8 |

・Young Adult福袋

8月と1月には中学生以上の19歳までの方に特におすすめの本を集めた福袋（8月は夏袋として）を一般フロアで貸し出し、好評だった（夏袋6セット、福袋10セット貸出）。

・夏休み対策

夏休みの宿題支援のため7、8月は課題図書、自由研究コーナーを作る。課題図書は貸出期間を一週間としている。

イ. 地域館

行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館においては、児童サービスの延長として、Young Adult世代向けのサービスを行っている。

資料は、中学生以上向けの児童書とYoung Adult向け文庫が中心である。

③障害者サービス（図書館利用に障害のある

利用者へのサービス）

心身等、図書館を利用する上で何らかの障害がある方を対象として、それぞれの状況に応じ、図書館を利用しやすいように配慮したサービスを提供することを目的とする。

一般の図書の形態（墨字資料）での読書が困難な方に対して、点字図書、音訳図書、DAISY図書、大活字図書、CDブック、布の絵本・布のおもちゃ等を、ボランティア団体が製作し、または購入し、蔵書として提供している。ほかに、障害者資料として文芸カセットや字幕・手話付きビデオの蔵書もある。

中央図書館障害者サービス室にはインターネット閲覧用パソコン（音声読み上げ可能）、DAISY図書再生機、拡大読書器、音声読書器などの機器類を、行徳図書館には拡大読書器をそれぞれ備えている。

来館困難者へのサービスは、郵送貸出や代理人貸出による資料の提供を行い、視覚障害者に対しては、対面朗読も実施している。

市内公立小学校の特別支援学級と、こども発達センター内にある通園施設「あおぞらキッズ」「おひさまキッズ」へ、布の絵本・布のおもちゃ計34点を貸し出した。

布の絵本・布のおもちゃ及びマルチメディアDAISY図書の個人利用の促進を図るため、市内公立小・中学校の特別支援学級並びに須和田の丘支援学校・県立市川特別支援学校の保護者等を対象として案内パンフレットを配布した。

登録者数（ ）は平成27年度新規登録者数

| | 累積登録者数 |
|-------------|---------|
| 視覚障害者 | 93（3） |
| 聴覚障害者 | 144（16） |
| 内部疾患・肢体不自由者 | 132（4） |
| 外来困難者・その他 | 75（7） |
| 合計 | 444（30） |

（所蔵資料に関する統計は、p.33「9.平成27年度統計（1-2）分野別蔵書冊数内訳」を参照）

④外国人利用者へのサービス

国際化社会に対応した多文化サービスの実現を目的とする。市川市に居住する外国人を図書館サービスの対象者として明確にとらえ、日本での生活・学習・娯楽に役立つ図書や行政機関による外国人向けの資料を重点的に収集している。

平成27年度は英語図書232冊（行徳図書館27冊を含む）、中国語図書105冊、韓国語図書12冊、ドイツ語図書2冊、フランス語図書9冊の新規購入と寄贈受入を行った。

ア. 楽山市図書コーナー

平成13年、友好都市締結20周年にあたり、楽山市から中国語図書約300冊の贈呈を受けて設置したが、経年による本の劣化等により、平成18年に従来の中国語資料とあわせて縮小した。

イ. 江南区電子図書コーナー

市川市は、平成17年、大韓民国ソウル特別市江南（カンナム）区と情報化分野及び職員交流に関する協定を締結。その一環として、江南区がインターネット上で運営している電子図書館のID1万件の贈呈を受けた。これにあわせて中央図書館では、韓国語資料約700冊を購入追加してコーナーの充実を図り、その一画に平成18年電子図書館閲覧コンピュータを1台設置した。

ウ. 原州市寄贈韓国語資料

市川市と同じく健康都市連合に加盟している大韓民国江原道原州（ウォンジュ）市より、韓国語資料の10回目の贈呈を受けた。原州市から11冊の寄贈があり、市川市からも11冊の贈呈を行っている。

エ. 逐次刊行物（平成27年度：市内全館）

（所蔵タイトル数）

雑誌 英語10

新聞 英語5／中国語1／韓国語1

（所蔵資料に関する統計は、p.33「9.平成27年度統計（1-2）分野別蔵書冊数内訳」を参照）

⑤団体へのサービス

ア. 団体としての利用

読書活動に関わる団体及び市内福祉施設・学校等で図書館資料を利用する団体へのサービス。

・登録・貸出

市川市内在住・在勤・在学者を主な構成者とし、利用に際し継続性があり図書館資料を営利目的として利用しないことを登録要件とする。更新は年度ごととする。

貸出期間は貸出日を含め図書は31日、CDは15日である。貸出冊数は図書が無制限、CDは3点。

予約は窓口のみで受け付ける。1日5タイトル、累計20点まで。団体の予約において新規の購入はしない。

・活動場所の提供

中央図書館では、図書館関連団体（以下の5団体）に活動場所として集会室・サークル室を提供している。

市川図書館友の会 市川点訳朗読友の会
点訳ビーアイ うずしお読書会
子どもの本を考える会

イ. 読書会サポート

・資料の提供

読書会で使用するため同タイトルの資料が複数必要となる場合は、市内図書館の所蔵冊数内で希望冊数を用意する。原則として受取希望日の3週間前から予約を受け付ける。

千葉県立図書館において「十冊文庫」の名称で読書会向けに同じタイトルの本が10冊ずつ準備されている。市川の図書館を窓口にして取り寄せる。

登録団体数・貸出冊(点)数

| | 登録団体数 | 貸出冊(点)数 |
|--------|-------|---------|
| 平成25年度 | 44 | 4,703 |
| 平成26年度 | 50 | 4,424 |
| 平成27年度 | 45 | 4,502 |

(6) 資料別サービス

①地域資料

ア. 地域行政資料と市民文庫

地域行政資料（市川市、千葉県に関する資料）の収集、整理を行った。地域行政資料は、市川独自の地域区分、資料分類を付与し、地域の歴史を後世に伝えるため永年保存としている。

文学ミュージアムの企画展「山下清とその仲間たちの作品展」にあわせて、6月～7月には「山下清とアール・ブリュットの世界」と題したテーマ展示を行い、正面入り口のガラスケースや絵画ラックを利用し、書庫で保存している貴重な資料を展示した。また、歴史博物館の企画展にあわせ、市川町と中山町葛飾村の松井天山鳥瞰図（複製版）の展示も行った。

市川に関する地域資料を広く知ってもらうために、「市川について調べるには」と題したパスファインダー「1 地域資料の探し方」「2 市川八幡のやぶ知らずー古典籍で紐解く」を作成、配布した。

イ. 特別コレクション（永井荷風・東山魁夷・星野道夫・渡邊二郎の著作及び関連著作）

特別コレクションは論文や記事、新刊書から古書まで積極的に収集し、整理を行った。5月3日に開催された市川・荷風忌の演目にあわせ、小説『墨東綺譚』（木村莊八挿絵）関連の資料展示、9月～10月には東山魁夷記念館の開館10周年記念展にあわせた資料展示をそれぞれ行った。

ウ. 電子化とホームページによる情報発信

著作権の保護期間満了の資料を電子化して、中央図書館内のWeb-OPACで随時公開している。平成27年度は「市川市全図」（大日本学生連盟1935）と「市川市教育要覧図」（市川毎日新聞社／編 [1958]）の2点の地図を新たに追加した。

また、ホームページを更新し、市川市に関する音楽をジャンル別にまとめた「市川の音楽」を発信した。「市川ゆかりの人検索」では、6月に亡くなった「梶山俊夫」のページを追加更新した。

（所蔵資料に関する統計は、p.33「9. 平成27年度統計（1-2）分野別蔵書冊数内訳」を参照）

(7) 主催事業

②視聴覚資料

視聴覚資料は、流通する記録媒体の変化から、映像資料についてはビデオテープからDVDへの移行を図っている。平成26年8月よりDVDの貸出点数を従来の1点から2点へと変更した（試行）。平成27年7月より行徳図書館でもDVDの所蔵を開始した。

ア. 視聴覚資料（CD・ビデオ・DVD）の収集・提供に関すること

・貸出点数

1人CD3点、ビデオ2点、DVD2点（試行）。貸出期間は、貸出日を含む15日間。視聴覚資料の貸出対象及び試聴ブースの利用対象は、中学生以上の市内在住・在勤・在学者。

イ. 試聴ブースに関すること

[ブース数] 利用時間は、いずれも1回30分以内

・中央図書館：

CD用（2台）カセットテープ用（5台）

CD用〔車椅子対応可能〕（1台）

カセットテープ用〔車椅子対応可能〕（1台）

・行徳図書館：

CD用（2台）

①リサイクルブック市

図書館の不用図書、雑誌など（除籍資料および寄贈資料のうち既に所蔵していたり資料収集方針に沿わない等の理由で受け入れないもの）を有効に再活用するため、利用者へ無償で提供するリサイクルブック市を開催している。

中央図書館では市川市生涯学習センター内グリーンスタジオを、行徳図書館では行徳公民館新館の会議室および多目的ホールをそれぞれ会場として、「市川図書館友の会」の協力により開催。平成14年度より「市川図書館友の会」が図書館支援のための募金活動を行っている。

そのほかの図書館においても、小規模であるがリサイクルブック市の単独開催、またはリサイクルコーナー設置を行っている。

平成27年度リサイクルブック市等実施状況

| | 実施日 | 対象及び参加者数 | 準備冊数及び提供冊数（提供率） | 備考 |
|--------------|--|-------------|---|------------------|
| 中央 （第22回） | 平成27年11月13日（金） | 図書室等 93団体 | 準備：15,245冊 提供：13,775冊 （提供率：90.4%） | 市川図書館友の会の協力 |
| | 平成27年11月14日（土） | 一般市民 1,412人 | | |
| 行徳 （第18回） | 平成28年1月30日（土） | 一般市民 518人 | 準備：7,370冊 提供：5,352冊 （提供率：72.6%） | |
| 信篤 （第17回） | 平成27年10月17日（土）～18日（日） | 一般市民 350人 | 準備：3,522冊 提供：2,665冊 （提供率：75.7%） | 信篤公民館の文化祭とあわせて実施 |
| 平田 | 平成27年6月13日（土）～14日（日） | 集計なし | 準備：2,872冊 提供：2,192冊 （提供率：76.3%） | |
| 南行徳 | 平成27年5月16日（土）～6月7日（日） 7月4日（土）～30日（木） 8月7日（金）～31日（月） 12月2日（水）～27日（日） 平成28年1月30日（土）～2月26日（金） | 集計なし | 準備：3,441冊 提供：3,231冊 （提供率：93.9%） | |

②特集展示

平成27年度中央図書館特集展示 () は連携先

| 展示月 | 特集タイトル | 臨時展示・小展示 |
|---------|--|--------------------------------------|
| 4月～5月 | 眠り | 市川・荷風忌／松井天山鳥瞰図 |
| 5月～6月 | 生誕 | |
| 6月～7月 | 山下清とアール・ブリュットの世界（文学ミュージアム） | |
| 7月～8月 | 戦後70年－日本人はどのように「今」を築き上げてきたのか | |
| 8月～9月 | われらをめぐる海 | |
| 9月～10月 | デザイン～暮らしを彩るかたち～ | 自殺予防週間（保健センター） 東山魁夷 |
| 10月～11月 | 映画になった本 | ポスターで振り返る読書週間 |
| 11月～12月 | 土の中の世界 化石、土器展示（考古博物館） | |
| 12月～1月 | 図書館で法のお悩み解決！（第一法規株式会社） | 障害者週間 |
| 1月～2月 | 脱！三日坊主 | 広重の東海道五十三次 源氏物語絵巻 |
| 2月～3月 | 震災から5年－これからの防災・減災を考える 防災用備蓄品展示（危機管理課） | グラミー賞・小澤征爾／教科書に掲載された市川出土の縄文土器（考古博物館） |
| 3月～4月 | ものづくり－その技・その心 | |

平成27年度行徳図書館特集展示 () は連携先

| 展示月 | 特集タイトル |
|---------|--------------------------------------|
| 3月～4月 | 防災・危機管理 忘れていませんか？ 備えていますか？ |
| 5月～6月 | こころとからだのメンテナンス（保険医療課） |
| 7月 | 日本全国ご当地文学 |
| 8月 | 戦争と平和（総務課） |
| 9月～10月 | 行徳の写真家 但馬一憲「文士の素顔」作品セレクション（文学ミュージアム） |
| 11月～12月 | 家族・子育て（子育て支援課） |
| 1月～2月 | サルとヒトと ～生態から物語まで～（動植物園） |
| 3月～ | 災害に備えよう ～忘れまい震災を～（危機管理課・行徳支所） |

③特集展示連携講座

平成 27 年度は、恒例となった中央図書館に加えて、行徳図書館においても特集展示と連携した講座を開催した。

中央図書館

特集展示「図書館で法のお悩み解決！」の実施にあわせ、中央図書館・駅南図書館に設置しているオンライン・データベース「法情報総合データベースサービス D1-Law.com」の使い方を学ぶ実践型の講座を行い、定員を超える参加となった。

「データベース講習会」

講師：山内享郎氏、仲谷郁子氏
(第一法規株式会社)

場所：中央図書館 会議室

日時：平成 28 年 1 月 17 日 (日)
14 時～16 時

参加者：11 人

行徳図書館

戦争と平和展「行徳から伝える戦争と平和」にあわせ、身近な行徳の空襲の様子を、実体験者から聴くつどいを催した。多くの報道機関が関心を示し記事に取り上げられたため、予想以上の参加があった。

体験を聴くつどい「行徳にも空襲があった」

話者：河本和麿氏・清水久男氏・田中愛子氏

場所：行徳公民館 3 階第 1 研修室

日時：平成 27 年 8 月 7 日 (金)
14 時～15 時 30 分

参加者：57 人

④博物館との連携

中央図書館 11・12 月の特集展示「土の中の世界」の実施にあわせ、市川市内で出土したクジラの骨や土器等の市川市考古博物館収蔵品をガラスケースに展示した。また、学芸員によるギャラリートーク（展示品の解説）を 4 回実施し延べ 47 人の参加があった。

3 月には考古博物館収蔵の「教科書に掲載された市川出土の縄文土器」を教科書や解説パネルと一緒に図書館入口に展示し、学芸員によるギャラリートークを行った。

⑤本の福袋・夏袋

読書の楽しみを広げてもらうことを目的に、読書推進の一環として平成 25 年度より福袋の貸出を行っている。図書館員がお勧めする本をセットにして包み、袋にテーマを表示。利用者に中身が見えないようにして貸出を行うもの。

平成 26 年度に大変好評でメディアにも取り上げられた企画のため、今年度は前年度よりセット数を増やして実施した。

また、8 月には「怖い本」「涼しい本」をテーマにした「本の夏袋」の貸出を行った。

ア. 図書館員が選んだ本の福袋

中央図書館

日時：平成 28 年 1 月 5 日 (火)
～1 月 11 日 (月・祝日)

場所：中央図書館内一般フロア
およびこどもとしょかん

セット数：一般向け 194 セット
子ども向け 170 セット
中高生向け 10 セット 全セット貸出

信篤図書館

日時：平成 28 年 1 月 8 日 (金)～1 月 10 日 (日)

場所：信篤図書館 1 階

セット数：一般・子ども向け 50 セット
うち 47 セット貸出

南行徳図書館

日時：平成 28 年 1 月 8 日 (金)～1 月 10 日 (日)

場所：南行徳図書館 2 階

セット数：子ども向け 34 セット 全セット貸出

イ. 本の夏袋

中央図書館

日時：平成 27 年 8 月 8 日 (土)～8 月 9 日 (日)

場所：中央図書館内一般フロア

セット数：一般向け 40 セット
中高生向け 10 セット

うち 46 セット貸出

⑥さんしゃ祭イベント

ア. 中央図書館バックヤードツアー

図書館をより身近に感じてもらうことを目的として、普段は入ることの出来ない図書館の裏側（書庫、事務室など）を案内するツアーを開催した。ツアーの最後にはおはなし室で読み聞かせの会を行った。

日時：平成 27 年 10 月 25 日 (日) 15 時～16 時

参加者：21 人

イ. 自動車図書館参上！

生涯学習センター正面入口に自動車図書館「みどり号」を駐車して貸出を行うとともに、市内巡回ステーションの地図をパネルに貼り出して PR を行った。あわせて、市内の各地に設置している「ブックポスト」の展示も行い、図書館に行かずに本が返却できる利便性のよさを PR した。

日 時：平成 27 年 10 月 25 日（日）
 場 所：生涯学習センター 正面入口
 参加者：約 300 人

（８）委員会等

① 研修委員会

ア．職員研修参加実績

千葉県公共図書館協会や外部等の研修48件に、延べ136人が参加した。

イ．異動者研修

図書館外からの異動職員 9 人を対象に、4 月 2 日に図書館業務の基本についての研修を実施した。

ウ．非常勤職員研修

平成27年度に採用された図書館スタッフを対象に、6月に第2回（参加者8人）、2月に第3回（参加者5人）の研修を実施した。

3月には平成28年4月に新規採用される図書館スタッフ10人を対象に新任研修を行った。

エ．図書館実習・インターンシップ

8月5日から18日にかけて、大学生2人（青山学院大学1人、慶應義塾大学1人）を対象に図書館実習を実施した。

また、8月20日から26日に、インターンシップの大学生4人（和洋女子大学2人、千葉経済大学短期大学部2人）を受け入れた。

オ．社会教育主事実習

社会教育課が行った全14日間の実習の一環として、図書館で2日間受け入れた。（1人）

カ．職場体験学習・職場訪問

市内の小・中学生を受け入れ、職場体験指導等を行った。

キ．その他の研修

教育センター主催による市内教職員を対象とした「社会体験研修会」のうち「公共図書館体験研修会」として教諭2人、県教委主催「悉皆研修」のうち「社会奉仕体験研修」として教諭5人を受け入れた。

児童・生徒の職場体験学習、教職員の体験研修の受入れ（平成 27 年度）

| 月日 | 所属 | 実施場所 | 人数 | 目的 |
|----------|-----------|-------|-----|-----------------|
| 6/4 | 第二中学校 | 中央 | 2 | 職場体験学習 |
| 6/30 | 妙典中学校 | 中央 | 6 | 職場体験学習 |
| 7/1 | 福栄中学校 | 中央・行徳 | 9 | 職場体験学習 |
| 7/2～3 | 大洲中学校 | 中央・平田 | 8 | 職場体験学習 |
| 8/4 | 千葉県教育委員会 | 中央 | 1 | 教職員悉皆研修（社会奉仕体験） |
| 8/5～6 | 市川市教育センター | 中央 | 2 | 公共図書館体験研修会 |
| 8/6～7 | 千葉県教育委員会 | 中央 | 2 | 教職員悉皆研修（社会奉仕体験） |
| 8/11～12 | 千葉県教育委員会 | 中央 | 1 | 教職員悉皆研修（社会奉仕体験） |
| 9/3～4 | 第一中学校 | 平田 | 1 | 職場体験学習 |
| 9/16 | 高谷中学校 | 中央・行徳 | 9 | 職場体験学習 |
| 10/8～9 | 第八中学校 | 中央・平田 | 6 | 職場体験学習 |
| 10/15～16 | 第三中学校 | 中央 | 6 | 職場体験学習 |
| 10/22 | 南行徳中学校 | 行徳 | 2 | 職場体験学習 |
| 10/22～23 | 南行徳中学校 | 中央 | 3 | 職場体験学習 |
| 10/23 | 南行徳中学校 | 信篤 | 2 | 職場体験学習 |
| 10/28～29 | 下貝塚中学校 | 中央 | 6 | 職場体験学習 |
| 11/5 | 第六中学校 | 中央 | 2 | 職場体験学習 |
| 11/5～6 | 第四中学校 | 中央 | 3 | 職場体験学習 |
| 11/4 | ふれんどルーム | 中央 | 5 | 職場体験学習 |
| 12/2 | 千葉県教育委員会 | 中央 | 1 | 教職員悉皆研修（社会奉仕体験） |
| 1/15 | 稲荷木小学校 | 中央 | 3 | 職場体験学習 |
| 1/26～27 | 東国分中学校 | 平田 | 3 | 職場体験学習 |
| 1/28 | 第五中学校 | 中央 | 6 | 職場体験学習 |
| 計 | 15校 3団体 | 30日 | 89人 | |

②広報委員会

ア. 図書館刊行物・ホームページの作成

図書館刊行物や図書館ホームページの編集及び作成を行った。また、「市川市立図書館メールマガジン」を月2回発行し、送信した。市川市の公式ホームページやFacebookにも記事を提供した。

(p.62「10. 平成27年度事業概要(9) 図書館刊行物」を参照)

イ. マスコミへの情報提供

各新聞社(市役所記者クラブ)や地域のコミュニティペーパー・放送局への情報提供を行った。

ケーブルテレビ(J:COM 市川)「デイリーニュース」内の図書館員がお勧めする本のコーナー「お探しの一冊がココにある～おすすめライブラリー」を担当し、1月から毎月第1金曜日に放映された。

ウ. オリジナルグッズの配布・販売

開館20周年記念で募集した、図書館がテーマのポスター・標語の入賞作品を掲載した特製ブックカバーを作成、図書館のほか市民課や行徳支所・信篤窓口連絡所でも配布して図書館のPRを行った。特製ポケットティッシュも作成、配布した。

12月に実施した図書館マナーキャンペーンでは、動植物園のコツメカワウソやレッサーパンダの写真にマナーのお願い文を記載した特製の葉を作成し、キャンペーン期間中に特製ポケットティッシュと共に配布した。

前年度作成した図書館オリジナルエコバッグ・クリアファイルの販売は好調で、色によっては完売となるものもあった。

エ. イベントの開催

さんしゃ祭のイベントとして、「中央図書館バックヤードツアー」を開催した。

③蔵書構成検討委員会

ア. 資料収集・蔵書構成に関する検討

- ・「平成27年度市川市図書館資料収集計画」を策定し、収集計画に基づいた資料収集を行なった。
- ・中央図書館では書架担当制とし、担当による資料の更新(買い換え、除籍等)を行った。
- ・個別検討が必要な資料についての対応
- ・雑誌の休廃刊に対する対応
- ・新刊書の購入に関する選書会議の実施(毎週)

イ. 資料費の配分と調整

- ・全館の資料費の配分計画を作成・執行
- ・資料費の執行庶務

ウ. 蔵書点検・館内整理の計画と実行

中央図書館では、毎月末の館内整理日のほか、6月と11月に特別休館期間を設け、蔵書点検、蔵書整理を行った。

エ. 特集展示の計画の立案と実施

- ・特集展示は年間計画を立てて実施
 - ・行政等他の部署との連携による展示や講演を行った。
 - ・時節に臨機応変に対応した展示を実施
 - ・ケーブルテレビの番組内で定期的に特集展示の内容紹介を行った。
- (年間の展示一覧は、p.58「10. 平成27年度事業概要(7) ②特集展示」を参照)

④その他各団体委員

- ・千葉県公共図書館協会理事・児童奉仕研究委員会委員長 主幹1人
- ・千葉県公共図書館協会児童サービス研修委員会 職員1人
- ・千葉県公共図書館協会児童奉仕研究委員会 職員1人

(9) 図書館刊行物

| | タイトル | 形態 | 刊行頻度 |
|---|--|---------------|------|
| ① | 市川市の図書館 | A4・製本冊子 | 1回/年 |
| ② | 市川図書館だより 第90号「Young Adultコーナーをご存知ですか？」 第91号「いざ、という時のために知っておきたい」 第92号「快適な読書環境を皆様に！」 第93号「平成27年度図書館利用者アンケート実施報告」 | A4・1枚 | 4回/年 |
| ③ | 新・参考業務月報 | A4・1枚 | 1回/月 |
| ④ | 新・参考業務年報 | A4・製本冊子 | 1回/年 |
| ⑤ | Young Adult通信 第70号「Anniversary」 第71号「お休み」 第72号「転がる」 | A4・1枚 | 3回/年 |
| ⑥ | Young Adult通信入門編 | A4・二つ折り | 1回/年 |
| ⑦ | Young Adult通信号外 | A4・三つ折り | 1回/年 |
| ⑧ | 本のぼけっと 1・2年生におすすめする本 3・4年生におすすめする本 5・6年生におすすめする本 | A4・各1枚 | 1回/年 |
| ⑨ | パスファインダー 市川について調べるには 1. 地域資料の調べ方 2. 八幡のやぶ知らずー古典籍で紐解く | A3・二つ折り 2枚 | 随時 |
| ⑩ | パスファインダー 防災について調べるには (防災クイズ) 法律情報について調べるには 食品の安全について調べるには 図書館で使えるデータベース (データベースを使ってみよう！①法律クイズ) | A3・二つ折り | 随時 |

(10) 視察・講師派遣等

(1) 視察

| 月 日 | 視 察 者 | 目 的 | 人数 |
|-------------|---------------------|------------------------|----|
| 6 / 5 (金) | 静岡県磐田市中心図書館 | こどもとしょかん | 7 |
| 8 / 5 (水) | 山口県防府市議会教育厚生委員会所属議員 | 学校図書館支援センター事業 | 10 |
| 10 / 8 (木) | 柏市立図書館協議会・柏市立図書館 | 施設見学・事業概要・館内サイン・YAサービス | 19 |
| 10 / 20 (火) | 東京都調布市立図書館 | 図書館システム | 5 |
| 11 / 20 (金) | 愛知県豊中市教育委員会事務局読書推進課 | 学校図書館との連携 | 2 |
| 2 / 18 (木) | 絵本の勉強会 会員 | 中央図書館内 書庫等 | 10 |

(2) 講師派遣等

| 月 日 | テーマ (講師) | 集会名、主催団体等 (講演場所) |
|------------|--|---|
| 5 / 26 (火) | 母と子の心をつなぐ ベビーマッサージ (遠藤陽子) | 信篤公民館 平成 27 年度春の主催事業 (信篤公民館) |
| 7 / 1 (水) | 市川の民話 (根岸英之) | 市川の民話 朝読書強化月間 (下貝塚中学校) |
| 7 / 9 (木) | ノンフィクションの選書について (高柳公香) | 平成 27 年度児童サービス基礎研修会 (千葉県立中央図書館) |
| 8 / 21 (金) | ブックコートのかけ方 (豊田貴子) | 第 2 回学校図書館研修会 (教育センター) |
| 8 / 21 (金) | 幼児と保護者のための図書講座 (臼田千穂) | 第 2 回学校図書館研修会 (教育センター) |
| 8 / 29 (土) | 発表会オブザーバー (根岸英之) | よみっこ運動発表会 (よみっこ運動実行委員会) |
| 2 / 4 (木) | 絵本でふれあう子育て支援 ～読み聞かせが育むもの～ (福島康子) | いちかわ子育て支援ボランティア養成講習会 フォローアップ研修 (市川教育会館) |
| 2 / 5 (金) | 福栄中職業講話 (豊田貴子) | 福栄中職業講話 (福栄中学校) |

(11) 市川市立図書館関係記事一覧

(1) 執筆記事・インタビュー

| 「タイトル」 執筆者など | 『掲載紙』（出版社 刊行年） | 掲載ページ |
|--|---|-----------|
| 「市川市中央図書館こどもとしゃかん 開館 20 周年を迎え、新たな気持ちで市民の生涯学習支援の拠点として」大里宗行（市川市中央図書館館長）／著 【連載 いま、子ども図書館が増えている】 | 『国立・国際・子ども図書館』No.37（国際子ども図書館を考える全国連絡会 2015） | 10～12 ページ |
| 「ご存知ですか？図書館での人気のイベント」【人をつなぐ未来へつなぐ くその 50】 | 『市川よみうり』2015 年 5 月 23 日，1787 号 | 2 面 |
| 「市川の自動車図書館」（担当：渡辺亮二、山岸裕朋にインタビュー） | 『月刊いちかわ』11 月号 No.552（エピック 2015） | 8～12 ページ |

(2) 図書館紹介記事

※イベントごとの紹介を除く

| 記事見出しタイトル 【コラム名】 | 『掲載紙』 | 掲載年月日 | 巻号 | （出版社 刊行年） | 掲載ページ |
|--|------------------------------|-------------------|----------|-----------------------------|-----------|
| 中高生が読書に親しむための工夫が光る市川市中央図書館【図書館で、本の世界を旅しよう】 | 『高校受験ガイドブック 2015-10 サクセス 15』 | | | （グローバル教育出版 2015） | 19 ページ |
| 本とつながる秋がやってきた！子どもも大人も、図書館へ | 『ニューファミリーけいよう』 | 2015 年 10 月 23 日， | vol. 963 | | 1 面 |
| 今年人気だった本は？市内図書館の貸し出しベスト 10 | 『いちかわ新聞』 | 2015 年 12 月 18 日， | No.613 | | 2 面 |
| 行徳で今年人気だった本は？図書館の貸し出しベスト 10 | 『コミュニティーペーパー行徳新聞』 | 2015 年 12 月 18 日， | 1826 号 | | 2 面 |
| 子どもと共に育つ市川市の「こどもとしゃかん」 | 『子どもと読書』 | 1・2 月号（415 号） | | （親子読書地域文庫全国連絡会 2015 年 12 月） | 11～13 ページ |

(3) イベント紹介記事

※市川市広報の記事は除く

はるかぜえほんの会 4 月 25 日

| | |
|------------------------|---------|
| 「はるかぜえほんの会」 | ※イベント告知 |
| 『千葉日報』2015 年 4 月 24 日， | 県西 10 面 |

眠り（中央図書館一般特集展示） 4～5 月

| | |
|-----------------------------|------------|
| 「中央図書館 本の特集展示 眠り」【情報スクランブル】 | ※イベント告知 |
| 『市川よみうり』2015 年 4 月 25 日， | 1783 号 5 面 |

お父さんのためのえほんの会 6 月 7 日

| | |
|-------------------------|------------|
| 「お父さんのためのえほんの会」 | ※イベント告知 |
| 『市川よみうり』2015 年 6 月 6 日， | 1788 号 5 面 |

小学生のためのこわいおはなし会 8 月 5 日、12 日、19 日

| | |
|----------------------------|------------------------|
| 図書館で怖い話「読書に興味を」小学生対象、来月市川で | |
| 『朝日新聞』2015 年 7 月 29 日， | ちば首都圏版 29 面 |
| こわいおはなし会 | 『千葉日報』2015 年 7 月 31 日， |
| | 県西 9 面 |
| こどもとしゃかん夏の名物！こわいおはなし会 | ※イベント告知 |
| 『市川よみうり』2015 年 8 月 1 日， | 1796 号 5 面 |

| | |
|--|---------|
| 「小学生のためのこわいおはなし会」【情報スクランブル】 | ※イベント告知 |
| 『ちいき新聞：本八幡版』2015年8月1日号, Vol.658 2面 | |
| 『ちいき新聞：中山版』2015年8月1日号, Vol.658 4面 | |
| 『ちいき新聞：八幡北版、市川中央版、市川北部版』2015年8月1日号, Vol.650 2面 | |

行徳から伝える戦争と平和 8月

| | |
|---|---------|
| 行徳から伝える戦争と平和 | ※イベント告知 |
| 『コミュニティーペーパー行徳新聞』2015年7月31日, 1807号 2面 | |
| 行徳にも空襲があった 4人が体験談語る | |
| 『市川よみうり』2015年8月1日, 1796号 7面 | |
| 行徳空襲 実態に迫る 7日体験談聴く催し 【千葉から語り継ぐ戦争】 | ※写真記事 |
| 『東京新聞』2015年8月2日, 千葉中央24面 | |
| 行徳から伝える戦争と平和 | ※イベント告知 |
| 『朝日新聞』2015年8月7日, ちば首都圏版29面 | |
| 戦後70年 戦争と平和について考えよう 行徳から伝える戦争と平和 | ※イベント告知 |
| 『コミュニティーペーパー行徳新聞』2015年8月7日, 1808号 1面 | |
| 知られざる行徳の空襲 被害の実態明らかに 市川で体験者座談会【戦後70年】 | ※写真記事 |
| 『毎日新聞』2015年8月8日, 千葉版24面 | |
| 「行徳にも空襲あった」記録少ない中、体験談【戦後70年ちば】 | ※写真記事 |
| 『千葉日報』2015年8月12日, 県西8面 | |
| 「7月13日にも行徳空襲」1945年、体験者証言で判明【千葉から語り継ぐ戦争】 | ※写真記事 |
| 『東京新聞』2015年8月13日, 千葉中央22面 | |
| 「行徳にも空襲があった」3人が当時の体験談語る | ※写真記事 |
| 『市川よみうり』2015年8月15日, 1798号 3面 | |
| 行政記録にない行徳空襲 検見川高生が後世に【千葉から語り継ぐ戦争】 | ※写真記事 |
| 『東京新聞』2016年1月10日, 千葉中央22面 | |

本の夏袋―「涼」と「怖」をテーマに 8月

| | |
|-----------------------------|---------|
| 本の夏袋 【イベント】 | ※イベント告知 |
| 『千葉日報』2015年8月8日, 県西8面 | |
| 本の夏袋の貸し出し 【イベント】 | ※イベント告知 |
| 『市川よみうり』2015年8月8日, 1797号 2面 | |
| 図書館員お勧め本「夏袋」市川「涼しい」「怖い」各3冊 | ※写真記事 |
| 『読売新聞』2015年8月9日, 地域京葉版 31面 | |

生きている虫が図書館にやってくる！ 9月12日

| | |
|-----------------------------------|---------|
| こどもとしょかんに生きている虫がやってきます！【情報スクランブル】 | ※イベント告知 |
| 『市川よみうり』2015年9月12日, 1801号5面 | |
| 「生きている虫まじまじ 図鑑をじっくり 市川・こどもとしょかん」 | ※写真記事 |
| 『朝日新聞』2015年9月16日, ちば首都圏版28面 | |

土の中の世界（中央図書館一般特集展示） 11～12月

| | |
|-------------------------------|---------|
| 中央図書館「土の中の世界」ギャラリートーク | ※イベント告知 |
| 『いちかわ新聞』2015年12月4日, No.611 3面 | |

鬼高さんしゃ祭り 10月24日

| | |
|--------------------------------|---------|
| 第21回鬼高さんしゃ祭り | ※イベント告知 |
| 『市川よみうり』2015年10月24日, 1807号, 7面 | |

新春企画「図書館員が選んだ本の福袋」 2016年1月

| | |
|--|-------|
| 「本の福袋」好評で拡大 市川3図書館が貸し出し 『千葉日報』2015年12月31日, 統合地方版10面 | ※写真記事 |
| どんな本が入っているかな? 図書館で「本の福袋」を貸し出し 『コミュニティーペーパー行徳新聞』2016年1月1日, 1828号 2面 | |
| 図書館員が選んだ「本の福袋」の貸し出し【情報スクランブル】 『市川よみうり』2016年1月3日号, 1816号 7面 | |
| 図書館から福袋 職員お薦め本詰め 『読売新聞』2015年1月6日, 地域千葉35面 | ※写真記事 |
| 新たな本との出会いがある 図書館員が選んだ本の福袋 『ちいき新聞: 八幡北版、市川北部版』2016年1月15日号, Vol.672 4面 『ちいき新聞: 市川中央版』2016年1月15日号, Vol.672 8面 『ちいき新聞: 本八幡版、中山版』2016年1月15日号, Vol.680 4面 | ※写真記事 |

サルとヒトとー生態から物語まで (行徳図書館特集展示) 2016年1～2月

| | |
|---|-------|
| 今年サル年サルづくし 行徳図書館で企画展開催中 『コミュニティーペーパー行徳新聞』2016年1月22日, 1831号 1面 | ※写真記事 |
| 物語、民話、生態解説…[サル]にまつわる180冊 地元関連スポットも紹介 『千葉日報』2016年1月26日, 県西10面 | ※写真記事 |
| サルにまつわる場所や小説 今年のえと特集展示 来月25日まで 『毎日新聞』2016年1月28日, 千葉西北27面 | ※写真記事 |
| サルの生態や物語、名所も 『ニューファミリー けいよう』2016年1月29日, vol.969 2面 | |
| 行徳の「サルゆかりスポット」紹介 行徳図書館で25日まで特集展示 『市川よみうり』2016年2月6日, 1820号 3面 | ※写真記事 |
| 行徳図書館「特集展示」開催 ヒトとサルと 生態から物語まで 『京葉タイムス』2016年2月7日, 7面 | |
| 行徳図書館で特集展示 サルとヒトと～生態から物語まで 『ちいき新聞: 市川北部版』2016年2月19日号, Vol.677 4面 『ちいき新聞: 市川中央版、八幡北版』2016年2月19日号, Vol.677 8面 『ちいき新聞: 本八幡版、中山版』2016年2月19日号, Vol.685 8面 | ※写真記事 |

行徳図書館リサイクルブック市 1月30日

| | |
|--|---------|
| 行徳図書館リサイクルブック市【イベント】 『千葉日報』2016年1月29日, 県西6面 | ※イベント告知 |
|--|---------|

教科書に掲載された市川出土の縄文土器 2016年2～3月

| | |
|---|--|
| 縄文人たちの暮らしにふれる 教科書に掲載されている「市川出土の縄文土器」を展示 『いちかわ新聞』2016年2月26日, No.622 2面 | |
| 中央図書館・考古博物館共催! 教科書に掲載された市川出土の縄文土器 『月刊いちかわ』3月号 No.556 (エピック 2016) 15ページ | |

災害に備えようー忘れまい震災を (行徳図書館特集展示) 2016年3～4月

| | |
|---|---------|
| 「振り返る 行徳の災害 図書館で企画展」【東日本大震災5年】 『東京新聞』2016年3月7日, 千葉中央24面 | |
| 「災害から学び備えよう 被害写真や供養塔紹介 市川」【大震災ちば5年】 『千葉日報』2016年3月8日, 10面 | |
| 防災企画「もしものとき きみならどうする」【イベント】 『千葉日報』2016年3月11日, 統合地方版11面 | ※イベント告知 |

| | |
|--|-------|
| 東日本大震災から5年 あの日を忘れないために 行徳図書館で特集展示 『コミュニティーペーパー行徳新聞』2016年3月11日, 1838号 1面 | ※写真記事 |
| 備えこれからも 親子で防災考える 市川の図書館【震災5年】 『読売新聞』2016年3月13日, 地域千葉版 37面 | ※写真記事 |
| 行徳の震災被害忘れない 市川、写真や地図を展示 『朝日新聞』2016年3月15日, ちば首都圏版 28面 | ※写真記事 |
| 震災5年ちば 歴史から学ぶ防災 行徳図書館で企画展 『毎日新聞』2016年3月20日, 千葉西北 27面 | ※写真記事 |
| 震災体験を風化させたくない 災害関連の書籍や行徳の写真など展示 『市川よみうり』2016年3月26日, 1827号 7面 | ※写真記事 |

「はじめてみよう」桜袋と「きわめてみよう」梅袋 2016年3月

| |
|---|
| 「好評の市川市図書館「本の福袋」きょうから新たに2セット貸し出し 中身のリクエストも募集」 『市川よみうり』2016年3月19日, 1826号 7面 |
|---|

(12) 市川市立図書館関係テレビ番組一覧

J:COM 市川「マイタウンいちかわ」

| 放送日 | 放送内容 | 館名 | 担当 |
|-----------|--|----------|----------|
| 8/15 (土) | vol.20 特集「戦後70年・未来への伝言」行徳から伝える戦争と平和 ウイークリーヘッドライン「小学生のためのこわいおはなし会」 | 行徳 中央 | 一般 児童 |
| 10/31 (土) | vol.31 ウイークリーヘッドライン「中央図書館バックヤードツアー」 | 中央 | 一般 |
| 12/19 (土) | vol.38 ウイークリーヘッドライン「中央図書館展示<土の中の世界> ギャラリートーク」 | 中央 | 一般 |

J:COM 市川「デイリーニュース」

| 放送日 | 放送内容 | 館名 | 担当 |
|----------|---|----|----------|
| 1/8 (金) | 「本の福袋」 コーナー「お探しの一冊がココにある～おすすめライブラリー」 | 中央 | 一般 児童 |
| 1/29 (金) | 「サルとヒトと～生態から物語まで～」 | 行徳 | 一般 |
| 2/5 (金) | コーナー「お探しの一冊がココにある～おすすめライブラリー」 | 中央 | 一般 児童 |
| 3/4 (金) | コーナー「お探しの一冊がココにある～おすすめライブラリー」 | 中央 | 一般 児童 |
| 3/11 (金) | 「もしものとき、きみならどうする」(事前告知) | 中央 | 児童 |

11. 市川図書館友の会

F I L (Friends of ICHIKAWA LIBRARY)

①発足

平成6年9月18日

②目的

市川市中央図書館でのボランティア活動を通じて図書館と図書館員を応援し、人と人との触れ合いを目的とする。

③会員数

94人(平成28年4月1日現在)

④役員(平成27年度)

会長：椎名昭洋
副会長：尾高有子 橘智子
会計：大山秀子 富田道子
監事：瀧上智子 平原俊材

⑤入会手続

会員資格 会の目的に賛同する人
会費 ・個人会員 年額 1,000円
・賛助会員 年額 5,000円
特典 一切なし

⑥活動内容(平成27年度)

1. 図書館講座

○第1回図書館講座 平成27年5月30日
「配架作業入門」
講師：中央図書館司書 松下理恵子
参加人数 17人

○第2回図書館講座 平成27年9月26日
「災害への備え」
講師：中央図書館館長 大里宗行
参加人数 20人

○新入会員基礎講座 平成27年9月6日
「開架書庫の配列」
DVD「図書館の達人」
各部の活動説明 参加人数 10人

2. リサイクルブック市の運営と募金活動

○中央図書館(第22回)
11月4日 グリーンスタジオにて。
入場者 1,358人

○行徳図書館(第18回)
1月30日 行徳公民館新館1階にて。
入場者 518人

3. 図書館見学会

2月17日(水) 武蔵野市立「ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス」見学 参加人数 14人

4. 夏休み体験ボランティア講座

7月23日、24日、25日、26日、28日、29日に高校生中心の体験ボランティアを実施。
参加人数 40人

⑦日常活動

会は日常の実践活動を円滑に運営するために、活動内容ごとに5つの部で構成されている。

1. アレンジ部

返却された本の配架と書棚の整理作業を行っている。平成27年度の活動日数は293日、延べ1,710人、1日平均5.8人。

2. レファ・サポート部

レファレンスカウンター等からの書庫出納と本の修理を行っている。
活動日数は202日、総活動時間は779時間。月平均25人。

3. インフォメーション部

- ・新入会員、夏休み体験ボランティアへの案内
- ・2月18日外部サークルに館内案内を実施
- ・総会の司会とリサイクルブック市のアナウンス担当
- ・フロア案内を8月28日、29日に実施
- ・毎月第3水曜日10時30分～12時学習会を開催
- ・6月13日(土)交流会「集い」で図書館の協力により中央図書館バックヤードツアーを実施
参加人数 15人
- ・12月16日(水)交流会「集い」で15人参加

4. 広報部

会の活動を知らせる会報「FIL通信」を発行している。

5. 総務部

入会の申込みと継続会費の受付を毎月第1・第3日曜日に図書館入り口で行っている。

本年度新入会員の受付は27人

内訳：4月 2人、5月 0人、6月 1人、7月 4人
8月 4人、9月 2人、10月 3人、11月 1人
12月 2人、1月 1人、2月 5人、3月 2人

12. 新聞・雑誌一覧

(1) 購入雑誌一覧

平成28年11月1日現在

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|----|--------------------|-------------------|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|--------------|----------------|
| アイ | Eye-Ai [英語] | リバーフィールド社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 1日 | 13年4月号で中止 |
| アイ | 愛犬の友 | 誠文堂新光社 | 隔月刊 | ① | | | | | | | ウ-4 | 偶月 25日 | |
| アイ | アイデア | 誠文堂新光社 | 季刊 | ⑤ | | | | | | | キ-1 | 3・6・9・12月10日 | |
| アイ | AERA | 朝日新聞出版 | 週刊 | ③ | | ① | | | | | ア-2 | 毎週月曜日 | |
| アイ | AERA with Kids | 朝日新聞出版 | 季刊 | ③ | ② | | | | | | イ-1 | 3・6・9・12月5日 | |
| アイ | AERA with Baby | 朝日新聞出版 | 隔月刊 | ③ | | | | | | | イ-1 | 奇月 15日 | 16年4月号で休刊 |
| アキ | アキラライフ | エムピージェー | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-4 | 毎月 11日 | |
| アキ | アクセス | 地方小出版流通センター | 月刊 | ① | | | | | | | ア-1 | 毎月 1日 | |
| アコ | あごろ | あごろ | 不定期 | | | | | | | ◎ | | 不定期 | 12年9月号で休刊 |
| アサ | アサヒカメラ | 朝日新聞出版 | 月刊 | ◎ | | ③ | | | | | ウ-2 | 毎月 20日 | |
| アサ | 朝日ジャーナル | 朝日新聞社 | 週刊 | ◎ | | | | | | | | | 92年5/29号で休刊 |
| アス | 明日の友 | 婦人之友社 | 隔月刊 | | | | | | ③ | | | 偶月 5日 | |
| アニ | アニメージュ | 徳間書店 | 月刊 | ③ | | | | | | | エ-1 | 毎月 10日 | |
| アネ | Ane Can | 小学館 | 月刊 | | | | | | ② | | | 毎月 7日 | |
| アン | an'an | マガジンハウス | 週刊 | ① | | ① | | | | | ア-3 | 毎週水曜日 | |
| アン | &Premium | マガジンハウス | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 20日 | |
| アン | アントレ | リクルート | 季刊 | ③ | | | | | | | カ-2 | 3・6・9・12月27日 | |
| イキ | いきいき | ユーリーグ | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 10日 | 16年5月よりハルメクへ変更 |
| イコ | NHK囲碁講座 | NHK出版 | 月刊 | | ① | | | | | | | 毎月 16日 | |
| イツ | 一個人 | ベストセラーズ | 月刊 | | | | | ① | | | | 毎月 10日 | |
| イナ | 田舎暮らしの本 | 宝島社 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | ア-5 | 毎月 3日 | |
| ウァ | 25'ans | ハースト婦人画報社/講談社(発売) | 月刊 | ① | | | | | | | ア-4 | 毎月 28日 | |
| ウィ | We | フェミックス | 隔月刊 | | | | | | | ◎ | | 偶月 10日 | |
| ウィ | with | 講談社 | 月刊 | | | | | ① | | | | 毎月 28日 | |
| ウィ | ウィメンズブックス | ウィメンズブックストアゆう | 季刊 | | | | | | | ◎ | ア-1 | 2・5・8・11月25日 | 06年3月号で休刊 |
| ウィ | We learn | 日本女性学習財団 | 月刊 | | | | | | | ◎ | | 毎月 1日 | |
| ウィ | Will(月刊ウィル) | ワック | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-2 | 毎月 26日 | |
| ウェ | WEDGE(ウェッジ) | ウェッジ | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 20日 | |
| ウエ | Web designing | マイナビ出版 | 隔月刊 | ① | | | | | | | ケ-3 | 毎月 18日 | |
| ウエ | VERY(ヴェリイ) | 光文社 | 月刊 | ① | | ① | | ① | | | ア-3 | 毎月 7日 | |
| ウオ | VoCE(ヴォーチェ) | 講談社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 23日 | |
| ウオ | VOLT | 徳間書店 | 季刊 | | | | | | ③ | | | 3・6・9・12月26日 | 14年11月号で休刊 |
| ウシ | 潮 | 潮出版社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-2 | 毎月 5日 | |
| ウツ | 美しいキモノ | ハースト婦人画報社/講談社(発売) | 季刊 | ③ | | ③ | | | | | ア-4 | 2・5・8・11月20日 | |
| エイ | HR(エイチアール) | グラフィティ | 隔月刊 | ① | | | | | | | エ-1 | 偶月 10日 | |
| エイ | 栄養と料理 | 女子栄養大学出版部 | 月刊 | ③ | | ① | | | ② | | ア-5 | 毎月 9日 | |
| エキ | Expert Nurse | 照林社 | 月刊 | | | | | | ⑤ | | | 毎月 20日 | |
| イク | eclat(エクラ) | 集英社 | 月刊 | | | | | | ② | | | 毎月 1日 | |
| イク | The Economist [英語] | 輸入元:OCS | 週刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎週土曜日 | |
| イク | エコノミスト | 毎日新聞社 | 週刊 | ③ | | | ① | | | | カ-1 | 毎週月曜日 | |
| イス | SFマガジン | 早川書房 | 隔月刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 偶月 25日 | |
| イス | Esquire [英語] | 輸入元:OCS | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 28日 | |
| イツ | ESSE | フジテレビジョン | 月刊 | ① | | | ① | ① | | | ア-4 | 毎月 7日 | |
| エド | edu(エデュー) | 小学館 | 隔月刊 | | ① | | | ① | | | | 偶月 5日 | 16年3月号で休刊 |
| エム | MJ無線と実験 | 誠文堂新光社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-3 | 毎月 10日 | |
| エル | ELLE DÉCOR | ハースト婦人画報社/講談社(発売) | 隔月刊 | | | ③ | | | ② | | | 奇月 7日 | |
| エン | 園芸ガイド | 主婦の友社 | 季刊 | ⑤ | | | | | | | ウ-2 | 3・5・9・12月8日 | |
| エン | 演劇界 | 演劇出版社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 毎月 5日 | |
| オオ | おおきなポケット | 福音館書店 | 月刊 | ③ | | | | | | | 子供 | 毎月 3日 | 11年3月号で休刊 |
| オカ | 月刊お母さん業界新聞 | トランタンネットワーク | 月刊 | | | | | | | ③ | | 毎月 1日 | 13年3/8号で中止 |
| オズ | oz magazine | スターツ出版 | 月刊 | ① | | ① | ① | | | | ア-3 | 毎月 12日 | |
| オソ | おそい・はやい・ひくい・たかい | ジャパマシニスト社 | 隔月刊 | ◎ | | ③ | | | | | オ-1 | 奇月 25日 | |
| オト | 男の隠れ家 | 三栄書房 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-4 | 毎月 27日 | |
| オト | おとなの週末 | 講談社 | 月刊 | | ① | ① | | | | | | 毎月 15日 | |
| オム | OHM | オーム社 | 月刊 | ③ | | | | | | | キ-3 | 毎月 5日 | |
| オル | オール讀物 | 文藝春秋 | 月刊 | ◎ | ① | ① | ① | ① | | | ウ-6 | 毎月 22日 | |
| オレ | オレンジページ | オレンジページ | 月2回 | ① | ① | ① | | ① | | | ア-5 | 毎月2・17日 | |
| オン | 音楽の友 | 音楽之友社 | 月刊 | ③ | | ③ | | | | | ウ-5 | 毎月 18日 | |
| オン | 女も男も | 労働教育センター | 年2回 | | | | | | | ◎ | | 5・12月25日 | 12年120号で中止 |
| カ | 科学 | 岩波書店 | 月刊 | ③ | | | | | | | ケ-2 | 毎月 28日 | |

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウイズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|----|------------------------|--|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|--------------|------------------|
| カカ | 化学 | 化学同人 | 月刊 | ③ | | | | | | | キ-3 | 毎月 18日 | |
| カカ | 化学と工業 | 日本化学会 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | キ-3 | 毎月 1日 | 13年4月号から寄贈へ |
| カカ | かがくのとも | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ◎ | ⑤ | ⑤ | | | 子供 | 毎月 3日 | |
| カク | 岳人 | ネイチュアエンタープライズ | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 毎月 15日 | |
| カサ | Casa BRUTUS | マガジンハウス | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-5 | 毎月 10日 | |
| カキ | かぞくのじかん | 婦人之友社 | 季刊 | ③ | ② | ③ | | ② | | | イ-1 | 3・6・9・12月5日 | |
| カク | 学校図書館 | 全国学校図書館協議会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 毎月 7日 | |
| カク | CUT(カット) | ロッキング・オン | 月刊 | | | | ① | | | | | 毎月 19日 | |
| カツ | かつくら | 新紀元社 | 季刊 | ⑤ | | | | | | | エ-1 | 1・4・7・10月25日 | 13年春号より図書登録(桜雲社) |
| カツ | 活字倶楽部 | 雑草社 | 季刊 | ⑤ | | | | | | | エ-1 | 1・4・7・10月25日 | 12年冬号より「かつくら」へ変更 |
| カヘ | 家庭画報 | 世界文化社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | ア-3 | 毎月 1日 | |
| カハ | ガバナンス | ぎょうせい | 月刊 | ③ | | | | | | | オ-3 | 毎月 1日 | |
| カハ | からだの科学 | 日本評論社 | 季刊 | | | | | | | | | 3・6・9・12月27日 | 13年夏号no.278で休刊 |
| カハ | 月刊空手道&フルコンタクト | 福昌堂 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 27日 | 16年2月号で休刊 |
| カハ | 考える人 | 新潮社 | 季刊 | ③ | | | | | | | エ-3 | 1・4・7・10月4日 | |
| カン | 環境と公害 | 岩波書店 | 季刊 | ◎ | | | | | | | キ-3 | 1・4・7・10月25日 | |
| カン | 韓国語ジャーナル | アルク | 季刊 | ③ | | | | | | | エ-2 | 3・6・9・12月中旬 | 13年春号で休刊 |
| カン | がんサポート | エビデンス社 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 16日 | 16年6月号で休刊 |
| カン | 関東東北じゃらん | リクルートホールディングス | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-1 | 毎月 1日 | |
| キカ | 機械技術 | 日刊工業新聞社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ク-1 | 毎月 25日 | |
| キキ | 企業診断 | 同友館 | 月刊 | | | | | | ⑤ | | | 毎月 27日 | |
| キネ | キネマ旬報 | キネマ旬報社 | 月2回 | ◎ | | ③ | | | | | イ-2 | 毎月 5・20日 | |
| キャ | CAPA | <small>学研パブリッシング/学研マーケティング(発売)</small> | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-2 | 毎月 20日 | |
| キャ | GALAC | 放送批評懇談会 | 月刊 | ③ | | | | | | | キ-1 | 毎月 6日 | |
| キャ | Cancam | 小学館 | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 23日 | |
| キュ | CUTiE | 宝島社 | 月刊 | ① | | | | | | | エ-1 | 毎月 12日 | 15年9月号で休刊 |
| キョ | 教育 | かもがわ出版 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-1 | 毎月 10日 | |
| キョ | 教育ジャーナル | 学研マーケティング | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-1 | 毎月 1日 | |
| キョ | 共同参画21 | ぎょうせい | 隔月刊 | | | | | | | ◎ | | 奇数月1日 | 07年3月号で休刊 |
| キョ | NHKきょうの健康 | NHK出版 | 月刊 | ① | ① | ① | ① | | ② | | イ-1 | 毎月 21日 | |
| キョ | NHKきょうの料理 | NHK出版 | 月刊 | ③ | ① | ③ | ① | ① | | | ア-5 | 毎月 21日 | |
| キル | キルトジャパン | 日本ヴォーグ社 | 季刊 | ③ | | | | | | | ア-5 | 3.6.9.12月の4日 | |
| キレ | きれいの魔法 | NHK出版 | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-5 | 毎月 21日 | 13年3月号で休刊 |
| キン | 銀花 | 文化出版局 | 季刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 2・5・8・11月25日 | 10年春号で休刊 |
| キン | 近代柔道 | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 22日 | |
| キン | 金融経済統計月報 | <small>サンバートナース/ときわ総合サービス(発売)</small> | 月刊 | ③ | | | | | | | カ-1 | 毎月 末日 | 13年2月号で中止 |
| クウ | ku:nel | マガジンハウス | 隔月刊 | ③ | ② | | | | | | ア-4 | 奇月 20日 | |
| クウ | Good Housekeeping [英語] | 輸入元:OCS | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 不定期 | |
| クウ | 月刊クーヨン | クレヨンハウス | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-1 | 毎月 3日 | |
| クウ | 暮らしの手帖 | 暮らしの手帖社 | 隔月刊 | ◎ | ② | ⑤ | ② | ② | | | ア-4 | 奇月 25日 | |
| クリ | COURRIER JAPON | 講談社 | 月刊 | ③ | | | | | ③ | | ア-2 | 毎月 25日 | 16年4月号で休刊 |
| クル | 月刊ぐるっと千葉 | ちばマガジン | 月刊 | ◎ | | ① | | | | | ア-3 | 毎月 21日 | |
| クレ | CREA | 文藝春秋 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ア-4 | 毎月 7日 | |
| クレ | CREA TRAVELLER | 文藝春秋 | 季刊 | ③ | | | ② | | | | ウ-1 | 3・6・9・12月10日 | |
| クレ | クレヨンハウス通信 | クレヨンハウス | 月刊 | | | | | | | ◎ | | 毎月 1日 | 06年度で中止 |
| クワ | クワッサン | マガジンハウス | 月2回 | ① | ① | ① | ① | ① | | | ア-3 | 毎月10・25日 | |
| クワ | 群像 | 講談社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 毎月 7日 | |
| クア | クアマネジャー | 中央法規出版 | 月刊 | ③ | | | | | | | ク-3 | 毎月 27日 | |
| ケイ | ケイコとマナブ 首都圏版 | リクルート | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 25日 | 16年6月号で休刊 |
| ケイ | 経済界 | 経済界 | 隔週刊 | | | | | | ③ | | | 隔週火曜日 | |
| ケイ | 経済セミナー | 日本評論社 | 隔月刊 | | | | | | ③ | | | 奇月 27日 | |
| ケイ | 芸術新潮 | 新潮社 | 月刊 | ◎ | | ③ | | | | | イ-2 | 毎月 25日 | |
| ケイ | 毛糸だま | 日本ヴォーグ社 | 季刊 | ③ | | ③ | | | | | ア-5 | 2・5・8・11月5日 | |
| ケテ | GOETHE(ゲーテ) | 幻冬舎 | 月刊 | | | | | | ② | | | 毎月 24日 | |
| ケン | 現代思想 | 青土社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 27日 | |
| ケン | 現代詩手帖 | 思潮社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 28日 | |
| ケン | 現代の図書館 | 日本図書館協会 | 季刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 3・6・9・12月15日 | |
| ケン | 建築知識 | エクスナレッジ | 月刊 | ⑤ | | | | | | | ク-1 | 毎月 20日 | |
| ケン | 建築文化 | 彰国社 | 隔月刊 | ◎ | | | | | | | ク-1 | 隔月 25日 | 04年12月号で休刊 |
| ケン | 剣道日本 | スキージャーナル | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 25日 | |
| コウ | 工業材料 | <small>日刊工業出版プロダクション/日刊工業新聞社(発売)</small> | 月刊 | ③ | | | | | | | ク-1 | 毎月 15日 | |
| コウ | 航空情報 | 酣燈社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ウ-1 | 毎月 21日 | |
| コウ | 公募ガイド | 公募ガイド社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 9日 | |
| コカ | 小型全国時刻表 | 交通新聞社 | 月刊 | | ① | | | | | | | 毎月 20日 | |

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウイズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|----|------------------------|----------------|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|--------------|--------------------------|
| ク | 国文学 | 学燈社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 10日 | 09年7月号で休刊 |
| ク | 国文学解釈と鑑賞 | ぎょうせい | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 12日 | 11年10月号で休刊 |
| ク | 国文学 解釈と教材の研究 | 学燈社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | | 09年7月で休止 |
| ココ | こころの科学 | 日本評論社 | 隔月刊 | | | | | | 図書館 | | | 偶月 25日 | |
| コス | COSMOPOLITAN [英語] | 輸入元:OCS | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 不定期 | |
| コト | ことばの翼 詩歌句 | 北溟社 | 不定期 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 不定期 | |
| コト | 子どもと科学よみもの | 科学読物研究会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | 毎月 1日 | |
| コト | 子どもとしゃかん | 東京子ども図書館 | 季刊 | ◎ | | ⑤ | | | | | 子供 | 1・4・7・10月20日 | |
| コト | 子どもと昔話 | 小澤昔ばなし研究所 | 季刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | 1・4・7・10月20日 | |
| コト | 子供の科学 | 誠文堂新光社 | 月刊 | ③ | | ③ | | | | | 子供 | 毎月 10日 | |
| コト | 子どものしあわせ | 本の泉社 | 月刊 | ③ | | | | | | | オ-1 | 毎月 30日 | 13年4月号で中止 |
| コト | こどもの図書館 | 児童図書館研究会 | 月刊 | ◎ | | ⑤ | | | | | 子供 | 毎月 25日 | 行徳13年3月号で中止 |
| コト | こどものとも | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ⑤ | ⑤ | ⑤ | | | 子供 | 毎月 3日 | |
| コト | こどものとも (0・1・2) | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ⑤ | ⑤ | ⑤ | | | 子供 | 毎月 3日 | |
| コト | こどものとも(年少版) | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ⑤ | ⑤ | | | | 子供 | 毎月 3日 | |
| コト | こどものとも(年中向き) | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ⑤ | | | | | 子供 | 毎月 3日 | |
| コト | 月刊こどもの本棚 | 日本こどもの本研究会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | 毎月 15日 | |
| コト | 子どもの館 | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | | 83年3月号で休刊 |
| コト | こどもブティックCUCITO | ブティック社 | 季刊 | ③ | | ③ | | | | | ア-5 | 2・5・8・11月28日 | 14年秋号で休刊 |
| コト | 月刊子ども論 | クレヨンハウス | 月刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | 毎月 26日 | 06年3月号で休刊 |
| コハ | Cobalt | 集英社 | 隔月刊 | ① | | ① | | | | | エ-1 | 偶月 1日 | 16年5月で休刊 |
| コモ | Como | 主婦の友社 | 隔月刊 | ③ | ① | | | | | | イ-1 | 奇月 5日 | |
| コル | ゴルフダイジェスト | ゴルフダイジェスト社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | イ-4 | 毎月 21日 | |
| コワ | 碁ワールド | 日本棋院 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ウ-4 | 毎月 20日 | |
| サイ | CYCLE SPORTS | 八重洲出版 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 20日 | |
| サイ | saita | セブン&アイ出版 | 月刊 | ① | ① | | | | | | ア-3 | 毎月 7日 | |
| サタ | THE TIMES MAGAZINE[英語] | THE TIMES | 週刊 | ① | | | | | | | イ-5 | 毎週 | 新聞付録 |
| サツ | SOCCER MAGAZINE ZONE | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | イ-4 | 毎月 24日 | 16年9月号より「サッカーマガジン」に改題 |
| サツ | サッカーマガジン | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | イ-4 | 毎月 24日 | |
| サニ | THE21 | PHP研究所 | 月刊 | ① | | | | | | | カ-1 | 毎月 10日 | |
| サヒ | SAPIO | 小学館 | 月刊 | | | ③ | | | | | | 毎月 4日 | |
| サフ | SURFIN' LIFE | マリン企画 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 毎月 10日 | 16年9月号で休刊 |
| サラ | サライ | 小学館 | 月刊 | ① | | ① | ① | | | | ア-2 | 毎月 10日 | |
| サラ | サラサーテ | せきれい社 | 隔月刊 | ③ | | | | | | | ウ-5 | 奇月 2日 | |
| サン | サンキュ! | ベネッセコーポレーション | 月刊 | ① | | ① | | | | | ア-3 | 毎月 2日 | |
| サン | サンデー毎日 | 毎日新聞社 | 週刊 | ③ | ① | | | | | | ア-2 | 毎週火曜日 | |
| サン | 3分クッキング | KADOKAWA | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-5 | 毎月 16日 | |
| サン | 散歩の達人 | 交通新聞社 | 月刊 | ① | ① | | | | | | ウ-1 | 毎月 21日 | |
| シェ | JR時刻表 | 交通新聞社 | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 20日 | |
| シェ | JJ | 光文社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-4 | 毎月 23日 | |
| シェ | JTB時刻表 | JTBパブリッシング | 月刊 | ① | | | ① | ① | 半年 | | ウ-1 | 毎月 20日 | |
| シェ | CNN ENGLISH EXPRESS | 朝日出版社 | 月刊 | ① | | | | | | | エ-2 | 毎月 6日 | |
| シェ | JK Fan 空手道マガジン | チャンプ | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 23日 | |
| シカ | 月刊自家用車 | 内外出版社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-4 | 毎月 26日 | |
| シキ | CQ ham radio | CQ出版社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-3 | 毎月 19日 | |
| シジ | CG(CAR GRAPHIC) | カーグラフィック | 月刊 | | | | ① | | | | | 毎月 1日 | |
| シゼ | しぜん | フレーベル館 | 月刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | 毎月 1日 | 13年3月号で中止 |
| シソ | 思想 | 岩波書店 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 29日 | |
| シテ | CDジャーナル | 音楽出版社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-5 | 毎月 20日 | |
| シト | 児童心理 | 金子書房 | 月刊 | ③ | | | | | | | オ-1 | 毎月 12日 | |
| シナ | シナリオ | シナリオ作家協会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 毎月 3日 | |
| シヤ | 社会教育 | 日本青年館「社会教育」編集部 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-1 | 毎月 1日 | |
| シヤ | 月刊社会教育 | 国土社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-1 | 毎月 18日 | |
| シヤ | JaZZ JAPAN | ジャズジャパン | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-5 | 毎月 23日 | |
| シヤ | JAPAN FITNESS | ジャパンフィットネス | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 毎月 28日 | |
| シユ | 週刊朝日 | 朝日新聞出版 | 週刊 | ③ | | ① | | ① | | | ア-2 | 毎週火曜日 | |
| シユ | 週刊アスキー | KADOKAWA | 週刊 | ① | | ① | | | | | ケ-1 | 毎週火曜日 | 15年6/9号で休刊 |
| シユ | 週刊金曜日 | 金曜日 | 週刊 | ① | | ① | | | | | ア-2 | 毎週金曜日 | |
| シユ | 週刊サッカーマガジン | ベースボール・マガジン社 | 週刊 | ③ | | ① | | | | | イ-4 | 毎週火曜日 | 14年1月より「サッカーマガジンZONE」へ変更 |
| シユ | 週刊新潮 | 新潮社 | 週刊 | ③ | ① | ① | ① | ① | ① | | ア-2 | 毎週木曜日 | |
| シユ | 週刊ダイヤモンド | ダイヤモンド社 | 週刊 | ① | | ① | | ① | ① | | カ-1 | 毎週月曜日 | |
| シユ | 週刊東洋経済 | 東洋経済新報社 | 週刊 | ① | | ① | | | ① | | カ-1 | 毎週月曜日 | |
| シユ | 週刊プロレス | ベースボール・マガジン社 | 週刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎週水曜日 | |
| シユ | 週刊文春 | 文藝春秋 | 週刊 | ③ | ① | ① | ① | ① | ① | | ア-2 | 毎週木曜日 | |

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|----|-----------------------|--------------------|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|--------------|--------------|
| シ1 | 週刊ベースボール | ベースボール・マガジン社 | 週刊 | ③ | | ① | | | | | イ-4 | 毎週水曜日 | |
| シ1 | 自遊人 | 自遊人 | 季刊 | | | ③ | | | | | | 3・6・9・12月26日 | |
| シ1 | 住宅建築 | 建築資料研究社 | 隔月刊 | ⑤ | | | | | | | ケ-1 | 偶月 19日 | |
| シ1 | 住民と自治 | 自治体研究社 | 月刊 | ③ | | | | | | | オ-3 | 毎月 11日 | |
| シ1 | 出版ニュース | 出版ニュース社 | 旬刊 | ③ | | | | | | | ア-1 | 毎月1・11・21日 | |
| シ1 | 月刊ジュニアエラ | 朝日新聞出版 | 月刊 | | ③ | | | | | | | 毎月 15日 | |
| シ1 | JUNON | 主婦と生活社 | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 23日 | |
| シ1 | NHK趣味の園芸 | NHK出版 | 月刊 | ③ | ① | ① | ① | ① | | | ウ-2 | 毎月 21日 | |
| シ1 | NHK趣味の園芸やさいの時間 | NHK出版 | 月刊 | ③ | ① | | | | | | ウ-2 | 毎月 21日 | |
| シ1 | ジュリスト | 有斐閣 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-3 | 毎月 25日 | |
| シ3 | NHK将棋講座 | NHK出版 | 月刊 | | ① | | | | | | | 毎月 16日 | |
| シ3 | 将棋世界 | 日本将棋連盟 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ウ-4 | 毎月 3日 | |
| シ3 | 商業界 | 商業界 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 1日 | |
| シ3 | 小説現代 | 講談社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 毎月 22日 | |
| シ3 | 小説新潮 | 新潮社 | 月刊 | ◎ | ① | ① | | ① | | | ウ-6 | 毎月 22日 | |
| シ3 | 小説すばる | 集英社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 毎月 17日 | |
| シ3 | 小説宝石 | 光文社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 毎月 22日 | |
| シ3 | 情報の科学と技術 | 情報科学技術協会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 毎月 1日 | |
| シ3 | 月刊女性情報 | バド・ウイメンズ・オフィス | 月刊 | | | | | | | ◎ | | 毎月 23日 | 13年3月号で中止 |
| シ3 | 女性展望 | 市川房枝記念会 | 隔月刊 | | | | | | | ◎ | | 毎月 10日 | |
| シ3 | 初等教育資料 | 東洋館出版社 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | オ-1 | 毎月 28日 | 13年3月号で中止 |
| シ3 | Think! | 東洋経済新報社 | 不定期 | | | | | | ⑤ | | | 1・4・7・10月25日 | 15年秋号で中止 |
| シ3 | 新建築 | 新建築社 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | ケ-1 | 毎月 1日 | |
| シ3 | 新潮 | 新潮社 | 月刊 | ◎ | | ③ | | ① | | | ウ-6 | 毎月 7日 | |
| シ3 | 新潮45 | 新潮社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-2 | 毎月 18日 | |
| シ3 | 新電気 | オーム社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ケ-1 | 毎月 1日 | |
| シ3 | 新聞ダイジェスト | 新聞ダイジェスト社 | 月刊 | ③ | | | | | | | カ-1 | 毎月 15日 | |
| シ3 | 人画報[中国語] | 人民画報社 輸入元:穂高書店 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 1日 | 14年12月号で中止 |
| スイ | SWIMMING MAGAZINE | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 毎月 11日 | |
| スウ | 数学セミナー | 日本評論社 | 月刊 | ③ | | | | | | | エ-2 | 毎月 12日 | |
| スウ | 数理科学 | サイエンス社 | 月刊 | ③ | | | | | | | エ-2 | 毎月 20日 | |
| スキ | SKI GRAPHIC | 芸文社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 毎月 10日 | |
| スク | SCREEN | 近代映画社 ジャパンプリント(発売) | 月刊 | ① | | | | | | | イ-2 | 毎月 21日 | |
| ステ | すてきにハンドメイド | NHK出版 | 月刊 | ③ | ① | ① | ① | ① | | | ア-5 | 毎月 21日 | |
| ステ | Stereo | 音楽之友社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-5 | 毎月 19日 | |
| スト | STRIKER DX | 学研マーケティング | 隔月刊 | ③ | | | | | | | 子供 | 偶月 12日 | |
| スト | STORY | 光文社 | 月刊 | ① | ① | ① | | | | | ア-3 | 毎月 1日 | |
| スハ | すばる | 集英社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 毎月 6日 | |
| スホ | Sports Graphic Number | 文藝春秋 | 隔週刊 | ③ | | ① | | ① | | | イ-3 | 隔週木曜日 | |
| スマ | NHK住まい自分流 DIY入門 | NHK出版 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | ア-5 | 毎月 20日 | 11年3月号で休刊 |
| スマ | Sumai 住まいの設計 | 扶桑社 | 隔月刊 | ⑤ | | ③ | | | | | ア-5 | 奇月 21日 | |
| スマ | smart | 宝島社 | 月刊 | ① | | | | | | | エ-1 | 毎月 24日 | |
| スモ | 相撲 | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 28日 | |
| セイ | 税理 | ぎょうせい | 月刊 | ③ | | | | | | | カ-2 | 毎月 20日 | |
| セイ | 清流 | 清流出版 | 月刊 | ② | | | | | | | ア-4 | 毎月 1日 | |
| セイ | 正論 | 産経新聞社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-2 | 毎月 1日 | |
| セカ | 世界 | 岩波書店 | 月刊 | ◎ | | ③ | | | | | ア-2 | 毎月 8日 | |
| セツ | 設備と管理 | オーム社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ケ-1 | 毎月 11日 | |
| セブ | SEVENTEEN | 集英社 | 月刊 | ① | | | | | | | エ-1 | 毎月 1日 | |
| セン | 選択 | 選択出版 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | ア-2 | 毎月 1日 | |
| セン | 宣伝会議 | 宣伝会議 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 1日 | |
| ソウ | 装苑 | 文化出版局 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | ア-5 | 毎月 28日 | |
| ソウ | 社快 | マキノ出版 | 月刊 | ① | | | | | | | イ-1 | 毎月 16日 | |
| ソト | ソトコト | 木楽舎 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | ア-4 | 毎月 5日 | |
| ソフ | Software Design | 技術評論社 | 月刊 | ① | | | | | | | ケ-3 | 毎月 18日 | |
| タイ | 大法輪 | 大法輪閣 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 8日 | |
| タイ | DIME | 小学館 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ア-4 | 毎月 16日 | |
| タイ | TIME アジア版[英語] | 輸入元:タイムインク社 | 週刊 | ③ | | ① | | | | | イ-5 | 毎週火曜日 | |
| タイ | ダイヤモンド ZAi | ダイヤモンド社 | 月刊 | ① | | ① | | | ② | | カ-2 | 毎月 21日 | |
| タウ | ダ・ヴィンチ | KADOKAWA | 月刊 | ◎ | ① | | | ① | | | ア-1 | 毎月 6日 | |
| タウ | たくさんのふしぎ | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ⑤ | | ⑤ | | | 子供 | 毎月 3日 | 南行徳13年4月号で中止 |
| タサ | Tarzan | マガジンハウス | 月2回 | ① | | | | | | | イ-4 | 第2・4木曜日 | |
| タツ | 卓球王国 | 卓球王国 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 21日 | |
| タツ | Touchdown | タッチダウン | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 30日 | 16年10月号で休刊 |

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウイズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|----|--------------------------|-----------------------|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|--------------|-----------------|
| ク | 旅の手帖 | 交通新聞社 | 月刊 | ① | ① | ① | | ① | | | ウ-1 | 毎月 10日 | |
| ク | たまごクラブ | ベネッセコーポレーション | 月刊 | ① | | | ① | | | | イ-1 | 毎月 15日 | |
| ク | 短歌 | KADOKAWA | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 25日 | |
| ク | ダンスファン | 白夜書房 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 毎月 27日 | |
| ク | DANCE MAGAZINE | 新書館 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-2 | 毎月 27日 | |
| ク | dancyu | プレジデント社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | ア-5 | 毎月 6日 | |
| ク | ちいさい・おおきい・よわい・つよい Chio | ジャパンマシニスト社 | 季刊 | ◎ | ② | ③ | | | | | イ-1 | 1・4・7・10月25日 | |
| ク | ちいさなかがくのとも | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ⑤ | | ⑤ | | | 子供 | 毎月 3日 | |
| ク | ちくま | 筑摩書房 | 月刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | 毎月 29日 | |
| ク | Chiba Walker(千葉ウォーカー) | KADOKAWA | 隔週刊 | ◎ | | | | | | | ア-3 | 隔週火曜日 | 09年4月号で休刊 |
| ク | 地方史研究 | 岩田書院 | 隔月刊 | ③ | | | | | | | オ-2 | 偶月下旬 | |
| ク | 地方自治 | ぎょうせい | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-3 | 毎月 5日 | |
| ク | チャイルドヘルス | 診断と治療社 | 月刊 | | | | | | ⑤ | | | 毎月 1日 | |
| ク | CHANTO | 主婦と生活社 | 月刊 | | | ① | | | | | ア-3 | 毎月 7日 | |
| ク | 中央公論 | 中央公論新社 | 月刊 | ◎ | | ③ | | | | | ア-2 | 毎月 10日 | |
| ク | 中等教育資料 | ぎょうせい | 月刊 | ⑤ | | | | | | | オ-1 | 毎月 28日 | 13年3月号で中止 |
| ク | 月刊朝鮮 [朝鮮語] | 朝鮮日報社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 1日 | 13年3月号で中止 |
| ク | 月刊地理 | 古今書院 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | オ-2 | 毎月 25日 | |
| ク | 治療 | 南山堂 | 月刊 | ⑤ | | | | | ⑤ | | ク-3 | 毎月 1日 | 駅南13年3月号で中止 |
| ク | チルチンびと | 風土社 | 季刊 | ⑤ | | | | | | | ア-5 | 3・6・9・12月11日 | |
| ク | 創 | 創出版 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-2 | 毎月 7日 | |
| ク | つり人 | つり人社 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ウ-2 | 毎月 25日 | |
| ク | テアトロ | カモミール社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 毎月 13日 | |
| ク | DVD&ブルーレイでーた | KADOKAWA | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-3 | 毎月 20日 | |
| ク | ディテール | 彰国社 | 季刊 | ③ | | | | | | | ク-1 | 3・6・9・12月15日 | |
| ク | 鉄道ジャーナル | 鉄道ジャーナル社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-1 | 毎月 21日 | |
| ク | 鉄道ピクトリアル | 電気車研究会 | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 20日 | |
| ク | 鉄道ファン | 交友社 | 月刊 | ③ | | | | | | | 子供 | 毎月 21日 | |
| ク | Tennis Magazine | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 21日 | |
| ク | TVガイド 関東版 | 東京ニュース通信社 | 週刊 | ① | | | | | | | ウ-3 | 毎週水曜日 | |
| ク | 点字ジャーナル | 東京ヘレン・ケラー協会 | 月刊 | ① | | | | | | | 障害 | 毎月 25日 | |
| ク | 天然生活 | 地球丸 | 月刊 | | | ③ | ① | | | | | 毎月 20日 | |
| ク | 天文ガイド | 誠文堂新光社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ク-2 | 毎月 5日 | |
| ク | Tokyo Walker | KADOKAWA | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 20日 | |
| ク | 東京カレンダー | 東京カレンダー | 月刊 | | | | | | ② | | | 毎月 21日 | |
| ク | 東京人 | 都市出版 | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-2 | 毎月 3日 | |
| ク | 陶磁郎 | 双葉社 | 季刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 不定期 | 06年48号で休刊 |
| ク | ドーパ! | 学研マーケティング | 隔月刊 | | | | | | ③ | | | 奇月 8日 | |
| ク | 陶遊 | 新企画出版局 | 隔月刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 奇月 25日 | 12年2月号で休刊 |
| ク | 特選街 | マキノ出版 | 月刊 | ① | | | | ① | | | ア-4 | 毎月 3日 | |
| ク | 特別支援教育研究 | 東洋館出版社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-1 | 毎月 28日 | |
| ク | 図書館界 | 日本図書館研究会 | 隔月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 奇月 17日 | |
| ク | 図書館雑誌 | 日本図書館協会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 毎月 22日 | |
| ク | 飛ぶ教室 | 光村図書出版 | 季刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | 1・4・7・10月25日 | 13年SPRINGより図書登録 |
| ク | 土木技術 | 土木技術社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ク-1 | 毎月 28日 | |
| ク | ドライバー | 八重洲出版 | 月刊 | | ① | | | | | | | 毎月 20日 | |
| ク | トランジスタ技術 | CQ出版社 | 月刊 | ③ | | | | | | | キ-2 | 毎月 10日 | |
| ク | NATIONAL GEOGRAPHIC [英語] | 輸入元:OCS | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 下旬 | |
| ク | NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版 | 日経ナショナルジオグラフィック | 月刊 | ③ | | | | | | | ク-2 | 毎月 30日 | |
| ク | NURSING | 学研メディカル秀潤社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ク-3 | 毎月 20日 | |
| ク | nicola(ニコラ) | 新潮社 | 月刊 | ① | | | | | | | エ-1 | 毎月 1日 | |
| ク | 日経アーキテクチュア | 日経BP社 | 月2回 | ⑤ | | | | | | | ク-1 | 毎月10・25日 | |
| ク | 日経WOMAN | 日経BP社 | 月刊 | ① | | ① | | ① | | | ア-3 | 毎月 7日 | |
| ク | 日経エンタテインメント! | 日経BP社 | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 4日 | |
| ク | 日経おとなのOFF | 日経BP出版センター | 月刊 | | | | ① | | ② | | | 毎月 6日 | |
| ク | 日経会社情報 | 日本経済新聞社/日本経済新聞出版社(発売) | 季刊 | ⑤ | | | | | | | カ-2 | 3・6・9・12月15日 | |
| ク | 日経コミュニケーション | 日経BP社 | 月刊 | ① | | | | | | | ク-5 | 毎月 1日 | |
| ク | 日経コンピュータ | 日経BP社 | 隔週刊 | ① | | | | | | | ク-4 | 隔週木曜日 | |
| ク | 日経サイエンス | 日経サイエンス | 月刊 | ③ | | ③ | | | | | ク-2 | 毎月 25日 | |
| ク | 日経ソフトウェア | 日経BP社 | 月刊 | ① | | | | | | | ク-2 | 毎月 24日 | |
| ク | 日経デザイン | 日経BP社 | 月刊 | ③ | | | | | | | キ-1 | 毎月 24日 | |
| ク | 日経トップリーダー | 日経BP社 | 月刊 | ① | | | | | | | カ-1 | 毎月 1日 | |
| ク | 日経TRENDY | 日経BP社 | 月刊 | ① | | ① | ① | | | | カ-1 | 毎月 4日 | |
| ク | 日経パソコン | 日経BP社 | 月2回 | ① | | | | | | | ク-4 | 第2・4月曜日 | |

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウイズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|-----|-------------------------|--------------------|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|--------------|-------------------|
| ニッ | 日経PC21 | 日経BP社 | 月刊 | ① | | ① | ① | ① | | | ケ-2 | 毎月 24日 | |
| ニッ | 日経ビジネス | 日経BP社 | 週刊 | ① | | ① | | | ① | | カ-1 | 毎週月曜日 | |
| ニッ | 日経ビジネスAssocie' | 日経BP社 | 月刊 | | ① | ① | | ① | | | | 毎月 10日 | |
| ニッ | 日経ヘルス | 日経BP社 | 月刊 | ① | | | | ① | | | イ-1 | 毎月 2日 | |
| ニッ | 日経マネー | 日経BP社 | 月刊 | ① | ① | ① | | | | | カ-1 | 毎月 21日 | |
| ニッ | 日経メディカル | 日経BP社 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 10日 | |
| ニホ | 日本カメラ | 日本カメラ社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-2 | 毎月 20日 | |
| ニホ | 日本古書通信 | 日本古書通信社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ア-1 | 毎月 15日 | |
| ニホ | 日本児童文学 | 日本児童文学者協会/小峰書店(発売) | 隔月刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | 奇月 9日 | |
| ニホ | 日本の参考図書:四季版 | 日本図書館協会 | 季刊 | ◎ | | | | | | | 図書 | 1・4・7・10月 | |
| ニホ | 日本の美術 | ぎょうせい | 月刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 毎月 12日 | 11年10月号で休刊 |
| ニホ | 日本歴史 | 吉川弘文館 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | オ-2 | 毎月 25日 | |
| ニユ | Newsweek 日本版 | 阪急コミュニケーションズ | 週刊 | ③ | | ① | | | | | ア-2 | 毎週火曜日 | |
| ニユ | 月刊Newsがわかる | 毎日新聞社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-1 | 毎月 15日 | |
| ニユ | Newtype | KADOKAWA | 月刊 | | | ③ | | | | | | 毎月 10日 | |
| ニユ | Newton | ニュートンプレス | 月刊 | ◎ | | ① | | | | | ケ-2 | 毎月 26日 | |
| ニユ | THE NEW YORKER [英語] | 輸入元:OCS | 週刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎週木曜日 | 14年3/31号で中止 |
| ネイ | nature [英語] | 輸入元:OCS | 週刊 | ⑤ | | | | | | | イ-5 | 毎週木曜日 | 13年3/28号で中止 |
| ネコ | 猫びより | 辰巳出版 | 隔月刊 | ① | | | | | | | ウ-4 | 偶月 12日 | |
| ネハ | ネパーランド | てらいんく | 不定期 | ◎ | | | | | | | 子供 | 2・5・8・11月5日 | 10年Vol.14で中止 |
| ネソ | ねんきん生活。 | 主婦と生活社 | 季刊 | | | | | ③ | | | | 1・4・7・10月15日 | 15年5月号で休刊 |
| ノジ | ノジュール(nodule) | JTBパブリッシング | 月刊 | | | ③ | | | | | | 毎月 28日 | |
| ノマ | ノーマライゼーション | 日本障害者リハビリテーション協会 | 月刊 | ③ | | | | | | | ケ-3 | 毎月 1日 | |
| ノン | non・no | 集英社 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ア-4 | 毎月 20日 | |
| ハイ | Hi Wind | マリン企画 | 季刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 3・6・9・12月5日 | 16年7月号で休刊 |
| ハイ | 俳句 | KADOKAWA | 月刊 | ◎ | | ③ | | | | | エ-3 | 毎月 25日 | |
| ハイ | BiCYCLE CLUB | 榎出版社 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ウ-4 | 毎月 20日 | |
| ハウ | Harvard Business Review | ダイヤモンド社 | 月刊 | ③ | | | | | | | カ-1 | 毎月 10日 | |
| ハウ | HOUSING | リクルート | 月刊 | ⑤ | | | ① | ① | | | ア-5 | 毎月 21日 | |
| ハス | HERS | 光文社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-4 | 毎月 12日 | |
| ハス | バスケットボール | 日本文化出版 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 25日 | |
| ハッ | パッチワーク通信 | パッチワーク通信社 | 隔月刊 | ③ | | | | | | | ア-5 | 偶月 22日 | 15年6月号で休刊 |
| ハト | 鳩よ! | マガジンハウス | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | | 02年5月号で休刊 |
| ハナ | Hanako | マガジンハウス | 月2回 | ① | | | | ① | | | ア-3 | 第2・4木曜日 | |
| ハナ | 花時間 | KADOKAWA | 季刊 | ③ | | | | | | | ア-3 | 3・6・9・12月7日 | 15年7月号で休刊 |
| ハハ | 母の友 | 福音館書店 | 月刊 | ◎ | | ① | ① | | ② | | 子供 | 毎月 3日 | |
| ハヤ | ハヤカワミステリマガジン | 早川書房 | 隔月刊 | ◎ | | ① | | | | | ウ-6 | 奇月 25日 | |
| ハル | ハルメク | ハルメク | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 10日 | |
| ハレ | 月刊バレーボール | 日本文化出版 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 15日 | |
| ハン | 判例時報 | 判例時報社 | 旬刊 | ◎ | | | | | | | オ-3 | 毎月1・11・21日 | |
| ハン | 判例タイムズ | 判例タイムズ社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-3 | 毎月 25日 | |
| ハン | バンドジャーナル | 音楽之友社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-5 | 毎月 10日 | |
| ビシ | Business i. ENECO | 日本工業新聞社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ケ-1 | 毎月 28日 | |
| ビシ | ビジネスチャンス | ビジネスチャンス | 隔月刊 | | | | | | ③ | | | 偶月 22日 | |
| ビシ | ビジネス法務 | 中央経済社 | 月刊 | | | | | | ⑤ | | | 毎月 21日 | |
| ビシ | PC fan | 毎日コミュニケーションズ | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 24日 | 11年9月号で休刊 |
| ビシ | 美術手帖 | 美術出版社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | イ-2 | 毎月 17日 | |
| ビツ | BIG tomorrow | 青春出版社 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 25日 | |
| ビテ | ビデオSALON | 玄光社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-2 | 毎月 20日 | |
| ヒト | Hit&Run | ベースボール・マガジン社 | 隔月刊 | ③ | | | | | | | 子供 | 奇月 27日 | |
| ヒハ | BE-PAL | 小学館 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | イ-3 | 毎月 10日 | |
| ヒフ | Pee Boo | ブックローン社 | 季刊 | ◎ | | | | | | | 子供 | | 98年30号で休刊 |
| ヒヨ | ひよこクラブ | ベネッセコーポレーション | 月刊 | ① | | | ① | | | | イ-1 | 毎月 15日 | |
| ヒラ | ひらがなタイムズ [英語] | ヤック企画 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 20日 | |
| フォー | Forbes Japan | プレジデント社 | 月刊 | ① | | | | | | | カ-1 | 毎月 25日 | |
| フク | 月刊福祉 | 全国社会福祉協議会 | 月刊 | ③ | | | | | | | ケ-3 | 毎月 9日 | |
| フジ | 婦人画報 | ハースト婦人画報社/講談社(発売) | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 1日 | |
| フジ | 婦人公論 | 中央公論新社 | 月2回 | ③ | ① | ① | ① | ① | | | ウ-6 | 第2・4火曜日 | |
| フジ | 婦人之友 | 婦人之友社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ウ-6 | 毎月 12日 | |
| フラ | FRaU | 講談社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 12日 | |
| フラ | プラス1リビング | 主婦の友社 | 季刊 | ⑤ | ① | | | | | | ア-5 | 2・5・8・11月16日 | |
| フリ | BRIDGE | ロッキング・オン | 不定期 | ③ | | | | | | | ウ-5 | 不定期 | 15年6月号80号で中止 |
| フル | フルコンタクトKARATE | 福昌堂 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 23日 | 15年7月から「月刊空手道」と統合 |
| フル | BRUTUS | マガジンハウス | 月2回 | | | ① | | | | | | 毎月 1・15日 | |

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウイズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|-----|----------------------|-------------------|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|--------------|--------------|
| フレ | プレジデント | プレジデント社 | 月2回 | ① | | | ① | | ① | | カ-1 | 第2・4月曜日 | |
| フレ | PRESIDENT WOMAN | プレジデント社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 7日 | |
| フレ | プレジデント Family | プレジデント社 | 季刊 | ③ | | | ② | | ② | | イ-1 | 3・6・9・12月5日 | |
| フレ | Pre-mo | 主婦の友社 | 季刊 | | | ① | | | | | | 1・4・7・10月15日 | |
| フレ | プレーン | 宣伝会議 | 月刊 | ③ | | | | | | | キ-1 | 毎月 1日 | |
| フロ | フローリスト | 誠文堂新光社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ウ-2 | 毎月 8日 | |
| フン | 文学 | 岩波書店 | 隔月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 奇月 25日 | |
| フン | 文学界 | 文藝春秋 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 7日 | |
| フン | 文藝 | 河出書房新社 | 季刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 1・4・7・10月7日 | |
| フン | 別冊文藝春秋 | 文藝春秋 | 隔月刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 偶月 8日 | 15年3月号で休刊 |
| フン | 文藝春秋 | 文藝春秋 | 月刊 | ◎ | ① | ③ | ① | ① | ① | | ア-2 | 毎月 10日 | |
| フン | 文藝春秋SPECIAL | 文藝春秋 | 季刊 | ⑤ | | | | | | | ア-2 | 2・5・8・11月26日 | |
| フス | ベースボールマガジン | ベースボール・マガジン社 | 隔月刊 | ① | | | | | | | 子供 | 奇月 19日 | 13年5月号で中止 |
| フベ | Baby-mo | 主婦の友社 | 季刊 | | | ① | | ① | | | | 3・6・9・12月15日 | |
| フン | pen | 阪急コミュニケーションズ | 月2回 | ③ | | | | | | | ア-4 | 毎月1・15日 | |
| フイ | Voice | PHP研究所 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-2 | 毎月 10日 | |
| フウ | 法学教室 | 有斐閣 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-3 | 毎月 28日 | |
| フウ | 法学セミナー | 日本評論社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-3 | 毎月 12日 | |
| フウ | 邦楽の友 | 邦楽の友社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-2 | 毎月 28日 | 13年3月号で中止 |
| フウ | 訪問看護と介護 | 医学書院 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | ク-3 | 不定期 | |
| フウ | 法律時報 | 日本評論社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | オ-3 | 毎月 27日 | |
| フウ | ボクシングマガジン | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 15日 | |
| フス | 月刊BOSS | 経営塾 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 22日 | |
| フヒ | Hobby JAPAN | ホビージャパン | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-3 | 毎月 25日 | |
| フフ | 月刊ポプラディア | ポプラ社 | 月刊 | ⑤ | | | | | | | 子供 | 毎月 15日 | 11年4月号で休刊 |
| フム | HOMES & GARDENS [英語] | 輸入元: 紀伊國屋書店 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 10日 | |
| フン | 本 読書人の雑誌 | 講談社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 毎月 25日 | 16年5月から寄贈へ変更 |
| フン | 本の雑誌 | 本の雑誌社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | ア-1 | 毎月 10日 | |
| フイ | 毎日が発見 | KADOKAWA | 月刊 | ① | | | | ① | | | ア-3 | 毎月 28日 | |
| フマ | Mac Fan | マイナビ | 月刊 | ① | | | | | | | ケ-1 | 毎月 29日 | |
| フマ | Mart | 光文社 | 月刊 | ① | | | | ① | ③ | | ア-4 | 毎月 28日 | |
| フマ | Marine Diving | 水中造形センター | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-3 | 毎月 10日 | |
| フセ | ミセス | 文化出版局 | 月刊 | ① | ① | | ① | | | | ア-3 | 毎月 7日 | |
| フセ | ミセスのスタイルブック | 文化出版局 | 季刊 | ③ | | | | | | | ア-5 | 2・4・6・10月12日 | |
| フミ | MIMI | 全日本ろうあ連盟 | 季刊 | ③ | | | | | | | ク-3 | 3・6・9・12月15日 | |
| フム | ミュージカル | ミュージカル社 | 隔月刊 | ① | | | | | | | イ-2 | 奇月 5日 | |
| フヨ | Myojo | 集英社 | 月刊 | ① | | | | | | | エ-1 | 毎月 23日 | |
| フン | みんなの図書館 | 教育史料出版会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 毎月 10日 | |
| フジ | MUSICA | FACT | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-5 | 毎月 15日 | |
| フフ | メフィスト(小説現代別冊) | 講談社 | 年3回 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 不定期 | 16年Vol.1で休刊 |
| フン | MEN'S EX | 世界文化社 | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 6日 | |
| フン | MEN'S CLUB | ハースト婦人画報社/講談社(発売) | 月刊 | ① | | | | | | | ア-4 | 毎月 24日 | |
| フン | MEN'S NON・NO | 集英社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-4 | 毎月 10日 | |
| フア | MORE | 集英社 | 月刊 | ① | | ① | | | | | ア-4 | 毎月 28日 | |
| フエ | MOE | 白泉社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | エ-1 | 毎月 3日 | |
| フタ | Motorcyclist | 八重洲出版 | 月刊 | ③ | | | | | | | ウ-4 | 毎月 1日 | |
| フタ | 別冊MOTOR CYCLIST | 八重洲出版 | 隔月刊 | ③ | | | | | | | ウ-4 | 偶月 15日 | 15年5月号で休刊 |
| フタ | Motor Magazine | モーターマガジン社 | 月刊 | ③ | | ③ | | | | | ウ-4 | 毎月 1日 | |
| フタ | モダンリビング | ハースト婦人画報社/講談社(発売) | 隔月刊 | ⑤ | | | | | | | ア-5 | 偶月 7日 | |
| フノ | monoマガジン | ワールドフォトプレス | 月2回 | ① | | | | | | | ア-4 | 毎月2・16日 | |
| フン | 文部科学時報 | ぎょうせい | 月刊 | ⑤ | | | | | | | オ-1 | 毎月 25日 | 12年3月号で休刊 |
| フヤマ | 山と溪谷 | 山と溪谷社 | 月刊 | ③ | | ① | | | | | イ-3 | 毎月 15日 | |
| フユ | ゆうゆう | 主婦の友社 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | 毎月 1日 | |
| フホ | ゆほびか | マキノ出版 | 月刊 | ① | | | | | | | イ-1 | 毎月 16日 | |
| フリ | ユリイカ | 青土社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | エ-3 | 毎月 27日 | |
| フウ | 幼稚園 | 小学館 | 月刊 | ① | | | | | | | 子供 | 毎月 1日 | |
| フム | yomyom | 新潮社 | 季刊 | ◎ | | | | | | | ウ-6 | 2・5・8・11月1日 | |
| フイ | light&life | 東京ヘレン・ケラー協会 | 月2回 | ① | | | | | | | 障害 | 毎月1・15日 | |
| フク | ラグビーマガジン | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 25日 | |
| フラン | ランナーズ | アールビーズ | 月刊 | ③ | | ① | | | | | イ-3 | 毎月 22日 | |
| フラン | ランニングマガジン・クリール | ベースボール・マガジン社 | 月刊 | | | | | | ③ | | | 毎月 22日 | |
| フリ | LEE | 集英社 | 月刊 | | | ① | ① | ① | | | ア-3 | 毎月 7日 | |
| フリ | 月刊陸上競技 | 講談社 | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-4 | 毎月 14日 | |
| フリ | READER'S DIGEST[英語] | 輸入元: OCS | 月刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎月 5日 | |

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウイズ | 配架 | 発売日 | 備考(年は西暦下2桁) |
|----|------------------|----------------|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|---------------|--------------|
| リユ | 留学ジャーナル | 留学ジャーナル | 季刊 | ③ | | | | | | | エ-2 | 3、6、9、12月の10日 | |
| リヨ | 瞭望[中国語] | 瞭望週刊社 輸入元:穂高書店 | 週刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | 毎週月曜日 | 13年12/30号で中止 |
| リヨ | 旅行読売 | 旅行読売出版社 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-1 | 毎月 2日 | |
| レキ | 歴史街道 | PHP研究所 | 月刊 | | ① | ① | | | | | | 毎月 6日 | |
| レキ | 歴史人 | ベストセラーズ | 月刊 | ③ | | | | | | | オ-2 | 毎月 6日 | |
| レキ | 歴史読本 | KADOKAWA | 季刊 | ③ | | ① | | | | | ウ-6 | 1・4・7・10月6日 | 15年秋号で休刊 |
| レコ | レコード芸術 | 音楽之友社 | 月刊 | ③ | | | | | | | ウ-5 | 毎月 20日 | |
| レタ | レタスクラブ | KADOKAWA | 月2回 | ① | | | ① | | | | ア-5 | 毎月10・25日 | |
| ロツ | Rockin' on | ロッキング・オン | 月刊 | | | ① | | | | | | 毎月 1日 | |
| ロツ | ROCKIN' ON JAPAN | ロッキング・オン | 月刊 | ① | | | | | | | エ-1 | 毎月 30日 | |
| ワラ | 和楽 | 小学館 | 隔月刊 | | | ③ | | | | | | 奇月 1日 | |
| ワン | ワンダーフォーゲル | 山と溪谷社 | 年6回 | | | | | | ③ | | | 奇月 10日 | |

| | | | | | | | | |
|---------|-----|-----|----|-----|----|----|----|---|
| 購入タイトル数 | 381 | 323 | 36 | 105 | 36 | 37 | 41 | 3 |
|---------|-----|-----|----|-----|----|----|----|---|

注1: 所蔵館名欄○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。

注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

注3: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

| ヨミ | 雑誌タイトル | 出版社名 | 刊行頻度 | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 | ウイズ | 配架 | 備考(年は西暦下2桁) |
|-----|-------------------------------|-------------------------|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-------------------------|
| タノ | たのくら | 明光企画 | 月刊 | | | ◎登 | | | | | | 07年12月で休刊 |
| タハ | 食べもの通信 | 食べもの通信社 | 月刊 | ① | | | | | | | キ-2 | |
| チク | ちくま | 筑摩書房 | 月刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | 16年5月号で寄贈中止・購入へ |
| チュ | 中国図書 | 内山書店 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 12年2月号で休刊 |
| ツウ | 通信文化 | 通信文化協会 | 月刊 | ① | | | | | | | キ-2 | |
| ツハ | 翼の王国 | ANA「翼の王国」編集部 | 月刊 | ① | | | | | | | ウ-1 | |
| テン | 電撃文庫MAGAZINE | KADOKAWA | 月刊 | ①登 | | | | | | | エ-1 | |
| トウ | とうきょうの地域教育 | 東京都教育委員会 | 隔月刊 | ② | | | | | | | オ-1 | |
| トク | TALK TALK | 経心会 | 年刊 | ② | | | | | | | ア-2 | |
| トシ | 図書 | 岩波書店 | 月刊 | ◎登 | ○ | ① | ○ | | | | ア-1 | |
| トシ | 図書館の学校 | 図書館振興財団 | 季刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | |
| ト | 都道府県展望 | 全国知事会 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-2 | 11年3月号で休刊 |
| トラ | とらいべる TRYVEL | 日本ユースホステル協会 | 季刊 | ② | | | | | | | ウ-1 | |
| ナミ | 波 | 新潮社 | 月刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | |
| ニチ | にちぎん | 日本銀行 | 季刊 | ② | | | | | | | カ-2 | |
| ニツ | 日経情報ストラテジー | 日経BP社 | 月刊 | | | | | | ①登 | | | 16年5月号で寄贈中止 |
| ニュ | THE NEW YORKER [英語] | CONDE NAST PUBLICATIONS | 週刊 | ③ | | | | | | | イ-5 | |
| ノ | のんびる | パルシステム生活協同組合連合会 | 月刊 | ①登 | | | | | | | ア-4 | |
| ハイ | 俳句界 | 文學の森 | 月刊 | ③登 | | | | | | | エ-3 | |
| ハウ | Harvard Business Review | ダイヤモンド社 | 月刊 | | | | | | ①登 | | | |
| ハウ | ハウジング・トリビューン(Housing Tribune) | 創樹社 | 月2回 | ① | | | | | | | ク-1 | |
| ハス | Her Story | 世界平和女性連合 | 月刊 | ② | | | | | | | オ-2 | |
| ハッ | はっぴーママ | 明光企画 | 隔月刊 | | | ◎登 | | | | | イ-1 | 13年9・10月より「ママともぶらす」へ変更 |
| ファ | ファイナンス | 財務省 | 月刊 | ① | | | | | | | カ-2 | |
| フィ | Fishing Cafe | シマノ | 年3回 | ②登 | | | ○ | | | | ウ-2 | |
| フト | 武道 | 日本武道館 | 月刊 | ①登 | | | | | | | イ-4 | |
| ホウ | 法苑 | 新日本法規出版 | 年3回 | ② | | | | | | | オ-3 | |
| ホウ | 防災ニュース | 日本防災協会 | 年4回 | ② | | | | | | | オ-2 | |
| ホウ | ぼうさい | 内閣府(防災担当) | 季刊 | ② | | | | | | | オ-2 | |
| ホウ | ほうてらす | 日本司法支援センター(法テラス)本部 | 季刊 | ② | | | | | | | オ-3 | |
| ホーム | ホームエコノミストワイズ | 山雄 | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | |
| ホン | 本 読書人の雑誌 | 講談社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | |
| ホン | 本が好き! | 光文社 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 10年1月号で休刊 |
| ホン | 本郷 | 吉川弘文館 | 隔月刊 | ◎登 | | ① | | | | | ア-1 | |
| ホン | 本の旅人 | 角川書店 | 月刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | |
| ホン | 本の話 | 文藝春秋 | 月刊 | ◎ | | | | | | | ア-1 | 11年10月号で休刊 |
| ママ | ママともぶらす | 明光企画 | 隔月刊 | ②登 | | ◎登 | | | | | イ-1 | |
| マモ | MAMOR | 扶桑社 | 月刊 | ②登 | | | | | | | オ-2 | |
| ミス | みすず | みすず書房 | 月刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | |
| ミス | mr partner for real life | ミスター・パートナー | 月刊 | ① | | | | | | | ア-3 | |
| ミス | 水とともに | 水資源機構 | 月刊 | ① | | | | | | | ク-1 | |
| ミト | 緑と水のひろば | 東京都公園協会 | 季刊 | ② | | | ○ | | | | ウ-1 | |
| ミラ | 未来 | 未来社 | 季刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | |
| ミラ | 未来へげんき | 日本原子力研究開発機構 | 季刊 | ② | | | | | | | キ-3 | |
| ミル | ミルククラブ | 中央酪農会議 | 季刊 | ② | | | | | | | キ-1 | |
| ミン | みんてつ | 日本民営鉄道協会 | 季刊 | ② | | | | | | | キ-1 | |
| ミン | みんなの生涯学習 | 東京都教育庁 | 季刊 | ② | | | | | | | オ-1 | 14年8月号より「とうきょうの地域教育」へ変更 |
| ムン | mundi | 国際協力機構 | 月刊 | ② | | | | | | | オ-3 | |
| ユビ | UP | 東京大学出版会 | 月刊 | ◎登 | | | | | | | ア-1 | |
| ラメ | ラ・メール(LA MER) | 日本海事広報協会 | 隔月刊 | ② | | | | | | | キ-1 | |
| リハ | リベラルタイム | リベラルタイム出版社 | 月刊 | ②登 | | | | | | | カ-1 | |
| レキ | 歴史研究 | 歴研 | 月刊 | ① | | | | | | | オ-2 | |
| レキ | 歴博 | 国立歴史民俗博物館 | 隔月刊 | | ○ | ◎登 | ○ | | | | | |
| ロウ | 労働判例 | 産労総合研究所 | 月2回 | ◎登 | | | | | | | オ-3 | |

寄贈雑誌タイトル数 97 90 2 6 8 0 1 5

注1: 所蔵館名○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。「登」は所蔵登録あり。

注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

注3: 網掛けは休刊、中止を示す。

(3) 中央図書館収集地域雑誌・定期刊行物一覧

平成28年4月1日現在

| | タイトル | 発行機関 | 配架・分類※ |
|----|--------------------------------|--------------------------|----------------------|
| 1 | アエルデ(浦安・行徳) | スターツ | 製本登録(I/A7) |
| 2 | 赤レンガ通信 | 赤レンガをいかす会 | 黄ファイル(I/A6) |
| 3 | あしなみ(葦波) | 市川市少年センター | 緑ファイル |
| 4 | あっさり君:浦安市郷土博物館ニュース | 浦安市郷土博物館 | ピンクファイル |
| 5 | eパートナーちば | ちば県民共生センター | 青ファイル |
| 6 | いちかわ 商工会議所報 | 市川商工会議所 | 緑ファイル |
| 7 | 市川いきものマップ:野鳥観察舎四季の便り | 行徳野鳥観察舎友の会 | 緑ファイル |
| 8 | 市川市医師会会報 | 市川市医師会 | 図書登録(I/P5) |
| 9 | いちかわ市議会だより | 市川市議会 | BOX(いちかわ市議会だより) |
| 10 | いちかわ市史編さんだより | 市川市史編纂室 | 緑ファイル |
| 11 | いちかわし農業委員会だより | 市川市農業委員会 | 緑ファイル |
| 12 | いちかわ白ばら:せんきょ | 市川市明るい選挙推進協議会・市川市選挙管理委員会 | 緑ファイル |
| 13 | 市川図書館だより | 市川市中央図書館 | 緑ファイル(I/R1) |
| 14 | いちかわ夢マガジン:市川市メールマガジン | 市川市 | 緑ファイル(I/F5) |
| 15 | 市川よみうり | 市川よみうり新聞社 | BOX(市川よみうり) |
| 16 | いちば:いちかわのボランティアNPO情報誌 | 市川市市民部ボランティア・NPO課 | 緑ファイル(I/N0) |
| 17 | 生命のにぎわいとつながり:生物多様性ちばニュースレター | 千葉県環境生活部自然保護課 | 青ファイル |
| 18 | Event Guide:市川市文化振興財団の催し物案内 | 市川市文化振興財団 | 緑ファイル |
| 19 | West Wind:メディアセンター報 | 和洋女子大学メディアセンター | 黄ファイル |
| 20 | West Library(千葉県立西部図書館だより) | 千葉県立西部図書館 | 青ファイル |
| 21 | SSU市川会報 | SSU市川 | 黄ファイル |
| 22 | 江戸川 | 江戸川を守る会 | 図書登録(C20.02/S9) |
| 23 | FIL通信 | 市川市図書館友の会 | 緑ファイル(I/R1) |
| 24 | 沖 | 沖発行所 | BOX(沖) |
| 25 | 思いやり交通千葉 | 千葉県交通安全対策推進委員会 | 青ファイル |
| 26 | かいづか | 市川市博物館友の会 | 緑ファイル |
| 27 | かずさDNA研究ニュースレター | | BOX(かずさDNA研究ニュースレター) |
| 28 | 学校図書館支援センター通信(ネット配信) | 市川市学校図書館支援センター | 図書登録(I/Q4) |
| 29 | 鎌ヶ谷市史研究 | 鎌ヶ谷市教育委員会 | 図書登録(C22.4) |
| 30 | かわらば〜ん! | ASA | 黄ファイル |
| 31 | 瓦版 大木戸:千葉県立房総のむら館報 | 千葉県立房総のむら | 青ファイル |
| 32 | 監査結果 | | 青ファイル(C10/F7) |
| 33 | 監査結果の報告について | 市川市監査委員会 | 緑ファイル(I/F7) |
| 34 | 企業情報 | 千葉県中小企業振興センター | 青ファイル(C10/K5) |
| 35 | 教育いちかわ(ネット配信) | 市川市教育委員会 | BOX(市川市役所教育委員会) |
| 36 | 教育広報夢気球 | 千葉県教育委員会 | 青ファイル |
| 37 | 行政監査の結果に基づく措置結果 | | 青ファイル(C10/F7) |
| 38 | 行徳文化ホールI&I イベントカレンダー | 行徳文化ホールI&I | BOX(行徳文化ホールI&I) |
| 39 | クオリティライフいちかわ(ネット配信) | 市川市市民生活課 | 緑ファイル |
| 40 | Green Port Report | 成田国際空港株式会社 | BOX |
| 41 | 京成らいん | 京成電鉄 | BOX(京成らいん) |
| 42 | 芸文協ちば | 千葉県芸術文化団体協議会 | 青ファイル |
| 43 | 京葉タイムズ | 行徳ニュース | BOX(京葉タイムズ) |
| 44 | 月刊いちかわ | エピック社 | BOX(月刊いちかわ) |
| 45 | 県警からのお知らせ | 千葉県読売防犯協力会 | 青ファイル |
| 46 | けんこうChiba | ちば県民保健予防財団 | 青ファイル |
| 47 | 県水だより | 千葉県水道局 | BOX(県水だより) |
| 48 | 考古・歴史博物館だより(ネット配信) | 市川市立考古博物館/歴史博物館 | 緑ファイル |
| 49 | 国府台経済研究 | 千葉商科大学経済研究所 | 図書登録(I/Q3) |
| 50 | 広報いちかわ | 市川市 | 専用ファイル(I/F5) |
| 51 | 国際交流つうしん | ちば国際コンベンションビューロー | 青ファイル |
| 52 | 国際交流伝言板 | ちば国際コンベンションビューロー | 青ファイル |
| 53 | こちら119番 | 市川市消防局 | 緑ファイル |
| 54 | kototoi(1~4号)で終了 | 菊谷文庫 | 図書登録(I/A2) |
| 55 | コミサポだより/コミュニティサポートだより | コミュニティサポート委員会 | 緑ファイル |
| 56 | コミュニティペーパーいちかわ新聞 | ㈱明光企画 | BOX(コミュニティペーパー市川新聞) |
| 57 | コミュニティクラブ遊びの情報 | 市川市教育委員会地域教育課 | 緑ファイル |
| 58 | コミュニティペーパー行徳新聞 | 行徳新聞社(明光企画) | BOX(コミュニティペーパー行徳新聞) |
| 59 | コルトン ハピネス プレス | ニッケコルトンプラザ | 黄ファイル |
| 60 | しいむじな:房総の山のフィールド・ミュージアムニュースレター | 房総の山のフィールド・ミュージアム | 青ファイル |
| 61 | CUC:View & Vision | 千葉商科大学経済研究所 | 図書登録(I/Q3) |

| | タイトル | 発行機関 | 配架・分類※ |
|-----|-------------------------------|--------------------|--------------------|
| 62 | C'n | 千葉市美術館 | ピンクファイル |
| 63 | JICAシニアボランティア千葉 | 千葉県JICAシニアボランティアの会 | 黄ファイル |
| 64 | 市史研究いちかわ | 市川市役所 | 図書登録(I/B0) |
| 65 | 自然通信 | 自然通信社 | 製本登録(I/U0) |
| 66 | City Voice :市川の街から | 市川市 | 製本登録(I/F5) |
| 67 | 写真で綴る千葉県の百年 | 京葉銀行 | 専用ファイル(C10/C1) |
| 68 | 淑徳大学アーカイブズ・ニュース | 淑徳大学アーカイブズ | 黄ファイル |
| 69 | じゅんかんニュース(ネット配信) | 市川市環境清掃部 | 緑ファイル |
| 70 | 情報紙一寸法師 | 読売新聞一寸法師事務局 | 黄ファイル |
| 71 | 昭和学院短期大学紀要 | 昭和学院短期大学 | 図書登録(I/Q3) |
| 72 | 市川自然博物館だより | 市立市川市自然博物館 | 緑ファイル |
| 73 | 新・参考業務月報 | 市川市中央図書館 | ファイル(I/R1) |
| 74 | 新樹 | 中津攸子 | 図書登録(I/A5) |
| 75 | すずがも通信:行徳野鳥観察舎友の会会報 | 行徳野鳥観察舎友の会 | 緑ファイル |
| 76 | 瀬流 | 三番瀬フォーラム | 製本(1991-2003) |
| 77 | 千本銀杏 | 風の会 | BOX(市川市内その他) |
| 78 | たっかぽ通信:大利根 川のフィールドミュージアムレター | 千葉県立中央博物館大利根分館 | 青ファイル |
| 79 | 楽しい働き方暮らし方(ワークライフバランスを進める情報誌) | | BOX(千葉県内その他) |
| 80 | 地域新聞 市川北部版(553~) | 地域新聞社 船橋支社 | BOX(地域新聞) |
| 81 | 地域新聞 市川中央版(533~) | 榊地域新聞社 船橋支社 | BOX(地域新聞) |
| 82 | 地域新聞 中山版(541~) | 榊地域新聞社 船橋支社 | BOX(地域新聞) |
| 83 | 地域新聞 本八幡版(533~) | 地域新聞社 船橋支社 | BOX(地域新聞) |
| 84 | 地域新聞 八幡北版(533~) | 榊地域新聞社 船橋支社 | BOX(地域新聞) |
| 85 | 知識は旅をする(千葉県立東部図書館だより) | 千葉県立東部図書館 | 青ファイル |
| 86 | ちばNPO・ボランティア活動ニュースレター | 千葉県環境生活部 | 青ファイル |
| 87 | ちば魚~きんぐ | 京葉銀行 | 専用ファイル(C10/L3) |
| 88 | 千葉が語る日本一 | | 専用ファイル(C10/A0) |
| 89 | ちば経済季報 | 千葉経済センター | BOX(ちば経済季報) |
| 90 | 千葉県議会時報 | 千葉県議会事務局 | 図書登録(C10/H5) |
| 91 | ちば県議会だより | 千葉県議会 | BOX(千葉県議会だより) |
| 92 | 千葉県行政関係資料(新着案内) | 千葉県文書館行政資料室 | 青ファイル |
| 93 | 千葉県財政事情 | | 青ファイル(C10/G2) |
| 94 | 千葉県史研究 | 千葉県史料研究財団 | 図書登録(C10/B0) |
| 95 | 千葉県職員措置請求の監査結果の公表 | | 青ファイル(C10/F7) |
| 96 | 千葉県生物多様性センター研究報告 | 千葉県環境生活部自然保護課 | 図書登録(C10/U6) |
| 97 | 千葉県毎月常住人口調査 | 市川市総務部 | 青ファイル(C10/M2) |
| 98 | ちば県民だより | 千葉県総合企画部 | BOX(ちば県民だより) |
| 99 | 千葉県立中央図書館だより | 千葉県立中央図書館 | 青ファイル(C10/R3) |
| 100 | 千葉県立中央博物館研究報告 人文科学 | 千葉県立中央博物館 | 図書登録(C10/R3) |
| 101 | 千葉県立中央博物館自然誌研究報告 | 千葉県立中央博物館 | 図書登録(C10/R3) |
| 102 | 中央博物館だより(千葉県立中央博物館) | 千葉県立中央博物館 | 青ファイル(C10/R3) |
| 103 | ちば里山新聞 | ちば里山センター | 黄ファイル |
| 104 | 千葉市史編さんだより | 千葉市史編さん担当 | ピンクファイル |
| 105 | 千葉生物誌 | 千葉県生物学会 | 図書登録(C10/U6) |
| 106 | ちばの統計 | 千葉県総合企画部統計課 | 青ファイル(C10/M1) |
| 107 | ちばの博物館 | 千葉県博物館協会 | 青ファイル |
| 108 | 千葉文化(千葉県立中央図書館報) | 千葉県立中央図書館 | 青ファイル |
| 109 | ちばまなびの森 | 千葉市生涯学習センター | ピンクファイル |
| 110 | 中央学院大学社会システム研究所紀要 | 中央学院大学社会システム研究所 | 図書登録(C22.1/Q3) |
| 111 | 中央学院大学商経論叢 | 中央学院大学商学部 | 図書登録(C22.1/Q3) |
| 112 | 中央学院大学人間・自然論叢 | 中央学院大学商学部・法学部 | 図書登録(C22.1/Q3) |
| 113 | 町丁別世帯人口表 | 市川市 | 緑ファイル(I/M2) |
| 114 | 定年時代一千葉版一 | 朝日新聞編集センター | BOX(定年時代) |
| 115 | 鉄道で行く千葉 | | 専用ファイル(C10/C1) |
| 116 | 都市計画道路3・4・18号ニュース紙(ネット配信) | 市川市道路交通部 | 緑ファイル(I/S2) |
| 117 | 利根川文化研究 | 利根川文化研究会 | 図書登録(C20.05) |
| 118 | なかやま | 中山法華経寺 | 黄ファイル |
| 119 | 中山参道どっと混む | 千葉商科大学 | 図書登録(I/C1) |
| 120 | 夏休み体験ボランティア | | 緑ファイル(I/N0) |
| 121 | なのはな通信 | | BOX(なのはな通信) |
| 122 | 成田山仏教研究所紀要 | 成田山仏教研究所 | 図書登録(C23.2) |
| 123 | ニューファミリーけいよう | ニューファミリー新聞社 | BOX(ニューファミリー千葉) |
| 124 | ニューライフ千葉 | 千葉県広報協会 | 製本登録(C10/A5) |
| 125 | 干潟を守る | 千葉の干潟を守る会 | 三番瀬関係パンフレット等(I/T0) |

| | タイトル | 発行機関 | 配架・分類※ |
|-----|-------------------------|-----------------|-------------------|
| 126 | ひまわり倶楽部 | ちばぎん総合研究所 | BOX(千葉県内その他) |
| 127 | 史 | 現代史懇話会 | 図書登録(I/A5) |
| 128 | ふみくら | 千葉市文庫連絡協議会 | 黄ファイル |
| 129 | ふれあい:市川市子ども会・育成会だより | 市川市子ども会育成会連絡協議会 | 緑ファイル |
| 130 | 文通 | 小泉文人後援会 千葉県議会議員 | BOX(議会・議員・選挙) |
| 131 | ヘルシースクールだより(ネット配信) | 市川市教育委員会保健体育課 | 緑ファイル |
| 132 | 房総芸文協 | 房総芸術文化協会 | 図書登録(C21.1/R0) |
| 133 | 房総大地のめぐみ | 京葉銀行 | 専用ファイル(C10/L1) |
| 134 | 房総の郷土史 | 千葉県郷土史研究連絡協議会 | 図書登録(C10/B0) |
| 135 | 房総の文化財 | 千葉県教育振興財団 | 青ファイル |
| 136 | 房総文化 | 和洋女子大学房総文化研究所 | 図書登録(I/Q3) |
| 137 | ほくそう | 北総鉄道 | BOX |
| 138 | まいたうん:市川・本八幡版 | 加藤新聞舗 | BOX(まいたうん市川・本八幡) |
| 139 | 槇:文学同人誌 | 文学グループ槇の会 | 図書登録(C34.1/W0) |
| 140 | 真木(千葉県俳句作家協会会報) | 千葉県俳句作家協会事務局 | 青ファイル |
| 141 | 松戸史談 | 松戸史談会 | 図書登録(C22.8/A6) |
| 142 | 真間:季刊→2009霜月で休刊 | 真間山弘法寺 | 製本登録(I/X3) |
| 143 | ママとも+ぶらす 東京ベイ・千葉 | 榊明光企画 | BOX(ママとも+) |
| 144 | ミーティアムガイド:市川市公民館主催講座情報 | 市川市教育委員会公民館センター | BOX(ミーティアムガイド) |
| 145 | みどりのふおーらむ:市川緑の市民フォーラム会報 | 市川緑の市民フォーラム | 黄ファイル |
| 146 | みどりの道:外環千葉県区間情報誌 | 国土交通省関東地方整備局 | BOX(みどりの道) |
| 147 | ミュージアムレター | 文学ミュージアム | BOX(ミュージアムレター) |
| 148 | みる つくる かたる:千葉県立美術館報 | 千葉県立美術館 | 青ファイル |
| 149 | ミレニアム | 社)千葉県医師会 | BOX(ミレニアム) |
| 150 | UNESCOいちかわ | 市川市ユネスコ協会 | 黄ファイル |
| 151 | 読売地域防犯ニュース | 読売新聞 | 黄ファイル |
| 152 | LOUNGE ラウンジ | 千葉銀行広報室 | BOX(Lounge) |
| 153 | 例月出納検査結果の報告について | 市川市監査委員 | 緑ファイル(I/F7) |
| 154 | 歴博 | 国立歴史民俗博物館 | BOX(歴博) |
| 155 | わが街中山 | 中山町会「中山の歴史」編集部会 | 図書登録(I/C1) |
| 156 | 和洋教育 | 和洋国府台女子中学校・高等学校 | 図書登録(I/Q3) |
| 157 | 和洋女子大学、和洋女子短期大学関係 | | BOX(和洋女子大/和洋女子短大) |
| 158 | 和洋女子大学紀要 | 和洋女子大学 | 図書登録(I/Q3) |

注1:配架分類欄の色は分類しているファイルの色を示す。(緑:市川市 青:千葉県 ピンク:県内他市町村 黄:団体・民間施設)

(4) 新聞ほか一覧

平成28年11月1日現在

| ミ | タイトル | 中央 | 平田 | 行徳 | 信篤 | 南行 | 駅南 |
|----|------------------------|----|---------------------------|----|----|----|----|
| アサ | Asahi WEEKLY[英語] | ○ | | | | | |
| アサ | 朝日新聞 | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ |
| アサ | 朝日中高生新聞 | ○ | | | | | |
| イン | The New York Times[英語] | ○ | | ○ | | | |
| オヤ | おやばと(寄贈) | ○ | | ① | | | |
| カン | 官報 | ⑤ | | ⑤ | | | |
| キャ | Campus Scope(寄贈) | ○ | | | | | |
| コウ | 高校生新聞(寄贈) | ○ | | | | | |
| コウ | 公明新聞 | ○ | | | | | |
| サン | 産経新聞 | ○ | | ○ | | | |
| サン | サンケイスポーツ | | | ○ | | | |
| シャ | 社会新報 | ○ | | | | | |
| シャ | The Japan Times[英語] | ○ | | ○ | | | |
| シュ | 週刊読書人 | ○ | | | | | |
| シュ | 自由民主 | ○ | | | | | |
| シン | しんぶん赤旗 | ○ | | | | | |
| シン | 人民日報 海外版[中国語] | ○ | | | | | |
| スポ | スポーツニッポン | ○ | | | | | |
| セイ | 政府刊行物新聞(寄贈) | ○ | | | | | |
| タイ | The Times [英語] | ○ | | | | | |
| チハ | 千葉県報(寄贈) | ⑤ | | ① | ① | ① | ① |
| チハ | 千葉日報 | ◎ | | ○ | | | ○ |
| チュ | 中小企業振興(寄贈) | | | | | | ① |
| テン | 点字毎日 | ○ | | | | | |
| トウ | 東亜日報 日本版[韓国語] | ○ | | | | | |
| トウ | 東京新聞 | ○ | | ○ | | | |
| ニッ | 日刊工業新聞 | ○ | | | | | |
| ニッ | 日刊スポーツ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ニッ | 日経ヴェリタス | ○ | | | | | ○ |
| ニッ | 日経産業新聞 | ○ | | | | | |
| ニッ | 日経MJ(流通新聞) | ○ | | | | | |
| ニホ | 日本経済新聞 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| フク | 福島民報(寄贈) | ○ | | | | | ○ |
| フク | 福島民友(寄贈) | ○ | | | | | ○ |
| フレ | プレス民主(寄贈) | ○ | 16年4月1日より「民進プレス」 へ名称変更 | | | | |
| マイ | 毎日小学生新聞 | ○ | | | | | |
| マイ | 毎日新聞 | ◎ | | ○ | | | |
| ミン | 民進プレス(寄贈) | ○ | | | | | |
| ユエ | USA TODAY [英語] | ○ | | | | | |
| ヨミ | 読売新聞 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

注1: 所蔵館名欄 ◎縮刷版あり ○所蔵あり ①1年保存 ⑤5年保存
注2: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

保存状況

新聞原紙

中央(原則として1年)

平田・行徳・信篤・南行徳(6ヶ月)

駅南(3ヶ月)

※朝日新聞、読売新聞、毎日新聞の地方版のみ新聞原紙

中央: 平成22年1月～所蔵

「萬朝報」 明治25年11月～大正9年12月
「日本」 明治22年2月～明治39年6月

マイクロフィルム * 現在閲覧休止

「千葉日報」 昭和32年～平成7年

「市川市民新聞」 昭和27年～昭和42年

「京葉新聞」 昭和43年～平成13年

「京葉子ども新聞」昭和40年～昭和56年

「朝日新聞縮刷版」

「朝日新聞縮刷版復刻版」

中央: 明治21年7月～

欠号: 昭和13年1～2月

欠号: 昭和14年9月

欠号: 昭和15年5月

欠号: 昭和27年11月

欠号: 昭和29年4月

欠号: 昭和30年12月

欠号: 昭和31年3月, 5～12月

欠号: 昭和34年11月

欠号: 昭和35年11月

欠号: 昭和39年10月

欠号: 昭和41年8月

欠号: 昭和45年11月

欠号: 昭和49年6月, 8月

欠号: 昭和50年2月

行徳: 昭和57年3月～

「読売新聞縮刷版」

昭和33年9月～

欠号: 昭和41年8月

「読売新聞縮刷版復刻版」

昭和20年1月～昭和23年12月

「毎日新聞縮刷版」

昭和32年11月～12月

昭和56年3月～昭和59年12月

平成20年1月～

「日本経済新聞縮刷版」

昭和52年1月～昭和54年12月

昭和55年4月～

「千葉日報縮刷版」(平成16年4月～CD-ROM化)

昭和52年4月～平成16年3月

欠号: 昭和60年7月 欠号: 昭和63年7月

欠号: 昭和61年7月 欠号: 平成元年7月

欠号: 昭和62年7月

「千葉日報製本版」

平成16年4月～12月

「千葉日報原紙」

平成17年1月～

13. 条例・規則等

○市川市立図書館の設置及び管理に関する条例

平成20年12月12日

条例第39号

改正 平成23年12月7日 条例第45号

市川市立図書館設置条例（昭和39年条例第47号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 本市は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

（名称及び位置等）

第2条 図書館の名称及び位置は、次の表のとおりとする。

| 名称 | 位置 |
|-------------|----------------|
| 市川市行徳図書館 | 市川市末広1丁目1番31号 |
| 市川市信篤図書館 | 市川市高谷1丁目8番1号 |
| 市川市南行徳図書館 | 市川市相之川1丁目2番4号 |
| 市川市市川駅南口図書館 | 市川市市川南1丁目10番1号 |

2 前項に定めるもののほか、本市に市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「生涯学習センター条例」という。）に基づき、市川市中央図書館を設置する。

（平23条例45・一部改正）

（事業）

第3条 図書館においては、法第3条各号に掲げる事項を実施する。

（館外貸出しを受けることができるもの）

第4条 法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらのもので構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会が適当と認めるものは、この限りでない。

（館外貸出しの登録）

第5条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ教育委員会の登録を受けなければならない。ただし、生涯学習センター条例第10条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 登録の日から起算して3年

(2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年

(2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第6条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の申請をしなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請をしたものが第4条に規定するものであるときは、その登録をするもの

とする。

3 教育委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第9条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（変更の届出）

第7条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

（登録の取消し）

第8条 教育委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第4条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録（第5条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（館外貸出しの承認等）

第9条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（生涯学習センター条例第11条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 教育委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

(1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。

(3) 生涯学習センター条例第14条第2項第2号に該当するとき。

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第10条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

| 区分 | 館外貸出しを受けることができる図書館資料 | 館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び生涯学習センター条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。） | 館外貸出しを受けることができる期間 |
|----|----------------------|--|------------------------|
| 個人 | 図書 | 20 | 前条第1項の承認を受けた日から起算して15日 |
| | コンパクトディスク | 3 | |
| | ビデオテープ | 2 | |
| | ビデオディスク | 1 | |
| 団体 | 図書 | 無制限 | 前条第1項の承認を受けた日から起算して31日 |
| | コンパクトディスク | 3 | 前条第1項の承認を受けた日から起算して15日 |

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第11条 図書館資料のうち貴重図書その他教育委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(開館時間)

第12条 図書館の開館時間は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

| 区分 | 開館時間 |
|---------------------|---|
| 市川市行徳図書館 | 午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後5時）まで |
| 市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館 | 午前9時30分から午後5時まで |
| 市川市市川駅南口図書館 | 午前9時30分から午後9時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで |

(休館日)

第13条 図書館の休館日は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

| 区分 | 休館日 |
|-----------------------|--|
| 市川市行徳図書館及び市川市市川駅南口図書館 | 1 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） 2 毎月末日（その日が1に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） 3 1月1日から同月4日まで 4 12月28日から同月31日まで |
| 市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館 | 1 月曜日 2 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） 3 毎月末日（その日が1若しくは2に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1及び2に掲げる日、日曜日並びに土曜日以外の日） 4 1月2日から同月4日まで 5 12月28日から同月31日まで |

(入館の制限等)

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、図書館を利用するもの（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が図書館の施設、附属設備又は図書館資料（以下「施設等」という。）を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(損害賠償)

第15条 施設等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(指定管理者による管理)

第16条 教育委員会は、市川市市川駅南口図書館の管理を指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に行わせるものとする。

2 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 法第3条各号（第5号を除く。）に掲げる事項を行うこと。
- (2) 図書館利用券を交付し、及び再交付すること。
- (3) 館外貸出しの承認を行うこと。
- (4) 入館を禁じ、及び退館を命ずること。
- (5) 施設等の維持管理（軽微なものに限る。）を行うこと。

(6) その他前各号に掲げる業務を行うに当たり必要な行為をすること。

- 3 指定管理者が行う市川市市川駅南口図書館の管理の基準は、市川市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成16年条例第2号）に定めるもののほか、第4条、第6条第3項及び第4項並びに第9条から第14条までに定めるところによる。この場合において、これらの規定の適用については、第4条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第6条第3項本文中「教育委員会は、登録」とあるのは「指定管理者は、教育委員会が登録」と、同条第4項中「教育委員会に」とあるのは「指定管理者に」と、第9条及び第10条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第12条ただし書及び第13条ただし書中「教育委員会が必要と認める」とあるのは「指定管理者が教育委員会の承認を得た」と、第14条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」とする。

（委任）

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第2条第1項、第12条及び第13条の規定（市川市市川駅南口図書館に係る部分に限る。）並びに第16条の規定は、同月30日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に改正前の市川市立図書館設置条例（次項において「旧条例」という。）に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、新条例第5条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。
- 3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、新条例第6条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

〇市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成21年 3月31日
教育委員会規則第6号

改正 平成23年 3月25日教委規則第2号
平成24年 3月14日教委規則第2号
平成28年 3月31日教委規則第5号

市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（蔵書の構築）

第2条 教育委員会は、図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 教育委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 教育委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

（平24教委規則2・一部改正）

（館内利用）

第2条の2 教育委員会は、図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（レファレンスサービス）

第3条 教育委員会は、図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項
- (5) その他教育委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 教育委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 教育委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

（平24教委規則2・一部改正）

（登録の申請等）

第4条 条例第6条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を教育委員会に提出して行うものとする。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書（様式第1号）

- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書（様式第2号）及び団体構成員名簿（様式第3号）
- 2 前項の場合において、当該申請をするもの（団体にあつては、その代表者）は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため教育委員会が適当と認める書類（本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため教育委員会が適当と認める書類）を提示しなければならない。
- 3 前2項の規定は、条例第5条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第6条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第5条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。
- 4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第5条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

（平23教委規則2・一部改正）

（登録の実施）

第5条 条例第6条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿（様式第4号）に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

- (1) 住所及び氏名（団体にあつては、その名称及び代表者の氏名）
- (2) 登録年月日及び登録番号

（図書館利用券）

第6条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券（様式第5号）とする。

（図書館利用券の再交付の申請）

第7条 条例第6条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

- (1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書（個人用）（様式第6号）
- (2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書（団体用）（様式第7号）

（変更の届出）

第8条 条例第7条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書（様式第8号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書（様式第9号）

（図書館資料の貸出しの予約等）

第9条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、教育委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 教育委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則2・追加）

（図書館資料の複製等）

第10条 教育委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を教育委員会に提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。

4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

(平24教委規則2・旧第9条繰下)

(障害者サービス)

第11条 条例第6条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

(指定管理者による管理)

第12条 指定管理者が市川市市川駅南口図書館の管理を行う場合におけるこの規則の規定の適用については、第2条の2、第3条、第7条、第9条及び第10条第1項から第3項までの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平24教委規則2・旧第10条繰下・一部改正)

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、市川市立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

附 則 (平成28年3月31日教育委員会規則第5号)

(施行期日)

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現に交付されている第1条の規定による改正前の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券は、それぞれ第1条の規定による改正後の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券とみなして使用することができる。

〇市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例

平成6年9月28日

条例第22号

改正 平成15年6月25日 条例第42号
平成17年9月22日 条例第38号
平成19年12月20日 条例第44号
平成20年12月12日 条例第40号
平成23年12月7日 条例第45号
平成25年3月25日 条例第20号

(設置)

第1条 本市は、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 生涯学習センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市生涯学習センター

位置 市川市鬼高1丁目1番4号

(事業)

第3条 生涯学習センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 生涯学習情報の提供に関すること。
- (2) 生涯学習支援体制の整備充実に関すること。
- (3) 生涯学習のための指導者及び助言者の養成及び研修に関すること。
- (4) その他生涯学習の振興及び普及を図るために必要な事項に関すること。

(施設等)

第4条 前条の事業を行うため、生涯学習センターに次の表の左欄に掲げる施設を置き、各施設の主な業務は、同表の右欄に定めるとおりとする。

| 施設名 | 業務 |
|-------------|---|
| 市川市中央図書館 | 図書館法（昭和25年法律第118号）第3条各号に掲げる事項に関すること。 |
| 市川市文学ミュージアム | (1) 文学、映像等に関する資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。 (2) 文学、映像等の調査研究に関すること。 (3) 文学、映像等に係る講座、講演会等の開催に関すること。 (4) 施設及び附属設備の利用に関すること。 |
| 市川市教育センター | (1) 教育課程の調査研究に関すること。 (2) 教育関係職員の研修に関すること。 (3) 教育関係資料及び情報の収集、作成及び提供に関すること。 (4) 教育相談に関すること。 |
| 市川市中央こども館 | (1) 児童の健全な遊びの指導に関すること。 (2) 児童の健康増進の指導に関すること。 (3) 児童の生活相談に関すること。 (4) 子育てを支援するものと児童との交流を図ることその他児童の健全な育成に関すること。 (5) 児童厚生員及び遊びの指導者等の養成に関すること。 |

2 市川市文学ミュージアム（以下「文学ミュージアム」という。）は、次に掲げるもので構成する。

- (1) 通常展示フロア
- (2) 企画展示室
- (3) グリーンスタジオ（控室を含む。）
- (4) ベルホール
- (5) 文学研修室

- (6) 映像メディア編集室
- (7) アナウンスブース
- (8) 音楽スタジオ
- (9) 資料室

3 市川市教育センター（以下「教育センター」という。）に所長その他の必要な職員を置く。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（運営）

第5条 生涯学習センターは、生涯学習センターを構成する各施設相互の連携を図ることにより、生涯学習に関する総合施設として有機的に運営されなければならない。

（使用することができるもの）

第6条 文学ミュージアム（第4条第2項第5号から第8号までに掲げるものに限る。）を使用することができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

2 市川市中央こども館（以下「中央こども館」という。）を使用することができるものは、本市に住所を有する18歳未満の者及びその保護者並びにこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（使用の許可等）

第7条 文学ミュージアム（第4条第2項第3号から第8号までに掲げるものに限る。以下この条、次条第1項、第20条及び第21条第1項において同じ。）を使用しようとするものは、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないことができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用しようとするものが営利を目的として使用するおそれがあるとき。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（第21条第1項第6号において「暴力団」という。）の利益になるとき。
- (5) その他文学ミュージアムの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

3 中央こども館を使用しようとするものは、規則で定める名簿に住所、氏名その他規則で定める事項を記入しなければならない。

4 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館を使用させないことができる。

- (1) 中央こども館を使用しようとするものがその事業に係る目的に適合しない目的で中央こども館を使用しようとするとき。
- (2) 中央こども館を使用しようとするものが前条第2項に規定するものに該当しないとき。
- (3) 中央こども館を使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (4) 中央こども館を使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (5) その他中央こども館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

5 市長は、文学ミュージアムの管理運営上必要があると認めるときは、第1項の許可について条件を付けることができる。

（平17条例38・全改、平19条例44・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（使用料）

第8条 前条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するもの及び第4条第2項第2号に掲げるものにおいて行う特別の企画による展示を観覧する者は、市川市使用料条例（平成11年条例第39号）に定める使用料を納めなければならない。

2 中央こども館の使用料は、無料とする。

3 生涯学習センターの自動車駐車場（以下「駐車場」という。）を使用するものは、市川市使用料条例に定める使用料を納めなければならない。ただし、次に掲げる自動車を駐車する場合については、この限りでない。

- (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車

- (2) 身体障害者、知的障害者又は精神障害者が乗車している自動車
- (3) 市が主催する講座、講演会、研修会等において講師を務める者が乗車している自動車
- (4) 市川市中央図書館（以下「中央図書館」という。）、中央こども館等においてボランティア活動を行う者が乗車している自動車
- (5) その他使用料を徴収する必要がないものとして市長が特に認める自動車

4 前項の使用料は、自動車が駐車場から出場する際に、駐車場を使用したものから徴収する。

（平15条例42・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（館外貸出しを受けることができるもの）

第9条 中央図書館の図書館法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が適当と認めるものは、この限りでない。

（平20条例40・追加、平25条例20・一部改正）

（館外貸出しの登録）

第10条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ委員会の登録を受けなければならない。ただし、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「図書館条例」という。）第5条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 登録の日から起算して3年
- (2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年
- (2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第11条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の申請をしなければならない。

2 委員会は、前項の規定による申請をしたものが第9条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第14条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（変更の届出）

第12条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を委員会に届け出なければならない。

（平20条例40・追加）

（登録の取消し）

第13条 委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

- (1) 第9条に規定するものでなくなったとき。
- (2) 不正の手段により登録（第10条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（平20条例40・追加）

（館外貸出しの承認等）

第14条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（図書館条例第6条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、委員会の承認を受けなければならない。

2 委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

- (1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。
- (3) 図書館条例第9条第2項第2号に該当するとき。

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第15条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

| 区分 | 館外貸出しを受けることができる図書館資料 | 館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び図書館条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。） | 館外貸出しを受けることができる期間 |
|----|----------------------|---|------------------------|
| 個人 | 図書 | 20 | 前条第1項の承認を受けた日から起算して15日 |
| | コンパクトディスク | 3 | |
| | ビデオテープ | 2 | |
| | ビデオディスク | 1 | |
| 団体 | 図書 | 無制限 | 前条第1項の承認を受けた日から起算して31日 |
| | コンパクトディスク | 3 | 前条第1項の承認を受けた日から起算して15日 |

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第16条 図書館資料のうち貴重図書その他委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（開館時間）

第17条 生涯学習センターを構成する各施設の開館時間は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

| 区分 | 開館時間 |
|----------|--|
| 中央図書館 | 午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後6時）まで |
| 文学ミュージアム | 午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで。ただし、第4条第2項第9号に掲げるものにあつては、午前10時から午後5時までとする。 |
| 教育センター | 午前10時から午後5時まで |
| 中央こども館 | 午前10時から午後6時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後5時）まで |

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(休館日)

第18条 生涯学習センターを構成する各施設の休館日は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

| 区分 | 休館日 |
|------------------------|--|
| 中央図書館、文学ミュージアム及び中央こども館 | (1) 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） (2) 毎月末日（その日が前号に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前号に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） (3) 1月1日から同月4日まで (4) 12月28日から同月31日まで |
| 教育センター | (1) 月曜日 (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日） (4) 1月2日から同月4日まで (5) 12月28日から同月31日まで |

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(駐車場の供用日等)

第19条 駐車場の供用日は、前条の規定により生涯学習センターを構成する各施設のすべてが休館する日以外の日とする。

2 駐車場の供用時間は、午前9時45分から午後7時40分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時10分）までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、これらに規定する駐車場の供用日又は供用時間を変更することができる。

(平20条例40・追加)

(使用権の譲渡等の禁止)

第20条 第7条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するものは、その使用する権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第9条繰下、平25条例20・一部改正)

(使用の停止等)

第21条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、文学ミュージアムの使用を停止し、使用の許可を取り消し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 文学ミュージアムを使用するものが使用の許可に際して付された条件に違反したとき。
- (5) 文学ミュージアムを使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) 暴力団の利益になるとき。
- (7) その他文学ミュージアムの管理運営上支障があるとき。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館の使用を停止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 中央こども館を使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 中央こども館を使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 中央こども館を使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 中央こども館を使用するものが使用の際に指示された事項に違反したとき。

- (5) 中央こども館を使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) その他中央こども館の管理運営上支障があるとき。

(平15条例42・平17条例38・平19条例44・一部改正、平20条例40・旧第10条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(入館の制限等)

第22条 委員会又は市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、生涯学習センターを利用する者(第1号及び第2号において「利用者」という。)に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他生涯学習センターの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第11条繰下・一部改正)

(駐車拒否等)

第23条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、駐車場における自動車の駐車を拒否することができる。

- (1) 駐車しようとする自動車に発火性又は引火性を有する物品その他危険な物品が積載されているとき。
- (2) 駐車しようとする自動車駐車場の施設、設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他駐車場の管理上支障があるとき。

2 駐車場を使用するものは、第19条に規定する駐車場の供用日及び供用時間以外に自動車を駐車してはならない。ただし、市長が適当と認めるものについては、この限りでない。

(平20条例40・追加)

(意見聴取)

第24条 市長は、必要があると認めるときは、第7条第2項第4号又は第21条第1項第6号に該当するかどうかについて、千葉県市川警察署長の意見を聴くことができる。

(平19条例44・追加、平20条例40・旧第12条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(損害賠償)

第25条 生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平19条例44・旧第12条繰下、平20条例40・旧第13条繰下・一部改正)

(中央図書館の分館の設置等)

第26条 中央図書館の奉仕機能を充実させるため、中央図書館に分館を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市中央図書館平田図書室

位置 市川市平田1丁目20番16号

2 市川市中央図書館平田図書室(以下「平田図書室」という。)の開室時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

3 平田図書室の休室日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休室日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 祝日法に規定する休日(その日が月曜日に当たるときは、その翌日)
- (3) 毎月末日(その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日)
- (4) 1月2日から同月4日まで
- (5) 12月28日から同月31日まで

4 第22条の規定は平田図書室における入室の制限等について、前条の規定は平田図書室における損害賠償について、それぞれ準用する。この場合において、第22条中「委員会又は市長」とあるのは「委員会」と、「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と、「入館」とあるのは「入室」と、「退館」とあるのは「退室」と、前条中「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と読み替えるものとする。

(平19条例44・旧第13条繰下、平20条例40・旧第14条繰下・一部改正)

(委任)

第27条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則（文学ミュージアム、中央こども館及び駐車場にあっては、規則）で定める。

(平19条例44・旧第14条繰下、平20条例40・旧第15条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

附 則 (抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成6年11月1日から施行する。ただし、附則第4項の規定は、公布の日から施行する。

(市川市教育センター設置条例の廃止)

3 市川市教育センター設置条例（昭和36年条例第9号）は、廃止する。

(市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止)

4 市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例（昭和63年条例第20号）は、廃止する。

附 則（平成15年6月25日条例第42号）

この条例は、平成15年10月1日から施行する。

附 則（平成17年9月22日条例第38号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成17年11月15日から施行する。

附 則（平成19年12月20日条例第44号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成20年12月12日条例第40号）

(施行期日)

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例(次項において「旧条例」という。)に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第10条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。

3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、改正後の第11条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

附 則（平成25年3月25日条例第20号）

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して5月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成25年7月規則第41号で、同25年7月20日から施行）

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に改正前の第7条第1項の規定により教育委員会から使用の許可を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第7条第1項の規定により市長から使用の許可を受けたものとみなす。

○市川市中央図書館の管理に関する規則

平成6年10月18日
教育委員会規則第9号

改正 平成8年2月7日教委規則第1号
平成10年6月10日教委規則第7号
平成15年8月13日教委規則第11号
平成17年2月16日教委規則第3号
平成18年3月22日教委規則第1号
平成19年10月24日教委規則第14号
平成19年12月20日教委規則第18号
平成21年3月19日教委規則第4号
〔題名改正〕
平成23年3月25日教委規則第2号
平成24年3月14日教委規則第1号
平成25年7月12日教委規則第5号
〔題名改正〕
平成28年3月31日教委規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「条例」という。）第27条の規定に基づき、市川市中央図書館（分館を含む。以下同じ。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(平21教委規則4・平25教委規則5・一部改正)

(運営状況の評価等)

第2条 教育委員会（以下「委員会」という。）は、市川市中央図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(蔵書の構築)

第2条の2 委員会は、市川市中央図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・旧第2条繰下・一部改正)

(館内利用)

第2条の3 委員会は、市川市中央図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 市川市中央図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(レファレンスサービス)

第3条 委員会は、市川市中央図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項

(4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項

(5) その他委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、市川市中央図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・一部改正)

(登録の申請等)

第4条 条例第11条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を委員会に提出して行うものとする。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書(様式第1号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書(様式第2号)及び団体構成員名簿(様式第3号)

2 前項の場合において、当該申請をするもの(団体にあつては、その代表者)は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため委員会が適当と認める書類(本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため委員会が適当と認める書類)を提示しなければならない。

3 前2項の規定は、条例第10条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第11条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第10条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。

4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第10条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平成23教委規則2・一部改正)

(登録の実施)

第5条 条例第11条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿(様式第4号)に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

(1) 住所及び氏名(団体にあつては、その名称及び代表者の氏名)

(2) 登録年月日及び登録番号

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券)

第6条 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券(様式第5号)とする。

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券の再交付の申請)

第7条 条例第11条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

(1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書(個人用)(様式第6号)

(2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書(団体用)(様式第7号)

(平21教委規則4・全改)

(変更の届出)

第8条 条例第12条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書(様式第8号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書(様式第9号)

(平21教委規則4・全改)

(図書館資料の貸出しの予約等)

第8条の2 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則1・追加）

（図書館資料の複製等）

第9条 委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を委員会に提出しなければならない。

3 委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。

4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

（平21教委規則4・追加）

（障害者サービス）

第9条の2 条例第11条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により市川市中央図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（自動車図書館）

第9条の3 委員会は、図書館資料を広く市民の利用に供するため、市内を巡回する自動車図書館により図書館資料の貸出し等を行うものとする。

2 自動車図書館が巡回する場所、貸し出す図書館資料その他自動車図書館の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（補則）

第10条 この規則に定めるもののほか、市川市中央図書館の管理に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

附則（平成28年3月31日教育委員会規則第5号）

（施行期日）

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際現に交付されている第1条の規定による改正前の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券は、それぞれ第1条の規定による改正後の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券とみなして使用することができる。

○市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針

平成21年3月30日

改正 平成25年12月20日

平成26年8月26日

(趣旨)

第1条 この指針は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（平成21年教育委員会規則第6号）第2条及び市川市中央図書館の管理に関する規則（平成6年教育委員会規則第9号）第2条の2の規定に基づき、市川市立図書館の資料収集、保存及び除籍等について必要な事項を定める。

(蔵書構築の基本)

第2条 市川市の図書館（以下、「図書館」という。）は、すべての市民が、教養、調査研究及びレクリエーションのために、各自の自由な意思に基づいて利用する生涯学習の場であるとともに、地域文化の発展を支え、住みよい地域社会の形成に寄与する教育機関であるという公共図書館の基本的役割を果たすために、ユネスコ公共図書館宣言（1994年採択）の精神に則り、蔵書の構築を行うものとする。

(収集にあたっての基本的姿勢)

第3条 図書館は、図書館の自由に関する宣言（1979年改訂 社団法人日本図書館協会総会決議）前文の本旨に基づき、市民のニーズを総合的に勘案して収集に努める。

- 2 対立する意見のある問題については、バランスを考慮し、できるだけ客観的な立場で書かれている資料を幅広く収集する。
- 3 著者の思想的、宗教的又は党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- 4 図書館に置かれる専門的職員（以下、「図書館員」という。）の個人的関心や好みによって選択しない。
- 5 個人、組織又は団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- 6 図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館又は図書館員が支持することを意味しない。

(収集資料の範囲)

第4条 収集する資料の範囲は、国内で刊行される資料を中心とし、幅広く多様な形態のものを収集する。ただし、書き込むこと、切り取ること若しくは組み立てることを目的として作られた資料又は著しく破損しやすい資料は原則として収集しない。

(収集資料の種類)

第5条 収集する資料の種類は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書（一般図書、参考図書、児童図書及び外国語図書）
- (2) 逐次刊行物
- (3) 地域資料
- (4) 視聴覚資料
- (5) 障害者用資料
- (6) 電磁的記録
- (7) その他

(資料別収集方針)

第6条 資料の種類別収集方針は、次の各号のとおりとする。

(1) 図書

- ア 一般図書については、市民の教養、調査研究及びレクリエーション等に資する資料を収集する。ただし、学習参考書、受験参考書及び各種試験問題集は原則として収集しない。
- イ 参考図書については、市民の調査研究に必要な辞典、事典、便覧、統計、目録、索引及び書誌等を幅広く収集する。
- ウ 児童図書については、子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような資料を収集する。
- エ ヤングアダルト図書については、児童図書又は一般図書の枠にとらわれず、中学生及び高校生を対象とした資料を幅広く収集する。
- オ 外国語図書については、多文化サービスを展開させるため、各種言語で書かれた資料を収集する。

(2) 逐次刊行物

- ア 新聞については、主要な全国紙を中心に収集する。
- イ 雑誌については、各分野における最新の動向が提供できるように、各分野の主要なものを幅広く収集する。
- ウ 年鑑、年報及び白書については、(1)ア及びイの規定を準用する。
- エ 法規集及び判例集については、最新の情報を提供できるように、加除式資料を収集する。

(3) 地域資料

- ア 地域資料は、市川市及び千葉県に関する資料とし、これらのうち市川市に関する資料については、文化的、地理的特性に立脚した特色ある資料を、図書を中心に、パンフレット、地図等形態にとらわれず、幅広く積極的に収集する。ただし、古文書は収集しない。
- イ 地域資料の逐次刊行物については、系統的に収集する。
- ウ 市民文庫は市民の著作、伝記及び評論について収集する。
- エ 市川市の行政資料については、積極的に収集する。
- オ 特別コレクション（永井荷風、東山魁夷、星野道夫及び渡邊二郎）については、網羅的に収集する。ただし、直筆原稿及びオリジナル作品は原則として収集しない。

(4) 視聴覚資料

- ア 録音資料については、市民の趣味、教養及びレクリエーション等に資するため、クラシック音楽、ポピュラー音楽、児童音楽、演芸及び文学作品等の基本的作品及び代表的演者による作品を中心に収集する。
- イ 映像資料については、活字ではなく音と映像によって情報を得るという視聴覚資料の特性を生かせるような、映画、記録及び演芸等の基本的作品を中心に、図書館での貸出許諾が得られているものの中から収集する。

- (5) 障害者用資料 障害者用資料については、図書館利用が困難な市民の要求に応えるため、点字資料、録音図書、大活字本、布の絵本及び字幕・手話入りビデオ等を収集する。

- (6) 電磁的記録 電磁的記録については、必要に応じて収集する。

(中央図書館及び地域図書館の収集方針)

第7条 図書館は、各々の館の規模、機能及び地域性に応じ、概ね次の各号に掲げる方針に基づいて資料収集を計画的に行い、体系的な蔵書の構築を図るものとする。

- (1) 中央図書館においては、図書館の中心館として、地域図書館、分室及び図書館関連施設等への協力及び支援を行うため、以下に掲げる資料を幅広く収集する。

ア 市民の生活、趣味及びレクリエーション等に資する資料。

イ 調査研究に役立つ、基本的、入門的乃至専門的資料。ただし、細分化された個別の高度な専門的資料を除く。

(2) 地域図書館及び分室においては、市民の身近な図書館として、地域性を考慮し、資料を収集する。

(収集計画)

第8条 前条の規定を実施するために、各々の館の資料収集計画を別に定める。

(収集資料の選定)

第9条 収集資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(寄贈資料等の収集)

第10条 寄贈資料及び寄託資料等の受入れについては、前条の規定を準用する。

(資料の保存)

第11条 各資料の利用方法、利用度又は利用年限を考慮し保存する。

2 図書館として体系的な資料構成を図るため、中央図書館又は各地域図書館で保存する資料を選択し、効率的な保存を行う。

3 市川市に関する資料については、地域の歴史を後世に伝えるため保存する。

4 逐次刊行物の保存年限については、別に定める。

(除籍の目的)

第12条 常に適正な資料構成を維持し、また資料を更新し、活力ある蔵書の充実を図るために除籍を行う。

(除籍の対象資料)

第13条 除籍の対象となる資料及び基準は次の各号のとおりとする。

(1) 汚損・破損

ア 汚損・破損が甚だしく、修理不可能又は修理する価値がないと認めたもの。

イ 一部汚破損が甚だしく全体が利用に耐えないもの。

(2) 不用

ア 時間の経過によって、内容が古くなり、保存価値がなくなったもの。

イ 時間の経過によって、利用の可能性が低下したもの。

ウ 新版・改訂版又は同種資料の入手によって、代替可能となったもの。

(3) 数量更正 すでに受入れの済んでいる資料を分冊若しくは合冊しようとするもの。

(4) 移管 市川市の内部において所属換えをするもの。

(5) 亡失

ア 3回の資料点検を経て、調査してもなお所在不明なもの。

イ 貸出資料のうち督促等の努力にもかかわらず、10年以上回収不能なもの。

ウ 利用者が汚損・破損又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの。

エ 不可抗力による災害その他の事故により汚損・破損又は紛失した資料で、その発生事実が証明されたもの。

(除籍資料の選定)

第14条 除籍資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(補則)

第15条 前各条に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める

附 則 この指針は、平成21年4月1日から施行する。

○図書館法

昭和25年4月30日

法律第118号

最終改正 平成23年12月14日法律第122号

第一章 総則

(この法律の目的)

第一条 この法律は、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）の精神に基き、図書館の設置及び運営に関し必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もつて国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において「図書館」とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人が設置するもの（学校に附属する図書館又は図書室を除く。）をいう。

2 前項の図書館のうち、地方公共団体の設置する図書館を公立図書館といい、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人の設置する図書館を私立図書館という。

(図書館奉仕)

第三条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

一 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード及びフィルムの収集にも十分留意して、図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を含む。以下「図書館資料」という。）を収集し、一般公衆の利用に供すること。

二 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。

三 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようにすること。

四 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。

五 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。

六 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。

七 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。

八 社会教育における学習の機会を利用して行つた学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。

九 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(司書及び司書補)

第四条 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。

3 司書補は、司書の職務を助ける。

(司書及び司書補の資格)

第五条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

一 大学を卒業した者で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの

二 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

三 次に掲げる職にあつた期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

イ 司書補の職

ロ 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの

ハ ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの

2 次の各号のいずれかに該当する者は、司書補となる資格を有する。

一 司書の資格を有する者

二 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第九十条第一項の規定により大学に入学することのできる者で次条の規定による司書補の講習を修了したもの

（司書及び司書補の講習）

第六条 司書及び司書補の講習は、大学が、文部科学大臣の委嘱を受けて行う。

2 司書及び司書補の講習に関し、履修すべき科目、単位その他必要な事項は、文部科学省令で定める。ただし、その履修すべき単位数は、十五単位を下ることができない。

（司書及び司書補の研修）

第七条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、司書及び司書補に対し、その資質の向上のために必要な研修を行うよう努めるものとする。

（設置及び運営上望ましい基準）

第七条の二 文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。

（運営の状況に関する評価等）

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（運営の状況に関する情報の提供）

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

（協力の依頼）

第八条 都道府県の教育委員会は、当該都道府県内の図書館奉仕を促進するために、市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会に対し、総合目録の作製、貸出文庫の巡回、図書館資料の相互貸借等に関して協力を求めることができる。

（公の出版物の収集）

第九条 政府は、都道府県の設置する図書館に対し、官報その他一般公衆に対する広報の用に供せられる独立行政法人国立印刷局の刊行物を二部提供するものとする。

2 国及び地方公共団体の機関は、公立図書館の求めに応じ、これに対して、それぞれの発行する刊行物その他の資料を無償で提供することができる。

第二章 公立図書館

（設置）

第十条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

第十一条 削除

第十二条 削除

（職員）

第十三条 公立図書館に館長並びに当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員を置く。

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

（図書館協議会）

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第十六条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

（入館料等）

第十七条 公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。

第十八条 削除

第十九条 削除

(図書館の補助)

第二十条 国は、図書館を設置する地方公共団体に対し、予算の範囲内において、図書館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第二十一条 削除

第二十二条 削除

第二十三条 国は、第二十条の規定による補助金の交付をした場合において、左の各号の一に該当するときは、当該年度におけるその後の補助金の交付をやめるとともに、既に交付した当該年度の補助金を返還させなければならない。

- 一 図書館がこの法律の規定に違反したとき。
- 二 地方公共団体が補助金の交付の条件に違反したとき。
- 三 地方公共団体が虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

第三章 私立図書館

第二十四条 削除

(都道府県の教育委員会との関係)

第二十五条 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、指導資料の作製及び調査研究のために必要な報告を求めることができる。

2 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、その求めに応じて、私立図書館の設置及び運営に関して、専門的、技術的の指導又は助言を与えることができる。

(国及び地方公共団体との関係)

第二十六条 国及び地方公共団体は、私立図書館の事業に干渉を加え、又は図書館を設置する法人に対し、補助金を交付してはならない。

第二十七条 国及び地方公共団体は、私立図書館に対し、その求めに応じて、必要な物資の確保につき、援助を与えることができる。

(入館料等)

第二十八条 私立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対する対価を徴収することができる。

(図書館同種施設)

第二十九条 図書館と同種の施設は、何人もこれを設置することができる。

2 第二十五条第二項の規定は、前項の施設について準用する。

16. 資料（1）

参考：図書館記載部分を抜粋

市川市教育振興基本計画

第2期【平成26年度～30年度】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育



平成26年1月
市川市教育委員会

【基本的方向と施策の体系】

| 基本 的 方 向 | | 目 標 | 施 策 の 方 向 | 施 策 |
|---|--|-----|---|--|
| 1 子 ど も の 姿 | 自分や他人を大切に、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる | 1-1 | 自分を大切に、他人を思いやる気持ちを養い、豊かな心を育てる | P15 ①人と関わる力を身に付ける活動の充実 ②心を大切に育てる教育の推進 ③道徳教育の充実 ④体験活動の充実 ⑤読書教育の推進 |
| | | 1-2 | 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を固め、活用する力を育てる | P18 ⑥豊かな学力を育成する取り組みの推進 |
| | | 1-3 | 健康に関する意識を高め、健やかな体を育成する | P20 ⑦健康な生活習慣を身に付ける取り組みの推進 ⑧体力向上の取り組みの推進 |
| | | 1-4 | 社会的な問題に関する認識を深め、意欲と実践力を育てる | P23 ⑨課題学習の充実 ⑩探究学習の推進 ⑪キャリア教育の推進 ⑫防災教育の推進 |
| | | 1-5 | 日本や郷土市川の歴史や文化を学び、国際社会の中で生き抜く力を育てる | P26 ⑬歴史や文化に関する教育の推進 ⑭外国語教育・国際理解教育の推進 |
| 2 家 庭 ・ 学 校 ・ 地 域 の 姿 | 自らの役割と責任を担いながら、たがいに連携して教育の向上に取り組む家庭・学校・地域を実現する | 2-1 | 家族の心のつながりを大切に、心身の成長を育む家庭の教育力の充実を目指す | P29 ⑯家庭教育の充実に向けた取り組みの推進 ⑰子育てに関する学習機会や相談機能の提供 |
| | | 2-2 | 子どもと教職員とのつながりを大切に、子ども一人一人の夢を育む学校の教育力の向上を目指す | P31 ⑱教職員の指導力の向上 ⑲学校間の連携の推進 ⑳学校評価の推進とその結果に基づく学校運営の改善 ㉑教職員が子どもと向き合う時間の拡大 ㉒特色ある学校運営を実現する職業実践系の充実 |
| | | 2-3 | 人とのつながりを大切に、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を目指す | P34 ㉓地域を支える人材の育成と地域活動を支援するシステムの充実 |
| | | 2-4 | 家庭・学校・地域のつながりを大切に、市川の教育力の向上を目指す | P36 ㉔家庭・学校・地域の連携を図る取り組みの推進 ㉕家庭・地域と連携した学校の活性化 |
| 3 市 川 の 教 育 の 姿 | 教育環境の整備を図り、質の高い市川の教育を推進する | 3-1 | 幼児期の教育を推進するための環境を整える | P39 ㉖生きる力の基礎を育む教育の推進 ㉗子育て支援の充実 |
| | | 3-2 | 一人一人に即した教育の支援を推進する | P41 ㉘特別支援教育の推進 ㉙子どもや保護者を支援する体制の充実 ㉚教育機会均等の確保 |
| | | 3-3 | 安全・安心で充実した教育環境を実現する | P43 ㉛子どもの安全・安心を確保する家庭・学校・地域の取り組みの推進 ㉜放課後の子どもの居場所づくりの推進 ㉝学校の危機管理体制の充実 ㉞いじめ、暴力行為などへの対応の強化 ㉟安全で質の高い教育環境の整備 |
| | | 3-4 | 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する | P46 ㊱生涯学習機会の充実 ㊲図書館機能を活用した学習活動の充実 ㊳博物館などの活用を通じた学習活動の推進 ㊴公民館を活用した地域の学習拠点づくり ㊵文化財の保護と活用 |
| | | 3-5 | 責任ある教育行政を確立する | P49 ㊶教育委員会機能の充実に向けた取り組み |

● 第4章 基本的方向と施策 ●

◇ 施策の方向 3-4 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する

《 施策一覧 》

3-4 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する

- ◎ 生涯学習機会の充実
- ◎ 図書館機能を活用した学習活動の充実
- ◎ 博物館などの活用を通じた学習活動の推進
- ◎ 公民館を活用した地域の学習拠点づくり
- ◎ 文化財の保護と活用

子どもから大人まで、一人一人がそれぞれのライフステージに応じて、自主的、主体的に活動できるように、多様な学習ニーズにも的確に応えられる体制づくりが必要です。また、学んだ成果を地域社会に還元することができるように努め、地域の教育力の向上を図ることも大切です。

市川市では、多様な学習ニーズに応えるサービスの充実を一層進めるとともに、図書館や博物館、公民館などの社会教育施設を情報の発信源や学びの拠点として有効に活用し、誰もが生涯を通して学び続けることのできる学習環境の実現を目指します。

● 第4章 基本的方向と施策 ●

◆ 施策の内容 ◆

3-4-1 生涯学習機会の充実

一人一人に十分な文化・スポーツ活動の機会や多様な学習情報を提供するため、情報発信を積極的に行うとともに、相談体制の充実を図ります。また、関係機関と連携・協働することにより、さまざまな分野で学んだ成果を地域で活用することのできる機会を充実します。

| 成果指標 | 現状（H25） | 目標（H30） |
|----------------------------------|---------|---------|
| 「生涯学習に関する情報提供や相談体制は十分だ」と回答する人の割合 | 46% | 50% |

3-4-2 図書館機能を活用した学習活動の充実

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、社会情勢や生活の変化に応じた市民のニーズを把握することに努め、資料の収集やレファレンスサービス^{*1}の充実、図書館ネットワーク^{*2}の一層の活用を図ります。また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。

| 成果指標 | 現状（H25） | 目標（H30） |
|-----------------------|--------------|---------|
| 「図書館に満足している」と回答する人の割合 | 91% (H24) | 95% |

*1 レファレンスサービス・・・事実情報や文献資料を求めている利用者に対して、図書館員が図書館資料を使って答えたり、回答に含まれる情報源を提示、照会したりする人的サービス

*2 図書館ネットワーク・・・図書館と関連施設を結び、図書館資料の予約・取り寄せ・返却などができるシステム

資料(2)

参考：図書館記載部分を抜粋

市川市生涯学習推進計画

第四次【平成27年度～平成31年度】



平成27年4月 市川市教育委員会



グローバル化、少子高齢化、知識基盤社会への対応を図る生涯学習推進「6つの方向性」

(1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり

- 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応
- ライフステージに応じた生涯学習機会の充実
- 地域支援活動を目指す人材の育成

(2) ネットワークの充実

- 行政内の情報交換、事業面での連携強化
- 高等教育機関・NPO・民間企業等を含めたネットワークの連携強化
- 育成した地域支援人材とコーディネーター、社会貢献活動を計画する団体等との連携強化

(3) 自然・風土・歴史・文化的資産の保護と活用

- 市内に残る貴重な自然・風土・歴史・文化的資産を保護し、次世代に引き継いで行くため、学習資源としての活用を推進

(4) 家庭教育支援

- 保護者の学びを支援する体制の充実
- 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進

(5) 学校教育支援

- 家庭・学校・地域の連携強化
- 児童生徒の社会体験・生活体験の充実

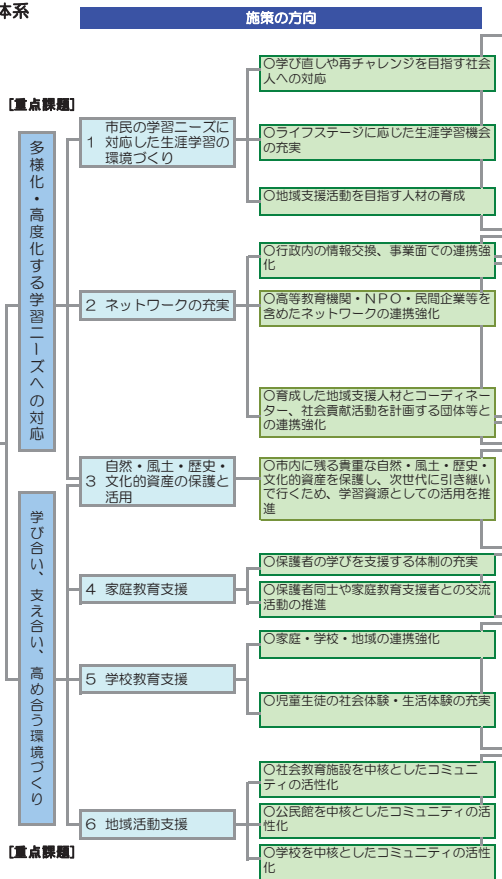
(6) 地域活動支援

- 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化
- 公民館を中核としたコミュニティの活性化
- 学校を中核としたコミュニティの活性化

多様化・高度化する学習ニーズへの対応

高め合う環境づくり
学び合い、支え合い

4 推進の体系



基本理念
◆「人をつなぐ」
◆「未来へつなぐ」

基本目標
生涯を通して学び続けられる学習環境の実現

■グローバル化
■少子高齢化
■知識基盤社会への対応

| 主な取り組み/学習機会 | 関連する取り組み/学習機会 |
|---|---|
| 1-4 学校支援実践講座 1-8 学校施設開放 1-13 子ども会育成 1-14 青少年指導者育成 1-19 市民アカデミー 1-20 公民館主催講座 1-22 観察会・散策会 1-24 教育普及 1-25 身体マイイベント 1-26 自然講座 1-27 野草の名札付け・環境整備 1-28.40.46 広報活動 1-32 レファレンスサービス 1-39.45 縄文体験フェスティバル | 3-1 男女共同参画センター講座 3-2 人権啓発講座 5-1.3.4 各種関係団体の育成・支援 5-2 情報提供事業 5-5 ボランティア活動等啓発 5-7 ボランティア・NPO 活動の拡充 5-8 消費生活センター相談・啓発 8-1 スポーツ指導者育成 8-4 健康スポーツ教室 8-6 スポーツ推進負担金 8-8 大会等派遣参加費用補助 8-9 総合型地域スポーツクラブ |
| 1-3 コミュニティサポート 1-12 青少年相談員連絡協議会 1-19 市民アカデミー 1-36.38.42.44 教育普及 1-37.39.43.45 縄文体験・フェスティバル 1-40.46 広報活動 5-2 情報提供 5-3.4 各種関係団体の育成・支援 5-7 ボランティア・NPO 活動の拡充 7-3 子ども発達相談室 8-2 スポーツ推進負担金 8-7 体育協会補助 | 1-1 家庭教育学級 1-4 学校支援実践講座 1-13 子ども会育成 1-14 青少年指導者育成 1-20 公民館主催講座 1-24 教育普及 1-32 レファレンスサービス 1-33 子ども読書 1-34 地域行政資料 1-35.41 展示事業 |
| 1-5 史跡公開化 1-7 史跡整備保存 1-6 指定文化財維持管理 1-17 情報・企画 1-22 観察会・散策会 1-23.24.36.38.42.44 教育普及 1-25 身体マイイベント 1-26 自然講座 1-27 野草の名札付け・環境整備 1-28.40.46 広報活動 | 1-29.30.31 少年自然の家 1-34 地産地消資料 1-35.41 展示事業 1-37.39.43.45 縄文体験・フェスティバル 4-1 東山稲穂記念館 4-2 文芸ミュージアム 4-3 市川の文化人展・収蔵作品展 4-4 市史編さん 4-5 街回遊展 4-7 文化の街かど回遊マップ |
| 1-1 家庭教育学級 1-18 少年相談 3-1 男女共同参画センター講座 3-2 人権啓発講座 7-2 子ども読書 | 1-3 コミュニティサポート 1-9 体験学習 1-29.30 少年自然の家 1-33 子ども読書 |
| 1-2 社会教育活動助成 1-3 コミュニティサポート 1-4 学校支援実践講座 1-9 体験学習 1-16 少年健全育成 1-17 環境浄化啓発 1-20 公民館主催講座 1-21 常設展・企画展 1-23 教育普及 | 1-29.31 少年自然の家 1-33 子ども読書 2-1 学習支援推進 2-2 校内外・まなびくらぶ 5-2 情報提供事業 5-5 ボランティア活動等啓発事業 7-4 中高生保護ボランティア 8-1 スポーツ推進負担金 8-2 大会等派遣参加費用補助 8-8 大会等派遣参加費用補助 |
| 1-3 コミュニティサポート 1-10 コミュニティクラブ 1-11 子ども読書所づくり 1-15 少年指導員 1-20 公民館主催講座 1-35.41 展示事業 1-36.37.38.42.43.44 教育普及 1-39.45 縄文体験フェスティバル 1-40.46 広報活動 3-2 人権啓発講座 8-3 スポーツ振興 | 4-2 文芸ミュージアム管理運営 4-2 文芸ミュージアム管理運営 6-1 高齢者健康相談 6-4 シニアカレッジ教養講座 6-5 6いいきいセンター 8-2 スポーツ推進負担金 8-4 健康スポーツ教室 8-5 スポーツ推進団体補助 8-6 スポーツ推進負担金 8-9 総合型地域スポーツクラブ |

| 事業名 | 1-32 レファレンスサービス (中央図書館) | |
|-------------------------------|---|------------------------------------|
| 事業概要 | 市民の学習要求に応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行い、市民の生涯学習活動を支援する。また市内の大学図書館や県立図書館、国会図書館等とも連携し、市民や行政、議会の課題解決のための調査・研究に応じる。 | |
| ◎ (1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり | ◎ 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応 | ◎ ライフステージに応じた生涯学習の充実 |
| ○ (2) ネットワークの充実 | ○ 地域支援活動を目指す人材の育成 | ○ 行政内の情報交換、事業面での連携 |
| ○ (3) 自然・風土・歴史・文化資産の活用 | ○ 各資産の保護と学習資源としての活用 | ○ 高等教育機関・NPO・民間企業との連携 |
| ○ (4) 家庭教育支援 | ○ 保護者の学びを支援する体制の充実 | ○ 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進 |
| ○ (5) 学校教育支援 | ○ 児童生徒の社会・生活体験活動の充実 | ○ 家庭・学校・地域の連携強化 |
| ○ (6) 地域活動支援 | ○ 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化 | ○ 公民館を中核としたコミュニティの活性化 |
| ○ (6) 地域活動支援 | ○ 学校を中核としたコミュニティの活性化 | |
| 年度 | 26年度 | 30年度 |
| 事業推進目標 | <ul style="list-style-type: none"> 市民の学習活動の充実について、社会情勢や生活の変化に応じた市民ニーズを把握して図書館資料を収集する。 レファレンスサービスについて、司書のレファレンス技量の向上に努め、市内外の図書館等との連携を強化し、市民の学習要求、調査研究に応じる。 レファレンスの事例について、「レファレンス記録集」を作成、職員間で情報共有し、国立国会図書館のレファレンス協同データベースに事例を提供する。 | |
| 成果指標 | レファレンス事例集及びレファレンスツール（パスファインダー等）の発行 | |
| 実績・目標値 | 25年度実績 発行 | 30年度目標 継続発行・発展 30年度達成数 ※31年4月確認 |



| 事業名 | 1-33 子どもの読書活動推進事業 (中央図書館) | |
|-------------------------------|---|-------------------------------------|
| 事業概要 | 子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような児童書を収集・研究し、ブックリストの作成や読み聞かせの会などを実施する。読書離れが著しい中高生に対しても、本を紹介しイラスト等の募集を行う等、図書館を調べ学習や情報提供の場として提供する。また教育センターや学校、子育て支援課など他部署と連携・協働し、児童サービスの拡大を図る。 | |
| ○ (1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり | ○ 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応 | ○ ライフステージに応じた生涯学習の充実 |
| ○ (2) ネットワークの充実 | ○ 地域支援活動を目指す人材の育成 | ○ 行政内の情報交換、事業面での連携 |
| ○ (3) 自然・風土・歴史・文化資産の活用 | ○ 各資産の保護と学習資源としての活用 | ○ 高等教育機関・NPO・民間企業との連携 |
| ○ (4) 家庭教育支援 | ○ 保護者の学びを支援する体制の充実 | ○ 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進 |
| ◎ (5) 学校教育支援 | ◎ 児童生徒の社会・生活体験活動の充実 | ◎ 家庭・学校・地域の連携強化 |
| ○ (6) 地域活動支援 | ○ 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化 | ○ 公民館を中核としたコミュニティの活性化 |
| ○ (6) 地域活動支援 | ○ 学校を中核としたコミュニティの活性化 | |
| 年度 | 26年度 | 30年度 |
| 事業推進目標 | <ul style="list-style-type: none"> ブックリストについて、子どもや周囲の大人が本を選ぶ際の参考になるようなものを子どもの発達段階に応じて作成し、市内の小学校や図書館来館者に配布する。 学校図書館支援について、市内公立小中学校に対象年齢に応じたセット貸出を行うなど、教育センターや学校図書館との連携を強化する。 | |
| 成果指標 | ブックリスト、読み聞かせの会、福袋、テーマ展示等子どもの読書活動推進のための取り組み | |
| 実績・目標値 | 25年度実績 実施 | 30年度目標 継続実施及び拡大 30年度達成数 ※31年4月確認 |



| 事業名 | 1-34 地域行政資料の収集・保存と活用 (中央図書館) | |
|-------------------------------|---|------------------------------------|
| 事業概要 | 地域の歴史や文化を後世に伝えるために、市川市及び千葉県に関する資料を、行政各部署や市民団体等と連携して、幅広く収集し、保存する。また市民の学習資源として広く活用できるように整理し、積極的な情報発信をも行う。市民の生涯学習の成果である市民の著作物については、「市民文庫」として収集する。 | |
| ○ (1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり | ○ 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応 | ○ ライフステージに応じた生涯学習の充実 |
| ○ (2) ネットワークの充実 | ○ 地域支援活動を目指す人材の育成 | ○ 行政内の情報交換、事業面での連携 |
| ◎ (3) 自然・風土・歴史・文化資産の活用 | ◎ 各資産の保護と学習資源としての活用 | ○ 高等教育機関・NPO・民間企業との連携 |
| ○ (4) 家庭教育支援 | ○ 保護者の学びを支援する体制の充実 | ○ 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進 |
| ○ (5) 学校教育支援 | ○ 児童生徒の社会・生活体験活動の充実 | ○ 家庭・学校・地域の連携強化 |
| ○ (6) 地域活動支援 | ○ 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化 | ○ 公民館を中核としたコミュニティの活性化 |
| ○ (6) 地域活動支援 | ○ 学校を中核としたコミュニティの活性化 | |
| 年度 | 26年度 | 30年度 |
| 事業推進目標 | <ul style="list-style-type: none"> 市民の著作物について、寄贈を呼びかけ積極的な収集を図り、図書館資料として保存する。 地域資料の収集・整理について、地域の資料や情報を蓄積し、貴重な資料の劣化防止のため電子化を推進する。 | |
| 成果指標 | 地域行政資料の蔵書冊数 | |
| 実績・目標値 | 25年度実績 51,022冊 | 30年度目標 55,000冊 30年度達成数 ※31年4月確認 |

1. 趣旨

この報告書は、「図書館法」(昭和25年法律第118号)第7条の3、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(平成24年文部科学省告示第172号)、「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」(平成21年教育委員会規則第6号)第1条の2及び「市川市中央図書館の管理に関する規則」(平成6年教育委員会規則第9号)第2条に基づき、平成27年度の市川市立図書館の運営状況について評価・分析を行いサービス向上に資するものである。

2. 評価内容

「市川市立図書館運営基本計画」第3章 実施計画編(平成27年度～平成29年度)の具体的な施策に沿って行った、取り組み内容と目標値等の達成度に基づき、平成27年度の市川市立図書館の評価を行った。

3. 評価の基準について

7つの施策の方向(市川市立図書館運営基本計画 p.7 参照)について、具体的な取り組み内容と目標値等の達成度を総合してA～Dの4段階評価を行った。また、この結果より、3つの柱についての取り組みを総合結果として4段階評価で表した。

| 実施内容 | 評価 |
|---------------------------------------|----|
| 十分達成できた。(目標どおり取り組みを実施し、目標を上回る成果があった。) | A |
| 概ね達成できた。(目標どおり取り組みを実施し、一定の成果をあげた。) | B |
| やや不十分だった。(実施したが、十分な成果をあげることができなかった。) | C |
| 不十分だった。(実施できていない。課題の整理、計画の見直しが必要である。) | D |

4. 自己評価結果

平成27年度は、「市川市立図書館運営基本計画」の3つの柱のうち「子どもの成長をサポートする図書館」「地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館」の2つについては、積極的なイベントの実施や関係部署との連携強化等に努めたところ、全ての項目で目標値を超えることができ、A評価という結果になった。「情報拠点として市民の学びを支える図書館」については、図書館利用登録者数が目標値にわずかに達しなかったため、B評価となった。総合的には、7つの施策の方向のうち6つがA評価であったため、27年度の目標はほぼ達成でき、一定の成果をあげたといえる。

5. 平成27年度市川市立図書館評価に対する外部有識者からの意見 …別紙1

外部有識者2名(図書館学)から、平成27年度の市川市立図書館評価についてご意見をいただき、自己評価結果は妥当であると認められた。また、実施結果や評価方法に対していただいた課題やアドバイスのについては、今後の図書館運営に活かしていく。

6. e-モニターによるリーディングプラン(平成27年度結果) …別紙2

市川市立図書館運営基本計画の策定時に、e-モニターによる、市民モニターが重要と考える具体的施策についてアンケートを行った。これについて、平成27年度の実施結果をまとめた。

平成 27 年度 運営基本計画に基づく図書館評価結果

総合結果

1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

| | | | | |
|----|--------------------------------------|---|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 評価 | <input type="checkbox"/> A [十分達成できた] | <input checked="" type="checkbox"/> B [概ね達成できた] | <input type="checkbox"/> C [やや不十分だった] | <input type="checkbox"/> D [不十分だった] |
|----|--------------------------------------|---|---------------------------------------|-------------------------------------|

ほとんどの取り組みで目標を達成することができた。新たに開始した国立国会図書館デジタル化資料送信サービスやパスファインダーの提供については、徐々に利用者も増え、良好な反応を得ることができた。また、将来的に全館で IC タグによる蔵書管理を行っていくために、27 年度は行徳図書館の蔵書に IC タグを貼付し、計画通りに蔵書管理効率化事業を進めることができた。関連施設との連携によるサービスも例年以上に活発に行われた。課題として、登録者の拡大があり、図書館がない北部地域の利便性の向上も含めて利用の拡大を進めていく必要がある。

2. 子どもの成長をサポートする図書館

| | | | | |
|----|---|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 評価 | <input checked="" type="checkbox"/> A [十分達成できた] | <input type="checkbox"/> B [概ね達成できた] | <input type="checkbox"/> C [やや不十分だった] | <input type="checkbox"/> D [不十分だった] |
|----|---|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|

全館で積極的に児童に対するサービスを展開し、全項目で目標を達成することができ、各イベントでの子どもたちの反応も良好であった。ヤングアダルトサービスや学校図書館支援事業においても、学校との連携を活かし、例年以上に活発な活動を展開することができた。今後は、これまで実施してきた事業の見直しを行いながら、引き続き、関連施設との連携を深め、子どもの読書に関する環境整備に努めていく。

3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

| | | | | |
|----|---|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 評価 | <input checked="" type="checkbox"/> A [十分達成できた] | <input type="checkbox"/> B [概ね達成できた] | <input type="checkbox"/> C [やや不十分だった] | <input type="checkbox"/> D [不十分だった] |
|----|---|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|

地域資料の積極的な収集のほか、地図の電子化や図書館ホームページからの情報発信など、様々な媒体によるサービスの充実に努め、全項目で目標を達成することができた。行政各部署との連携も拡大し、多様な展示や刊行物の販売等、行政の情報拠点としての役割も定着してきている。地域資料の劣化対策と保存が課題であるが、市民が広く活用できるよう、環境整備を進めていく。

27 年度の取り組み内容

一つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

施策の方向 1-(1)「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

| 具体的な施策 | 実施事業 | 目標値等 | 結果 | 評価 |
|--------------------|--|------------------|------------------|----|
| ①蔵書の維持と更新 | ・新規資料の受入れと劣化資料の買い替え | 受入れ冊数 50,000冊 | 受入れ冊数 49,488冊 | A |
| ②利用に応じた様々な形態の資料の充実 | ・利用しやすい電子資料等の収集についての調査及び導入の検討 | 調査等の実施 | 調査等の実施 | |
| | ・障害者向け資料の充実 | 受入れ点数 200点 | 受入れ点数 365点 | |
| ③効果的な蔵書管理 | ・行徳図書館の図書へのICタグの貼付と、全館的なICタグによる蔵書管理についての検討 | 実施 | 実施 | |
| ④資料保存のための書庫の確保 | ・中央図書館の書庫への可動式集密書架の計画的な設置 | 設置 | 設置(4台) | |

実績と評価 蔵書の収集と維持については、全項目でほぼ目標を達成し、一定以上の成果を上げることができた。効率的な蔵書管理のため、行徳図書館の資料約 15 万冊に IC タグを貼付し、全館での IC タグによる管理にむけて準備を進めることができた。また、電子資料については、関連セミナーへの参加や先進自治体の調査等を行い、地域資料の電子化の実現に向け取り組んだ。

課題 資料の収集については、限られた予算を有効に執行し、的確な資料選定を行っていくとともに、新しい媒体での情報の収集についても、積極的に検討していかなければならない。資料管理面では、IC 機能を全館で活用できるよう、未導入館で IC 化を行うことが課題である。

方向性 引き続き安定した資料費の確保に努め、各図書館の役割やニーズを意識した資料の選定を行っていく。特に地域資料や障害者向け資料については、資料の劣化が進んでいるため、長期的視点をもって様々な状況に対応できる媒体への変換を進めていく。蔵書管理については、効果的な管理・提供・保存が行えるよう、IC 機器導入館での運用について検証し、全館的な IC 化を計画的に進めていく。

施策の方向 1-(2) 「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

| 具体的な施策 | 実施事業 | 目標値等 | 結果 | 評価 |
|----------------|--|------|--------------|----|
| ①レファレンスサービスの充実 | ・レファレンスツールおよび事例集の作成 | 発行 | 発行(19回) | A |
| | ・市内外の図書館等との連携の強化 (レファレンス協同データベースへの事例提供) | 実施 | 実施(273点) | |
| | ・レファレンスツールとしてのデータベースの拡充等、市民の学習要求や調査研究に応える環境の整備 | 実施 | 実施 | |
| ②利用しやすい情報環境の整備 | ・利便性向上のための、ICT関連機器の更新及び導入計画の策定 | 機器更新 | 機器更新 (駅南) | |
| | ・図書館ホームページのお知らせ機能やデータベース等の充実 | 拡大実施 | 拡大実施 | |
| ③生涯学習機会の拡充 | ・図書館サービスのPRと、利用の促進 | 実施 | 実施 | |
| | ・イベントの開催や、地域イベントへの参加協力 | 実施 | 実施 | |

実績と評価

利用者の課題解決のためのツールや糸口として、パスファインダーを作成し配布に努めた。地域に関することや身近なテーマで作成したところ、利用が多く増刷となった。データベースの拡充・環境整備として、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写サービスを開始した。紙資料では容易に得られない情報を入手できるため、徐々に利用が増えている。また、図書館ホームページのスマートフォンサイトの開設や地域資料のページの充実等を行い、利便性の向上を図った。生涯学習機会の拡充としては、27年度は大人対象のイベントを増やし、大人向け「本の福袋」や「法律データベースの使い方講座」などを実施した。実施事業に対して利用者からの良好な反応も見られ、これまで以上の成果を上げることができた。

課題

市民の生涯学習支援のため、様々なレファレンスツールや関連機関との連携による充実したサービスが提供できる環境を整えておかなければならない。また、イベントの実施については、図書館未利用者の来館に繋がるような企画と、積極的な広報活動が課題である。

方向性

引き続き利用しやすいレファレンスツールを検討し、提供していく。これまで実施してきたイベントについて検証し、継続的な図書館利用につながるイベントの開催や、地域イベントへの参加と広報活動を行っていく。

施策の方向 1-(3) 「関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供」

| 具体的な施策 | 実施事業 | 目標値等 | 結果 | 評価 |
|--------------------------------|---|---------------------|------------|----|
| ①関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実 | 関連施設との連携による図書館サービスの拡充と利用の拡大 (図書館利用登録者数の拡大) | 前年度比増 (130,171人) | 124,353人 | B |
| ②大学図書館との連携と利用の促進 | 市民の大学図書館利用のための紹介状の発行 | 実施 | 実施(163件) | |
| | 市内大学図書館と市立図書館の各種行事等の相互PRと利用の促進 | 実施 | 実施 | |
| | 大学生の図書館実習、インターンシップ等の受入れ | 実施 | 実施(7名) | |
| ③ボランティアとの連携強化 | 図書館友の会と連携した行事等の実施とボランティア活動の支援 | 実施 | 実施(7回) | |
| | 障害者サービス関連のボランティアと連携した、障害者向け資料の作製と収集 | 実施 | 実施(27タイトル) | |

実績と評価

特集展示での博物館との連携をはじめ、様々な機関との連携を行い、図書館サービスの幅を広げることができた。大学との連携では、千葉商科大学付属図書館を利用するための、紹介状の発行数が過去最大となった。大学図書館見学ツアー等、大学での行事を市立図書館で紹介するなど、継続した連携を行ったことが、利用の増加につながったのではないかと考えられる。ボランティアとの連携では、新たに実施した「図書館バックヤードツアー」の案内を、図書館友の会に協力してもらい、参加者から好評のイベントとなった。登録者の拡大については、7月より大野公民館図書室で図書館利用券の更新受付を開始し、また、市役所、行徳支所でPRチラシの配布、自動車図書館を展示するイベントを開催して登録の呼びかけなどを行ったが、多目的利用として図書館利用機能を付与した住基カードが、実際の利用に結びつかないまま有効期限切れ等を迎えたことで登録者が減少し、目標値の達成までには至らなかった。

課題

利用登録者数については、図書館利用機能付住基カードの期限切れや返納が進み、更に登録者が減ることが懸念される。図書館利用券への切替えと、新規利用者の拡大が課題である。また、図書館未設置地域である、市北部利用者の利便性を高めるために、公民館図書室との更なる連携が課題である。

方向性

関連機関との連携により、図書館登録のPRの他、大野公民館図書室での新規登録受付の開始に向け準備を進める。大学やボランティアとは、連絡を密にし、連携の強化に努めていく。

二つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

施策の方向 2-(1)「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

| 具体的な施策 | 実施事業 | 目標値等 | 結果 | 評価 |
|-----------------|--|-------------------|--------------------|----|
| ①児童・青少年資料の充実 | ・子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような資料の収集と更新 | (受入れ冊数) 9,000冊 | (受入れ冊数) 10,818冊 | A |
| ②行事の実施と情報の発信 | ・子どもの読書活動の推進のための行事の実施と情報の発信 | 各種行事の実施 | 各種行事の実施 | |
| ③レファレンス・読書相談の実施 | ・調べ物に役立つ資料の充実や探し方についての案内の実施 | 実施 | 実施 | |
| | ・大人に対しての子どもの本についての読書相談等の実施 | 実施 | 実施 | |
| ④ヤングアダルトサービスの実施 | ・中学・高校生のもつ課題解決(学習、生活、進路等)を支援するための資料の提供 | 実施 | 実施 | |
| | ・図書館と中学・高校生を結びつける行事の実施や刊行物の発行 | 実施 | 実施(10回) | |

実績と評価

資料の充実については、劣化資料の買い替えや寄贈資料の活用に努めた。中央図書館では、定例開催している読み聞かせの会のほか、季節や行事にあわせて自然博物館や地域防災課等、他施設との共催イベントを積極的に行った。イベント終了後は、子どもたちだけでなく保護者からの質問も多数あり盛況だった。更に、毎回アンケートを実施し、利用者の意見のフィードバックに努めている。地域館においても、「クリスマスおはなし会」や子どもの本の「ふくぶくろ」「一日図書館員」など、本や図書館への興味を引き出す行事を実施した。ブックリストについては、「本のぽけっと 28号」を発行し、図書館での配布ほか、各小学校を通じて児童全員に配布した結果、掲載した図書の利用が増えた。

子どもの本についての相談は、カウンターやフロアワークの中で実施しており、年間で一万件を越えた。大人に対する子どもの本についての読書相談は、日常的な相談に加え、「読みきかせ講座」と、新企画として「お父さんのためのえほんの会」を開催し好評であった。

ヤングアダルトサービスとしては、中高生の課題解決を支援するための資料提供に努めた。また、YAコーナーの特集展示と連動して「ヤングアダルト通信」を3回発行した。そのほか、「YA手づくり絵本 Club」などの中高生参加型イベントや、本のPOP作り等を学校を通じて募集し、図書館内で作品展示するなど、本に親しめるイベントを実施した。

全項目で目標を達成し、一定の成果を上げることができた。

課題

乳幼児の親子向けの行事が少ないため、乳幼児の親子が気軽に来館し、絵本を楽しみ、子育て支援ができるような行事を増やすことが課題である。幼児、小学生に対しての親子で楽しめる行事、科学分野の行事の企画のほか、図書館に来館しにくいヤングアダルト世代への企画も必要である。

方向性

行事については、これまでの見直しを行うとともに、更に本への興味を引き出すような各年齢層にあった行事を関連機関等と連携しながら、積極的に実施していく。子供の本の読書相談等については、日常業務の中で、より細やかに対応していくとともに、子供向け調べ方案内(パスファインダー)を作成し、利用しやすい環境づくりに努めていく。

施策の方向 2-(2)「公共図書館と学校等との連携の強化」

| 具体的な施策 | 実施事業 | 目標値等 | 結果 | 評価 |
|-----------------------|------------------------------------|-------|-----------------------|----|
| ①出張おはなし会・学級招待の実施 | ・「出張おはなし会」「学級招待」の対象学年の拡大とプログラムの充実 | 実施 | 実施 | A |
| ②調べ学習及び読書環境向上のためのサポート | ・教育センターが所管する「学校図書館支援センター事業」への参加と協力 | 参加・協力 | 参加・協力 (資料依頼件数656件) | |
| | ・学校図書館向け貸出資料の更新 | 実施 | 実施 | |
| | ・こども館等と連携した児童サービスの拡大 | 実施 | 実施(2回) | |

実績と評価

出張おはなし会及び学級招待については依頼数が26回と増加し、特に小学校では出張おはなし会の利用学年が広がった。依頼校(園)には、後日アンケートを提出してもらい今後の参考としているが、概ね好評である。特に特別支援校では、「生徒がいつもより落ち着いていた」「普段よりしっかりと話がきけていた」等、反響が大きい。一部の幼稚園・小学校では、出張おはなし会を年間スケジュールに組み込むなど、サービスの定着が見られた。また、公共図書館の利用を学ぶ等の校外学習や保育園の園外保育として、図書館を活用してもらった。このほか、平田図書室では、平田保育園で定期的に読み聞かせの会を行っている。

調べ学習については、学校での各単元における発展授業の取り組みの結果、公立図書館への要求は大きくなっており、資料の貸出が増加した。また、自然博物館等とも連携し、「としょかんに虫がやってきた」など、調べ学習に繋がるようなイベントも実施した。

数年前より、積極的に図書館から学校等に利用を働きかけてきた「出張おはなし会」の依頼が増えるなど、これまでの積み重ねの成果が見られる一年となった。

課題

出張おはなし会や学級招待をきっかけに図書館を活用してもらえるよう、図書館職員がまだ出向いていない幼稚園・小学校にも利用を働きかけていく必要がある。

調べ学習については、公共図書館ならではの多様な蔵書を十分に活かした資料提供をしていくことが課題である。また、教科書の改訂時には、新しい事項に対応できる資料を十分に揃えていくことが必要である。

方向性

出張おはなし会については、子どもたちの反応やアンケートを参考にして、更に内容を充実させるとともに、利用の拡大に努める。

学校への資料の貸出については、引き続き資料の更新を図るとともに、効果的な資料提供ができるよう、学校図書館支援センター及び学校司書・司書教諭との連携の強化を図っていく。また、学校との連携を活用し、学校で発生する調べ学習の内容を共有してそれぞれのレファレンスに活かしていく。

こども館等他機関との連携により児童サービスの幅を広げ、普段図書館を利用しない児童にも図書館サービスを提供できるきっかけを作っていく。

三つめの柱 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

施策の方向 3-1)「市川市の歴史・文化の保存と継承」

| 具体的な施策 | 実施事業 | 目標値等 | 結果 | 評価 |
|--------------|---------------------------------|-------------------|-------------------|----|
| ①地域資料の収集と提供 | ・地域行政資料の収集と整理 | (蔵書冊数) 52,000冊 | (蔵書冊数) 54,026冊 | A |
| ②地域資料の保存 | ・著作権保護期間満了の資料の電子化 | 実施 | 実施 | |
| ③地域情報の積極的な発信 | ・図書館ホームページの地域資料に関するコンテンツの追加及び更新 | 実施 | 実施 | |

実績と評価

地域行政資料は、寄贈を中心に、新刊書から古書まで積極的に収集を行い、蔵書冊数の目標値を達成した。中央図書館では、著作権保護期間が満了した資料を電子化し、「市川市全図」「市川市教育要覧図」の2点を新たにWeb-OPACで公開した。ホームページからの情報発信については、市川市に関する音楽をジャンル別にまとめた「市川の音楽」を発信し、「市川ゆかりの人検索」では6月に亡くなった「梶山俊夫」のページを新たに作成した。また、中央図書館のガラスケースや絵画コーナーを利用し、文学ミュージアムと共催した市川・荷風忌の演目にあわせ、小説『溼東綺譚』(木村莊八挿絵)関連の資料を展示したほか、歴史博物館、東山魁夷記念館の企画展にあわせた資料を展示した。普段は書庫に所蔵している貴重な地域資料に、来館者が熱心に見入っている様子が見受けられた。

課題

中央図書館では、地域行政資料を永く保存していくための十分なスペースの確保と資料の劣化対策が引き続き課題となっている。また、収集保存している資料について、広く市民が利用できる環境を整備する必要がある。

方向性

全館で地域行政資料の積極的な収集、受入れに努め、引き続き資料の充実を図る。地域館は地域性を考慮した資料を保存し、その他の地域行政資料については中央図書館への保管転換を進める。また、資料の劣化対策として、著作権保護期間満了の資料の電子化等の計画も順次進めていく。

地域行政資料を広く活用できるように、資料の整理を行い、ホームページ等を利用した情報発信を行っていく。地域情報データベースを随時更新し、コンテンツの充実を目指す。

施策の方向 3-2)「行政の情報拠点としての役割」

| 具体的な施策 | 実施事業 | 目標値等 | 結果 | 評価 |
|--------------|--|------------------|---------------|----|
| ①行政情報の市民への提供 | ・行政各部署や関連団体と連携した行事や展示等の実施 | 拡大実施 (前年度11回) | 拡大実施 (20回) | A |
| | ・入手しにくい市の刊行物等の販売 | 実施 | 実施 | |
| ②行政各課への情報発信 | ・図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報の市の行政各課への発信 | 実施 | 実施 | |

実績と評価

行政各部署と連携した特集展示は、危機管理課、保健医療課、総務課等と実施した。全館で連携を意識して展示を企画したことで、拡大実施の目標を達成できた。保健センターや子育て支援課とは、毎年の連携が定着した。また、中央図書館では、特集展示にあわせ、考古博物館の土器を展示し、展示品の解説を市川考古博物館学芸員が行うイベントを新たに実施した。

中央図書館では、図書館利用のマナー向上をよびかける一言を添えた動物写真をデザインした本の特製しおりを、動植物園の協力を得て作成、配布した。また、市の行政各部署で作成した刊行物の販売や、市民向け冊子類の配布の場所としても中央図書館は定着してきている。

行政各課へ向けた情報発信として、庁内LANを利用し、調査研究に活かせるよう「市川市立図書館調べ案内」や「新参考業務月報」等を作成し、発信した。

課題

図書館が行政PRの拠点として位置づけられるよう、全館で行政各部署と連携し、市民のニーズにあわせた情報発信を行うこと、また、図書館から行政各部署へ向けた定期的なPRを行うことが、引き続き課題である。

方向性

全館で行政各部署と連携した展示やイベントなどを企画し、積極的に市民への情報発信を行う。また、図書館の活用法を行政各部署にPRしていく。

3つの柱に対する、図書館の自己評価、今後の課題等について、外部有識者(図書館学)2名から意見をいただいた。

1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

- ・いずれの取り組みもほぼ目標どおりに実施されており、B 評価は妥当であると考えられる。利用登録者数の拡大については、住基カードの期限切れなど止むを得ない事情があったことを考慮すれば、A 評価に限りなく近いと受け止められる。IC タグの導入によって蔵書管理などが効率化されることに伴い、対面的なサービスなどに対する人的リソースの比重がさらに増加されていくことができるという意味において、今後の全館実施を期待したい。地域資料や障害者向け資料の維持・拡充やパスファインダーの作成などは、地域における利用者の特性を踏まえて、公立図書館こそが果たすべき役割であることから、引きつづき丁寧な対応を希望したい。
- ・妥当な評価です。蔵書構成とこれに基づくサービスの内容は、千葉県内ではトップクラス、全国的にも高い水準にあります。IC タグの導入や地域資料の電子化など、新しい図書館サービスの基礎づくりに取り組んでいるところですが、いずれも多額の予算を必要とすることから、将来に向かっての必要な投資が安定的に維持されことを強く望みます。また、利用者に向けて、これまでレファレンスサービスやイベントで大きな成果を残してきましたが、電子メディアを中心に、着実にサービスを伸長させていますし、市の関連施設、市内の大学図書館、市民ボランティアとの連携も、全国的に高度なレベルにあります。自己評価はBですが、限りなくAに近いというのが実態であると判断します。登録者数の減少が主因のようですが、有効登録者の観点からの吟味も加え、北部地区の住民に対する働きかけが重要な課題となります。

2. 子どもの成長をサポートする図書館

- ・相当地に積極的な取り組みが展開されており、A 評価は妥当であると考えられる。図書館が単独で実施するのではなく、利用者(住民)のニーズに基づいて、さまざまな公共的な施設・団体などと連携・協力しながら(あるいは一体的に)サービスを展開することが求められていることを踏まえれば、他施設などとの共催イベントや学校(図書館)への出張お話し会などが増加傾向にあるのは望ましいと思われる。ただし、各施設・団体などが固有に持つ機能を尊重し合うことは必要であるから、例えば「調べ学習」の支援においては「学校(図書館)」と「公立図書館」はどのように役割分担をするのか(それぞれだからこそすべきことは何か)といった点を常に意識しながら、情報共有を図りつつ、さらなる取り組みが進むことを期待したい。
- ・妥当な評価です。子どもへのサービスは全国的に高い水準にあり、特に学校図書館への支援は、全市的な事業の中核的な役割を担っています。乳幼児やヤングアダルトへのサービス展開は、今後も重要な課題となりますが、絵本プレゼント運動ではないブックスタート事業を、保健センターや子育て支援課とのさらなる協力で実施するとか、図書館とは疎遠になりがちな中・高校生に、自主的な活動の場を提供することで読書との繋がりを確保するとか、住民の生涯にわたる切れ目のないサービスの展開を期待します。

3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

- ・目標を超える取り組みがなされており、A 評価は妥当であると考えられる。「市川市」の公立図書館として果たすべき役割(他の公的施設では果たせない役割)のひとつは地域の歴史・文化・行政などをめぐる資料・情報の整備・提供であることに基づけば、地域行政資料の収集、資料の電子化や特設ウェブページの作成、他施設・行政各部署と連動した展示などについて、積極的に展開されていることは高く評価できると思われる。今後は、利用者(住民)がどのようなニーズを有しているかをさらに把握しつつ、PR などを含めて、積極的な利用がなされるような工夫をさらに期待したい。
- ・妥当な評価です。地域に関する過去と現在の記録情報を全体的に取り扱い、これに関連して行政と住民を結節させる場として、全国的にも優れた地域資料の収集と保存、さらに発信の試みがなされており、行政各部署との連携もたいへんよくできています。書店やインターネットでは入手しづらい資料も含めた地域の情報について、広く収集し蓄積して現在と未来の住民に提供するためにも、関係機関との連携や住民との協働を推進していく必要があります。特に行政資料の図書館への集約化と保存は、行政支援の観点からも必要であり、全庁的な取り組みが望まれます。

総 評

- ・丁寧かつ詳細に客観的な評価が実施されており、自己評価の結果は妥当であると考えられる。公立図書館における自己評価としては十分な水準に達していると思われるが、あえて欲を言うのであれば、今後においては、未利用者を含めた利用者(地域)のニーズをさらに把握していくこと、および図書館の取り組みが利用者にとどのような効果を及ぼしたか(いわゆるアウトカム評価)を可能な範囲で把握していくことが検討されるのを期待したい。アンケート調査などを実施することも考えられるが、例えば、日常業務や各イベントなどにおいて利用者の「声」を集めていく、といったことでもニーズ分析や評価の素材とすることが可能であろう。
- ・自己評価は妥当で、一部にB評価の項目もありましたが、一般的な公立図書館の尺度からすれば、すべてA評価でも問題ないと考えます。市川市の図書館はすでに高いレベルに到達しているため、現状を維持するだけでも相当の努力が必要であり、数値的な尺度をもって、数値の増減だけで評価することは適切ではありません。これまでのような活動の実績目標値に加え、利用者満足度や施策の目的達成度などの面から、運営内容の実態がよりよく反映できるような評価に向け、たいへん難しい作業とはなりますが、少しばかり図書館評価の手直しをしてはいかかかと考えます。

e-モニターによるリーディングプラン

市川市立図書館運営基本計画の策定時に、市民の声を広く集め本市図書館の運営に反映していくため、e-モニターによるアンケートを実施し、市民モニターが重要と考える施策について尋ねました。

7つの施策の方向の中で、「特に重要」という回答が多かった具体的施策を、図書館運営を俯瞰的に把握することができる主要施策として位置づけ、「e-モニターによるリーディングプラン」としました。

これら施策について、平成27年度の実施結果を報告します。

市民モニターが重要として選んだ具体的施策

1 つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

施策の方向 1-(1) 様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持

○具体的施策 利用に応じた様々な形態の資料の充実

施策の方向 1-(2) 図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実

○具体的施策 利用しやすい情報環境の整備

施策の方向 1-(3) 関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供

○具体的施策 関連施設との連携による、各地域における図書館サービスの充実

2 つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

施策の方向 2-(1) 発達に応じた豊かな読書のための環境整備

○具体的施策 行事の実施と情報の発信

施策の方向 2-(2) 公共図書館と学校等との連携の強化

○具体的施策 調べ学習及び読書環境向上のためのサポート

3 つめの柱 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

施策の方向 3-(1) 市川市の歴史・文化の保存と継承

○具体的施策 地域資料の収集と提供

施策の方向 3-(2) 行政の情報拠点としての役割

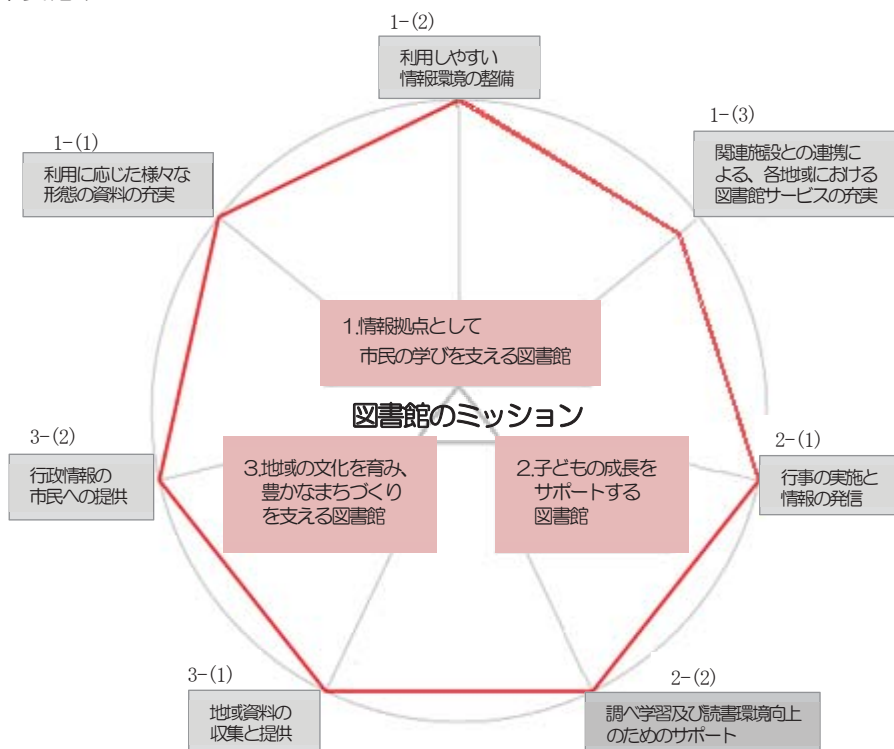
○具体的施策 行政情報の市民への提供

<リーディングプラン 平成27年度結果>

市民モニターが重要として選んだ7つ具体的施策のうち、6つについては目標を達成することができました(取り組みの内容については、p.1~5参照)。

施策の方向 1-(3) の「関連施設との連携による、各地域における図書館サービスの充実」については、具体的な目標として、図書館利用登録者の拡大を掲げていましたが、わずかに目標値に届きませんでした。今後も関連施設との連携を強化し、市内各地域で図書館サービスが利用できるよう努めていきます。

今回、目標が達成できた6つの具体的施策についても、更に拡大実施を目指しサービスの充実を図ってまいります。





市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

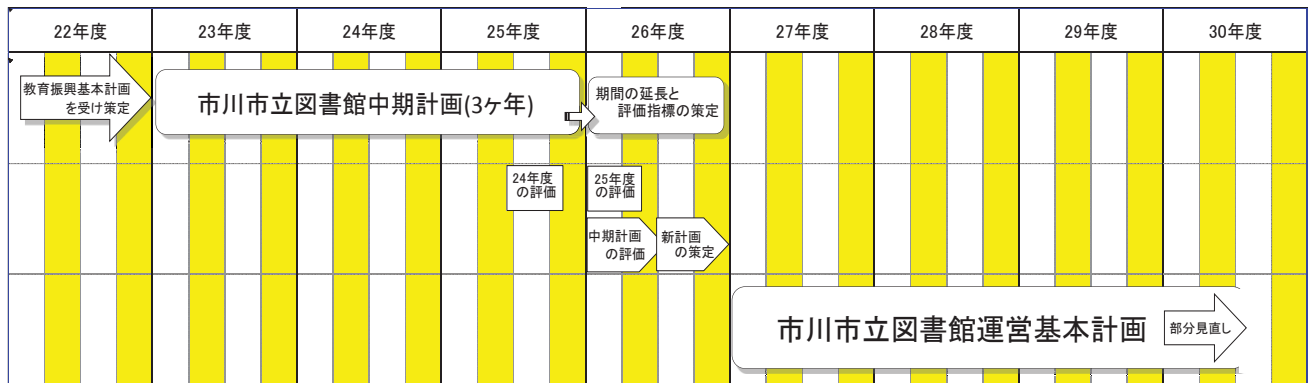
平成 27 年 3 月

第 1 章 計画の策定にあたって

1. 計画期間

本計画は、「市川市立図書館中期計画」(平成 23 年度～平成 25 年度)を見直し、平成 27 年度に新たに「市川市立図書館運営基本計画」として策定するものです。

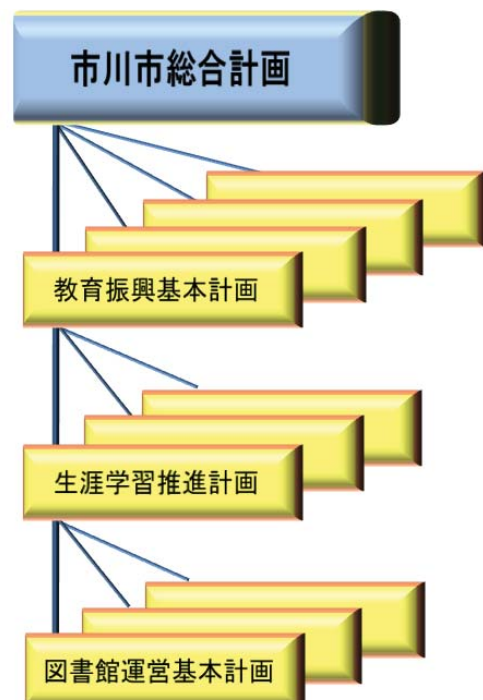
本計画の第 2 章は、これからの本市図書館のあるべき姿を示すものですが、社会情勢や市民ニーズの変化に応じ、概ね 3 年ごとに見直しを図るものとし、また、第 3 章の実施計画では、3 年ごとの期間で実施していく具体的事業を掲げていますが、その実施結果についての評価に基づき、次の 3 年には改めて実施事業を計画するものとし、



* 計画作成期間に当たる平成 26 年度についても、計画に基づいた図書館評価を行うため、市川市立図書館中期計画の一年間の延長を行っています。

2. 計画の位置付け

本計画は、「市川市基本構想」(平成 12 (2000) 年)、「市川市総合計画第二次基本計画」(平成 23 (2011) 年)の下、教育に関する部門計画の「市川市教育振興基本計画」(平成 26 (2014) 年から第 2 期)、さらに、生涯学習部門の個別計画である「市川市生涯学習推進計画」(平成 27 (2015) 年から第 4 次)の下に策定するものです。



3. 計画の成り立ち

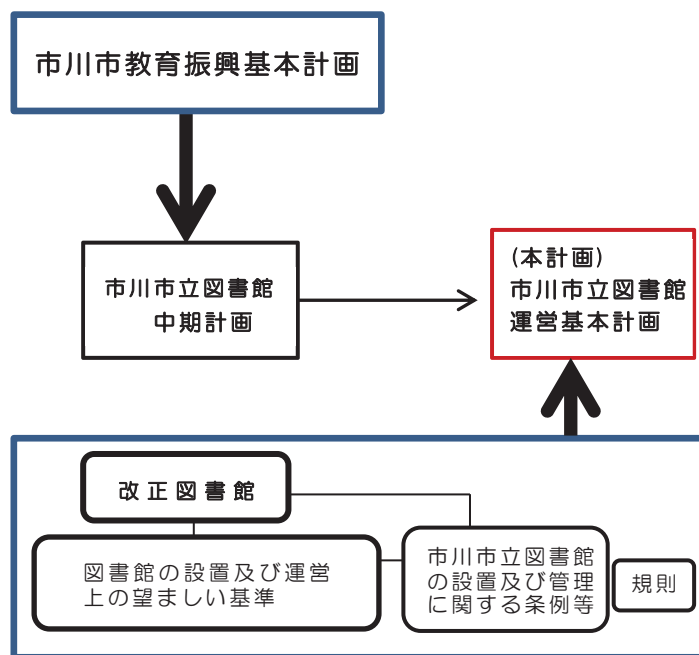
「図書館法」(昭和25年法律第118号 平成23年12月最終改正)の平成20年(2008)の改正にともない、公共図書館の運営状況についての自己評価と公表が努力義務となりました。

また、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が平成24年(2012)に告示されましたが、図書館は図書館事業の基本的運営方針を策定し、運営の状況について自ら点検及び評価・公開するよう努めるものとされています。

指定管理者の運営である市川駅南口図書館では、年2回のモニタリングを行い、うち1回は外部有識者を交えてモニタリングを実施しているものの、市直営の図書館については、定期的な評価の実施はありませんでした。

これらのことから、平成24(2012)年に「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」を改正し、図書館の評価とその公開を実施することとしました。

これまでの評価は、市川市教育振興基本計画に基づき策定された「市川市立図書館中期計画」を拠り所としてきましたが、同計画期間終了に伴い、新たに将来のあるべき姿を示す図書館運営計画を策定する必要から「市川市立図書館運営基本計画」を策定するものです。



「図書館法」

(運営の状況に関する評価等)

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」

第二 公立図書館

一 市町村立図書館

1 管理運営

(一) 基本的運営方針及び事業計画

- 1 市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針（以下「基本的運営方針」という。）を策定し、公表するよう努めるものとする。
- 2 市町村立図書館は、基本的運営方針を踏まえ、図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに、当該事業年度の事業計画を策定し、公表するように努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、基本的運営方針並びに前項の指標、目標及び事業計画の策定に当たっては、利用者及び住民の要望並びに社会の要請に十分留意するものとする。

(二) 運営の状況に関する点検及び評価等

- 1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。
- 2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、前二項の点検及び評価の結果に基づき、当該図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 4 市町村立図書館は、第一項及び第二項の点検及び評価の結果並びに前項の措置の内容について、インターネットその他の高度情報通信ネットワーク（以下「インターネット等」という。）をはじめとした多様な媒体を活用すること等により、積極的に公表するよう努めなければならない。

「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

4. 計画の策定経過

計画の策定に当たり、社会教育委員会議、e-モニター制度、パブリックコメント等により、様々な市民意見を聴取し計画案を作成し、市川市教育委員会議に諮りました。

策定経過

| 時期 | 内容 |
|-------|---|
| 平成26年 | 2月13日 策定方針についての意見聴取 (市川市社会教育委員会議) |
| | 4月3日 策定方針について(議決) (定例教育委員会議) |
| | 4月23日 策定方針についての意見聴取 (関係各課) |
| | 9月26日 ～10月6日 e-モニターの実施 |
| | 10月25日 計画(素案)についての意見聴取 (図書館ボランティア) |
| | 11月15日 ～12月14日 計画(素案)についての意見聴取 (パブリックコメント) |
| | 11月20日 計画(素案)についての意見聴取 (市川市社会教育委員会議) |
| 平成27年 | 2月5日 ～3月6日 パブリックコメント実施結果公表 |
| | 2月5日 計画(案)について (定例教育委員会議) |
| | 2月12日 計画について(報告) (市川市社会教育委員会議) |
| | 4月 「市川市立図書館運営基本計画」の施行 |

5. 現状と課題

(1) 図書館サービスの現状

日本の公共図書館は、1960年代後半から貸出しを中心としたサービスを展開し、市民の支持を広げながら、現在では高度情報化、少子・高齢化や国際化社会への急激な進展の中で、地域における身近な問題解決のための機関として、また芸術や文化に気軽に触れることのできる「市民の書齋」として、生涯学習の拠点となる重要な役割を担うよう変化してきました。

本市では5館1室（直営による中央・行徳・信篤・南行徳・平田図書室、及び指定管理による市川駅南口図書館）及び自動車図書館による体制で図書館サービスを実施し、市民図書室、公民館図書室、男女共同参画センター情報資料室、情報プラザ（委託）等の市の施設や、千葉商科大学附属図書館と連携して図書館ネットワークの整備と拡充を進めてきました。

また平成21年に蔵書構築に関する基準を設け、資料面での充実を図るとともに、多様な市民要望に対応できるよう、千葉県立図書館、国立国会図書館、和洋女子大学メディアセンター等の各種図書館と相互貸借による連携を強化し、幅広い情報の提供を行ってきました。また、子ども読書活動の推進、学校とのネットワーク事業の実施、情報技術の積極的な活用等々、多彩な事業を展開することでも図書館としての役割を遂行できるよう努めてまいりました。

(2) 図書館計画の実施状況

市川市教育振興基本計画に基づいて、平成23年度に「市川市立図書館中期計画」（以下「中期計画」という）を策定し、3カ年の計画期間の中で具体的施策として掲げた全ての事業に取り組むことができました。特に電算システムでは、市民要望を取り入れた新着図書検索お知らせメール（SDI）サービスの開始やログイン機能の改善等を行い市民が資料や情報を入力するための利便性の向上を図り、児童サービスでは初めて参加する子どものためのえほんの会など、年齢に応じた様々なイベントを実施しました。他にも、特別コレクションの充実など市川に関する資料の収集や、ICタグの地域図書館への導入計画の策定及び予算化を進めました。一方、視聴覚資料の購入等、予算として割り当てられなかったため、目標達成が一部困難なものがありましたが、実施計画の目標は概ね達成できたといえます。

中期計画が示す方向は、本市図書館のサービスの基本であるため、新たな課題に対応した目標も加えながら今後も継続し、充実させていく必要があります。中期計画の6つの柱は、相互に関連する部分も多いため、整理を行い、目指す目標を明確にしていきます。また、中期計画では年度ごとの目標をできる限り数値によるものとしていましたが、本計画においては、数値・取り組み内容・満足度等から、より適切な評価を行い、次の事業展開に繋げてまいります。

(3) 今後の課題と方向性

計画で掲げた施策を確実に進め、市川市立図書館のあるべき姿を実現させるためには、組織や施設といったサービス基盤の整備を進める必要があります。また、限られた資源を有効に活用するためには、業務プロセスの見直しやコスト削減などの効率性の向上も重要です。人的なリソースシフトについては、市川版 ABC 分析等を通じて中央図書館を中心に進めてきたところですが、今後も長期的視点に立って、正規職員・非正規職員等の配置について点検するとともに、業務委託や指定管理者制度についての検証を通じて、各事業（サービス）の最適な担い手について検討していきます。また地域の課題に対する取り組みへの支援については、図書館だけで行うのではなく、地域における産学官民の多様な主体との連携・協力を通じて実現していきます。

施設面では、施設管理についての全庁的な方向性に沿って、老朽化する施設の修繕を計画的に進め、また市内各地域へのバランスのとれた図書館サービスを展開できるよう、地理的な分布や事業効果等も踏まえ、図書館だけでなく関連施設やその空間の有効活用も含め、関係各方面と調整を図り、将来的なサービスポイントの再配置についても検討を進めます。

物流については、市内連絡便の運行ルートや運行頻度を見直し、効率的・効果的な資料の流通体制の実現に努めます。また、関連施設等との連携が進む中、自動車図書館についても利用実態の検証を通じて、巡回地域や巡回頻度だけでなく、利用対象や巡回施設などについても見直していきます。

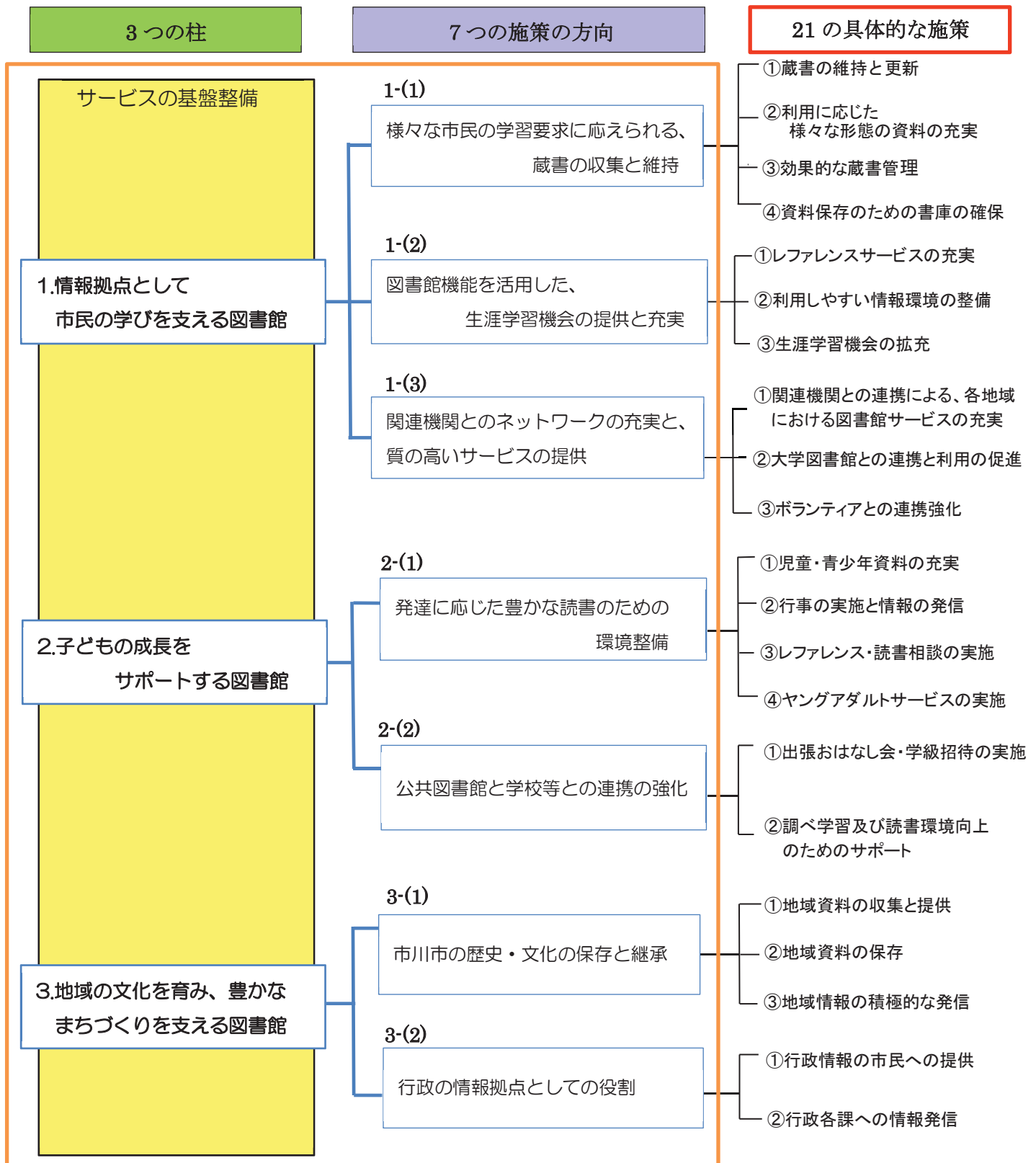
今後の時代の変化を見据え、それに対応できる図書館であり続けるために、全てのサービスを支える基盤としての職員の資質の向上を図り、多様で高度な図書館サービスの実現をめざします。



6. 本計画の構成

本計画は3つの柱の下に、7つの「施策の方向」を置き、それぞれに具体的な施策を位置付けます。これらを確実に実施していくために、3ヶ年ごとに具体的な施策に基づく実施計画を策定します。

市川市立図書館運営基本計画 体系図



第2章 市川市の図書館サービスの目指すもの

公立図書館は、図書館法に基づいて地方公共団体が設置する公の施設であると同時に、教育委員会が管理運営する教育機関でもあり、教育や文化、生活や仕事、精神的自由などに深い関わりを持っています。「知識基盤社会」において知識や情報の重要性が増すなか、地域の知識・情報・文化の拠点としての公立図書館の存在意義は高まっています。本市図書館ではこのような状況を踏まえ、効果的な図書館サービスのための施設や組織の基盤整備を進めるとともに、本市の実情に即した事業展開を行っていきます。

今後の目指すべき方向性を本市図書館の使命と位置付け、3つの柱を設定します。この使命に基づき、図書館の果たすべき役割を明確にしながら多様な事業を展開し、市民の期待に応えられるよう努めてまいります。

1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

現代の図書館には、趣味や教養を深める役割だけでなく、市民のもつ様々な課題の解決のための資料を迅速かつ的確に提供することが求められています。

このため、市川市の図書館は、身近な図書館として市民の興味やニーズに対応するとともに、社会情勢や生活の変化に応じ、必要とされる情報の収集及び提供や調査・研究の支援を行い、市民の学びを支えていきます。

また、すべての市民がより高質なサービスを等しく享受できるよう、ICTを活用したサービスを展開するほか、図書館資源を利用するに当たっての、居住地域や心身の障害等による利用しにくさを解消できるような工夫を行うとともに、職員の能力の向上や関係機関との連携によるサービスの充実を目指します。

(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

① 蔵書の維持と更新

日常生活の疑問や仕事上の疑問等、各種課題解決に対応できるよう資料の充実に努め、利用に応じた適正な蔵書の維持と更新を図ります。

② 利用に応じた様々な形態の資料の充実

市民の趣味、教養等に資するため、図書・雑誌や視聴覚資料の充実を図ります。図書館を利用する上でハンデキャップがある方が、それぞれの状況に応じた資料が利用できるよう、障害者向け資料の収集に努めます。また、電子資料等、新しい形態での資料の収集・提供についての調査と、導入についての検討を進めます。

③ 効果的な蔵書管理

ICタグ等による効果的な蔵書管理や、自動貸出機等の導入による貸出・返却業務等の効率化を進め、職員の人的な能力を、案内・調査相談など、より質の高いサービスへと集中させます。

④資料保存のための書庫の確保

市川市として必要な資料を適正に保存していくため、書庫の増設に努めます。また、ICTの進展等に合わせた資料の収集や保存についても検討していきます。

(2)「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

①レファレンスサービスの充実

市民の調査研究活動を積極的に支援します。的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の一層の充実を図ります。そのため、印刷資料とインターネット等による電子媒体を組み合わせた高度な情報提供といった、図書館のハイブリッド化の進展に対応できるよう継続的に職員研修を行い、司書のレファレンス技量の向上に努め、国立国会図書館・千葉県立図書館・その他専門機関との連携体制を強化しレファレンスの充実を図ります。また、地域館においても市民が専門的な調査支援等のサービスが受けられるよう中央図書館がバックアップします。

②利用しやすい情報環境の整備

電磁的記録も含め多様な情報源を用意し、誰もが資料や情報にたどり着けるような環境の整備を進めます。また、図書館ホームページの機能の向上を図り、ICTによる各種図書館サービスへのアクセスの拡大を目指します。

③生涯学習機会の拡充

大学、企業、NPO、行政等の多様な主体との連携を促進することにより、地域の抱えるそれぞれの課題に対応し、実情に即した生涯学習機会を提供していきます。また、子育てや起業など地域の活性化に繋がるような情報の提供に努めます。

(3)「関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供」

①関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実

公民館等、関連施設との連携や活用等について調整を行い、各サービスポイントにおけるサービス内容の変更・整理を進め、市全域で質の高い図書館サービスが提供できるよう努めます。

②大学図書館との連携と利用の促進

市民が公共図書館のサービスを通じて大学図書館の持つ専門的な資料を利用できるよう、大学図書館と連携するとともに、利用促進のための市民へのPRを行います。

③ボランティアとの連携強化

図書館ボランティアとの連携を強化し、その活動を応援します。また、障害者サービスに関するボランティアとの連携を充実させていきます。

2. 子どもの成長をサポートする図書館

地域社会が子どもの読書環境を整えていくことは、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていく上で大変重要です。そのため図書館では、子どもたちが幼い頃から本に親しみ多種多様な興味を見出せるように、資料を充実させるとともに、レファレンスや読書相談などにきめ細かく対応していきます。また、読み聞かせやブックリストの発行、子ども向けのイベントの開催などを関連機関と連携を図りながら継続的に行い、子どもと本を結びつける活動を積極的に展開していきます。

(1)「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

①児童・青少年資料の充実

子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような、資料の収集・更新に努めます。

②行事の実施と情報の発信

子どもと本を結びつけるために、年齢に応じて読み聞かせやストーリーテリング、ブックトークなどのイベントを開催し、子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。更に、年齢別のブックリストの作成と配布を行い、子どもの読書活動を支援します。また、子どもに関わる様々な部署との連携を深め、子どもの読書活動に関する情報発信に努めます。

③レファレンス・読書相談の実施

子どもたちの興味や関心を本に結びつけ、読書の楽しみを知ることができるよう、読書相談を行います。また、調べ学習に対応し適切な資料や情報にたどり着けるよう、レファレンスサービスを充実させます。子どもを取り巻く大人に対しても、的確な読書相談に努め、読み聞かせ講座などを開催します。

④ヤングアダルトサービスの実施

本離れが著しい中学生・高校生のヤングアダルト世代に向けて、進路や就職、生き方、多文化や国際化社会等への理解を深められるような資料の充実と提供に努めます。また、参加型イベント等の実施により、図書館の利用促進を図ります。

(2)「公共図書館と学校等との連携の強化」

①出張おはなし会・学級招待の実施

学校等へのお出張おはなし会や、図書館への学級招待などを通じて、子どもが図書館や本に親しむきっかけを提供し、図書館利用の促進を行うとともに、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける力の育成をサポートします。

②調べ学習及び読書環境向上のためのサポート

学校図書館支援センター事業を通じて調べ学習をサポートし、学校図書館だけでは対応しきれないレファレンスにも応じていきます。学習指導要領に沿って計画的な学校向け貸出図書を更新を図り、学習活動に役立つ資料の充実をめめます。また、児童生徒のキャリア教育をサポートするため、図書館での職場体験の受入れを継続的に行います。

図書館だけでなく、子育て支援にかかわる部署や施設とも連携及び協力をし、子どもたちの読書活動を充実させるよう努めます。



3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

市川の歴史や文化についての郷土資料は、市川への理解と愛着を深め、地域の魅力を高める大切な市民の財産です。また、市川市の行政資料は、市民と行政が環境、教育、福祉など様々な分野において、市川のまちづくりに協働して取り組み、地域の課題解決へと導くための重要な手がかりとなります。これら地域資料を収集し、体系的に整理し保存することは、図書館が責任を持って行うべき重要な任務です。

本市図書館は、市民誰もが地域の情報にアクセスできるように環境を整え、行政の情報拠点としての役割を果たします。また、市川の魅力を発信し、豊かなまちづくりに貢献できるよう努めていきます。

(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

① 地域資料の収集と提供

地域社会の歴史、文化、行政などに関する資料、並びに地域または地域に関わりが深い個人や団体が作成、発行した資料の積極的な収集を進めます。また、刊行物として発行されないインターネット上の地域情報の取得に努めます。利便性の向上を図るため、資料や情報を体系的に整理し、提供していきます。

② 地域資料の保存

地域の歴史や文化、行政の記録を後世に継承していくために、地域の資料や情報を蓄積し、保存に努めます。また、貴重な資料の劣化防止のための電子化を進めます。

③ 地域情報の積極的な発信

市民が地域について学ぶ機会を拡げるため、地域資料の電子化を図り、広く利用できる環境を整備し、ホームページ等を活用した地域情報の発信を行っていきます。

(2) 「行政の情報拠点としての役割」

① 行政情報の市民への提供

行政の情報窓口として、行政各部署と連携し、市民生活に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。また、行政への市民参加を促し、市川のまちづくりにおいて、市民と行政が協働して地域の課題解決に取り組めるよう支援します。

② 行政各課への情報発信

市の行政各部署の政策決定、行政事務に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。関係各課の課題解決のためのレファレンス機能を強化し、積極的に情報を発信していきます。

第3章 実施計画編（平成27年度～平成29年度）

第2章で掲げた3つの柱の下、7つの「施策の方向」と21の「具体的な施策」に基づき、平成27年度～平成29年度の実施事業を定めます。また、事業の計画、評価指標設定を通じた計画的事業の展開を点検・評価し運営や事業の改善へとつなげるPDCA（PLAN（計画）－DO（実施）－CHECK（評価）－ACT（調整・改善））のマネジメント・サイクルに沿った運営を行なうため、各事業の実施状況、指標の達成度及び満足度等から、総合的に毎年の評価を行い公表していきます。

一つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

施策の方向 1-(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

◇具体的な施策① 「蔵書の維持と更新」

実施事業 1 新規資料の受入れと劣化資料の買い替え

| 数値目標等 | 継続的な資料の受入(購入と寄贈の合計冊数) | | |
|-------|-----------------------|---------|---------|
| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
| | 50,000冊 | 50,000冊 | 50,000冊 |

◇具体的な施策② 「利用に応じた様々な形態の資料の充実」

実施事業 1 利用しやすい電子資料等の収集についての調査及び導入の検討

実施事業 2 障害者向け資料の充実

| 数値目標等 | それぞれの障害に配慮した資料の充実(受入れ点数) | | |
|-------|--------------------------|--------|--------|
| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
| | 200点 | 200点 | 200点 |

◇具体的な施策③ 「効果的な蔵書管理」

実施事業 1 行徳図書館の図書へのICタグの貼付と、全館的なICタグによる蔵書管理についての検討

◇具体的な施策④ 「資料保存のための書庫の確保」

実施事業 1 中央図書館の書庫への可動式集密書架の計画的な設置

施策の方向 1-(2) 「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

◇具体的な施策①「レファレンスサービスの充実」

実施事業 1 レファレンスツール及び事例集の作成

| | | | |
|-------|------------------------------------|----------|----------|
| 数値目標等 | レファレンス事例集及びレファレンスツール(パスファインダー等)の発行 | | |
| | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
| | 発行 | 継続発行、発展 | 継続発行、発展 |

実施事業 2 市内外の図書館等との連携の強化

実施事業 3 レファレンスツールとしてのデータベースの拡充等、市民の学習要求や調査研究に応える環境の整備

◇具体的な施策②「利用しやすい情報環境の整備」

実施事業 1 利便性の向上のための、ICT 関連機器の更新及び導入計画の策定

実施事業 2 図書館ホームページのお知らせ機能やデータベース等の充実

◇具体的な施策③「生涯学習機会の拡充」

実施事業 1 図書館サービスの PR と、利用の促進

実施事業 2 イベントの開催や、地域イベントへの参加協力

施策の方向 1-(3) 「関連機関とのネットワークの充実と、 質の高いサービスの提供」

◇具体的な施策①「関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実」

実施事業 1 関連施設との連携による図書館サービスの拡充と利用の拡大

| | | | |
|-------|------------------|----------|----------|
| 数値目標等 | 図書館利用登録者の拡大(登録率) | | |
| | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
| | 前年度比増 | 前年度比増 | 前年度比増 |

◇具体的な施策②「大学図書館との連携と利用の促進」

実施事業 1 市民の大学図書館利用のための紹介状の発行

実施事業 2 市内大学図書館と市立図書館の各種行事等の相互 PR と利用の促進

実施事業 3 大学生の図書館実習、インターンシップ等の受入れ

◇具体的な施策③「ボランティアとの連携強化」

実施事業 1 図書館友の会と連携した行事等の実施とボランティア活動の支援

実施事業 2 障害者サービス関連のボランティアと連携した、障害者向け資料の作製と収集

二つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

施策の方向 2-(1) 「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

◇具体的な施策①「児童・青少年資料の充実」

実施事業 1 子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような資料の収集と更新

| 数値目標等 | 受入れ冊数（購入と寄贈の合計冊数） | | |
|-------|-------------------|----------|----------|
| | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
| | 9,000 冊 | 9,000 冊 | 9,000 冊 |

◇具体的な施策②「行事の実施と情報の発信」

実施事業 1 子どもの読書活動の推進のための行事の実施と情報の発信

| 数値目標等 | ブックリスト、読み聞かせの会、テーマ展示等子どもの読書活動推進のための様々な取り組み | | |
|-------|--|----------|----------|
| | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
| | 各種行事の実施 | 継続実施及び拡大 | 継続実施及び拡大 |

◇具体的な施策③ 「レファレンス・読書相談の実施」

実施事業 1 調べ物に役立つ資料の充実や探し方についての案内の実施

実施事業 2 大人に対しての子どもの本についての読書相談等の実施

◇具体的な施策④ 「ヤングアダルトサービスの実施」

実施事業 1 中学・高校生のもつ課題解決(学習、生活、進路等)を支援するための資料の提供

実施事業 2 図書館と中学・高校生を結びつける行事の実施や刊行物の発行

施策の方向 2-(2) 「公共図書館と学校等との連携の強化」

◇具体的な施策① 「出張おはなし会・学級招待の実施」

実施事業 1 「出張おはなし会」「学級招待」の対象学年の拡大とプログラムの充実

◇具体的な施策② 「調べ学習及び読書環境向上のためのサポート」

実施事業 1 教育センターが所管する「学校図書館支援センター事業」への参加と協力

実施事業 2 学校図書館向け貸出資料の更新

実施事業 3 こども館等と連携した児童サービスの拡大

施策の方向 3-(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

◇具体的な施策① 「地域資料の収集と提供」

実施事業 1 地域行政資料の収集と整理

| 数値目標等 | 地域行政資料の蔵書冊数 | | |
|-------|-------------|----------|----------|
| | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
| | 52,000 冊 | 53,000 冊 | 54,000 冊 |

◇具体的な施策② 「地域資料の保存」

実施事業 1 著作権保護期間満了の資料の電子化

◇具体的な施策③ 「地域情報の積極的な発信」

実施事業 1 図書館ホームページの地域情報に関するコンテンツの追加及び更新

施策の方向 3-(2) 「行政の情報拠点としての役割」

◇具体的な施策① 「行政情報の市民への提供」

実施事業 1 行政各部署や関連団体と連携した行事や展示等の実施

実施事業 2 入手しにくい市の刊行物等の販売

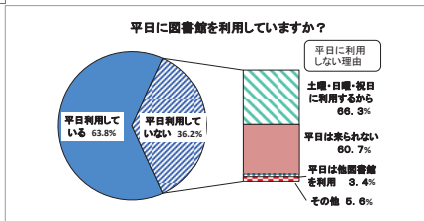
◇具体的な施策② 「行政各課への情報発信」

実施事業 1 図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報の市の行政各課への発信

問6-1

問6-1では、平日の行徳図書館への来館状況と、平日に利用していない人が「現在の開館時間以外で利用したい時間帯があるか」について尋ねた。
 普段平日に行徳図書館を利用している人は回答者の63.8%で、最もよく利用する時間帯は11時、続いて10時、12時の順となった。
 平日に利用しないと回答した人は36.2%あり、このうち約66.3%の人が利用しない理由を「土・日・祝日に利用するから」としている。更に、「現在の開館時間以外で平日利用したい時間帯があるか」を尋ねたところ、69.6%の方が「ない」と回答した。平日に利用していない人のうち、「平日に利用したい時間帯がある」と回答した人は21名で、曜日別での希望は水曜と金曜に分かれ、利用したい時間は、20時と21時が数多くとなった。

図表A



平日に図書館を利用していますか？

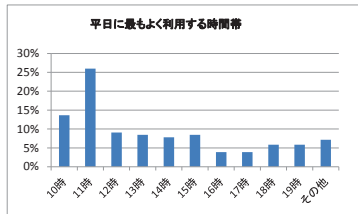
| 平日利用している | 157 | 63.8% |
|-----------|-----|-------|
| 平日利用していない | 89 | 36.2% |
| 計 | 246 | 100% |

平日に利用しない理由は？

| 土・日・祝日に利用するから | 59 | 66.3% |
|----------------|----|-------|
| 平日は来られないから | 54 | 60.7% |
| 平日は他図書館を利用するから | 3 | 3.4% |
| その他 | 5 | 5.6% |

回答者数 121人 複数回答可

図表B



| 平日に最もよく利用する時間帯 | 人数 | 割合 |
|----------------|-----|-------|
| 10時 | 21 | 13.6% |
| 11時 | 40 | 26.0% |
| 12時 | 14 | 9.1% |
| 13時 | 13 | 8.4% |
| 14時 | 12 | 7.8% |
| 15時 | 13 | 8.4% |
| 16時 | 6 | 3.9% |
| 17時 | 6 | 3.9% |
| 18時 | 9 | 5.8% |
| 19時 | 9 | 5.8% |
| その他 | 11 | 7.1% |
| 合計 | 154 | 100% |

その他内訳：午前中5、昼前後2、午後4

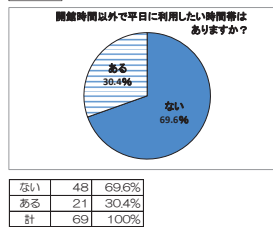
問7. 自由記入

調査票269 記入者119 未記入151 (記入率44.2%) ※複数記入あり
 集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

| 分類 | 意見数 | 主な内容 |
|--------------|-----|--|
| 1 資料に関する記入 | 43 | 蔵書数を増やしてほしいという要望と、新刊を早く購入してほしいという希望が多い。具体的なジャンルとしては、小説、資格関係の充実、観光ガイド、コンピュータ関連書の更新の希望が見られた。 |
| 2 AV資料に関する記入 | 12 | CD、DVDの資料の充実を望む声が多い。 |
| 3 施設に関する記入 | 6 | 空調、換気が気になるという声があり、また駐車券の処理を3階でも行ってほしいとの希望がある。 |
| 4 座席に関する記入 | 8 | 4階閲覧室を使いやすくしてほしい、パソコンルームの空調調節やWi-Fiのつながりやすさの改善を求める声がある。 |
| 5 ITに関する記入 | 9 | 予約システムがいいという意見のほか、Webサービスの更なる充実や、予約の自動音声連絡がくどいという意見があった。 |
| 6 マナーに関する記入 | 4 | 子どものマナー、本の書き込みに対する意見。 |
| 7 職員に関する記入 | 11 | 職員の対応がよいと評価のある一方、職員によって対応に差があるとの指摘も見られた。 |
| 8 運営に関する記入 | 32 | 開館時間を早めて欲しい(平日利用者)。土・日曜の開館時間の延長の希望。予約受付件数の拡大。 |
| 9 感想 | 20 | 図書館に来るのが楽しみ、落ち着くなどの良い印象の感想が多い。 |
| 10 その他の記入 | 2 | 特になしとの記入 |

図表C

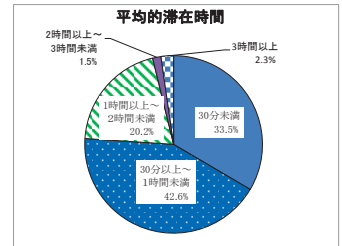


| 曜日別 | 曜日別 | | 時間別 | | (人) |
|-----|-------|----|-----|-----|-------------|
| | 月 | 火 | 20時 | 21時 | |
| 曜日 | 水 | 4 | 2 | 6 | 月曜利用希望者の回答 |
| | 木 | 0 | 2 | 5 | |
| | 金 | 4 | 0 | 1 | |
| | 土 | 1 | 0 | 1 | |
| その他 | 全ての曜日 | 3 | 1 | 1 | 無回答・無効回答を除く |
| | 指定なし | 2 | 0 | 0 | |
| | 計 | 15 | 7 | 13 | |

現在の開館時間以外で平日に利用したい時間帯 (内訳)

問6-2 行徳図書館での滞在時間

行徳図書館での滞在時間について尋ねた。
 30分以上～1時間未満の滞在者が最も多く42.6%、続いて30分未満の滞在者が33.5%と、1時間未満の短時間の利用者が多いが、1時間以上～2時間未満が20.2%、2時間以上の長時間利用者も3.8%あり、中央図書館ほどではないが、信篤・南行徳・平田の規模の小さい館よりも、時間をかけて行徳図書館を利用する人が多いことが分かる。



| 滞在時間 | 人数 | 割合 |
|-------------|-----|-------|
| 30分未満 | 88 | 33.5% |
| 30分以上～1時間未満 | 112 | 42.6% |
| 1時間以上～2時間未満 | 53 | 20.2% |
| 2時間以上～3時間未満 | 4 | 1.5% |
| 3時間以上 | 6 | 2.3% |
| 計 | 263 | 100% |

信篤図書館 アンケート結果

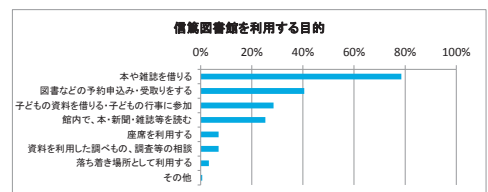
問1. 年齢・住まい・職業について

今回のアンケートでは、40代の方の利用が33.8%と最も多く、他の各年代の倍近くの数値となった。居住地別では、市内在住者が9割以上を占めており、船橋市の利用者が5.6%であった。職業別では、主婦の方が半数近くを占めた。



問2. 信篤図書館の利用目的について

問2では信篤図書館の利用目的について尋ねた(複数回答可)。
 最も多かったのは、「本や雑誌を借りる」で78.5%となり、次いで「図書などの予約申込み・受取りをする」が40.5%の回答だった。「館内で、本・新聞・雑誌を読む」「座席を利用する」を選択した人は他館に比べて少なく、駅前という立地もあり、立ち寄り型の図書館として利用している人が多いのではないかと推測される。

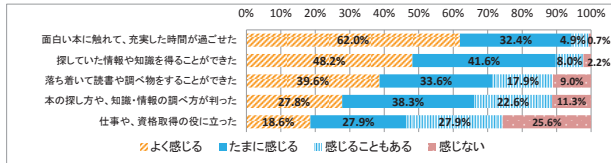


| 目的 | 人数 | 割合 |
|------------------------------------|-----|-------|
| 本や雑誌を借りる | 124 | 78.5% |
| 図書などの予約申込み・受取りをする | 64 | 40.5% |
| 子どもの資料を借りる・子どもの行事(えほんの会・福袋など)に参加する | 45 | 28.5% |
| 館内で、本・新聞・雑誌等を読む | 40 | 25.3% |
| 資料を利用した調べものや、職員へ資料調査等・相談をする | 11 | 7.0% |
| 座席を利用する | 11 | 7.0% |
| 特に目的はないが、落ち着き場所として利用する | 5 | 3.2% |
| その他 | 1 | 0.6% |

回答者数 158人 複数回答可

問3. 図書館を利用した成果

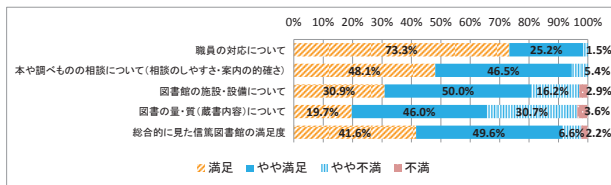
図書館を利用して「面白い本に触れて、充実した時間を過ごせた」と感じた人は99.3%、続いて「探していた情報や知識を得ることができた」が97.8%に及び、この2つについては、ほとんどの人が利用した成果を感じている。今後も、全館の資料を取り寄せ等により活用し、地域の方に役立つ図書館と感じてもらえるよう努めたい。



| | よく感じる | たまに感じる | 感じることもある | 感じない | 計 |
|----------------------|-------|--------|----------|------|-----|
| 面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた | 88 | 46 | 7 | 1 | 142 |
| 探していた情報や知識を得ることができた | 66 | 57 | 11 | 3 | 137 |
| 落ち着いて読書や調べ物をするのができた | 53 | 45 | 24 | 12 | 134 |
| 本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った | 37 | 51 | 30 | 15 | 133 |
| 仕事や、資格取得の役に立った | 24 | 36 | 36 | 33 | 129 |

問4・5 信篤図書館の満足度

問4と問5では信篤図書館のサービスについての満足度を尋ねた。「満足」と「やや満足」を合わせた満足度は、「職員の対応」についてが98.5%と最も高く、次いで「本や調べものの相談」が94.6%と、非常に高い数値が示された。それに比べると、「図書館の施設・設備」「図書の内容・質」については低くなっているが、総合的な満足度は91.2%あり、一定の満足度は得られている。今後も引き続きこの満足度を維持できるよう、サービスの充実に努めていく。



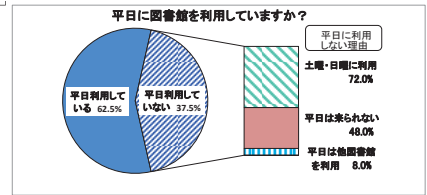
| | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | 計 |
|-----------------------------------|----|------|------|----|-----|
| 職員の対応について | 99 | 34 | 2 | 0 | 135 |
| 本や調べものの相談について(相談のしやすさ・案内が的確であったか) | 62 | 60 | 7 | 0 | 129 |
| 図書館の施設・設備について | 42 | 68 | 22 | 4 | 136 |
| 図書の内容・質(蔵書内容)について | 27 | 63 | 42 | 5 | 137 |
| 総合的に見た信篤図書館の満足度 | 57 | 68 | 9 | 3 | 137 |

問6-1 信篤図書館の利用について

問6-1では、平日の信篤図書館への来館状況と、平日利用していない人が現在の開館時間以外で利用したい時間帯があるかについて尋ねた。

普段平日に信篤図書館を利用している人は、回答者の62.5%で、最もよく利用する時間帯は10時、続いて16時、15時の順となった。平日に利用しないと回答した人は37.5%で、利用しない理由については「土・日曜日に利用するから」と回答した人が7割以上となった。「平日には来られないから」と回答した人も48%あったが、「現在の開館時間以外で平日に利用したい時間帯があるか」の問いには、71.1%の方が「ない」と回答している。平日に利用していない人で、「平日に利用したい時間帯がある」と回答した人は11名で、曜日別では水曜日4名、時間帯別では18時・19時に各5名の希望があった。

図表A

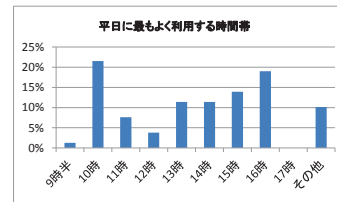


| 平日に図書館を利用していますか? | 人数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| 平日利用している | 85 | 62.5% |
| 平日利用していない | 51 | 37.5% |
| 計 | 136 | 100% |

| 平日に利用しない理由は? | 人数 | 割合 |
|-----------------|----|-------|
| 土・日曜日に利用するから | 36 | 72.0% |
| 平日は来られないから | 24 | 48.0% |
| 平日は地蔵図書館を利用するから | 4 | 8.0% |

回答者数 50人 複数回答可

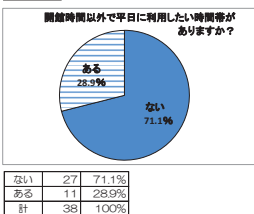
図表B



| 平日に最もよく利用する時間帯 | 人数 | 割合 |
|----------------|----|-------|
| 9時半 | 1 | 1.3% |
| 10時 | 17 | 21.5% |
| 11時 | 6 | 7.6% |
| 12時 | 3 | 3.8% |
| 13時 | 9 | 11.4% |
| 14時 | 9 | 11.4% |
| 15時 | 11 | 13.9% |
| 16時 | 15 | 19.0% |
| 17時 | 0 | 0.0% |
| その他 | 8 | 10.1% |
| 合計 | 79 | 100% |

その他内訳：午前中、昼前後、1日中1決まっていない

図表C



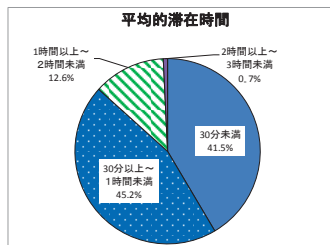
| 曜日 | 曜日別 | | 時間帯 | |
|----|-----|---|-----|-----|
| | 月 | 水 | 18時 | 19時 |
| 平日 | 1 | 4 | 5 | 5 |
| 計 | 1 | 1 | 1 | 11 |

無回答・無効回答を除く

現在の開館時間以外で平日に利用したい時間帯 (内訳)

問6-2 信篤図書館での滞在時間

信篤図書館での滞在時間を尋ねた。30分以上～1時間未満の滞在が最も多く45.2%、次いで30分未満が41.5%となっている。平日・南行徳図書館よりも、1時間以上～2時間未満の滞在が若干多いが、2時間以上の長時間利用という回答はほとんどなかった。問2の来館の目的で「本や雑誌を借りる」や「図書などの予約申込み・受取りをする」と回答した人が多かったことから短時間の利用が中心となっていることが分かる。



| 滞在時間 | 人数 | 割合 |
|-------------|-----|-------|
| 30分未満 | 56 | 41.5% |
| 30分以上～1時間未満 | 61 | 45.2% |
| 1時間以上～2時間未満 | 1 | 12.6% |
| 2時間以上～3時間未満 | 0 | 0.0% |
| 3時間以上 | 0 | 0.0% |
| 計 | 135 | 100% |

問7. 自由記入

調査票144 記入者50 未記入94 (記入率34.7%) ※複数記入あり
集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

| 分類 | 意見数 | 主な内容 |
|------------|-----|---|
| 1 資料に関する記入 | 29 | 蔵書が少ない、古いという意見が多いが、あらゆるジャンルで資料の充実についての要望があった。中央図書館まで行かなくても、本の福袋が借りられて嬉しい、特集コーナーが参考になるとの声。 |
| 3 施設に関する記入 | 8 | トイレや室内をきれいにしてほしいという意見。駅から近くて便利、新しくなれば嬉しいとの意見もあった。 |
| 4 座席に関する記入 | 2 | 館内閲覧のための座席やスペースを増やしてほしい。 |
| 5 ITに関する記入 | 1 | ネットで予約できるのでたいへん利用しやすい。 |
| 7 職員に関する記入 | 5 | 本の紹介や子どもへの声かけ、親切な対応に満足という意見の一方、スタッフによるとの意見もあった。 |
| 8 運営に関する記入 | 5 | 借りた本の履歴を残す方法を考えてほしい。土・日曜は18:00まで開館してほしい。船橋市民からの貸出冊数拡大の希望あり。 |
| 9 感想 | 6 | 身近で使いやすい、よい雰囲気など。 |
| 10 その他の記入 | 3 | 特にないとの記入。 |

南行徳図書館 アンケート結果

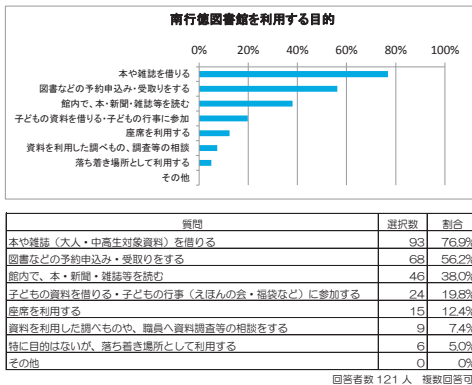
問1. 年齢・住まい・職業について

60代、40代の順で利用が多く、次いで30代、50代と70代以上がほぼ同程度の割合となった。居住地別ではほぼ市内在住者である。職業としては、主婦が最も多く、会社員・公務員と続く。



問2. 南行徳図書館の利用目的について

問2では南行徳図書館の利用目的について尋ねた。(複数回答可) 各種サービスのなかで最も利用が多かったのは、「本や雑誌を借りる」で76.9%となり、次いで、「図書などの予約申込み・受け取りをする」が56.2%と半数以上となった。他館に比べ座席数が少ない図書館だが、「館内で、本・新聞・雑誌等を読む」のが目的と回答した人も38%あった。



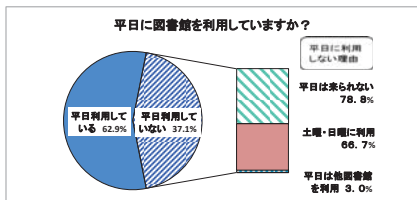
問6-1 南行徳図書館の利用について

問6-1では、平日の南行徳図書館への来館状況と、平日に利用していない人が現在の開館時間以外で利用したい時間帯があるかについて尋ねた。

普段平日に南行徳図書館を利用している人は、回答者の62.9%で、最もよく利用する時間帯は10時、続いて11時と15時の順となった。

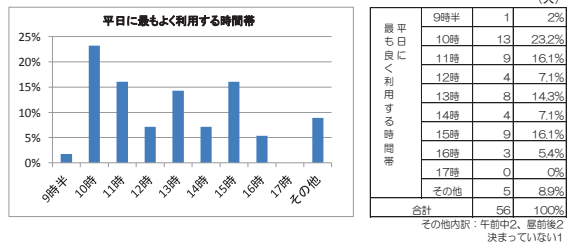
平日に利用していないと回答した人は37.1%あり、このうち8割近くの人が利用しない理由を「平日は来られないから」としているが、「現在の開館時間以外で平日利用したい時間帯があるか」の問いには、80.6%の人が「ない」と回答し、「ある」と回答した人は6名にとどまった。平日に利用していない人については、平日の開館時間拡大の希望はそれほど多くなく、土・日曜日での図書館利用を中心に考えているのではないかと推測される。

図表A



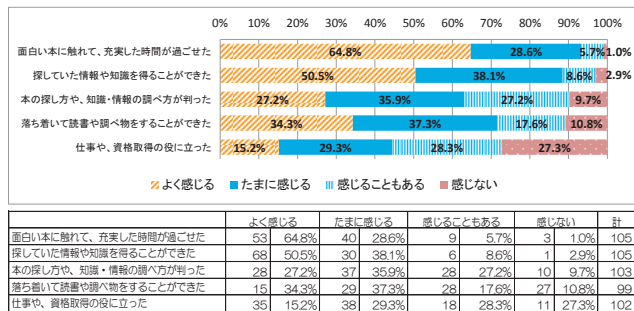
| 平日に利用している | 56 | 62.9% |
|-----------------|-----|-------|
| 平日に利用していない | 33 | 37.1% |
| 計 | 89 | 100% |
| 平日は来られないから | 26 | 78.8% |
| 土曜・日曜に利用するから | 22 | 66.7% |
| 平日は他の図書館を利用するから | 1 | 3.0% |
| 回答者数 | 33人 | 複数回答可 |

図表B



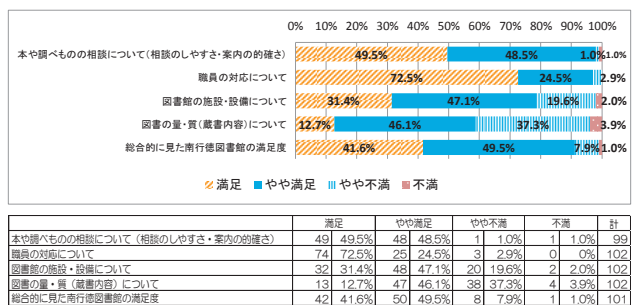
問3. 図書館を利用した成果

昨年同様、ほとんどの人が「面白い本に触れて、充実した時間を過ごせた」「探していた情報や知識を得ることができた」と感じたことがあると答えている。今年度初めて「本の探し方や、知識・情報の調べ方分かった」と回答した人が、「落ち着いて読書や調べものをする事ができた」という人を出た。今後も地域の方に、資料の案内や職員の丁寧な対応により、身近な図書館として活用してもらえるよう努めたい。



問4・5 南行徳図書館の満足度

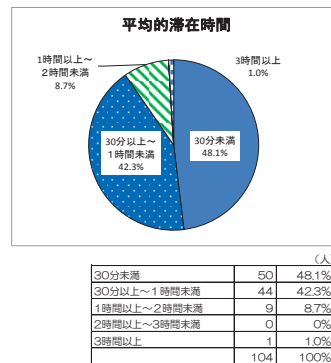
問4と問5では、南行徳図書館のサービスについての満足度を尋ねた。「本や調べものの相談」では98%、「職員の対応」についても97.1%と非常に高い満足度が示された。今後も丁寧な対応を心掛けたい。これらに比べると、「図書館の施設・設備」「図書の種類・質」についての満足度が低くなっている。蔵書については、寄贈本なども積極的に活用し充実を図りたい。総合的な満足度は91.1%と昨年より2ポイント上昇した。引き続きこの満足度を維持できるように、サービスの向上に努めたい。



問6-2 南行徳図書館での滞在時間

南行徳図書館での滞在時間を尋ねた。

30分未満の短時間で利用する人が最も多く48.1%、30分以上1時間未満の利用者が42.3%と、この2つの時間帯で9割以上を占める。問2の来館の目的では、「本や雑誌を借りる」や「予約申込み・受け取りをする」と回答した人が多くっており、図書館の規模が小さいため、本を選んで借りるにしても、滞在時間は長くないものと考えられる。中央図書館や、行徳図書館などより短い滞在時間となっており、平田図書館と似た傾向である。



問7. 自由記入

調査票 108 記入者 38 未記入 70 (記入率 35.2%) ※複数記入あり

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

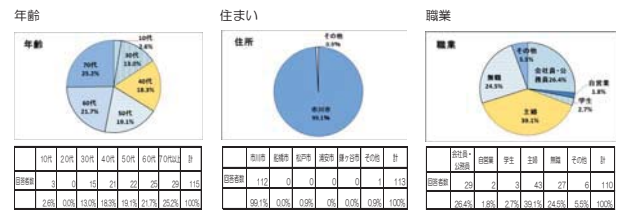
- (1) 資料に関する記入 (2) A V資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) I Tに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

| 分類 | 意見数 | 主な内容 |
|---------------|-----|--|
| 1 資料に関する記入 | 10 | 資料(雑誌も含む)の量、種類について増加を望む要望が多い。新しい本への更新の希望もある。リクエストの対応は良いという声。 |
| 2 A V資料に関する記入 | 0 | |
| 3 施設に関する記入 | 5 | コピー機設置の希望。建物小さく、古く、閲覧席等が少ないとの意見があった。 |
| 4 座席に関する記入 | 4 | 閲覧スペースを広くし、くつろげる場所が欲しいとの要望がある。 |
| 5 I Tに関する記入 | 0 | |
| 6 マナーに関する記入 | 0 | |
| 7 職員に関する記入 | 8 | 職員の対応がよくてありがたいという意見が多い。 |
| 8 運営に関する記入 | 6 | 平日の利用者から月曜も開館して欲しいという希望がある。もう少し遅い時間帯で予約本が受取れるとよとの意見がある。 |
| 9 感想 | 8 | 沢山利用している、これからも利用させてほしいなどの積極的な感想が多い。 |
| 10 その他の記入 | 2 | 特になしという記入。 |

平田図書館 アンケート結果

問1. 年齢・住まい・職業について

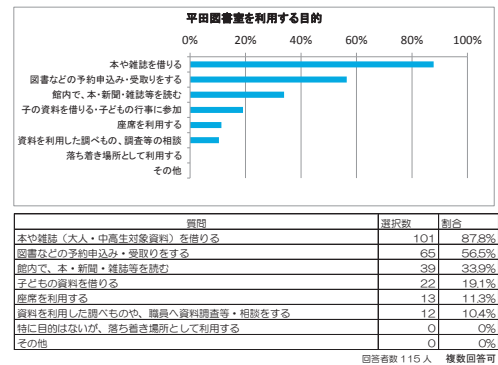
回答者の属性については、数年同じような傾向である。70代以上、60代の方の利用が多く、この2つの世代で半数近くを占めた。居住地別では市内在住者がほとんどである。



問2. 平田図書館の利用目的について

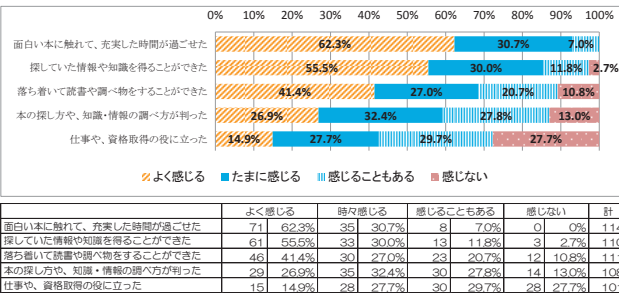
問2では平田図書館の利用目的について尋ねた。(複数回答可)

最も多かったのは「本や雑誌を借りる」で90%近くとなり、「図書などの予約申込み・受取りをする」が56.5%と半数以上となった。次いで「館内で新聞・雑誌等を読む」が33.9%となっている。



問3. 図書館を利用した成果

全ての回答者が、「面白い本に触れて、充実した時間を過ごせた」と感じたと答えた。また、97.3%の人が、「探していた情報や知識を得ることができた」と回答している。今後も図書館を利用して充実した時間を過ごせたと感じてもらえるよう、サービスの向上に努めたい。

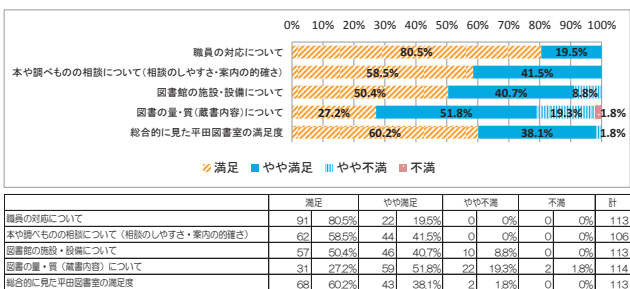


問4・5 平田図書館の満足度

問4と問5では平田図書館のサービスについての満足度を尋ねた。

「満足」と「やや満足」を合わせた満足度は、「職員の対応」と「本や調べものの相談」が非常に高く100%という結果になった。他の項目に比べ「図書の内容・質」「図書施設の施設・設備」については若干満足度が低くなっているが、総合的な満足度は98.2%と非常に高かった。

図書館の規模は小さくても、資料の案内や取り寄せ、職員の丁寧な対応により、気軽に相談できる地域の図書館としてサービスの充実にも努めていく。



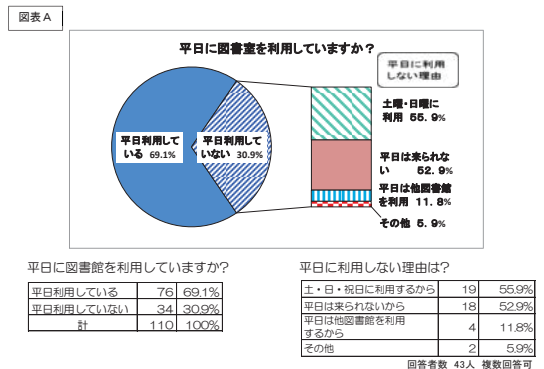
問6-1 平田図書館の利用について

問6-1では、平日の平田図書館への来館状況と、平日利用していない人が現在の開館時間以外で利用したい時間帯があるかについて尋ねた。

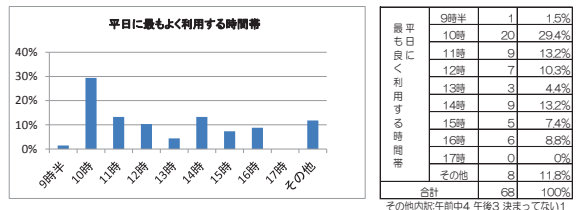
普段平日に平田図書館を利用している人は、回答者の69.1%で、最もよく利用する時間帯は10時、続いて11時と14時となった。

平日に利用しないと回答した人は30.9%あり、このうち約56%の人が利用しない理由を「土・日曜に利用するから」としている。更に、「現在の開館時間以外で平日に利用したい時間帯があるか」を尋ねたところ、平日に利用していない人のうち、75.9%が「ない」と回答した。また、土・日曜日は平田図書館を利用し、平日は他の図書館を利用する人も見られた。

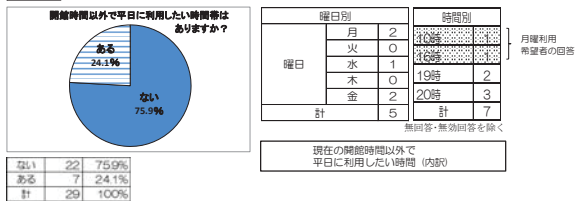
平日に利用しない人のうち「平日に利用したい時間帯がある」と回答した人は7名で、月・水・金曜日に各1〜2名ずつの希望があった。利用したい時間帯としては19時、20時という回答が計5名あった。



問6-2 平日に最もよく利用する時間帯

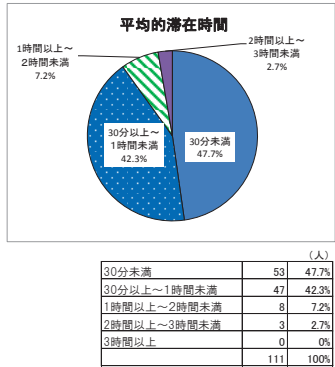


図表 C



問 6-2 平田図書室での滞在時間

平田図書室での滞在時間を尋ねた。30分未満の短時間で利用する人が最も多く47.7%、30分以上～1時間未満の利用者が42.3%と、1時間未満の短時間の利用が9割となった。問2の来館の目的で「本や雑誌をかりる」や「予約申込み・受取りをする」と回答した人が多い結果となっており、図書館の規模が小さいため、本を選んで借りるにしても、滞在時間は長くないものと考えられる。中央図書館や、行徳図書館より短い滞在時間となっており、南行徳図書館と似た傾向になっている。



問 7. 自由記入

調査票 115 記入者 49 未記入 66 (記入率 42.6%) ※複数記入あり
集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。
(1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
(4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
(7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

| 分類 | 意見数 | 主な内容 |
|-------------|-----|--|
| 1 資料に関する記入 | 11 | 新しい図書の希望、品数の充実を望む意見があった。予約本やリクエストの受取りについて、とても良いという声があった。 |
| 3 施設に関する記入 | 8 | 広すぎず狭すぎず丁度いい、使いやすいなどの声もあったが、老朽化についての意見があった。またコピー機や本の除菌器が欲しいという意見がある。 |
| 4 座席に関する記入 | 1 | 座席というより机がもう少し多いとよいという意見があった。 |
| 5 ITに関する記入 | 1 | ネット予約の充実についての意見。 |
| 6 マナーに関する記入 | 0 | |
| 7 職員に関する記入 | 8 | 職員の対応が良い、本についてよく教えてくれて助かるなどの意見があり。 |
| 8 運営に関する記入 | 6 | 特定の曜日でいいので遅くまで開館して欲しい。リサイクルブック市の事前情報がわかるとよい。 |
| 9 感想 | 17 | 近くにあって使いやすい、便利に利用しているとの感想が多い。これからも地域の図書館として充実して欲しいなど。 |
| 10 その他の記入 | 5 | 特にないという意見が多かった。 |

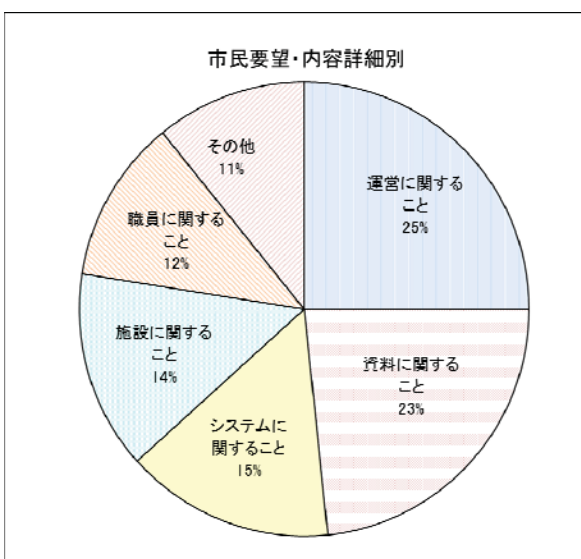
資料（6）

市民要望（平成 27 年度）

| 市民要望・手段別 | | 件数 |
|------------|---------------|-----|
| 文書 | ブラウザ（Web） | 68 |
| | 投稿箱 | 20 |
| | 利用者の声ほか（館内投稿） | 13 |
| 窓口 | | 14 |
| 電話（Faxを含む） | | 5 |
| 合計 | | 120 |

| 市民要望・内容分類別 | | 件数 |
|------------|---------------------|-----|
| 「質問」 | …利用案内、施設案内等について 問合せ | 11 |
| 「意見」 | …対応の違い・悪さ、間違い等について | 56 |
| 「苦情」 | | 11 |
| 「要望」 | …現状していないことに対して | 25 |
| 「その他」 | …情報提供、相談、宣伝、許諾など | 17 |
| 合計 | | 120 |

| 市民要望・内容詳細別 | | 件数 |
|------------------------|--|-----|
| 運営に関すること | | 30 |
| 資料に関すること（寄贈・レファレンスを含む） | | 28 |
| システムに関すること（ホームページ含む） | | 18 |
| 施設に関すること（備品を含む） | | 17 |
| 職員に関すること（接遇・手続きミスを含む） | | 14 |
| その他 | | 13 |
| 合計 | | 120 |



運営に関すること

- 公民館図書室の利便性の向上について
- 図書館の開館日・開館時間の設定・拡大について
- 予約件数の上限設定について
- 予約資料の提供迅速化と市内物流便のあり方について

資料に関すること

- 資料の紛失・汚破損時の手続き等について
- 視聴覚資料の貸出点数設定について
- 特定図書の図書館での扱いの是非について
- オンラインデータベースの整備促進について
- 新着図書コーナーの利用における周知について
- 定期刊行物の分野別バランスや、種数の拡大の工夫等について
- 定期購読新聞の地方紙への拡大について

システムに関すること

- 図書館ホームページのWEB サービスメニューの利便性向上について
- 図書館ホームページの操作性の向上について
- 貸出履歴記録機能（読書通帳機等）について
- 貸出履歴参照機能について

施設に関すること

- トイレ設備の充実と環境整備について
- 館内照明の照度と節電のあり方について
- 飲食コーナーの混雑度について
- 閲覧席の増設について

市 川 市 の 図 書 館

2 0 1 6

平成28年（2016）12月発行 第1版 　　　　¥200

編集・発行 市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター内

T E L 047 (320) 3333 (機械音声応答)

047 (320) 3346 (直通)

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/index.html>
